

# 真珠道跡

—首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(III)—



2008年（平成20）3月

沖縄県立埋蔵文化財センター

# 真珠道跡

—首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(III)—



2008年（平成20）3月

沖縄県立埋蔵文化財センター

# 真珠道跡

—首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(III)—

2008年（平成20）3月

沖縄県立埋蔵文化財センター



## 序

本報告書は、沖縄県が昭和63年度に策定した『首里城公園基本設計』に基づく、首里城公園県営区域内の復元整備に伴う遺構確認を目的とした発掘調査で、平成18年度に沖縄県立埋蔵文化財センターが実施した真珠道地区の発掘調査成果をまとめたものです。

真珠道地区的発掘調査は、平成15年度から継続的に実施し、平成17年度に『真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書（I）－』、平成18年度には『真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書（II）－』として刊行しました。

真珠道は、1522年（尚真王46年）に守礼門の南東側隣接地を起点に、金城坂（金城町石畳道）、讃名坂、真玉橋、石火矢橋、豊見城城下の北東側を廻り、小禄の丘陵中腹を経て那覇港南岸垣花の屋良座森グスクまでの約10kmに至る琉球王国の主要な軍用道路でもありました。真珠道の起点に建てられていた「眞珠湊碑文」は、アジア・太平洋戦争末期の沖縄戦で砲撃を受けて破壊され、その残片は沖縄県立博物館・美術館に保管されています。

平成18年度の報告では、「眞珠湊碑文」の台座跡の脇石積みと台座跡の床面石敷きの上部構造などについて報告しました。

今回の報告は、平成18年度の発掘調査で「眞珠湊碑文」の台座跡の下部構造を把握する目的で、新たに設定した試掘トレンチから出土した中国産陶磁器、本土産陶磁器、金属製品などを網羅し、「眞珠湊碑文」の台座跡と関連する台座の背面より確認された琉球石灰岩への加工痕及び同台座跡につながるであろう綾門大道南側石積みについても記述してあります。

本報告書が琉球王国の歴史と文化を理解する資料として広く活用されるとともに、文化財愛護思想の普及・啓蒙に役立てていただければ幸いです。

2008年（平成20）3月

沖縄県立埋蔵文化財センター  
所長　名嘉政修



卷頭図版 1 首里城跡（航空写真）



卷頭図版2 1945年4月2日米軍撮影(CV20-103-63)の首里城周辺  
(財団法人沖縄県文化振興会 公文書管理部 史料編集室 所蔵)



作業風景



真珠湊碑文台座跡（東より）



眞珠湊碑文台座跡（北より）



眞珠湊碑文台座跡（西より）



## 例　　言

- 1 本報告書は、平成17年度に発掘調査を実施した「眞珠湊碑文」の台座跡の上部遺構及び、その周辺から出土した遺物と平成18年度に実施した同台座跡の下部構造を把握する目的で新たに設定した試掘調査トレチの成果をまとめたものである。
- 2 本事業は、県営首里城公園整備事業に伴うもので、沖縄県土木建築部からの分任事業として沖縄県教育委員会が実施したものである。なお、発掘調査事業の総括及び業務調整等は所管課の教育庁文化課が行い、発掘調査及び事業事務に関しては沖縄県立埋蔵文化財センターが実施した。
- 3 本報告書に掲載した地図は、国土地理院発行の1/25,000と那覇市都市計画部都市計画課が平成8年3月に作成した「那覇市全図」(1/10,000) の地形図を使用した。
- 4 本報告書に掲載した航空写真は、国土地理院の93OKINAWA49-12を複製したものである。
- 5 出土遺物の同定は、下記の方々の協力を賜った。記して謝意を表する次第である。

|               |                            |
|---------------|----------------------------|
| 中国産陶磁器・本土産陶磁器 | 佐賀県立九州陶磁文化館 館長 大橋 康二       |
| 金属製品          | 国立歴史民俗博物館 情報資料研究系教授 宇田川 武久 |
| 戦争遺物          | 沖縄戦遺骨収集ボランティア 具志堅 隆松       |
- 6 本報告書は、金城亀信、伊藝由希を中心に、仲宗根三枝子の協力を得て編集した。なお、各節の執筆は以下に示したとおりである。

|        |                              |
|--------|------------------------------|
| 岸本 義彦  | 第1章                          |
| 金城 亀信  | 第5章第17節・第18節・第20節、第6章、附編1・2  |
| 中山 晋   | 第2章                          |
| 伊藝 由希  | 第3章、第4章、第5章第7節・第8節・第11節・第16節 |
| 山本 正昭  | 第5章第1節・第2節・第5節・第6節・第14節      |
| 片桐 千亞紀 | 第5章第9節・第13節・第19節～第21節        |
| 岸本 竹美  | 第5章第4節・第10節                  |
| 天願 瑞笑  | 第5章第12節                      |
| 伊波 直樹  | 第5章第15節                      |

- 7 本報告書に掲載された出土遺物の写真撮影及び現像・焼き付けは、光嶌 香と矢舟章浩が行った。
- 8 発掘調査で得られた遺物及び実測図、写真等は、すべて沖縄県立埋蔵文化財センターに保管している。

報告書抄録

# 目 次

序

巻頭図版

例言

報告書抄録

|                    |     |
|--------------------|-----|
| 第1章 調査に至る経緯        | 1   |
| 第1節 調査に至る経緯        | 1   |
| 第2節 調査体制           | 1   |
| 第2章 位置と環境          | 5   |
| 第1節 地理的環境          | 5   |
| 第2節 歴史的環境          | 5   |
| 第3章 調査の概要          | 9   |
| 第1節 調査経過           | 9   |
| 第2節 調査区の設定         | 9   |
| 第4章 造構と層序          | 11  |
| 第1節 造構             | 11  |
| 第2節 層序             | 13  |
| 第5章 出土遺物           | 22  |
| 第1節 中国産青磁          | 24  |
| 第2節 中国産白磁・青白磁      | 33  |
| 第3節 中国産染付          | 38  |
| 第4節 掲軸陶器（中国産・タイ産）  | 45  |
| 第5節 その他の輸入陶器       | 50  |
| 第6節 本土産陶器          | 54  |
| 第7節 沖縄産施釉陶器        | 57  |
| 第8節 沖縄産無釉陶器        | 64  |
| 第9節 土器・半練・土製品（羽口）  | 72  |
| 第10節 陶質土器          | 75  |
| 第11節 瓦質土器          | 80  |
| 第12節 円盤状製品         | 83  |
| 第13節 屋瓦・漆喰・塼・埴瓦    | 86  |
| 第14節 銭貨            | 96  |
| 第15節 金属製品（鉄製品・銅製品） | 100 |
| 第16節 石製品・石材        | 108 |
| 第17節 勾玉            | 111 |
| 第18節 視             | 111 |
| 第19節 貝製品           | 112 |
| 第20節 ガラス製品         | 114 |
| 第21節 脊椎動物遺存体       | 116 |
| 第22節 貝類遺存体         | 119 |
| 第6章 結語             | 124 |
| 附 編                |     |
| 1. 真珠道の現況調査について    | 172 |
| 2. 琉球王国・首里城関係年表    | 201 |

## 図目次

|      |  |    |
|------|--|----|
| 第1図  | 沖縄(琉球王国)の位置と周辺諸国                                     | 4  |
| 第2図  | 首里城跡及び真珠道の経路と<br>周辺の遺跡                               | 6  |
| 第3図  | 首里城平面図(昭和6年頃)  | 8  |
| 第4図  | グリッド配置図及び発掘調査区域                                      | 10 |
| 第5図  | グリッド配置図及び遺構平面図                                       | 14 |
| 第6図  | 台座駆石積み～守礼門南側石塁立面図<br>及び断面図(きぎ)                       | 15 |
| 第7図  | 台座南側石灰岩断面図及び<br>加工面拓本(駆痕・楔痕)                         | 16 |
| 第8図  | 断面図(B-B'・C-C'・D-D'・E-E'<br>・F-F')                    | 17 |
| 第9図  | 計測箇所の模式図   | 18 |
| 第10図 | 七-11・ス-10・11トレント①・②・⑤<br>の平面図及び層序                    | 19 |
| 第11図 | ス-11トレント③・④の平面図<br>及び層序                              | 20 |
| 第12図 | 1. 青瓷魚龍飾両耳瓶<br>2. 青瓷鳳凰飾両耳瓶                           | 24 |
| 第13図 | 中国産青磁 1  | 30 |
| 第14図 | 中国産青磁 2  | 31 |
| 第15図 | 中国産青磁 3  | 32 |
| 第16図 | 中国産白磁・青白磁 1  | 36 |
| 第17図 | 中国産白磁・青白磁 2  | 37 |
| 第18図 | 中国産染付 1  | 42 |
| 第19図 | 中国産染付 2  | 43 |
| 第20図 | 中国産染付 3  | 44 |
| 第21図 | 褐釉陶器 1(中国産)  | 48 |
| 第22図 | 褐釉陶器 2(中国産・タイ産)                                      | 49 |
| 第23図 | その他の輸入陶器(黒釉陶器・色絵<br>高麗青磁・ペトナム青花・瑠璃釉・無<br>釉陶器・法花)     | 53 |
| 第24図 | 本土産陶器  | 56 |
| 第25図 | 沖縄産施釉陶器 1  | 61 |
| 第26図 | 沖縄産施釉陶器 2  | 62 |
| 第27図 | 沖縄産施釉陶器 3  | 63 |
| 第28図 | 沖縄産無釉陶器 1  | 67 |
| 第29図 | 沖縄産無釉陶器 2  | 68 |
| 第30図 | 沖縄産無釉陶器 3  | 69 |
| 第31図 | 沖縄産無釉陶器 4  | 70 |
| 第32図 | 沖縄産無釉陶器 5  | 71 |
| 第33図 | 土器(中森式土器・グスク土器・瓦質<br>土器の中間タイプ・タイ産半練・产地<br>不明土器・土製羽口) | 74 |
| 第34図 | 陶質土器 1   | 78 |
| 第35図 | 陶質土器 2   | 79 |
| 第36図 | 瓦質土器   | 82 |
| 第37図 | 円盤状製品 1  | 84 |

|      |                                   |     |
|------|-----------------------------------|-----|
| 第38図 | 円盤状製品 2                           | 85  |
| 第39図 | 屋瓦 1(高麗系瓦・大和系瓦・明朝<br>系軒丸瓦・明朝系軒平瓦) | 92  |
| 第40図 | 屋瓦 2(明朝系軒平瓦・鬼瓦・屋根<br>瓦・漆喰・大和瓦)    | 93  |
| 第41図 | 埴・埴瓦 1                            | 94  |
| 第42図 | 埴・埴瓦 2                            | 95  |
| 第43図 | 銭貨 1                              | 98  |
| 第44図 | 銭貨 2                              | 99  |
| 第45図 | 金属製品 1                            | 104 |
| 第46図 | 金属製品 2                            | 105 |
| 第47図 | 金属製品 3(鉄製品・銅製品)                   | 106 |
| 第48図 | 金属製品 4(戦争遺物)                      | 107 |
| 第49図 | 石製品・石材                            | 110 |
| 第50図 | 勾玉                                | 111 |
| 第51図 | 硯                                 | 111 |
| 第52図 | ヤコウガイ殻の模式図                        | 112 |
| 第53図 | 貝製品                               | 113 |
| 第54図 | ガラス製品                             | 115 |

## 表目次

|      |                          |    |
|------|--------------------------|----|
| 第1表  | 台座南側石灰岩 加工痕計測表           | 18 |
| 第2表  | 模下端間(D点から次D点まで)の<br>計測距離 | 18 |
| 第3表  | 層序                       | 21 |
| 第4表  | 人工遺物出土状況一覧               | 22 |
| 第5表  | 近・現代遺物出土状況一覧             | 23 |
| 第6表  | 中国産青磁出土状況一覧              | 25 |
| 第7表  | 中国産青磁観察一覧                | 26 |
| 第8表  | 中国産白磁・青白磁出土状況一覧          | 33 |
| 第9表  | 中国産白磁・青白磁観察一覧            | 34 |
| 第10表 | 中国産染付出土状況一覧              | 38 |
| 第11表 | 中国産染付観察一覧                | 39 |
| 第12表 | 褐釉陶器(中国産・タイ産)出土<br>状況一覧  | 46 |
| 第13表 | 褐釉陶器(中国産・タイ産)観察一覧        | 47 |
| 第14表 | 本土産陶器出土状況一覧              | 55 |
| 第15表 | 沖縄産施釉陶器出土状況一覧            | 57 |
| 第16表 | 沖縄産施釉陶器観察一覧              | 59 |
| 第17表 | 沖縄産無釉陶器出土状況一覧            | 64 |
| 第18表 | 沖縄産無釉陶器観察一覧              | 65 |
| 第19表 | 土器・半練・土製品(羽口)<br>出土状況一覧  | 73 |
| 第20表 | 陶質土器出土状況一覧               | 76 |
| 第21表 | 陶質土器観察一覧                 | 77 |
| 第22表 | 瓦質土器出土状況一覧               | 80 |
| 第23表 | 瓦質土器観察一覧                 | 81 |
| 第24表 | 円盤状製品観察一覧                | 83 |
| 第25表 | 屋瓦・漆喰・埴・埴瓦出土状況一覧         | 87 |
| 第26表 | 屋瓦・漆喰観察一覧                | 88 |

|             |   |     |  |  |     |
|-------------|---|-----|--|--|-----|
| 第27表        | 埠・埠瓦觀察一覽  | 90  | 土器の中間タイプ3、タイ産半練4~7、<br>產地不明土器8・9、土製羽口10) | 150  |     |
| 第28表        | 錢貨出土状況一覽  | 96  | 図版28                                     | 陶質土器 1   | 151 |
| 第29表        | 錢貨觀察一覽  | 97  | 図版29                                     | 陶質土器 2   | 152 |
| 第30表        | 金属製品(鉄製品・銅製品)<br>出土状況一覽   | 101 | 図版30                                     | 瓦質土器   | 153 |
| 第31表        | 金属製品(鉄製品・銅製品)<br>觀察一覽   | 102 | 図版31                                     | 円盤状製品 1  | 154 |
| 第32表        | 石製品・石材出土状況一覽  | 108 | 図版32                                     | 円盤状製品 2  | 155 |
| 第33表        | 石製品觀察一覽   | 109 | 図版33                                     | 屋瓦 1 (高麗系瓦 1・2、大和系瓦3、<br>明朝系軒丸瓦4~7、明朝系軒平瓦<br>8・9)  | 156 |
| 第34表        | ガラス製品出土状況一覽   | 115 | 図版34                                     | 屋瓦 2 (明朝系軒平瓦10・11、鬼瓦<br>12・13、屋根瓦14、漆喰15、大和瓦16・17) | 157 |
| 第35表        | 魚類出土状況一覽  | 117 | 図版35                                     | 埠・埠瓦 1   | 158 |
| 第36表        | ニワトリ出土状況一覽  | 117 | 図版36                                     | 埠・埠瓦 2   | 159 |
| 第37表        | ウマ歯出土状況一覽   | 117 | 図版37                                     | 錢貨 1   | 160 |
| 第38表        | ウシ出土状況一覽  | 117 | 図版38                                     | 錢貨 2   | 161 |
| 第39表        | ブタ出土状況一覽  | 118 | 図版39                                     | 金属製品 1   | 162 |
| 第40表        | 貝類生息地の分布  | 119 | 図版40                                     | 金属製品 2   | 163 |
| 第41表        | 貝類出土状況一覽(巻貝)  | 120 | 図版41                                     | 金属製品 3 (鉄製品21~23、<br>銅製品24~28)                     | 164 |
| 第42表        | 貝類出土状況一覽(二枚貝)   | 122 | 図版42                                     | 金属製品 4 (戦争遺物)                                      | 165 |
| <b>図版目次</b> |   |     |  |  |     |
| 図版1         | 勾玉  | 111 | 図版43                                     | 石製品・石材   | 166 |
| 図版2         | 硯   | 111 | 図版44                                     | 貝製品  | 167 |
| 図版3         | ガラス製品   | 115 | 図版45                                     | 脊椎動物遺存体 1  | 168 |
| 図版4         | 調査区及び遺構検出状況(1)  | 127 | 図版46                                     | 脊椎動物遺存体 2  | 169 |
| 図版5         | 調査区及び遺構検出状況(2)  | 128 | 図版47                                     | 貝類遺存体 1 巷貝   | 170 |
| 図版6         | 調査区及び遺構検出状況(3)  | 129 | 図版48                                     | 貝類遺存体 2<br>上(巻貝) 下(二枚貝)                            | 171 |
| 図版7         | 中国産青磁 1   | 130 |  |  |     |
| 図版8         | 中国産青磁 2   | 131 |  |  |     |
| 図版9         | 中国産青磁 3   | 132 |  |  |     |
| 図版10        | 中国産白磁・青白磁 1   | 133 |  |  |     |
| 図版11        | 中国産白磁・青白磁 2   | 134 |  |  |     |
| 図版12        | 中国産染付 1   | 135 |  |  |     |
| 図版13        | 中国産染付 2   | 136 |  |  |     |
| 図版14        | 中国産染付 3   | 137 |  |  |     |
| 図版15        | 褐釉陶器 1(中国産)   | 138 |  |  |     |
| 図版16        | 褐釉陶器 2(中国産10~18、<br>タイ産19~22)   | 139 |  |  |     |
| 図版17        | その他の輸入陶器(黒釉陶器1~3、<br>色絵4~11、高麗青磁12、ベトナム青花13、<br>瑠璃釉14~16、無釉陶器17、法花18) | 140 |  |  |     |
| 図版18        | 本土産陶器   | 141 |  |  |     |
| 図版19        | 沖縄産施釉陶器 1   | 142 |  |  |     |
| 図版20        | 沖縄産施釉陶器 2   | 143 |  |  |     |
| 図版21        | 沖縄産施釉陶器 3   | 144 |  |  |     |
| 図版22        | 沖縄産無釉陶器 1   | 145 |  |  |     |
| 図版23        | 沖縄産無釉陶器 2   | 146 |  |  |     |
| 図版24        | 沖縄産無釉陶器 3   | 147 |  |  |     |
| 図版25        | 沖縄産無釉陶器 4   | 148 |  |  |     |
| 図版26        | 沖縄産無釉陶器 5   | 149 |  |  |     |
| 図版27        | 土器(中森式土器1・2、グスク土器・瓦質  |     |  |  |     |



## 第1章 調査に至る経緯

### 第1節 調査に至る経緯

沖縄県の県庁所在地である那覇市の東方丘陵地には、約550年もの間琉球王国の政治、経済、文化の中核を担っていた首里城が所在し、現在は首里城公園として観光などで賑わっている。

首里城は歴代の国王によって、当時の土木、建築技術の粋を集めて築城したグスクで、内部に正殿、北殿、南殿などの多くの建造物が存在し、その幾つかは1925年に国宝指定されていた。ところが、1945年の沖縄戦の際、首里城地下に旧帝国陸軍（第32軍）の總司令部壕が構築されたことにより米軍の集中砲火を浴びて、国宝の「首里城正殿」をはじめ、「守礼門」（俗称：上の綾門、1527年創建）や「眞珠湊碑文」（註1）など多くの貴重な文化財が破壊された。首里城の第一の坊門である「中山門」（俗称：下の綾門、1428年創建）から「守礼門」までの区間を「綾門大道」と称し、琉球王国第一の道路であった。「綾門大道」の建設時期は不明であるが、『球陽』（註2）では1428年に國門（中山門）を創建したとある。また、平成10～12年度に実施された「綾門大道」跡の発掘調査（註3）によって、北側の土留め石積みの控え部分から検出されたSA01遺構内から出土した高麗系瓦、大和系瓦、青磁などから15世紀前半に「綾門大道」の整備・造成が行われたようである。

今回の発掘調査は、平成17年度に引き続い「眞珠湊碑文」台座部分と、「守礼門」から「眞珠道」起点までの道路敷きを対象としたが、本報告では「眞珠湊碑文」のある「眞珠道」跡について報告した。

#### 註文献

註1. 沖縄県文化財調査報告書第69集「金石文—歴史資料調査報告書Vー」 沖縄県教育委員会 1985年3月。

註2. 沖縄文化史料集成5『球琉（読み下し編）』 球琉研究會 角川書店 1974年3月。

『球琉（読み下し編）』には次のように掲載されている。「尚巴志王7年、國門を創建す。傍ら曰く、中山と（旧記に曰く、中山の二字は内官柴山進めて以て額と為す。）」

註3. 沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第13集『綾門大道跡－首里城跡守礼門周辺地区発掘調査報告書ー』 沖縄県立埋蔵文化財センター 2003年3月。

### 第2節 調査体制

平成18年度に発掘調査を実施し、資料整理及び調査報告書作成は平成19年度に沖縄県立埋蔵文化財センターが以下の体制で行った。

平成18年度

事業主体

沖縄県教育委員会

教育長 仲宗根 用英

教育次長 松田復世（予算担当）、教育次長 仲村守和（事業担当）

事業所管課

沖縄県教育庁文化課

課長 千木良 芳範

課長補佐 島袋 洋（事業担当）、課長補佐 嶋濱文秀（事業担当）

記念物係（事業担当） 主幹兼係長 盛本 燐、専門員 知念隆博、専門員 新垣 力  
文化係（事務担当） 主幹兼係長 城田久嗣、主任 神谷リカ

#### 事業総括

沖縄県立埋蔵文化財センター

所 長 田場清志

副所長兼庶務課長 瑞慶覧 康博

庶務課 主査 玉寄秀人

調査課 課長 岸本義彦

調査課 主任専門員 金城亜信、専門員 山本正昭、専門員 中山晋

専門員 伊藤由希（臨の任用専門員）、専門員 仲村 毅（臨の任用専門員）

文化財調査嘱託員 岸本竹美、金城友香、光嶋 香、上原留美

#### 埋蔵文化財資料整理嘱託員

石嶺 真由美、上原園子、我那覇 悠子、城間 千鶴子、仲宗根 三枝子、外間 瞳、真栄城 和美、

山下 美也子、喜屋武 朋子、金城敬子、崎原 美智子、野村知子、山川 由美子、仲地 明

#### 発掘調査作業員

我那覇順章、高江潤 君子、玉城 洋、渡嘉敷 米子、仲宗根 孝、仲間長詳、比嘉賀商、本郷裕太、

又吉 扶、村吉 亮

#### 資料整理作業員

本郷裕太、又吉 扶、村吉 亮、仲宗根めぐみ、喜納ひとみ、志良堂 恵、渡嘉敷 敦子、上間智美

#### 調査協力機関

財団法人海洋博覧会記念公園管理財団 首里城公園管理センター事業課

課長補佐 仲本博津、施設係長 平良博史、同係技師 島袋林博

沖縄県土木建築部都市計画・モノレール課

公園緑地班 班長 茂上圭弘、主任 前原信一

沖縄県土木建築部南部土木事務所

街路公園班 班長 安里辰夫、主幹 屋良一洋、主任技師 上間秀一

那覇市教育委員会文化課 専門員 仲宗根 啓

#### 平成19年度

##### 事業主体

沖縄県教育委員会

教育長 仲村守和

教育指導統括官 金武 正八郎

##### 事業所管課

沖縄県教育庁文化課

課 長 千木良 芳範

副参事 比嘉敏子

記念物班長 島袋 洋（事業担当）、専門員 新垣 力、専門員 濑戸 哲也

文化班長 識名 敦（予算担当）、主任 仲間ひろみ

事業総括・事業事務

沖縄県立埋蔵文化財センター

理事長 兼所長 名嘉政修

副所長 兼庶務課長 瑞慶覧 康博

庶務課 主事 村吉 由美子

調査課長 岸本義彦

調査課 主任専門員 金城亀信、主任 中山晋

文化財調査嘱託員 伊藝由希、天願瑞笑、岸本竹美、小橋川剛、大城歩、伊集ゆきの  
埋蔵文化財資料整理嘱託員

赤嶺雅子、石嶺敏子、池原直美、瑞慶覧 尚美、高良 三千代、玉寄智恵子、友利映子、吉村綾子、

玉城 恵美利、金城友香、仲地 明、金城克子、比嘉なおみ、仲地和美

発掘調査作業員

伊志嶺亮、翁長博明、翁長涼子、栗山盛義、高江渕 君子、仲宗根 孝、比嘉 覚、久田慎子、

又吉康和、安村重保

資料整理作業員

桑江恭子、玉城幸子、中山まり、仲宗根めぐみ、與古田 愛、池原恵江、宮城瑞紀

調査協力機関

財団法人沖縄県文化振興会 公文書管理部 史料編集室 室長 大城 慧、主幹 津波古聰

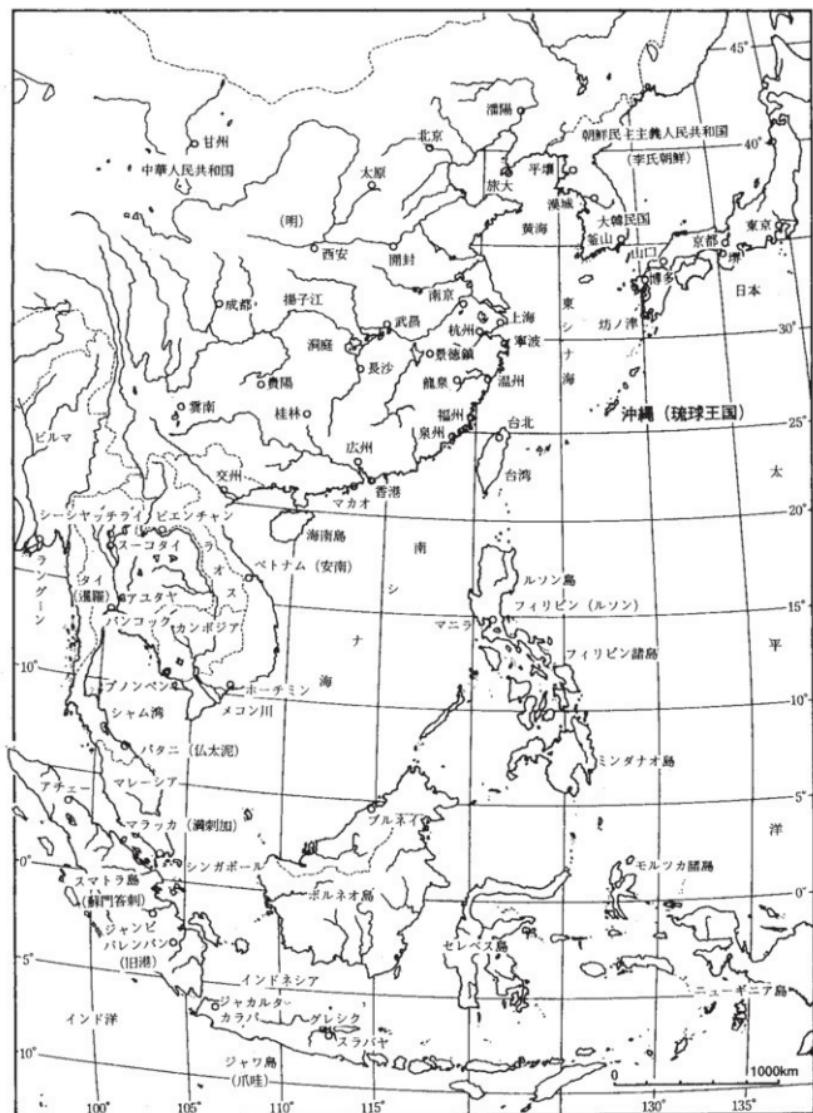
糸満市教育委員会 生涯学習振興課 課長 金城 善

豊見城市教育委員会文化課 課長 宜保 鶴、係長 与那嶺 豊、主事 大城竜也

豊見城城跡公園 岩崎産業株式会社沖縄支店 代表者 芹ヶ野 健児

那覇市教育委員会文化課 主幹 島 弘、主任専門員 玉城安明

那覇市都市計画課 主任技師 金城 聰



14世紀末～16世紀の琉球王国主要対外交易国

日本、李氏朝鮮、明（中国）、呂宋（フィリピン）、安南（ベトナム）、暹羅（タイ）、滿刺加（マラッカ）、蘇門答剌（スマトラ）、旧港（バレンバン）、爪哇（ジャワ）

第1図 沖縄（琉球王国）の位置と周辺諸国

## 第2章 位置と環境

### 第1節 地理的環境

真珠道跡の所在する那覇市の総面積は390.4km<sup>2</sup>で、総人口は316,534人、世帯数は131,268世帯である〔平成19(2007)年11月末日現在〕。気候は亜熱帯性気候に属し、平成18(2006)年の那覇市の平均気温は23.5℃、最高気温35.0℃、最低気温10.2℃、平均湿度75%、年間の総降水量は2068.0mmであった。

国指定史跡である首里城跡は那覇市首里当蔵町に所在し、首里台地と称される標高100～135mの第四紀層である琉球石灰岩上に形成された県内最大級のグスクである。北に西森(標高102.1m)や虎頭山(標高132.5m)、北東に弁ヶ嶽(標高165.6m)などの丘陵部があり、北側には儀保川や真嘉比川が西へ向かって流れている。また、南側は安里川の浸食により崖地となっているなど、首里城跡は自然地形を巧みに利用した位置に占地がなされていることが分かる。首里城跡及び周辺の地層は、上層が琉球石灰岩、下層が基盤である第三紀島尻層群(シルト質泥岩)となっている。降り注いだ雨水は、時間をかけて琉球石灰岩を透過し、不透水層である島尻層群(シルト質泥岩及びその風化土)との境から湧き出すような地質的構造となっている。その為、首里城跡を含む首里一帯は豊富な湧泉が多数存在する。

真珠道跡(第3図)は、その首里城跡の第二坊門であった守礼門の南東側を起点とする道路で、北側には園比屋武御嶽石門がある。真珠道の起点部分の東西両脇には、1522年に建立された「国王頌徳碑」と「眞珠湊碑文」があった。「国王頌徳碑」は尚真王の徳を称えるために建立されたもので、真珠道の東側に位置することから俗称で「石門之東之碑文」とも称される。「眞珠湊碑文」は真珠道の建設及び真玉橋架橋の由来を記した碑文で、真珠道の西側に建立されたため、「石門の西のひもん」とも称される。

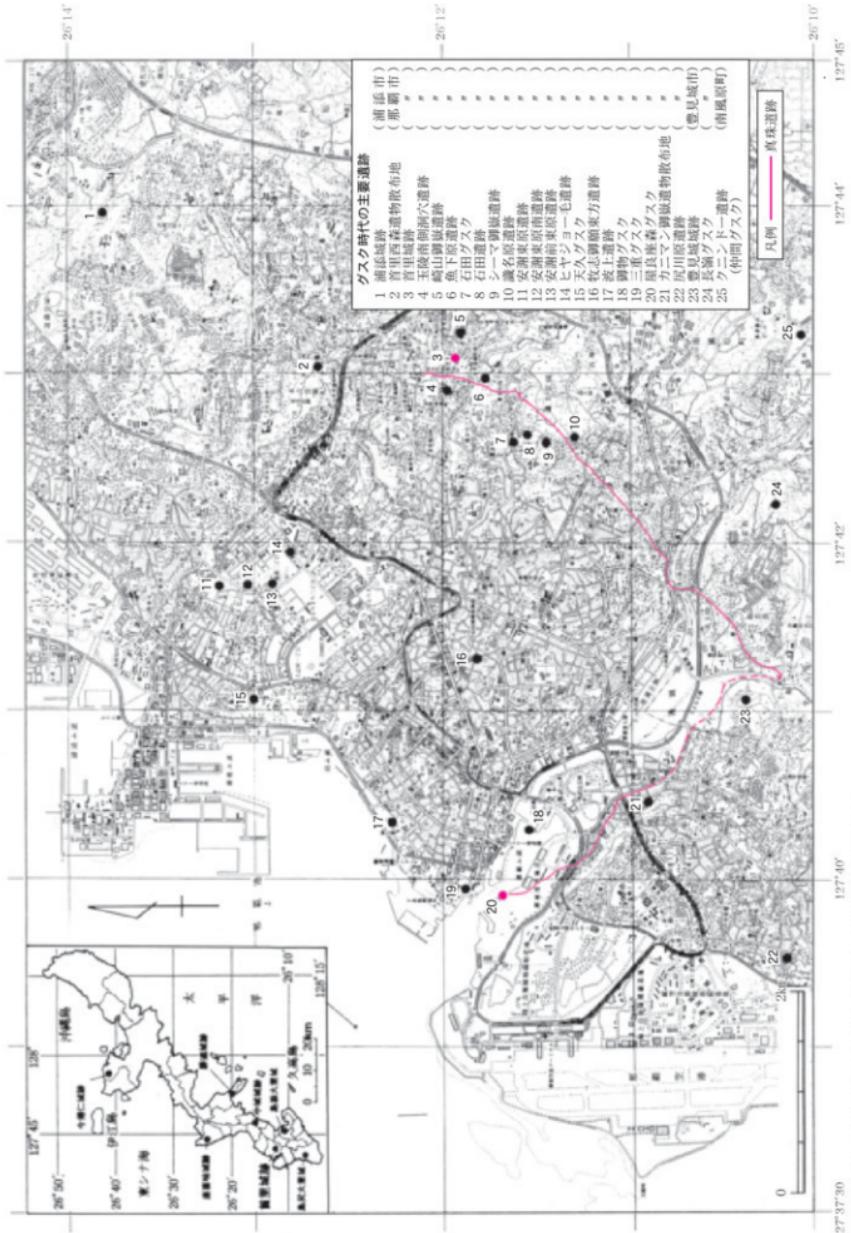
### 参考文献

- ・木崎甲四郎編著『琉球弧の地質史』沖縄タイムス社1985年。
- ・沖縄タイムス社『沖縄大百科事典』1983年。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第32集『真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(Ⅰ)－』沖縄県立埋蔵文化財センター2006年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第42集『真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(Ⅱ)－』沖縄県立埋蔵文化財センター2007年3月。
- ・沖縄県教育委員会『沖縄県歴史の道報告書－真珠道・末吉宮参拝道－』1984年3月。

### 第2節 歴史的環境

首里城の築城された年代は不詳であるが、尚巴志王代(1422～1439年)に安国山(ハンタン山。園比屋武御嶽後方の山。)の北側に池(「龍潭」)を掘り、安国山に松柏をはじめとする花果、葉木などの樹木を植えて整備をおこなった記念碑で「安国山樹華木之記碑」が1427年に建立されている。この碑文が建立された1429年頃には尚巴志によって首里城の基本的な形が完成したものと考えられている。

その後の城郭拡張などの普請としては、第二尚王統の尚真王代(1477～1526年)に首里城の北側外郭と歓会門及び久慶門が整備され、1552年には主要な軍用道路であった「真珠道」が整備された。尚真王の後を継いだ



第2図 首里城跡及び真珠道の経路と周辺の遺跡

尚清王代(1527～1555年)には南側外郭及び繼世門が整備と共に1553年に那覇港口の重要な防禦拠点であった「屋良座森グスク」が築城された。

「眞珠淡碑文」は戦災に遭い、一部が残存するのみであるが、戦前に採取されたその拓影には、「首里の王おきやかもいかなし天のみ御ミ事にま玉ミなどのミちつくりはしわたし申候時のひのもん 嘉靖元年ミつのへむまのとし四月九日きのとのとりのへに(中略)このはしひくにのあんしけすのため又世の御さうせのためにねたてひかわ又とよみくすく此 くすぐとミつかくこのために一はんのさとぬしへあくかへはへらしまおそい大きさと ちへねんさしきわま玉はしおわたり下しまりともにかきのはなにせいそろい(以下省略)」と銘記されている。碑文内容の主旨からすると、真珠道及び真玉橋架橋は、一般の交通の利便に供するほかに、国土防衛のため王命により建設されたものであり、いったん事が起きた際には、首里の一隊と南風原・島裏(添)大里・知念・佐敷の軍勢と合流し真玉橋を渡り、下島尻(現在の八重瀬町・南風原町・糸満市・豊見城市)と共に那覇港南岸の垣花の地に集結して外的の侵入に備えたことが窺える。

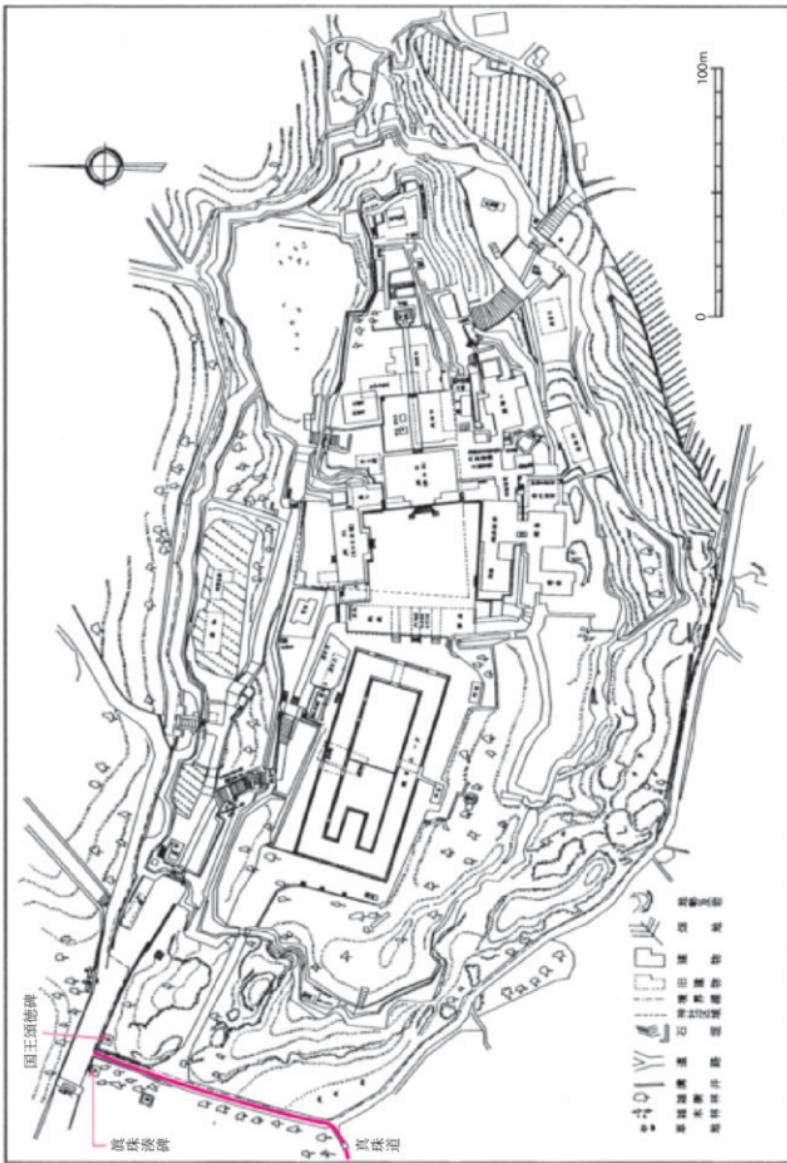
この真珠道の終点は1522年以降から1553年までの間は那覇港南岸の垣花であったが、1553年に「屋良座森グスク」が普請されたことにより、「屋良座森グスク」まで延伸された。そのため、最終的な真珠道の道筋としては、守礼門東南側の起点から南に向かって首里城西のアザナの近くを通り、金城町の石疊道、真名坂、真玉橋、石火矢橋、豊見城跡の北東側を廻って、小禄の丘陵中腹を経過し、那覇南岸の垣花、屋良座森グスクに至る約10kmの道のりとなった。

琉球王国の重要な交易の拠点であった那覇港(眞珠淡)内には、公庫であった御物グスク〔築城年代不詳。15世紀中頃の琉球国図(『海東諸国記』申叔舟 李氏朝鮮 1471年成立。刊行16世紀初頭)に「寶庫」と記載。〕、そして中国との貢物品の中で重要品目であった硫黄を貯蔵した硫黄グスク(築城年代不詳。屋良座森グスクの後詰として築城。)や豊見城グスクなどがあり、倭寇などの外敵から那覇港内への侵攻を阻止する必要があった。真珠道の主な目的は那覇港(眞珠淡)の守備にあり、倭寇対策の一環で整備された軍用道路として考えられている。

なお、那覇港北岸への道については、1451年に尚金福王によって安里橋(崇元寺橋)から那覇・久茂地普嘉地と若狭町新村渠の接点であったイビガマまでの約1kmの海中に石橋7座と長い堤が築かれ、「浮道(長虹堤)」と呼ばれた海中道路が完成した。また、那覇港南岸の屋良座森グスク築城後、北岸には三重グスクが普請され、両グスク(砲台:石火矢)の完成により那覇港口の防禦がより強固となった。

#### 参考及び引用文献

- ・沖縄県文化財調査報告書第132集『首里城跡－京の内跡発掘調査報告書(Ⅰ)－』沖縄県教育委員会1998年3月。
- ・沖縄県教育委員会文化財調査報告書第69集『金石文－歴史資料調査報告書V－』沖縄県教育委員会1985年3月。
- ・沖縄タイムス社『沖縄大百科事典』1983年。
- ・沖縄県教育委員会『沖縄県歴史の道調査報告書－真珠道・末吉宮参拝道－』1984年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第32集『真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(Ⅰ)－』沖縄県立埋蔵文化財センター2006年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第42集『真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(Ⅱ)－』沖縄県立埋蔵文化財センター2007年3月。
- ・沖縄県史ビジュアル版12『古琉球①－古地図に見る琉球－』沖縄県教育委員会2002年3月。
- ・那覇市教育委員会『那覇市歴史地図－文化財悉皆調査報告書－』1986年3月。



第3図 首里城平面図（昭和6年頃）

## 第3章 調査の概要

### 第1節 調査経過

真珠道跡の発掘調査は、平成15・16年度が首里城西のアザナから西側へ40～50m下った斜面地及び県道49号の歩道と道路部分の調査を実施し完了した。そして、平成17年度より、守礼門南側石壇部分及び真珠道の起点近くに所在した「眞珠湊碑文」の台座跡の位置確認を目的とする調査を実施し、平成18年度も引き続き確認調査を行った。

今回の真珠道跡の調査は、前年度に環境整備のために植えた芝生の除去、埋め戻した客土の掘削など、前年度の完掘状態にすることから開始した。その後、台座跡の南、東、西側にトレーニングを設け遺構の残存状況の確認をしたが、台座の延長部分である東側には戦後の整備に生じたと思われるコンクリート片やアスファルトが混在していることから掘り下げに時間を要し、結果的には破壊を受けており検出できなかった。遺構範囲の確認後、残されていた観察用畦を除去し、台座跡を完全に検出して完掘状況の写真撮影及び実測を行った。また、台座跡の背後（南側）にある石灰岩には眞珠湊碑文設置の際に加工したと考えられる研り面がみられ、多くの釐痕が確認されたため、その一部を拓本にとった。調査終了後、トレーニングはすべて土嚢袋を敷き詰めて埋め戻し、遺構にはグリーンネットを被せて遺構面が確認できるような形で埋め戻した。最終的には調査区全体に芝を植え戻し、終了した。

発掘調査は、平成18（2006）年7月20日～10月2日まで（実働日数50日間）実施した。

### 第2節 調査区の設定

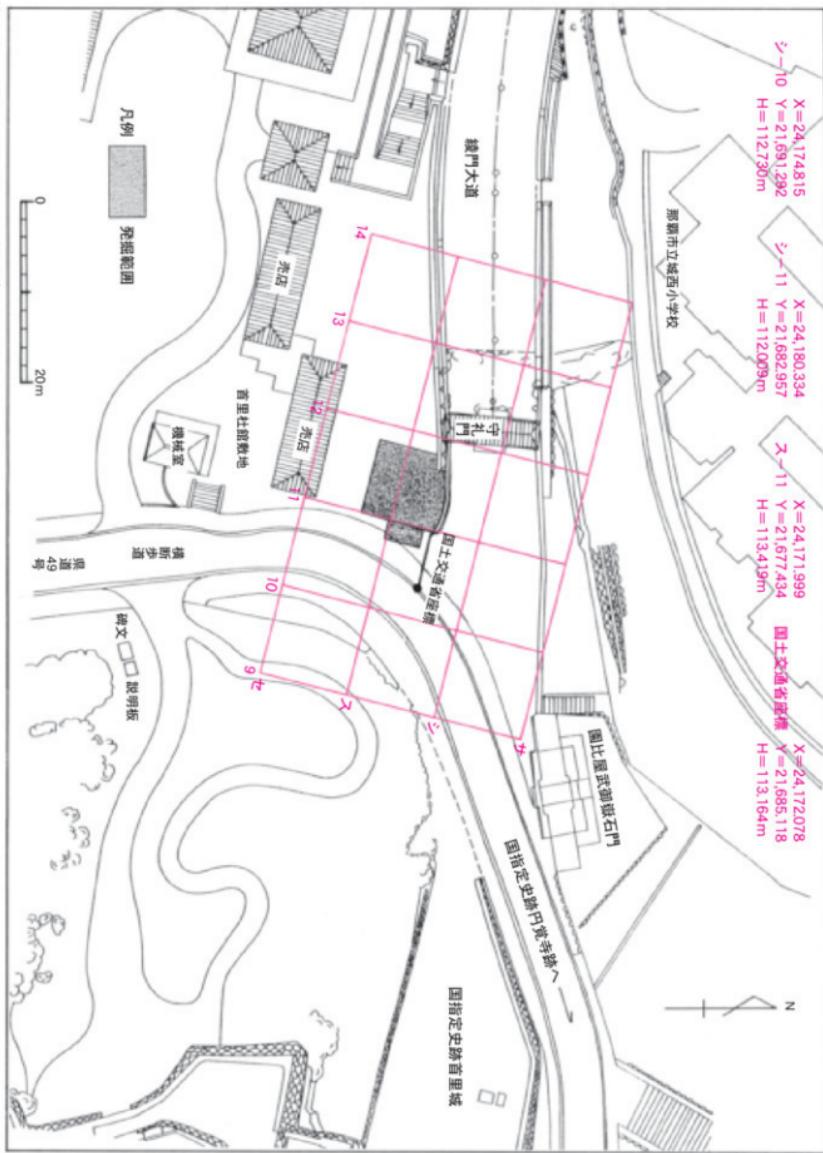
調査区の設定は、平成17年度に、平成10年度のグリッド設定図を基にして遺跡東側の首里城歓会門よりのスー-10の復元を行ってから調査区の中心にスー-11を新設し、スー-11、セー-11のグリッドを設定したものを利用した。水準高及び座標は、平成16年度に測量委託を行った成果から調査区に近いシ-10（座標 X = 24174.815, Y = 21,691.292, H = 112.730m）、シ-11（座標 X = 24180.334, Y = 21,682.957, H = 112.009m）を、調査区内にスー-11（座標 X = 24,171.999, Y = 21,677.434, H = 113.419m）と歩道西側縁石に設置されていた「都市再生街区基本調査国土交通省」の金属錨（X = 24,172.078, Y = 21,685.118, H = 113.164m）に設置した。

グリッド名は、東から西方向に算用数字の9・10・11…を、北から南にはカタカナのサ・シ・ス・セ…を冠した。グリッドの標記方法はサー9、シ-10などとした。なお、グリッドの規模は10m×10m四方である。

### 参考及び引用文献

- ・沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第32集『真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書（I）－』  
沖縄県立埋蔵文化財センター 2006年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第42集『真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書（II）－』  
沖縄県立埋蔵文化財センター 2007年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第13集『綾門大道跡－首里城跡守礼門周辺地区発掘調査報告書－』  
沖縄県立埋蔵文化財センター 2003年3月。
- ・金城亀信「眞珠湊碑文跡の発掘調査概要－首里城公園発掘調査綾門大道地区－」『首里城復元期成会会報』第24号  
2006年7月10日。

第4図 グリッド配置図及び発掘調査区域



## 第4章 遺構と層序

### 第1節 遺構

平成18年度の発掘調査で明確な遺構として確認されたのは、平成17年度同様に「眞珠湊碑文」台座跡の一基のみである。しかし今回調査を進めていく上で、台座背面（南側）にある琉球石灰岩の剥削や、それに関連する守礼門南側石牆の性格など、明らかになってきたことをここで紹介していきたい。

#### 1、眞珠湊碑文台座跡の脇石積み及び石敷き（第5図）

明確な遺構として確認されたのは一基のみであり、スー11から「眞珠湊碑文」台座跡の半分弱が検出された。台座跡の残存状況は、沖縄戦（1945年）で北東方向から飛来した砲弾が台座の中央付近に着弾・爆発により碑文や台座を含む遺構が半分程度破壊されたようである。

検出された台座の脇石積み（南側・西側）は、丁寧に加工された切り石で、布積みである。前述した砲弾の着弾と爆発により石積みが全体的な持ち上がりと落下が一瞬の間に起こった為、根石や石積みにズレと傾斜が発生していた。

その他に「眞珠湊碑文」及び台座があった場所には、戦後大きく成長したデイゴやクバ、ガジュマルが自然に繁茂し、台座の石敷きと切石の目地に樹木の根が侵入し、樹木による遺構の持ち上げやズレが遺構の西側部分で確認されていた。

検出された台座跡の規模は、南北約270cm×東西265cmを測る。床面及び切石は、琉球石灰岩を加工したもののが使用されている。床面の石敷きは、表面を平坦に粗く加工したものを使用している。切石の加工は丁寧であり、布積みで施工されている。切石のサイズは、小振りの石で幅24cm、高さ20cm前後、控え長17~20cmを測り、大振りの石が幅70cm、高さ40cm前後、控え長40cmを測った。切石は全体的に控えが短い傾向にある。切石の裏込めには、琉球石灰岩の小振りの剥片や拳大の礫を大量に土砂と共に投入して石積みを安定させている。また、調査終了後は遺構をグリーンネットで覆い、その上に土砂を投入して保護した。

#### 2、眞珠湊碑文台座背面（南側）の成形痕（第7・9図）

スー11グリッドの眞珠湊碑文台座背面（南側）から8つの楔の形成痕が検出された。これを東から西方向へ№1~8と番号をつけて、それぞれの性質を計測表にまとめた（第1表）。

楔の穴は、東側から垂直に打ち込んだものと、西側から斜めに打ち込んだものの2種類が見られる。垂直ぎみに穿たれている№1、7、8は比較的掘り易く質の柔らかい箇所、逆に斜めに打ち込まれている№2、5等は硬い箇所であると考えられる。

楔痕のサイズで見ていくと、上端では最大約10cm、最小約7cm、平均が9cm。下端の最大が9.5cm、最小は4cm、平均が7.3cm。西側楔D点から次D点間の距離を計測すると、最長188cm、最短21cm、平均62.4cm（第2表）。さらに深さが最長で25cm、最短2cm、平均9cmと深くなっている。また、台座（南側）石灰岩の加工面で、鉄鑿痕が確認された5箇所を計測すると、最大2.16cm、最小1.64cm、平均では9.4cm幅となった。これらは楔を打ち込み石を割った後、割れた面を盤で粗削りした痕である。

「鉄で削って石で潰す…」と『おもろさうし』にもあるように、鉄で石を削ったあとに盤を用い、盤で一列に掘った穴へ石イヤ（矢、楔）を差し込んで盤で打って割り、盤で粗削りした後に盤の痕を石鎚で丹念に叩き潰して面を成形した痕跡がある（石を割る方法は、楔を打ち込んだあと石の上から水をかけたり火で温めるなど、様々である）。

『おもろさうし』は首里王府によって1531年（尚清5）～1623年（尚豊3）にかけて編纂された沖縄最古の歌謡集である。12世紀から17世紀頃にわたって謡われたと考えられる。

『おもろさうし』第20巻「こめすおもろの御さうし 天啓三年（癸亥三月七日）」に次のような石工をたたえた謡がある。『きたんのよのしが節』「一 山城 貴<sup>アキ</sup>み人 まちやよす 削れ 石ら子 削たる 清らや 又 石斧 こので 金斧<sup>カハグチ</sup> こので」とあり、この謡からすると、石材の加工に金斧と石斧が使用されていることが判る。

（※「まちやよ」とは石工と思われる人物の名。「石ら子」は石、石材、「こので」は作っての意味。）

この『おもろさうし』は天啓三年（1623年）以前に謡われたものが収録されているが、15世紀頃まで遡っている可能性もある。

石工の加工道具は『おもろさうし』にあるように金斧（実際は切りたがねか、鉄盤か）や石斧（実際は石鍤か）の2種類であることが判る。この2種類の道具によって「眞珠湊碑文」南側に露出した琉球石灰岩を粗削り、後に剥離面の成形に鉄盤を用い、仕上げ成形に石鍤による敲打調整で仕上げたものと理解されるところである。

### 3. 守礼門南側石塀（第6・8図）

平成11年度に調査した綾門大道跡で検出している石積み（SA01と表記されている）は15世紀頃と想定されており、中山門の創建が1428年、そして眞珠湊碑文及び同台座が1522年の建立であることから、守礼門南側石塀の時期は15世紀前～中頃と想定される。

現在の綾門大道は平成12年度の調査終了時に整備されているものであり、元来の綾門大道よりレベルが50cm程度高くなっていることが今回の調査で確認できた。現在の守礼門北側石塀の根石も同じく下がっており確認することができない状態だが、石塀の性格を把握する為、今回は特別に現在地表面に露出している順序で仮に1番石、2番石、3番石…と番号を付けている。

断面図F-F'では仮1番石から天端までの8個の石が積まれた状態であるが、5番石が若干突出し、天端が奥に入り込んでいる形になっている。また、この傾斜を測ったところ、平均的な角度は80°となった。

#### 参考及び引用文献

- ・金城亀信「眞珠湊碑文跡の発掘調査概要—首里城公園発掘調査綾門大道地区—」『首里城復元期成会会報』第24号2006年7月10日。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第42集『眞珠道跡—首里城跡眞珠道地区発掘調査報告書（II）—』沖縄県立埋蔵文化財センター 2007年3月。
- ・南風原町文化財調査報告書 第2集『クニンドー遺跡—第1・2・3次範囲確認調査報告書—』沖縄県南風原町教育委員会 1996年3月。
- ・『沖縄大百科事典 上巻』沖縄タイムス社 1983年5月30日。
- ・外間守善・西郷信網 日本思想体系18『おもろさうし』岩波書店 1972年12月23日。

## 第2節 層序

今回の調査では、前章でも記したように平成17年度の完掘状態にすることから開始した。観察用の畦も同じく残し、遺構面をおおまか露出させた後に細かい検出作業を行った。同時に、遺構の南側に位置するセー11グリッドに $1.5 \times 3\text{m}$ 程度のトレンチを2つ、遺構の東側に位置するスー10グリッドに $2 \times 5\text{m}$ のトレンチを1つ、そして台座跡を含むスー11グリッドでは4つのトレンチを設けて調査を進めた。

グリッドごとの概要を以下に記載し、トレンチごとの層序は第3表にまとめる。尚、岩盤（琉球石灰岩）を共通で第XI層とした。

### 1) セー11（第10図）

セー11は、「眞珠湊碑文」台座跡の南側に位置し、グリッド内の大部分は琉球石灰岩が露頭していた。この石灰岩の台座跡に近接する箇所に東西約3m、南北3.5m規模のトレンチを設定し、任意でその中央に幅30cmの畦を設定した。その畦を中心に、北側をトレンチ1、南側をトレンチ7として発掘調査を進めたところ、最深約50cmで岩盤（琉球石灰岩）が検出し、I a～V層までの6枚の層が確認された。

### 2) スー10（第10図）

スー10は台座跡を露出させた後、スー11の南北ラインを中心に60cmの畦を設けて、そこから東側に東西2m、南北5mのトレンチ2を設定した。台座縁石の延長部分の検出が期待できるとしていたが、台座に着弾・爆発した砲弾の影響を受けていたため検出できなかった。更に、琉球大学時代の環境整備によって混入したと考えられるアスファルトやコンクリート塊が検出していることから、かなりの搅乱を受けていることがわかる。IV層までは搅乱層で、IX層のクチャ混じりの層までを確認し、終了した。

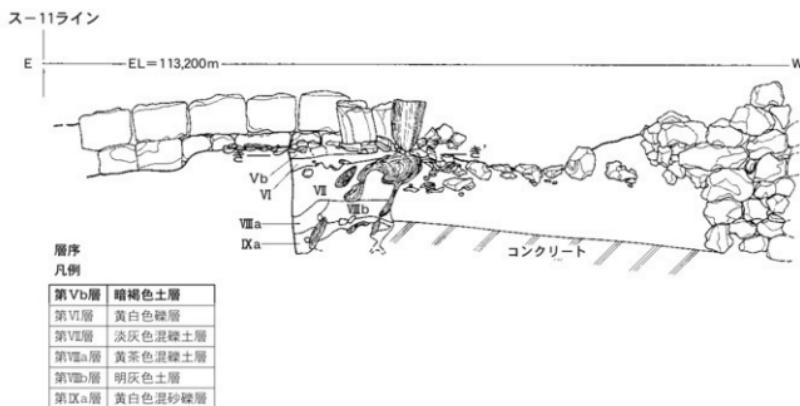
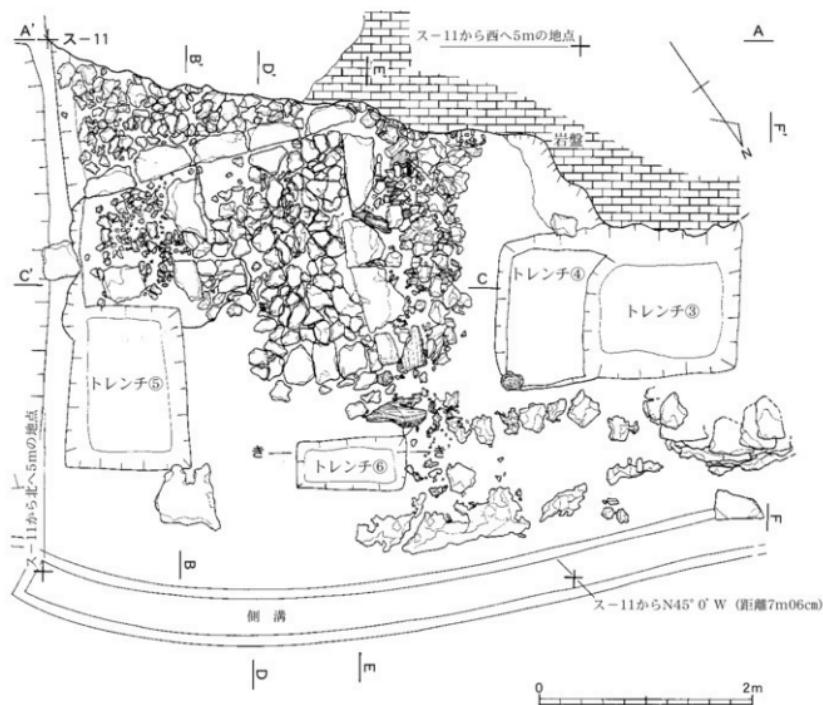
### 3) スー11（第6・10・11図）

まずは、守礼門南側石塙の延長部分の把握と同石塙の内部（裏込め）を確認する目的で平成17年度に設定されていた $1.4 \times 1.4\text{m}$ 規模の西側トレンチをそのまま活かし、トレンチ3として更に掘り下げていくことにした。その際、新たに台座側（東側）にトレンチ4を併設し、より広範囲での層序の確認を行うこととした。そして遺構面を検出した後、遺構面直下の様子を確認する為に、石敷きに近いトレンチ5、トレンチ6を設定し調査を進めた。

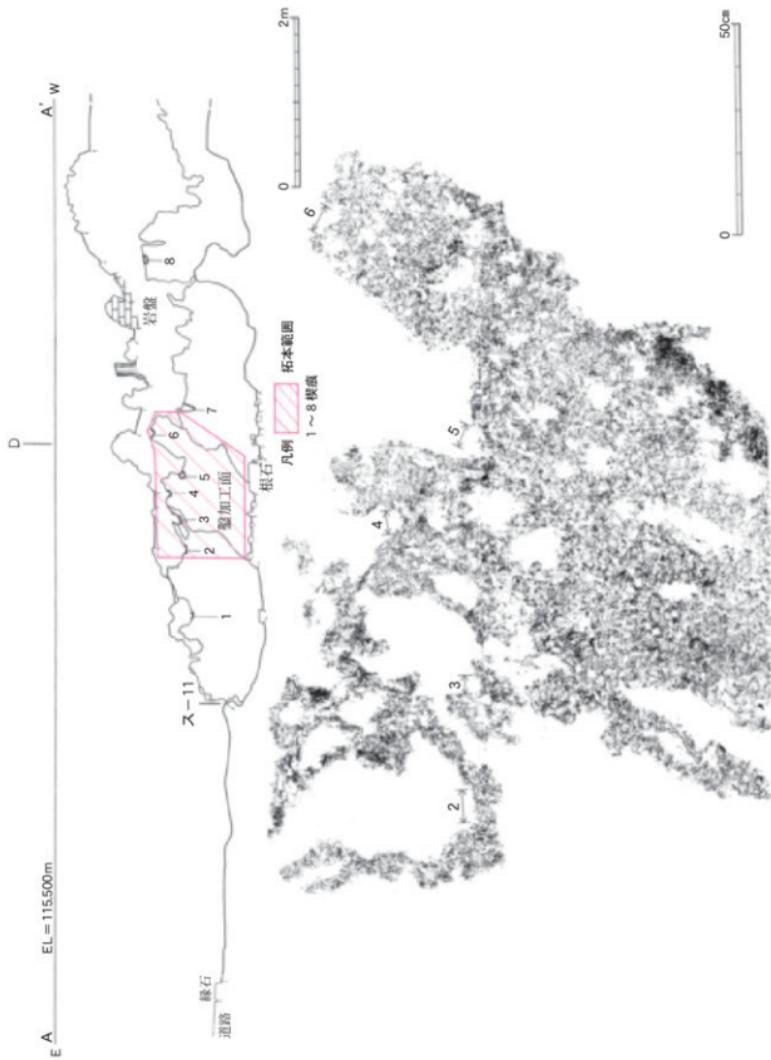
トレンチ3・4は全部で9枚の層を確認し第IVb層までが搅乱を受けていた。第IVe層に器種不明の土器の胴部が検出されており、平面にのみ第IVf層を確認して調査を終了した。トレンチ5・6は11枚の層を確認したところ第VII層までは搅乱を受けており、最下部に岩盤を検出し終了した。

第5図 グリッド配置図及び遺構平面図

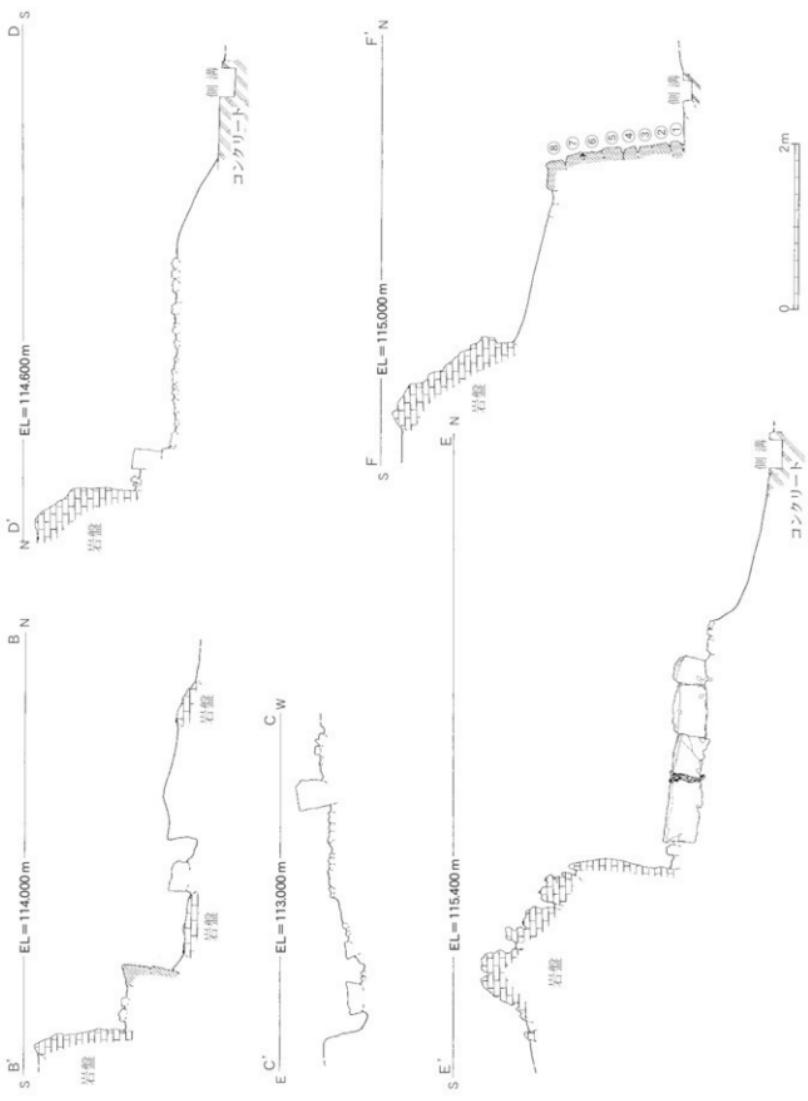




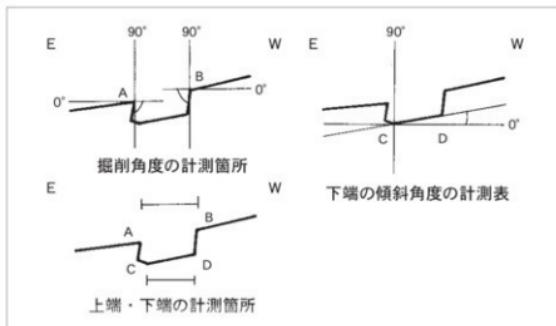
第6図 台座脇石積み～守礼門南側石墙立面図及び断面図（き～き'）



第7図 台座南側石灰岩断面図及び加工面拓本（鑿痕、模痕）



第8図 断面図 (B-B' C-C' D-D' E-E' F-F')



第9図 計測箇所の模式図

第1表 台座南側石灰岩 加工痕計測表

| 楔痕番号 | A・B間 | C・D間  | 深さ    |       | 角度    |       |       | 備考<br>(観察所見)   |
|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
|      |      |       | A・C間  | B・D間  | A(東側) | B(西側) | C(西側) |  |
| 1    | 7cm  | 4cm   | 3.5cm | 4.5cm | 90°   | 36.5° | 0°    | 東側の角度はほぼ垂直。主に西側から楔を打ち込んだものと考えられる。下端は平坦で、軟らかく、浅い。断面は台形を成す。  |
| 2    | 10cm | 8cm   | 4cm   | 2cm   | 68.5° | 76.5° | 8°    | 東側、西側とともに、角度をつけて掘られている。斜めに楔を打ち込まれた形跡が見られる。この部分の石が硬かったと考えられる。断面は、台形を成す。   |
| 3    | 欠損   | 9cm   | 欠損    | 25cm  | 99.5° | 62°   | 12°   | 東側、西側とともに、角度をつけて掘られている。西側に傾斜しているので、西側から楔を打ち込んだものと考えられる。深さは約25cm。下端が東側に深くなる。A-B間と深さA-C間の距離は、風化により計測不能。                    |
| 4    | 9cm  | 6.5cm | 7cm   | 5cm   | 51°   | 105°  | 14°   | 東側、西側とともに、角度をつけて掘られている。東側に傾斜しているので、東側から楔を打ち込んだものと考えられる。下端はほぼ平坦に加工され、東側に深くなる。断面は台形を成す。                                    |
| 5    | 欠損   | 7.5cm | 欠損    | 17cm  | 62°   | 46°   | 12.5° | 東側、西側とともに、角度をつけて掘られている。西側に傾斜している。斜めに楔を打ち込まれた形跡が見られる。この部分の石が硬かったと考えられる。深さは約17cmと深くなる。断面は直角形を成す。A-B間と深さA-C間の距離は、風化により計測不能。 |
| 6    | 10cm | 9.5cm | 3.5cm | 6cm   | 90°   | 56.5° | 20°   | 東側の角度は垂直。西側に傾斜が見られる。下端はほぼ平坦に加工され、西側に深くなる。断面は台形になる。   |
| 7    | 9cm  | 6.3cm | 12cm  | 11cm  | 90°   | 72.5° | 26°   | 東側の角度は垂直。西側に傾斜が見られる。下端が逆三角形状にすぼまり、西側に下がる。深さは約12cmと深く、岩盤がやわらかかったのではないかと思われる。断面は、不定形である。                                   |
| 8    | 9cm  | 7.5cm | 3cm   | 4cm   | 90°   | 87°   | 7°    | 東側の角度は垂直。西側にわずかに傾斜が見られるものの、ほぼ垂直に穿たれている。下端は平坦で、東側に僅かに下がる。断面は方形を成す。  |

第2表 楔下端間 (D点から次D点まで) の計測距離

| 楔痕番号 | ①～②    | ②～③    | ③～④   | ④～⑤  | ⑤～⑥  | ⑥～⑦  | ⑦～⑧   | ①～⑧までの平均 |
|------|--------|--------|-------|------|------|------|-------|----------|
| 距離   | 78.5cm | 35.4cm | 約31cm | 21cm | 50cm | 32cm | 188cm | 62.4cm   |

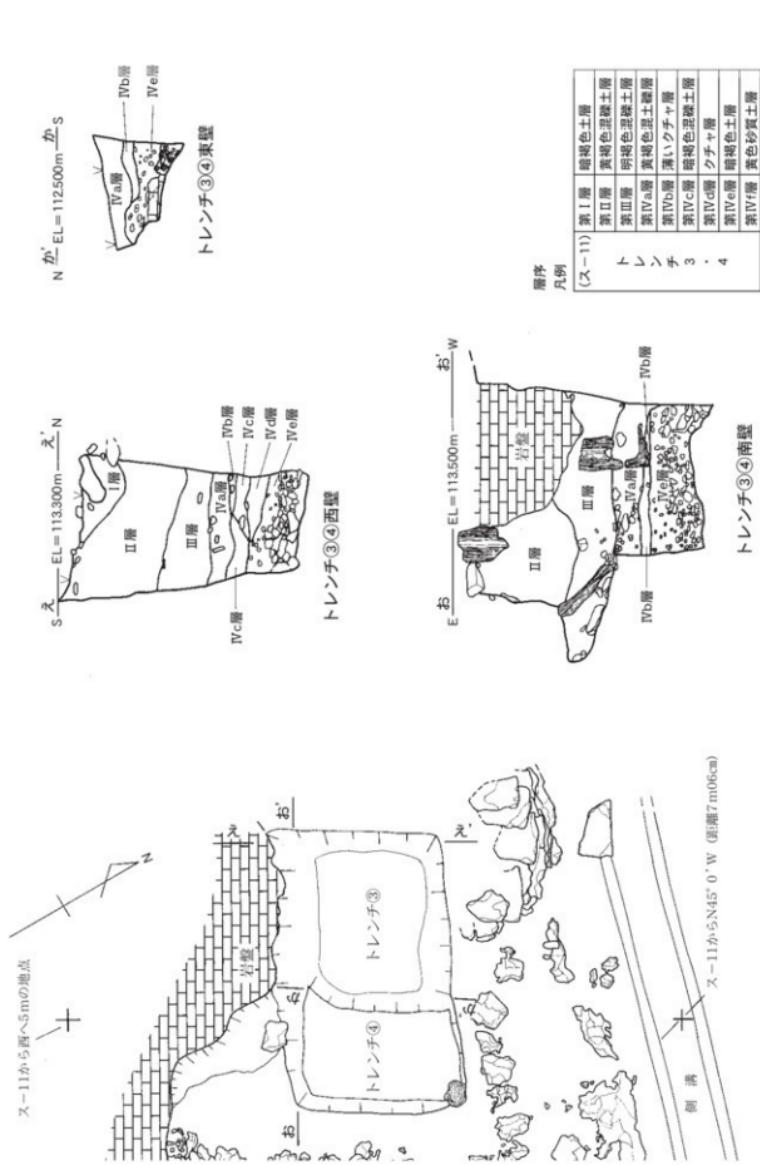
※深さは垂直に直線距離で測った。

※角度は水平ラインを0°として、A・B・Cの三箇所の角度を求めた。

※A・Bの角度は水平ラインを0°として角度を求めた。下端の角度を水平ラインを0°として角度を求めた。※深さは、東側がA・C間を西側がB・D間の斜距離を計測した。上端のサイズはA・Bの直線距離を、下端はC・D間を計測した。



第10図 セ-11・ス-10・ス-11 トレンチ①・②・⑤の平面図及び層序



第11図 ス-11から西へ5mの地点  
ス-11からN45°W (延長7m/6cm) トレンチ③・④の平面図及び層序

第3表 層序

| グリッド・<br>トレーンチ番号<br>図番号         | 層番号      | 層の様子     | 備 考  |
|---------------------------------|----------|----------|--|
| (セ-11)                          | 第 I a層   | 明褐色混土礫層  | 擾乱層。礫・瓦片が多い。                                 |
|                                 | 第 I b層   | 明黄色混土層   | "。   |
|                                 | 第 II 層   | 暗褐色混土層   | "。I a～II層の遺物は、分層前に出土しているので正確な位置付けができない。      |
|                                 | 第 III 層  | 暗褐色土層    | "。ガラス片が検出。                                   |
|                                 | 第 IV 层   | 明褐色土層    | "。砲弾片が検出。                                    |
|                                 | 第 V 层    | 赤褐色土層    | 遺物なし   |
| (第10回)                          | 第 XI 層   | 地山       | 岩盤。  |
| (ス-12)                          | 第 I 層    | 明褐色混土礫層  | 擾乱層。   |
|                                 | 第 IIIa層  | 黄褐色混砂礫層  | "。   |
|                                 | 第 IIIb層  | 暗灰色砂質土層  | "。   |
|                                 | 第 IIId層  | 黄褐色混土層   | "。   |
|                                 | 第 IIIe層  | 明赤褐色土層   | "。   |
|                                 | 第 IV 层   | 明褐色混土礫層  | "。土盤材として琉球石灰岩（拳大～人頭大）の石材が混入する。砲弾片が検出。        |
|                                 | 第 V 层    | 黒色土層     | 第IV層の下に、途切れながら僅かに広がる。                        |
|                                 | 第 VI 层   | 暗褐色混土層   | 遺物なし。  |
|                                 | 第 VII 层  | 茶褐色混土礫層  | "。   |
|                                 | 第 VIII 层 | 淡茶褐色砂質土層 | "。   |
|                                 | 第 IX 层   | 灰褐色土層    | クチャが混じる。                                     |
| (第10回)                          | 第 X 层    | 白砂層      | 石灰岩が圧されて砂状になった層が一部見られる。                      |
| (ス-11)                          | 第 XI 层   | 地山       | 岩盤。  |
| ト<br>レ<br>ン<br>チ<br>3<br>・<br>4 | 第 I 層    | 暗褐色土層    | 擾乱層。第 II 層までは平成17年度の埋土である。                   |
|                                 | 第 II 层   | 黄褐色混土層   | "。   |
|                                 | 第 III 层  | 明褐色混土層   | "。古銭が 6 点出土。                                 |
|                                 | 第 IVa層   | 黄褐色混土礫層  | "。   |
|                                 | 第 IVb層   | 薄いクチャ層   | "。砂土混じり。ガラス片が出土。                             |
|                                 | 第 IVc層   | 暗褐色混土層   | 西壁のみに見られる。                                   |
|                                 | 第 IVd層   | クチャ層     | 西壁のみに見られる。                                   |
|                                 | 第 IVe層   | 暗褐色土層    | 土器（器種不明）の胴部が出土。                              |
| (第11回)                          | 第 IVf層   | 黄色砂質土層   | 平面にのみ検出している。染付が出土。                           |
| ト<br>レ<br>ン<br>チ<br>5<br>・<br>6 | 第 I 层    | 明褐色混土礫層  | 擾乱層（I・II層の概念は畦にのみ適用され、遺構直上ではH17年度の埋土となっている）。 |
|                                 | 第 II 层   | 明灰色混土層   |  |
|                                 | 第 V'a層   | 石敷       | 遺構面。一部砲弾片が検出している。                            |
|                                 | 第 V'b層   | 暗褐色土層    | 擾乱層。   |
|                                 | 第 VI 层   | 黄白色礫層    | "。細礫混入。                                      |
|                                 | 第 VII 层  | 淡灰色混土層   | "。クチャ混じり。                                    |
|                                 | 第 VIIIa層 | 黄茶色混土層   | クチャ少量。                                       |
|                                 | 第 VIIIb層 | 明灰色土層    | クチャ主体。                                       |
|                                 | 第 IXa層   | 黄白色混砂礫層  | 砂礫。  |
|                                 | 第 IXb層   | 灰褐色礫層    | 遺物なし。  |
|                                 | 第 X 层    | 黄白色礫層    | 拳大の礫が多い。                                     |
| (第10回)                          | 第 XI 层   | 地山       | 岩盤   |

## 第5章 出土遺物

平成17、18年度の真珠道跡発掘調査では第4表に示したように総数7304点（平成17年度4066点、平成18年度3238点）の遺物が出土した。最も多く出土している遺物は瓦類で陶器類の中では褐釉陶器が1000点を超える量が確認されている。陶器類では日本本土、中国、タイ、韓半島、ベトナム産が確認されていることから東アジア各地域から物品が持ち込まれていたことが真珠道跡から出土した陶器から窺うことができる。今回の調査においては出土した遺物の大半が表土層、擾乱層からの出土であることから、別地点からの流れ込みの可能性が考えられ、真珠道跡の様相を確実に窺える資料は数的に限られる。最後に、近現代の遺物については出土状況を第5表にまとめ、ガラス製品、金属製品の一一部について本章で報告を行った。

第4表 人工遺物出土状況一覧（平成17年）

| 遺物   |  | 中<br>國<br>產<br>青<br>磁 | 中國<br>產<br>白<br>瓷 | 中<br>國<br>產<br>青<br>白<br>磁 | 中<br>國<br>產<br>青<br>白<br>磁<br>染<br>付 | 中<br>國<br>產<br>青<br>白<br>磁<br>塔<br>子<br>き | 中<br>國<br>產<br>青<br>白<br>磁<br>塔<br>子<br>き | 本<br>土<br>產<br>陶<br>磁 | 沖<br>繩<br>產<br>陶<br>磁 | 沖<br>繩<br>產<br>無<br>輪<br>陶<br>器 | 土<br>器<br>平<br>底<br>無<br>輪<br>陶<br>器 | 陶<br>質<br>土<br>器 | 瓦<br>質<br>土<br>器 | 圓<br>盤<br>狀<br>製<br>品 | 屋<br>瓦<br>漆<br>喰<br>塗<br>燒<br>磚<br>瓦 | 鐵<br>貨 | 金<br>屬<br>製<br>品<br>(銅<br>製<br>品) | 石<br>製<br>品<br>(銅<br>製<br>品) | 合<br>計 |    |
|------|--|-----------------------|-------------------|----------------------------|--------------------------------------|---|---|-----------------------|-----------------------|---------------------------------|--------------------------------------|------------------|------------------|-----------------------|--------------------------------------|--------|-----------------------------------|------------------------------|--------|----|
| 出土地  |  |                       |                   |                            |                                      |   |   |                       |                       |                                 |                                      |                  |                  |                       |                                      |        |                                   |                              |        |    |
| セ-11 |  | 表<br>探                | 25                | 31                         | 24                                   | 36  | 5   | 7                     | 11                    | 23                              | 4                                    | 1                |                  | 2                     | 217                                  | 4      | 20                                | 410                          |        |    |
| セ-11 |  | 第Ⅰ層<br>(トレ①)          | 8                 | 10                         | 23                                   | 19  | 4   | 7                     | 20                    | 75                              | 9                                    | 4                |                  |                       | 249                                  | 7      | 24                                | 459                          | 0      |    |
| セ-11 |  | 第Ⅱ層<br>(トレ①)          |                   |                            |                                      |   |   |                       |                       |                                 |                                      |                  |                  |                       |                                      |        |                                   |                              |        |    |
| ス-11 |  | 表<br>探                | 13                | 16                         | 27                                   | 52  | 2   | 8                     | 23                    | 96                              | 2                                    | 12               | 2                | 6                     | 270                                  | 10     | 275                               | 814                          |        |    |
| ス-11 |  | 東側トレ<br>西側トレ          | 1                 |                            | 3                                    | 51  | 1   |                       | 3                     | 12                              | 1                                    |                  | 1                | 1                     | 39                                   | 3      | 17                                | 132                          | 1      |    |
| ス-11 |  | 東側トレ<br>西側トレ          | 6                 | 3                          | 16                                   | 13  |   |                       | 6                     | 11                              | 2                                    | 7                | 2                | 53                    | 8                                    | 41     | 168                               |                              |        |    |
| ス-11 |  | 造構内<br>トレ③            | 14                | 2                          | 14                                   | 50  | 4   | 5                     | 19                    | 86                              | 3                                    | 12               | 4                | 7                     | 374                                  | 2      | 37                                | 153                          | 786    |    |
| ス-11 |  | 南側<br>東込<br>西側        |                   |                            |                                      | 4   | 1   |                       | 2                     | 6                               |                                      | 1                | 1                |                       | 1                                    | 28     | 2                                 | 7                            | 57     | 12 |
| ス-11 |  | 造構内<br>西側トレ           | 1                 | 8                          | 8                                    | 39  | 1   | 2                     | 20                    | 54                              | 2                                    | 14               | 1                | 4                     | 149                                  | 1      | 23                                | 46                           | 373    |    |
| ス-11 |  | 造構外<br>トレ③            | 9                 | 2                          | 1                                    | 297                                       | 1   | 3                     | 7                     | 20                              | 2                                    | 7                | 2                | 4                     | 88                                   | 8      | 14                                | 169                          | 634    |    |
| ス-11 |  | IV層                   | 25                | 2                          | 9                                    |   |   |                       | 2                     |                                 | 1                                    | 1                |                  |                       |                                      | 1      |                                   | 1                            | 41     |    |
| ス-11 |  | 石数直上                  | 1                 |                            | 1                                    | 36  |   | 2                     | 1                     | 6                               |                                      | 5                |                  |                       | 5                                    |        | 3                                 | 6                            | 60     |    |
| ス-11 |  | 不明                    |                   |                            | 2                                    | 4   |   |                       |                       |                                 |                                      |                  |                  |                       | 45                                   |        | 6                                 | 69                           |        |    |
| ス-11 |  | 合<br>計                | 108               | 75                         | 123                                  | 621                                       | 18  | 35                    | 122                   | 398                             | 18                                   | 71               | 15               | 27                    | 1547                                 | 11     | 117                               | 760                          | 4066   |    |

第4表 人工遺物出土状況一覧（平成18年）

| 遺物          | 出土地 | ス-10   |        |         |          | ス-11   |             |         |             |         |             |          |               | セ-11   |         |        |         | 不<br>明 | 合<br>計                |         |          |    |    |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
|-------------|-----|--------|--------|---------|----------|--------|-------------|---------|-------------|---------|-------------|----------|---------------|--------|---------|--------|---------|--------|-----------------------|---------|----------|----|----|-----|------|---|-----|----|----|---|----|----|---|------|
|             |     | 表<br>探 | トレ②    |         |          | 埋<br>土 | あ<br>ぜ<br>③ |         | あ<br>ぜ<br>① |         | あ<br>ぜ<br>③ |          | トレ<br>③・<br>④ |        | トレ<br>⑤ |        | トレ<br>⑥ |        | 台<br>座<br>設<br>立<br>め |         | トレ<br>⑦  |    |    |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
|             |     |        | I<br>期 | II<br>期 | III<br>期 |        | I<br>期      | II<br>期 | III<br>期    | IV<br>期 | V<br>期      | VII<br>期 | VIII<br>期     | V<br>期 | V<br>期  | V<br>期 | V<br>期  | V<br>期 | I<br>期                | II<br>期 | III<br>期 |    |    |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 中国青磁        | 6   | 5      | 1      | 4       |          | 1      | 7           | 1       | 9           | 1       | 31          | 1        | 1             | 1      | 3       | 1      | 1       | 1      | 6                     | 1       | 8        | 1  | 2  | 2   | 96   |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 中国白磁・青磁     | 4   | 1      | 1      | 1       |          |        |             | 2       |             | 4       | 1           | 1        | 1             |        | 1       | 1      | 1       | 1      | 1                     | 1       | 2        | 6  | 2  | 28  |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 中国染付        | 5   | 1      | 1      | 2       |          | 3      | 2           | 3       |             | 2       | 8           | 7        |               | 1      | 2       |        | 1       | 1      | 3                     | 2       | 9        | 8  | 60 |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 高麗陶器        | 17  | 4      | 2      | 8       |          | 1      | 21          | 9       | 67          | 21      | 18          | 245      | 5             | 6      | 2       | 2      | 29      | 3      | 7                     | 2       | 8        | 12 | 6  | 495 |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| その他の輸入陶器    | 2   | 2      | 2      |         |          |        |             |         |             |         |             |          |               |        |         |        |         |        |                       |         |          |    | 4  | 7   |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 本土・其の他の陶器   |     |        | 1      | 2       |          | 1      | 1           | 1       | 1           | 2       |             |          |               |        |         |        |         |        |                       |         |          |    | 15 |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 骨董無輪陶器      | 1   | 1      | 5      | 1       |          | 3      | 1           | 6       |             | 1       | 18          | 1        | 5             |        | 2       |        | 1       | 1      | 4                     | 1       | 2        | 1  | 55 |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 骨董無輪陶器      | 5   | 7      | 1      | 1       | 3        | 1      | 5           | 5       | 5           | 3       | 4           | 1        | 5             | 1      | 1       | 1      | 9       | 1      | 7                     | 6       | 1        | 11 | 15 | 140 |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| （上・下・横・斜）骨董 | 1   | 1      | 1      | 1       |          |        |             |         |             | 1       | 1           | 1        | 1             | 1      | 1       | 1      | 1       | 1      | 1                     | 1       | 1        | 1  | 9  |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 人骨          |     |        | 1      | 2       |          |        |             |         |             | 1       | 1           | 6        | 1             | 1      |         |        |         |        |                       |         |          |    | 14 |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 人骨質器        |     |        | 1      |         |          |        |             |         |             | 6       |             | 3        |               |        |         |        |         |        |                       |         |          |    | 11 |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 丹霞鉄製品       |     |        | 1      |         |          |        |             |         |             |         |             |          |               |        |         |        |         |        |                       |         |          | 1  | 8  |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 屋・堀・埴輪・唐物   | 20  | 35     | 17     | 38      | 2        | 1      | 4           | 91      | 51          | 119     | 10          | 201      | 11            | 172    | 5       | 1      | 84      | 1      | 4                     | 24      | 4        | 15 | 5  | 12  | 4235 |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 銅鏡          |     |        |        |         |          |        |             |         |             |         |             | 3        |               | 6      |         |        | 8       |        |                       | 2       | 5        | 2  | 1  | 1   | 34   |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 金銀器（銀札・新札等） | 1   | 4      | 4      |         |          |        |             |         | 5           | 20      | 18          | 36       | 29            |        |         |        | 10      |        | 7                     | 1       | 1        | 4  | 2  | 3   | 145  |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 石製品・石材      | 7   | 13     | 43     | 4       | 23       | 2      | 51          | 24      | 364         | 3       | 268         | 2        | 47            | 2      | 2       | 1      | 1       | 49     | 2                     | 1       | 5        | 7  | 1  | 1   | 45   | 6 | 938 |    |    |   |    |    |   |      |
| 勾玉          |     |        |        |         |          |        |             |         |             |         |             |          |               |        |         |        |         |        |                       |         |          |    | 1  | 1   |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 鏡           |     |        |        |         |          |        |             |         |             |         |             |          |               |        |         |        |         |        |                       |         |          |    |    | 1   |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 貝製品         |     |        |        |         |          |        |             |         |             |         |             |          |               |        |         |        |         |        |                       |         |          |    |    | 1   |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| ガラス製品       |     |        | 23     | 15      | 2        |        | 18          | 12      |             | 59      | 3           | 2        |               |        |         | 4      |         | 12     | 1                     | 2       | 5        | 7  | 2  | 167 |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 漆器          |     |        |        |         |          |        |             |         |             |         |             |          |               |        |         |        |         |        |                       |         |          |    | 2  |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 朱漆          |     |        |        |         |          |        |             |         |             |         |             |          |               |        |         |        |         |        |                       |         |          |    | 1  |     |      |   |     |    |    |   |    |    |   |      |
| 合<br>計      | 69  | 93     | 27     | 136     | 11       | 27     | 9           | 208     | 95          | 616     | 18          | 21671    | 36            | 560    | 17      | 1      | 2       | 8      | 2                     | 203     | 4        | 2  | 9  | 64  | 71   | 2 | 55  | 14 | 48 | 3 | 99 | 83 | 6 | 3239 |

第5表 近・現代遺物出土状況一覧（平成17年）

| 器種・部位 | 出土地          | セ-11   |              |              | ス-11   |      |      |     |     |     | セ-11   |      |    | 不明 | 合計 |    |    |     |
|-------|--------------|--------|--------------|--------------|--------|------|------|-----|-----|-----|--------|------|----|----|----|----|----|-----|
|       |              | 表<br>探 | 第Ⅰ層<br>(トレ①) | 第Ⅱ層<br>(トレ①) | 表<br>探 | Ⅰ層   |      | Ⅱ層  |     |     | Ⅲ層     |      | Ⅳ層 |    |    |    |    |     |
|       |              |        |              |              |        | 東側トレ | 西側トレ | 造構内 | 裏込目 | 造構内 | ト<br>レ | 石敷直上 |    |    |    |    |    |     |
| 磁器    | 本土産<br>クロム青磁 | 小碗     | 口            |              |        |      |      |     | 1   |     |        |      |    |    |    | 1  |    |     |
|       | 完形           |        |              |              |        |      |      | 4   |     |     | 1      |      |    |    |    | 5  |    |     |
|       | 口            | 1      |              |              | 1      |      |      |     |     |     | 1      |      |    |    |    | 3  |    |     |
|       | 小碗           | 口～胴    |              |              |        |      |      |     |     |     | 1      |      |    |    |    | 1  |    |     |
|       | 胴            |        |              |              | 2      |      |      |     |     |     | 1      |      |    |    |    | 3  |    |     |
|       | 底            |        |              |              |        |      |      |     | 1   |     | 1      |      |    |    |    | 2  |    |     |
|       | 小計           | 1      | 0            | 0            | 3      | 0    | 0    | 0   | 5   | 0   | 1      | 0    | 3  | 2  | 0  | 0  | 15 |     |
|       | 器物片          |        | 2            |              | 4      | 2    | 4    | 31  |     |     | 19     |      |    |    |    | 16 | 78 |     |
|       | ガラス玉         | 青      |              |              |        |      |      | 1   |     |     |        |      |    |    |    | 1  | 1  |     |
|       | 緑            |        |              |              |        |      |      |     |     |     | 1      |      |    |    |    | 1  | 1  |     |
|       | 丸瓶           | 完形     |              |              |        | 2    |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 12 | 2  |     |
|       | 茶色           | 胴      |              |              |        |      | 1    |     |     |     |        |      |    |    |    | 1  | 13 |     |
|       | 底            |        |              |              | 2      |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 1  | 3  |     |
|       | 青            | 胴      |              |              |        |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 9  | 9  |     |
|       | 緑            | 胴      |              |              |        |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 15 | 18 |     |
|       | 瓶            | 胴(角瓶)  |              |              |        |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 1  | 1  |     |
|       |              | 角底     |              |              |        |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 1  | 1  |     |
|       |              | 丸底     |              |              |        |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 2  | 2  |     |
|       |              | 完形     |              |              |        |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 1  | 1  |     |
|       |              | 口緑     |              |              |        |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 1  | 1  |     |
|       |              | 胴      |              |              |        | 1    | 1    | 1   |     |     | 1      |      |    |    |    | 8  | 12 |     |
|       |              | 底      |              |              |        |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 3  | 3  |     |
|       | ガラス板         |        |              |              |        |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 2  | 2  |     |
|       | 小計           | 2      | 0            | 0            | 5      | 2    | 0    | 7   | 35  | 1   | 1      | 0    | 23 | 0  | 0  | 0  | 72 | 148 |
| 陶器    | 碍子           |        |              |              |        |      |      | 1   |     |     |        |      |    |    |    |    | 1  | 1   |
|       | タイル          | 3      |              |              | 5      |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 9  | 9  |     |
|       | タイル(型物)      | 2      |              |              | 5      |      |      | 1   |     |     |        |      |    |    |    | 8  | 8  |     |
|       | 小計           | 5      | 0            | 0            | 10     | 0    | 0    | 0   | 2   | 0   | 0      | 0    | 1  | 0  | 0  | 0  | 18 |     |
|       | 瓶の蓋(現代)      | 1      |              |              |        |      |      | 1   |     |     |        |      |    |    |    | 2  | 2  |     |
|       | クリーム瓶(現代)    | 1      |              |              |        |      |      |     |     |     |        |      |    |    |    | 1  | 1  |     |
|       | コイン(現代)      |        |              |              |        |      |      | 1   |     |     |        |      |    |    |    | 1  | 3  |     |
|       | アスファルト(現代)   | 1      |              |              | 6      |      |      |     | 2   |     |        |      |    |    |    | 9  | 9  |     |
|       | プラスチック       |        |              |              |        |      |      | 5   |     |     |        |      |    |    |    | 5  | 5  |     |
|       | セメント         |        |              |              | 1      |      |      | 1   |     |     |        |      |    |    |    | 3  | 3  |     |
|       | 消しゴム         |        |              |              |        |      | 1    |     |     |     |        |      | 1  |    |    | 2  | 2  |     |
|       | 炭            |        |              |              |        |      |      |     |     |     |        |      | 1  |    |    | 1  | 1  |     |
|       | 小計           | 3      | 0            | 0            | 7      | 0    | 0    | 2   | 7   | 2   | 0      | 0    | 1  | 3  | 0  | 0  | 1  | 26  |
|       | 出土層別合計       | 11     | 0            | 0            | 25     | 2    | 0    | 9   | 49  | 3   | 2      | 0    | 28 | 5  | 0  | 0  | 73 | 207 |
|       | 総合計          | 11     |              |              | 27     |      |      | 61  |     | 2   |        |      | 33 |    | 0  | 0  | 73 | 207 |

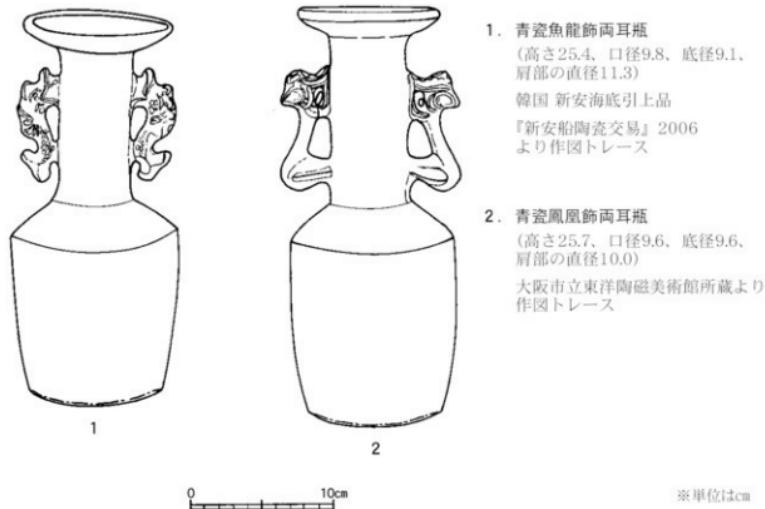
第5表 近・現代遺物出土状況一覧（平成18年）

| 遺物      | 出土地       | ス-10   |           |               | ス-11          |               |           |           |                 |              | セ-11         |              |              | 不明           | 合計        |               |               |    |    |
|---------|-----------|--------|-----------|---------------|---------------|---------------|-----------|-----------|-----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------|---------------|---------------|----|----|
|         |           | 表<br>探 | トレ<br>(②) |               | 埋<br>土        | あぜ<br>(③)     | あぜ<br>(①) | あぜ<br>(③) | トレ<br>(③・<br>④) |              |              | トレ<br>(⑤)    | トレ<br>(⑥)    | 台座裏<br>込み    | トレ<br>(①) | トレ<br>(⑦)     |               |    |    |
|         |           |        | I<br>層    | III<br>a<br>層 | III<br>b<br>層 | III<br>c<br>層 | IV<br>層   | V<br>層    | IV<br>層         | IV<br>a<br>層 | IV<br>b<br>層 | IV<br>c<br>層 | IV<br>e<br>層 | IV<br>f<br>層 | VII<br>層  | VII<br>a<br>層 | VII<br>b<br>層 |    |    |
| プラスティック | 碍子        |        | 5         |               | 6             | 6             |           |           | 42              | 1            |              |              |              |              |           | 1             |               | 64 |    |
|         | コンクリート    | 1      | 1         |               |               |               |           |           |                 |              |              |              |              |              |           |               | 3             | 3  |    |
|         | タイル       | 1      |           |               |               | 1             |           |           |                 |              |              |              |              |              |           |               | 2             | 2  |    |
|         | セメント      |        |           |               | 1             |               |           |           |                 |              |              |              |              |              |           |               | 1             | 1  |    |
|         | ゴム製品(マスク) |        |           |               |               |               | 1         |           |                 | 1            |              |              |              |              |           |               | 1             | 1  |    |
|         | 木片        |        |           |               |               |               |           | 1         |                 |              |              |              |              |              |           |               | 2             | 2  |    |
|         | 合計        | 1      | 1         | 6             | 8             | 6             | 43        | 2         |                 |              |              |              | 1            |              | 4         | 1             | 1             | 0  | 74 |

※ガラス製品の出土状況については第34表にまとめてあるので参照されたい。

## 第1節 中国産青磁

青磁の出土点数は204点を数えた。碗、皿といった小型の製品が多数を占めており、それらはほぼ全て粗製品である。雷文帶碗やラマ式蓮弁文碗、鎬蓮弁文碗といった14世紀まで遡及できる資料が出土しているが、全体的に線刻細蓮弁文碗が多く確認されていることから15世紀後半から16世紀前半までの製品が主体となっていると言える。大型の製品では瓶、盤、鉢、袋物が確認されているが、最も注目される資料として砧型の双耳花生(第12図)の肩部と想定される資料が出土している。14世紀を中心に中国から日本へ運び込まれた製品で、当時の首里城にも持ち込まれていたことが当該資料から窺える。類例品としては主に出光美術館蔵や東洋陶磁美術館蔵、和泉市久保惣記念美術館蔵等のものが知られている。鉢・盤は鉗部分の立ち上がりが急で、深めの資料のみ確認されていることから、首里城跡周辺の、他の地区から出土する鉢・盤とは様相を異にしている。



第12図 1. 青瓷魚龍飾両耳瓶、2. 青瓷鳳凰飾両耳瓶（韓国『新安船陶瓷交易』新安船發掘30周年記念特別展2006）より作図トレス

第6表 中国産青磁出土状況一覧（平成17年）

| 器種・部位  | 出土地    | セ-11   |              |              | ス-11   |      |      |      |     |    |     |     | 不明   | 合計  |      |    |     |     |  |  |
|--------|--------|--------|--------------|--------------|--------|------|------|------|-----|----|-----|-----|------|-----|------|----|-----|-----|--|--|
|        |        | 表<br>探 | 第Ⅰ層<br>(トレ①) | 第Ⅱ層<br>(トレ②) | 表<br>探 |      | I層   |      | II層 |    | 遺構内 |     | 裏込目  |     | III層 |    | IV層 |     |  |  |
|        |        |        |              |              | 東側トレ   | 西側トレ | 東側トレ | 西側トレ | トレ③ | 南側 | 西側  | 遺構内 | 西側トレ | トレ③ | 石敷直上 |    |     |     |  |  |
|        |        |        |              |              |        |      |      |      |     |    |     |     |      |     |      |    |     |     |  |  |
| 青<br>磁 | 碗      | 口      | 3            | 3            |        |      | 4    |      |     | 5  | 3   |     |      |     | 5    | 8  |     | 31  |  |  |
|        | 胸      | 9      |              |              | 4      |      |      | 4    | 5   |    | 1   | 1   | 2    | 5   |      |    | 31  |     |  |  |
|        | 底      | 2      | 1            |              | 2      |      |      |      |     |    |     |     | 5    |     |      | 10 |     |     |  |  |
|        | 小計     | 14     | 4            | 0            | 10     | 0    | 0    | 4    | 10  | 3  | 0   | 1   | 1    | 7   | 18   | 0  | 0   | 72  |  |  |
|        | 皿      | 口～底    | 1            | 1            |        |      |      |      |     |    |     |     |      |     |      |    |     | 2   |  |  |
|        | 盤      | 口      |              |              | 2      |      |      |      |     |    |     |     | 1    | 1   |      |    |     | 4   |  |  |
|        | 胸      | 1      |              |              |        |      | 1    |      |     |    |     |     | 2    |     |      |    |     | 4   |  |  |
|        | 底      |        |              |              | 1      |      |      | 1    |     | 1  |     |     | 1    | 1   |      |    |     | 5   |  |  |
|        | 小計     | 2      | 1            | 0            | 2      | 1    | 0    | 2    | 0   | 1  | 0   | 0   | 0    | 2   | 4    | 0  | 0   | 15  |  |  |
|        | 盤      | 口      |              |              |        |      | 1    |      |     |    |     |     |      | 2   | 1    |    |     | 4   |  |  |
|        | 胸      | 1      |              |              |        |      | 1    |      |     |    |     |     |      |     |      |    |     | 2   |  |  |
|        | 底      | 1      |              |              |        |      |      |      |     |    |     |     |      |     |      |    |     | 1   |  |  |
|        | 小計     | 2      | 0            | 0            | 0      | 0    | 0    | 0    | 0   | 0  | 0   | 0   | 0    | 0   | 2    | 1  | 0   | 7   |  |  |
|        | 香炉     | 胸      | 3            |              |        |      | 1    |      |     |    |     |     |      |     |      |    |     | 3   |  |  |
|        | 皿      | 底      |              |              |        |      |      |      |     |    |     |     |      |     |      |    |     | 1   |  |  |
|        | 小計     | 3      | 0            | 0            | 1      | 0    | 0    | 0    | 0   | 0  | 0   | 0   | 0    | 0   | 0    | 0  | 0   | 4   |  |  |
|        | 鉢      | 口      | 2            | 1            |        |      |      |      |     |    |     |     |      |     |      |    |     | 3   |  |  |
|        | 瓶      | 胸      | 1            | 1            |        |      |      |      | 1   |    |     |     |      |     |      |    |     | 3   |  |  |
|        | 水注     | 胸      | 1            | 1            |        |      |      |      |     |    |     |     |      |     |      |    |     | 2   |  |  |
|        | 袋物     | 胸      |              |              |        |      |      |      | 1   |    |     |     |      |     |      |    |     | 2   |  |  |
|        | 小計     | 4      | 3            | 0            | 0      | 0    | 0    | 0    | 2   | 0  | 0   | 0   | 0    | 0   | 1    | 0  | 0   | 10  |  |  |
|        | 出土層別合計 | 25     | 8            | 0            | 13     | 1    | 0    | 6    | 14  | 4  | 0   | 1   | 1    | 9   | 25   | 1  | 0   | 108 |  |  |
|        | 総合計    | 33     |              |              | 14     |      |      |      | 25  |    |     |     | 35   |     | 1    | 0  |     | 108 |  |  |

第6表 中国産青磁出土状況一覧（平成18年）

| 器種・部位  | 出土地    | ス-10   |         |         |     | ス-11    |         |               |    |         |         |         |       | セ-11    |     |         |         | 不明 | 平成十八年合計 | 総合計 |     |   |  |
|--------|--------|--------|---------|---------|-----|---------|---------|---------------|----|---------|---------|---------|-------|---------|-----|---------|---------|----|---------|-----|-----|---|--|
|        |        | 表<br>探 | あぜ<br>③ | トレ<br>② |     | あぜ<br>① | あぜ<br>⑤ | トレ<br>③・<br>④ |    | トレ<br>⑤ | トレ<br>⑥ | トレ<br>⑦ | 台座裏込め | トレ<br>① |     | トレ<br>⑦ | トレ<br>① |    |         |     |     |   |  |
|        |        |        |         | I層      | II層 | III層    | IV層     | V層            | 埋土 | I層      | II層     | III層    | IV層   | V層      | VI層 | I層      | II層     |    |         |     |     |   |  |
| 青<br>磁 | 碗      | 口      | 1       |         |     | 1       |         |               |    | 5       |         | 1       |       | 1       |     | 1       |         | 1  | 0       | 1   |     |   |  |
|        | 胸      | 3      | 3       | 1       | 1   |         | 4       | 1             | 2  |         | 13      |         | 1     |         | 2   | 1       | 4       | 1  | 31      | 41  |     |   |  |
|        | 底      |        | 1       |         | 1   |         |         |               | 1  | 3       | 1       | 1       |       |         |     |         |         | 9  | 10      | 19  |     |   |  |
|        | 小計     | 3      | 4       | 1       | 2   | 0       | 0       | 1             | 5  | 1       | 2       | 0       | 0     | 1       | 0   | 3       | 1       | 5  | 1       | 2   | 131 |   |  |
|        | 皿      | 口～底    | 1       | 2       |     | 1       | 2       |               | 1  | 2       |         |         |       |         |     | 1       | 1       |    | 2       |     |     |   |  |
|        | 盤      | 口      | 1       |         |     | 1       | 2       |               |    |         |         |         |       |         |     |         | 11      | 4  | 15      |     |     |   |  |
|        | 胸      |        |         |         |     | 1       |         | 3             |    |         |         |         |       |         |     | 1       |         | 5  | 4       | 9   |     |   |  |
|        | 底      |        |         |         |     |         | 1       |               |    |         | 1       |         |       |         |     | 1       |         | 3  | 5       | 8   |     |   |  |
|        | 小計     | 1      | 0       | 0       | 2   | 0       | 0       | 0             | 1  | 0       | 3       | 0       | 0     | 0       | 0   | 1       | 0       | 3  | 0       | 0   | 19  |   |  |
|        | 香炉     | 口      |         |         |     |         |         |               | 1  |         |         |         |       |         |     |         |         | 2  | 4       | 6   |     |   |  |
|        | 底      |        |         |         |     |         |         |               |    |         |         |         |       |         |     |         |         | 1  | 1       | 1   |     |   |  |
|        | 鉢      | 口      |         |         |     |         |         |               |    |         |         |         |       |         |     |         |         | 3  | 3       | 3   |     |   |  |
|        | 瓶      | 胸      |         |         |     |         |         |               |    |         |         |         |       |         |     |         |         | 1  | 1       | 1   |     |   |  |
|        | 水注     | 胸      |         |         |     |         |         |               |    |         |         |         |       |         |     |         |         | 1  | 3       | 4   |     |   |  |
|        | 袋物     | 胸      | 1       | 1       |     |         |         |               |    |         |         |         |       |         |     |         |         | 2  | 2       | 4   |     |   |  |
|        | 器種不明   | 1      |         |         |     |         | 4       |               |    | 1       | 3       | 1       |       |         |     |         |         | 10 | 0       | 10  |     |   |  |
|        | 小計     | 2      | 1       | 0       | 0   | 0       | 0       | 1             | 0  | 4       | 0       | 1       | 0     | 0       | 0   | 0       | 0       | 18 | 21      | 39  |     |   |  |
|        | 出土層別合計 | 6      | 5       | 1       | 4   | 0       | 0       | 1             | 7  | 1       | 9       | 0       | 1     | 0       | 3   | 1       | 1       | 0  | 6       | 1   | 2   | 0 |  |
|        | 総合計    | 6      |         |         |     |         | 19      |               |    |         |         | 51      |       |         |     |         | 20      | 0  | 96      | 108 | 204 |   |  |

第7表 中国産青磁観察一覧

| 辨団番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種・分類                      | 名前・仮称  | 部位          | 口径<br>器高<br>高台径<br>(cm)   | 観察事項・文様構成  | 素地                      | 輪色・貫入                    | 施釉・窯・時期              | 出土地点<br>出土層 |
|----------------------|----------------------------|--------|-------------|---|--|-------------------------|--------------------------|----------------------|-------------|
| 第13図<br>図版7<br>1     | 雷文<br>帶範                   | 口<br>縁 | —<br>—<br>— | 直口口縁。外面口縁は片切り彫りで丁寧に「雷文」を描く。   | 淡灰色の微粒子で男開面に微細な気泡痕が白色となつて表面から多く観察できる。また、微細な黒色藍物が僅かに混入する。 | 淡緑色。貫入なし。               | 両面に釉が残存。龍泉窯系。15C。        | スー11<br>Ⅲ層遺構外        |             |
| 第13図<br>図版7<br>2     |                            |        |             |   |  |                         |                          |                      |             |
| 第13図<br>図版7<br>3     |                            |        |             |   |  |                         |                          |                      |             |
| 第13図<br>図版7<br>4     | ラマ式<br>連弁文範                | 口<br>縁 | —<br>—      | 口縁部の外端を大きく、側面に小さな玉縁を有する口縁であったようである。内外面に片切り彫りで文様を描いている。外面の文様は「ラマ連弁文」の弁先の一部とみられる。内面が「刻花文」を描いたようである。 | 淡灰白色の微粒子。  | 淡青色。貫入なし。               | 両面に釉が残存。龍泉窯。14C後～15C中。   | スー11<br>Ⅲ層遺構外        |             |
| 第13図<br>図版7<br>5     |                            |        |             |   |  |                         |                          |                      |             |
| 第13図<br>図版7<br>6     | 範<br>外<br>反<br>口<br>縁<br>範 | 口<br>縁 | —<br>—      | 残存部から大振りの無文外反口縁の碗が推定される。  | 淡灰色の粗粒子で男開面に微細な気泡痕が多く観察できる。また、微細な黒色藍物が多量に混入する。           | 淡緑色。貫入なし。               | 両面に釉が残存。龍泉窯。14C後半～15C前半。 | スー11<br>Ⅰ層<br>西側トレンチ |             |
| 第13図<br>図版7<br>7     |                            |        |             |   |  |                         |                          |                      |             |
| 第13図<br>図版7<br>8     |                            |        |             |   |  |                         |                          |                      |             |
| 第13図<br>図版7<br>9     | 外反<br>口<br>縁<br>範          | 口<br>縁 | —<br>—      | 不鮮明な輪轉成形痕が外面で観察できる。   | 淡灰色の粗粒子で男開面に微細な気泡痕が僅かに観察できる。また、微細な黒色藍物が多量に混入する。          | 明灰色釉。貫入なし。              | 龍泉窯。14C後半～15C中。          | スー11<br>Ⅲ層遺構外        |             |
| 第13図<br>図版7<br>10    |                            |        |             |   |  |                         |                          |                      |             |
| 第13図<br>図版7<br>11    | 無文<br>範                    | 高<br>台 | —<br>6.1    | 外反碗であるが、口部が欠損しているため詳細は不明。文様は外面上に帯状の圖案が口縁部直下に見ることができる。また外面上に形成痕が明瞭に見られる。                           | 灰白色の微粒子で白色のやや粗い粒子が混入する。                                  | 灰オーリーブ色。細かい貫入が全体的に見られる。 | 内外面共に施釉する。福建・広東系。15Cか？。  | セー11<br>Ⅲ層           |             |
| 第13図<br>図版7<br>12    |                            |        |             |   |  |                         |                          |                      |             |

第7表 中国産青磁観察一覧

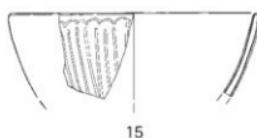
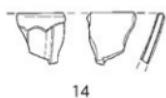
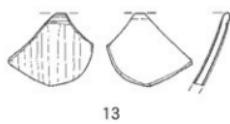
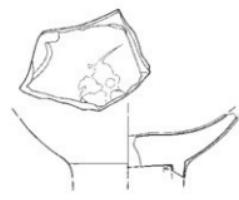
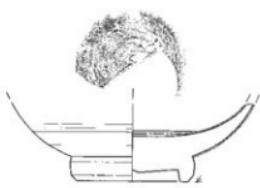
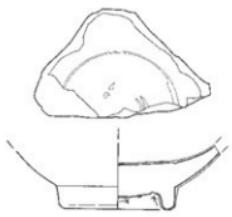
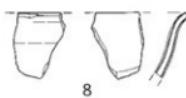
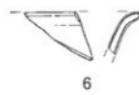
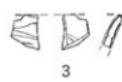
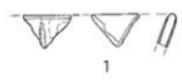
| 辨別番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種・分類                           | 名前・仮称       | 部位                 | 口径<br>器高<br>高台径<br>(cm) | 観察事項・特徴構成  | 素地  | 輪色・質入                         | 施釉・窯・時期  | 出土地点<br>出土層           |
|----------------------|---------------------------------|-------------|--------------------|-------------------------|--|---|-------------------------------|--|-----------------------|
| 第13回<br>図版7<br>13    | 線<br>刻<br>細<br>蓮<br>弁<br>文<br>碗 | 口<br>縁      | —<br>—             | —<br>—                  | 内壁気味の口縁で外面上に蓮弁を丁寧に描いている。   | 淡灰白色の微粒子。   | 淡緑色。質入なし。                     | 両面に釉が残存。龍泉窯。15C中～15C末。   | ス-11<br>Ⅲ層遺構外         |
| 第13回<br>図版7<br>14    |                                 |             |                    |                         | 内壁気味の口縁で外面上に線彫りの蓮弁を描ぐが弁先と弁軸の線は一致しない。   | 淡灰色の粗粒子で界隈間に微細な気泡痕が多く観察できる。また、微細な白色や黒色鉱物が多量に混入する。   | 淡灰緑色。質入なし。<br>#               | 龍泉窯。15C中～16C前。   | ス-11<br>Ⅲ層遺構外         |
| 第13回<br>図版7<br>15    |                                 | 口<br>縁      | 13.0               | —                       | 内壁気味の口縁で外面上に線彫りの蓮弁を難に描き弁先と弁軸の線は完全に一致しない。また、弁先も赤い気味に描かれていている。   | 淡灰白色的粗粒子で界隈間に微細な気泡痕が多く観察できる。その他のに微細な白色や黒色鉱物が少量混入する。 | 淡緑色。内面にのみ細かい質入。<br>#          | 龍泉窯。15C中～16C前。   | セ-11<br>I層            |
| 第14回<br>図版8<br>16    |                                 | 口<br>縁      | 12.8               | —                       | 口縁部分が直口する碗で外面上には細かい蓮弁が描かれる。弁間と弁先は対応しない。  | 灰白色の微粒子で白色のやや粗い粒子が混入する。                             | オリーブ灰<br>色。内外面共に質入が見られる。      | 内外面共、全面的に施釉される。龍泉窯。15C中～16C前。  | ス-11<br>トレ5<br>VII層   |
| 第14回<br>図版8<br>17    |                                 | 口<br>縁      | 14.7               | —                       | 内壁気味の口縁で全体的に外側に大きいくらいの窓。外面上に細かい蓮弁で弁先のない弁軸を等間隔で丁寧に描いている。  | 淡灰色の粗粒子で界隈間に微細な気泡痕が確認され、微細な白色・白色鉱物等も少量混入する。         | 黄茶色の失透感。両面に微細な質入。             | 両面に釉が残存。福建・広東系?。15C中～16C前。   | ス-11<br>I層<br>西朝トレンチ  |
| 第14回<br>図版8<br>18    |                                 | 口<br>下<br>底 | 11.6<br>7.1<br>4.8 | —                       | 口縁部が直口する碗。脚部の立ち上がりは急で、高台径はさくらんぼ付はやや赤い気味になる。高台面内下部には砂粒が溶着する。蓮弁は櫛描きで弁間のみ、そして3本一組で描かれる。内底印は花文が描かれるが不明瞭である。器表にはピンホールが見られる。 | 淡黄色の微粒子で大小の気泡が多く見られる。                               | 浅黄色。質入は見られない。                 | 高台内面下部から外底面にかけて露胎となる以外は全体的に施釉される。一部、釉が薄く露胎している部分も見られる。後成はやや不良で一部陶器質となる。福建・広東系。15C中～16C前。 | セ-11<br>トレ1<br>Ia層    |
| 第14回<br>図版8<br>19    |                                 | 口<br>縁      | —                  | —                       | 内壁気味の口縁で外面上に線彫りの蓮弁を丁寧に描いているが蓮弁には弁先が省略され弁軸のみ表現されている。  | 淡灰黄色の粗粒子で界隈間に微細な黒色鉱物が少量混入する。                        | 淡灰緑色の透明感。両面に微細な質入あり。          | 両面に釉が残存。福建・広東系。15C中～16C前。  | セ-11<br>I層            |
| 第14回<br>図版8<br>20    |                                 | 口<br>縁      | 12.6               | —                       | 直口縁の碗で口縁端部が僅かに膨らむ。外底脚部には線彫りで蓮弁の弁間のみ見られる。上田分類B-IV'に相当する。  | 灰白色のやや粗い粒子で白色の粗粒子が混入する。                             | オリーブ灰<br>色。透明感。両面に微細な質入が見られる。 | 内外面共、全面的に施釉される。龍泉窯。15C。  | ス-11<br>トレ6<br>Va層    |
| 第14回<br>図版8<br>21    |                                 | 口<br>縁      | —                  | —                       | 口縁部が直口する碗。口縁端部は若干肥厚する。口縁部は丸みを帯びる。外底脚部に弁先を欠いた櫛描きの蓮弁が見られる。   | 灰白色の微粒子で白色のやや粗い粒子が僅かに混入する。また大小の気泡が多く見られる。           | オリーブ灰<br>色。内外面共に細かい質入が見られる。   | 内外面共、全面的に施釉される。福建窯。15C中～16C前。  | ス-11<br>トレ3・4<br>III層 |
| 第14回<br>図版8<br>22    | 無<br>文<br>碗                     | 高<br>台      | —<br>4.7           | —                       | 腰下部は丸味を持たせて成形し、高台骨付を尖らせている。高台内側は難である。高台外底面及び骨付外端に部分的ななれねじぎきの筋目が付着している。見込みの印花文は花文に「吉」の一字を中心にして、四方に「金玉滿堂」の文字を型で起こしている。   | 淡灰色の粗粒子で界隈間に粗い筋状の気泡痕が多く観察できる。その他のに微細な白色・白色鉱物等が少量混入。 | 淡灰緑色の透明感。両面に細かい質入あり。          | 高台内面途中から外底面まで露胎で他は施釉。龍泉窯。15C。  | セ-11<br>I層            |
| 第14回<br>図版8<br>23    | —                               | 高<br>台      | —<br>5.4           | —                       | 高台はやや厚く骨付は丸みを帯びる。高台外底面下部は斜めに面取りされる。内底面に草花文が見られるが不明瞭である。  | 灰白色のやや粗い粒子で、白色と赤褐色の粗粒子が混入する。                        | 明緑色。内外面共に粗い質入が見られる。           | 高台内面下部から外底面にかけて露胎となる以外は全体的に施釉される。高台外底面から骨付にかけては一部露胎となる。龍泉窯。15C。                          | ス-11<br>トレ3・4<br>III層 |

第7表 中国産青磁観察一覧

| 辨別番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種・分類 | 名稱・仮称 | 部位 | 口径<br>器高<br>高台径<br>(cm) | 観察事項・文様構成   | 素地   | 輪色・質入                      | 施輪・窓・時期   | 出土地点<br>出土層                     |
|----------------------|-------|-------|----|-------------------------|---|--|----------------------------|---|---------------------------------|
| 第14図<br>図版8<br>24    | 碗     | —     | 高台 | —<br>—<br>5.0           | 底面は厚く、外底面の内折りは浅い。呑付と高台外下面下部は面取りされる。内底面には巻き状の成形痕が明瞭に見ることができる。外面胴部も成形痕が明瞭に見ることができる。文様は見られない。                    | 淡黄色の微粒子で白色の粗粒子が混入する。                               | オリーブ黃色、内外面共にかなり細かい質入が見られる。 | 登付から内底面まで露胎となる。また高台外面上に軸掛印の際の指オサエ痕が見られる。福建・広東系。15C中～16C前。 | セ-11<br>トレ1<br>IV層              |
| 第14図<br>図版8<br>25    | 鉢     | 口縁    | 大鉢 | 22.6<br>—<br>—          | 全般的に逆「J」の状に外側に大きめ開口縁で内擣する鉢。内上面に蓋受けのタガが形成する。内面底下部に輪隔痕を描くのが繰り返されている。深皿の可能性あり。                                   | 淡灰色の細粒子で微細な黒色粒子が少量混入。                              | 淡青緑色、質入なし。                 | 外面の施葉は底面下部まで厚く施すが、高台跡まで施が流れている。福建。16C。                    | セ-11<br>I層                      |
| 第14図<br>図版8<br>26    | 鉢     | 口縁    | —  | 26.4<br>—<br>—          | 口縁端部で若干、厚みがなくなる。深皿の可能性あり。   | —<br>—<br>—  | * *<br>* *                 | 福建。16C頃。  | セ-11<br>表採<br>セ-11<br>トレ7<br>I層 |
| 第15図<br>図版9<br>27    | —     | 胴部    | —  | —<br>—<br>—             | 高台は低く、呑付は水平に切られている。高台外下面下部は斜めに面取りされる。外面胴部には輪隔痕が見られる。内底面には圓線とその中に草文が見られる。                                      | 灰白色のやや粗い粒子で、白、黒色の粗粒子が多く混入する。                       | 明緑灰色の透明釉。質入は見られない。         | 高台外下面下部から外底面にかけて軸露胎となるが、呑付や高台内面部部分にも粗が残る。14C後半～15C前。      | ス-11<br>埋土                      |
| 第15図<br>図版9<br>28    | 口折皿   | 口縁    | —  | 11.4<br>—<br>—          | 持手口縁の鉢は底面に丸味を持ちて成形。外面の口縁曲部下端から弁先の尖った莢弁文を片切りで描いている。  | 淡灰白色の細粒子で微細な気泡痕が少量観察される。                           | 淡青緑色、質入なし。                 | 両面に釉が残存。龍泉窯。14C後～15C初。                                    | ス-11<br>表採                      |
| 第15図<br>図版9<br>29    | 口折皿   | 高台    | —  | —<br>5.2                | 片切り刃の莢弁文を高台脇まで施す。見込みに輪隔線と双魚文を片切りで描いている。   | 淡灰白色の細粒子で微細な気泡痕や黑色氷點が少量観察できる。                      | 淡灰緑色、質入なし。                 | 釉は呑付外端まで施輪。龍泉窯。14C終末～15C中。                                | ス-11<br>III層遺構外                 |
| 第15図<br>図版9<br>30    | —     | 高台    | —  | —<br>5.8                | 高台は低く、呑付は尖る。全体的に胴部は薄く、内底面は平らになる。内底面には輪隔が一条、その中に草文が見られる。高台内面に砂粒が溶着する。  | 灰白色の微粒子で白、黒色粗粒子が混入する。                              | 明緑色の透明釉。質入は見られない。          | 外底面は円形状に釉が掻き取られる。龍泉窯。14C後～15C中。                           | ス-11<br>トレ3・4<br>III層           |
| 第15図<br>図版9<br>31    | 皿     | 高台    | —  | —<br>5.0                | 見込みに陽線模を施す。外底面を平坦に成形する。   | 淡灰色の細粒子で微細な気泡痕が少量確認される。                            | 淡青緑色、質入なし。                 | 釉は高台内面途中まで施輪。龍泉窯。14C終末～15C中。                              | ス-11<br>I層<br>東側トレンチ            |
| 第15図<br>図版9<br>32    | 玉縁口縁皿 | 口縁    | —  | 11.6<br>—<br>—          | 無文の玉縁口縁皿で肥厚下端を量で削り出して肥厚を強調する。   | 灰白色の微粒子。   | 濃緑色、質入なし。                  | 両面に釉が残存。龍泉窯。14C後～15C中。                                    | ス-11<br>表採                      |
| 第15図<br>図版9<br>33    | 外反皿   | 口縁    | —  | —<br>—                  | 外反口縁の碗で口唇部は折状となる。胴部は膨らみを有する。  | 白色の微粒子。白、黒色のやや粗い粒子が混入する。                           | 淡灰緑色、質入は見られない。             | 両面に釉が施される。龍泉窯。14C後～15C中。                                  | ス-11<br>埋土<br>セ-11<br>I層        |
| 第15図<br>図版9<br>34    | 稜花皿   | 口底    | —  | 13.7<br>3.1<br>6.4      | 口唇部を稜花状に成形。文様は口唇の種花に沿うように3本一組の縦の櫛でラマ式蓮弁を描き、その直下に片切り刃で刻花文を描く。見込みに印刷の「菊花文」と圓線を施す。菊花文の花心中には判読不能な字款とみられものが施されている。 | 淡灰色の粗粒子で豊開面に粗い筋状の氣泡痕が多くの観察できる。その他に微細な白色・白色氷點が少量混入。 | 淡灰緑色、両面に粗い質入。              | 外底面の釉を蛇の目状に掻き取って露胎。外底面に重ね焼の胎上目が付着。龍泉窯。15C。                | セ-11<br>表採                      |
| 第15図<br>図版9<br>35    | 稜花皿   | 口縁    | —  | —<br>—                  | 稜花皿の口縁破片で文様は口唇の種花に沿うように3本一組の縦の櫛でラマ式蓮弁を描き、その直下に片切り刃で刻花文を描く。  | 淡灰色の細粒子で豊開面に粗い筋状の氣泡痕が僅かに観察できる。その他に微細な黒色・白色氷點が少量混入。 | 淡青緑色、質入なし。                 | 両面に釉が残存。福建・広東系。15C中～16C前。                                 | ス-11<br>III層遺構外                 |

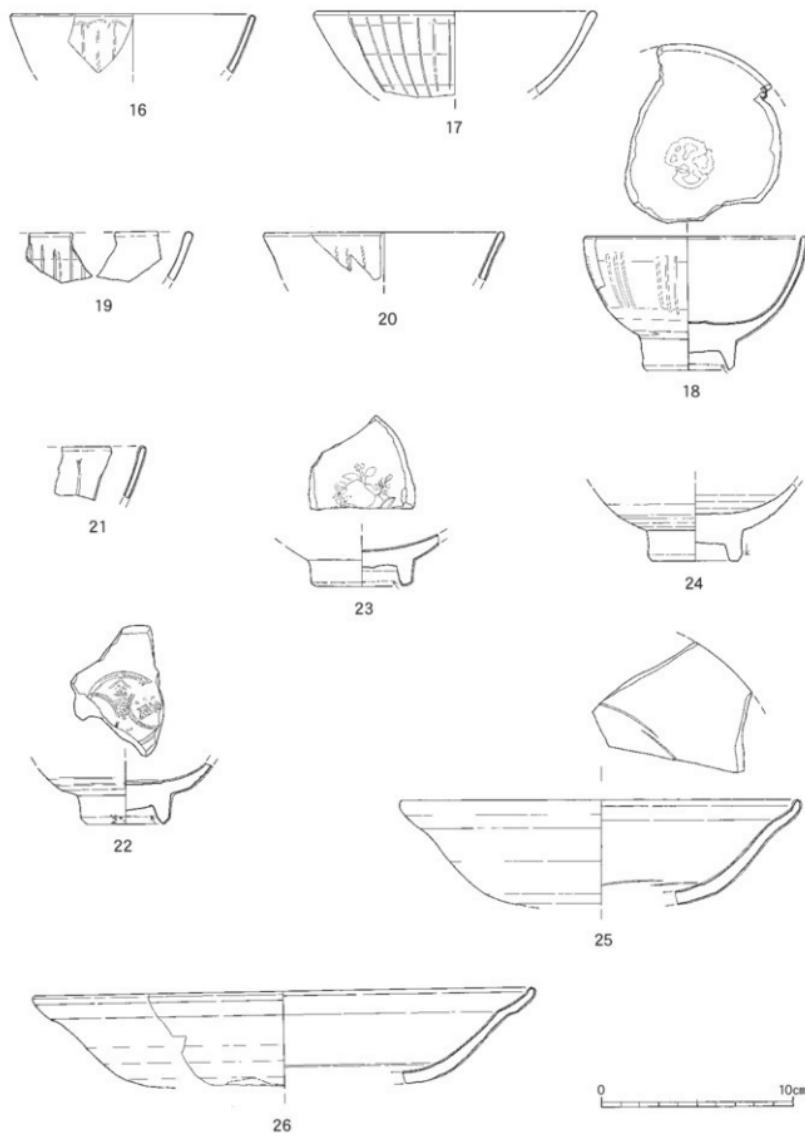
第7表 中国産青磁観察一覧

| 辨団番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種・<br>分類 | 名<br>称<br>・<br>仮<br>称 | 部<br>位 | 口径<br>器高<br>高台径<br>(cm) | 観察事項・文様構成   | 素<br>地  | 輪色・質入                                 | 施輪・窓・時期                                       | 出土地点<br>出土層          |
|----------------------|-----------|-----------------------|--------|-------------------------|---|---|---------------------------------------|---|----------------------|
| 第15図<br>図版9<br>36    | 皿         | 腰<br>折<br>皿           | 口<br>縁 | 14.0<br>—<br>—          | 腰折皿。器表面は凹凸が著しい。<br>またビンホールも多く見られる。  | 灰オリーブ色のやや粗い<br>粒子。陶胎となる。大小<br>の白、黒色粒子が混入す<br>る。 | 淡灰青色の<br>失透釉。質<br>入なし。                | 両面に釉が施され<br>る。福建か?。14C<br>末~15C中。             | ス-11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層  |
| 第15図<br>図版9<br>37    | 盤         | 直<br>口<br>口<br>縁<br>盤 | 口<br>縁 | —<br>—<br>—             | 厚手の盤。器壁の厚さが11cmを<br>超える。内面に片切彫りの文様を<br>描いているようであるが施業も<br>1mmと厚く観察ができない。               | 淡灰白色の微粒子で男闇<br>面から微細な気泡孔が僅<br>かに観察できる。          | 淡灰青色の<br>失透釉。質<br>入なし。                | 両面に釉が残存。龍<br>泉窯。14C後~15C<br>中。                | ス-11<br>IV層<br>石散き直上 |
| 第15図<br>図版9<br>38    | 皿         | —                     | 口<br>縁 | 5.2<br>—<br>—           | 口唇部には小刻みな挟りが見<br>られる。口縁部は大きく開く。   | 白色の微粒子。白、黒色の<br>やや粗い粒子が混入する。                    | オリーブ色の透<br>明釉。内外面<br>の一部に質入が見られ<br>る。 | 釉は内外面共に厚く<br>施される。龍泉窯。                        | セ-11<br>トレ1<br>Ⅲ層    |
| 第15図<br>図版9<br>39    | 瓶         | 肩<br>胴部               | —      | —<br>—<br>—             | 肩部が「く」の字形に屈曲した花<br>瓶の破片。屈曲部は明瞭な棱線<br>となる。   | 淡灰白色の微粒子。                                       | 淡青白色。<br>質入なし。                        | 両面に釉が残存。龍<br>泉窯。14C後~15C<br>前。                | セ-11<br>I層           |
| 第15図<br>図版9<br>40    | 瓶         | 頸<br>部                | —      | —<br>—<br>—             | 頸部に陶土を紐状に斜位に貼り<br>付けた玉壺春瓶の破片。内面に<br>布目底。  | 淡灰白色の微粒子。                                       | 淡青緑色。<br>質入なし。                        | “<br>”。<br>龍泉窯。14C後~<br>15C前。                 | セ-11<br>I層           |
| 第15図<br>図版9<br>41    | 袋<br>物    | —                     | 胴<br>部 | —<br>—                  | 袋物の胴部もしくは頸部か。帶<br>状の團練が見られる。内面には<br>指ササの痕が見られる。                                       | 黄白色の微粒子。黒色粗<br>粒子が混入する。                         | 濃緑色。質<br>入なし。                         | 外面のみ釉を厚く施<br>す。龍泉窯。14C後~<br>15C前。             | 表掲                   |
| 第15図<br>図版9<br>42    | 香<br>炉    | 三<br>足<br>香<br>炉      | 高<br>台 | —<br>—<br>7.2           | 脚部に團練(弦紋)が一条残存す<br>る三足の千鳥足を持つ筒形香炉。<br>底面よりは陶土を削り出して高台<br>を造り、高台外底面を浅く削り抜<br>いて仕上げている。 | 淡灰白色的微粒子である<br>が僅かに微細な黒色粒子<br>が微弱に混入。           | 淡灰緑色。<br>質入なし。                        | 施輪は高台の外底面<br>縁沿いで重ねてい<br>る。龍泉窯。14C末<br>~15C中。 | セ-11<br>I層           |

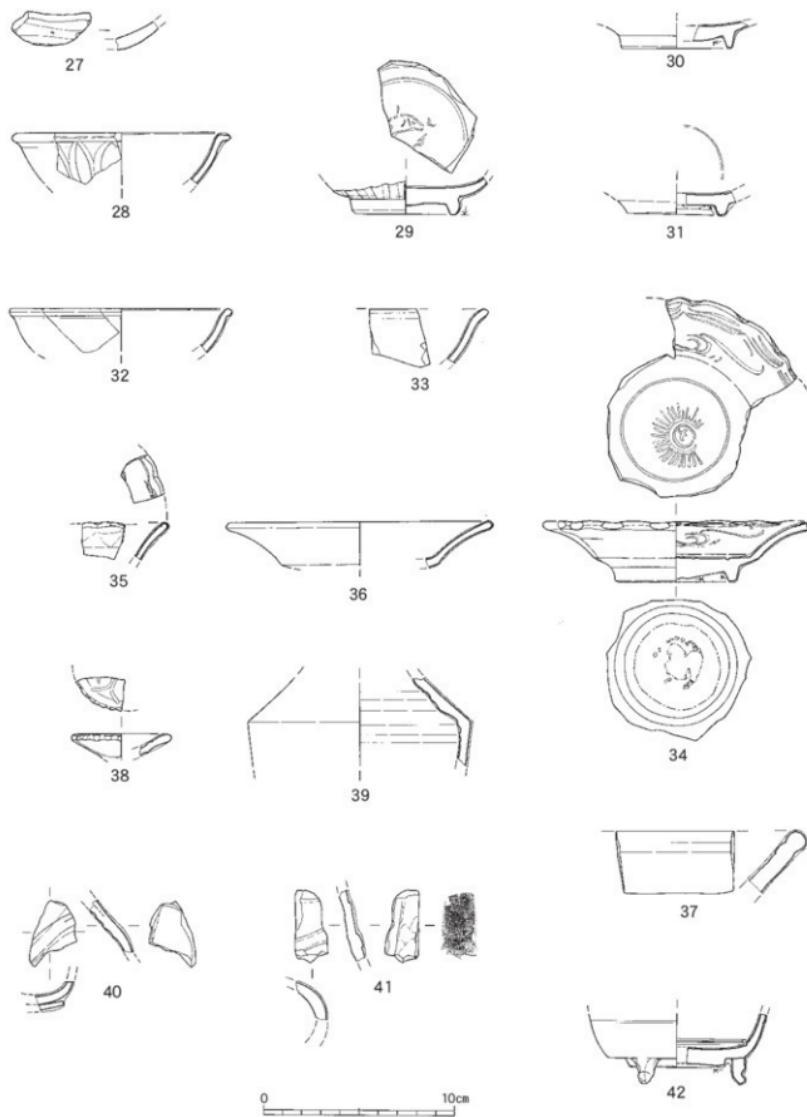


0 10cm

第13図 中国産青磁 1



第14図 中国産青磁 2



第15図 中国産青磁 3

## 第2節 中国産白磁・青白磁

白磁の出土点数は103点を数えた。全体的に皿の出土数が多く、次に碗、杯、蓋と続く。それらの多くが粗成品でつくりは全体的に雑である。また徳化窯系が大半で、時期は近世のものでほぼ古められている。碗は直口口縁と外反口縁のものが確認できる。やや厚手のものも見られる。また第16図5に関しては泉州窯系の皿である事が考えられる。皿は全て口縁部が外反し、薄手のもので古められる。高台は低く、そして断面形状が逆三角形状を呈するものが多く見られる。第17図20~22のように底径が10cmを超える大型の皿も見られる。杯は蕎麦猪口のタイプのものと胴下部が膨らむタイプのものが見られる。

第8表 中国産白磁・青白磁出土状況一覧（平成17年）

| 器種・部位  | 出土地    | スー11 |    |      |    |      |   |      |   |      |   | 不<br>明 | 合<br>計 |  |  |
|--------|--------|------|----|------|----|------|---|------|---|------|---|--------|--------|--|--|
|        |        | セー11 |    | スー10 |    | スー11 |   | セー11 |   | スー11 |   |        |        |  |  |
|        |        | 表    | 採  | 表    | 採  | 表    | 採 | 表    | 採 | 表    | 採 |        |        |  |  |
| 白磁・青白磁 | 碗      | 1    | 2  | 2    | 2  | 1    | 1 | 1    | 1 | 1    | 1 | 1      | 7      |  |  |
|        | 刷      | 3    | 2  | 2    | 2  | 1    | 1 | 1    | 1 | 1    | 1 | 1      | 8      |  |  |
|        | 底      | 2    | 1  | 0    | 4  | 0    | 0 | 1    | 1 | 0    | 0 | 0      | 4      |  |  |
|        | 小計     | 6    | 3  | 0    | 4  | 0    | 0 | 1    | 1 | 0    | 0 | 0      | 19     |  |  |
|        | 小碗     | 口～底  | 3  |      |    |      |   |      |   |      |   |        | 4      |  |  |
|        | 小計     | 3    | 0  | 0    | 0  | 0    | 1 | 0    | 1 | 0    | 0 | 0      | 3      |  |  |
|        | 小碗     | 口    | 1  |      |    |      |   |      |   |      |   |        | 1      |  |  |
|        | 小碗     | 底    | 1  |      |    |      |   |      |   |      |   |        | 2      |  |  |
|        | 皿      | 口～底  | 6  | 3    | 2  | 1    | 1 | 1    | 1 | 1    | 1 | 1      | 13     |  |  |
|        | 小計     | 12   | 4  | 0    | 8  | 0    | 0 | 2    | 1 | 0    | 0 | 0      | 30     |  |  |
| 白磁・青白磁 | 小杯     | 口    | 2  | 1    | 1  | 2    | 1 | 1    | 1 | 1    | 1 | 1      | 3      |  |  |
|        | 刷      | 4    | 1  | 1    | 2  | 1    | 1 | 1    | 1 | 1    | 1 | 1      | 6      |  |  |
|        | 底      | 1    | 3  | 0    | 3  | 0    | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0      | 4      |  |  |
|        | 小計     | 7    | 3  | 0    | 3  | 0    | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0      | 13     |  |  |
|        | 鉢      | 刷    | 2  | 1    | 1  | 1    | 1 | 1    | 1 | 1    | 1 | 1      | 3      |  |  |
|        | 青白磁    | 刷    | 1  | 1    | 1  | 1    | 1 | 1    | 1 | 1    | 1 | 1      | 1      |  |  |
|        | 器種不明   | 1    | 1  | 1    | 1  | 1    | 1 | 1    | 1 | 1    | 1 | 1      | 1      |  |  |
|        | 小計     | 3    | 0  | 0    | 1  | 0    | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0      | 5      |  |  |
|        | 出土層別合計 | 31   | 10 | 0    | 16 | 1    | 3 | 2    | 5 | 0    | 8 | 2      | 75     |  |  |
|        | 総合計    | 41   |    |      |    |      |   |      |   |      |   |        | 75     |  |  |
| 白磁・青白磁 | 蓋      | 合    | 1  |      |    |      |   |      |   |      |   |        | 0      |  |  |

第8表 中国産白磁・青白磁出土状況一覧（平成18年）

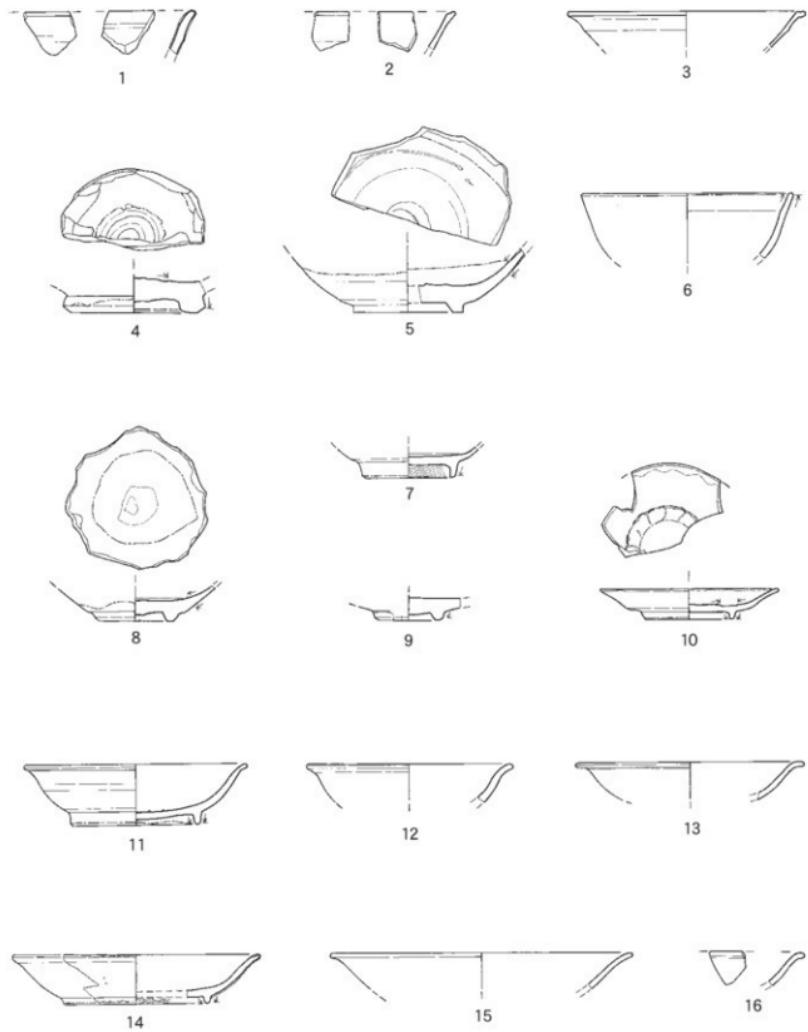
| 器種・部位  | 出土地    | スー10          |   |               |               |               |               |                    |        |               |         | スー11          |              |               |              | セー11          |              |        |         | 平成<br>十七年<br>合計 | 平成<br>十八年<br>合計 | 総<br>合<br>計 |         |
|--------|--------|---------------|---|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------------|--------|---------------|---------|---------------|--------------|---------------|--------------|---------------|--------------|--------|---------|-----------------|-----------------|-------------|---------|
|        |        | あ<br>せ<br>(③) |   | ト<br>レ<br>(②) |               | あ<br>せ<br>(①) |               | ト<br>レ<br>(③<br>④) |        | ト<br>レ<br>(⑤) |         | ト<br>レ<br>(⑥) |              | ト<br>レ<br>(⑦) |              | ト<br>レ<br>(①) |              |        |         |                 |                 |             |         |
|        |        | 表             | 採 | I<br>層        | III<br>a<br>層 | III<br>b<br>層 | III<br>c<br>層 | IV<br>層            | V<br>層 | I<br>層        | IV<br>層 | IV<br>a<br>層  | IV<br>b<br>層 | IV<br>c<br>層  | IV<br>f<br>層 | VII<br>層      | IX<br>a<br>層 | V<br>層 | VI<br>層 | I<br>a<br>層     | II<br>層         | III<br>層    | IV<br>層 |
| 白磁・青白磁 | 皿      | 口～底           | 1 |               |               |               |               |                    |        |               |         |               |              |               |              |               |              |        |         | 1               | 2               | 2           | 4       |
|        | 口      | 1             |   |               |               |               |               |                    |        |               |         |               |              |               |              |               |              |        |         | 3               | 13              | 16          |         |
|        | 刷      | 1             |   |               |               |               |               |                    |        |               |         |               |              |               |              |               |              |        |         | 1               | 1               | 1           |         |
|        | 底      | 1             |   |               |               |               |               |                    |        |               |         |               |              |               |              |               |              |        |         | 6               | 15              | 21          |         |
|        | 小計     | 2             | 0 | 1             | 0             | 0             | 0             | 0                  | 0      | 0             | 1       | 0             | 1            | 0             | 1            | 0             | 0            | 0      | 0       | 1               | 1               | 12          | 30      |
|        | 小碗     | 口             | 1 |               |               |               |               |                    |        |               |         |               |              |               |              |               |              |        |         | 1               | 3               | 4           |         |
|        | 小碗     | 底             | 1 |               |               |               |               |                    |        |               |         |               |              |               |              |               |              |        |         | 1               | 6               | 7           |         |
|        | 小計     | 0             | 0 | 0             | 0             | 0             | 0             | 0                  | 0      | 0             | 0       | 2             | 0            | 0             | 0            | 0             | 0            | 0      | 0       | 2               | 4               | 16          |         |
|        | 碗      | 刷             | 1 |               |               |               |               |                    |        |               |         | 1             |              |               |              |               |              |        |         | 3               | 8               | 11          |         |
|        | 底      | 1             |   |               |               |               |               |                    |        |               |         | 1             |              |               |              |               |              |        |         | 1               | 4               | 5           |         |
| 白磁・青白磁 | 小碗     | 刷             | 1 |               |               |               |               |                    |        |               |         | 1             |              |               |              |               |              |        |         | 0               | 4               | 4           |         |
|        | 底      | 1             |   |               |               |               |               |                    |        |               |         | 1             |              |               |              |               |              |        |         | 0               | 1               | 1           |         |
|        | 小碗     | 刷             | 1 |               |               |               |               |                    |        |               |         | 1             |              |               |              |               |              |        |         | 0               | 3               | 3           |         |
|        | 瓶      | 底             | 1 |               |               |               |               |                    |        |               |         | 1             |              |               |              |               |              |        |         | 1               | 1               | 1           |         |
|        | 小壺     | 刷             | 1 |               |               |               |               |                    |        |               |         | 1             |              |               |              |               |              |        |         | 1               | 1               | 1           |         |
|        | 鉢      | 刷             | 1 |               |               |               |               |                    |        |               |         | 1             |              |               |              |               |              |        |         | 0               | 3               | 3           |         |
|        | 青白磁    | 蓋             | 1 |               |               |               |               |                    |        |               |         | 1             |              |               |              |               |              |        |         | 0               | 1               | 1           |         |
|        | 不明     | 小計            | 2 | 0             | 0             | 1             | 0             | 0                  | 0      | 0             | 1       | 0             | 0            | 0             | 0            | 0             | 0            | 0      | 0       | 1               | 1               | 1           | 5       |
|        | 出土層別合計 | 4             | 0 | 1             | 1             | 0             | 0             | 0                  | 0      | 2             | 0       | 0             | 4            | 0             | 1            | 0             | 1            | 0      | 0       | 1               | 1               | 1           | 12      |
|        | 総合計    | 4             |   |               | 2             |               |               |                    |        |               |         |               |              |               |              | 10            |              |        |         | 12              | 28              | 44          |         |

第9表 中国産白磁・青白磁観察一覧

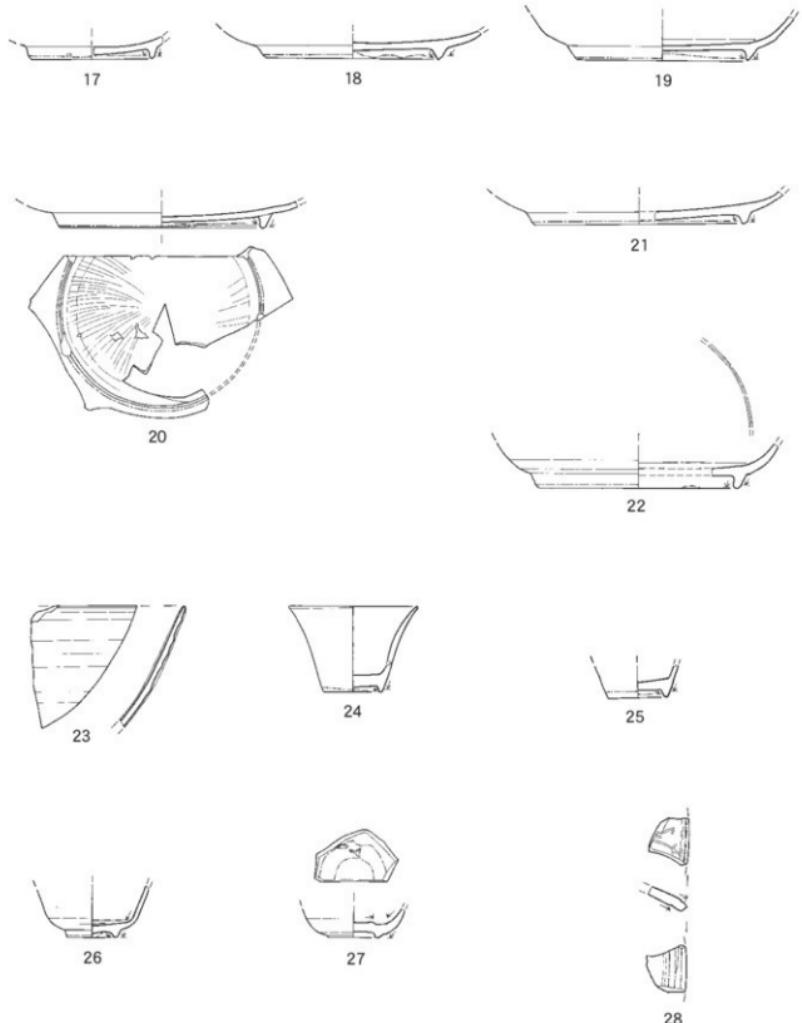
| 持国図番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種・分類                 | 名稱<br>・板<br>・杯        | 部<br>位             | 口径<br>器高<br>高台径<br>(cm)   | 観察事項・文様構成   | 素地   | 釉色・質入   | 施釉・窯・時期   | 出土地点<br>出土層           |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------|---|---|--|---|---|-----------------------|
| 第16図<br>図版10<br>1     | 外<br>反<br>口<br>縁<br>碗 | 口<br>縁                | —                  | —   | 厚手の外反口縁の碗で口唇部は丸味を持たせて成形し、口縁部を浅く瘤ませて外反させる。縁上部に明瞭な稜線が横走する。内面に丸彫りによる瘤沈線が二条施されている。                    | 淡灰白色の微粒子。                                    | 淡灰白色。<br>質入なし。  | 両面に釉が残存。福建・広東系。17C～18C前。                          | ス-11<br>Ⅲ層<br>遺構外     |
| 第16図<br>図版10<br>2     | 碗                     | 端<br>反<br>碗           | 口<br>縁             | —   | 口縁が微弱に外反する薄手の碗。口唇外端部は丸味を持たせて成形、口唇内端部は笠状工具で斜めに削り出して仕上げる。内面口縁および口唇内端部に明瞭な稜線を横走させて強調。                | 黄白色の微粒子で男面間にから微細な気泡痕が瘤かに観察できる。               | 灰白色。両面に細かい質入。   | 両面に釉が残存。福建・広東系。17C～18C前。                          | セ-11<br>I層            |
| 第16図<br>図版10<br>3     | 外<br>反<br>皿           | 口<br>縁                | 12.4               | —   | 口縁が微弱に外反する薄手の皿。口唇外端部は丸味を持たせて成形するのに加えて指擦により外反させる。口唇内端部は明確に瘤をつくりとして外反させる。胸部は膨らみを有す直線となる。            | 白色の微粒子でやや粗い粒子が混入する。                          | 淡青白色。<br>質入なし。  | 内外面共に施釉。17C～18C前。                                 | ス-11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層   |
| 第16図<br>図版10<br>4     | 碗                     | 高<br>台                | —                  | 高台は低く、疊付は水平に切られ、幅は広い。高台外端下部を斜めに面取りされる。高台内の内側りは浅い。底面は中央部が若干、厚みが増す。 | 黄白色のやや粗い微粒子で微細な気泡痕が見られる。  | 青白色。<br>質入なし。                                | 外表面下部から内底面にかけて露胎となる。施釉はかなり薄である。内定面は蛇の目釉剥ぎされる。福建・広東系。17C～18C前。 | 表探  |                       |
| 第16図<br>図版10<br>5     | 皿                     | 高<br>台                | —                  | 5.7   | 高台骨付の幅が55mmを測るや幅広の高台で高台脇から削りを加えて成形。高台内側りは斜り抜いていて外底面を平坦に仕上げる。                                      | 黄白色の粗粒子で男面間に粗細な気泡痕が多く覗られ、稀に2mm程度の茶色の粒子が混入する。 | 淡灰色。両面に細かい質入。   | 内外面ともと腰下部まで施釉。泉州窯系。16C後～17C。                      | セ-11<br>表探            |
| 第16図<br>図版10<br>6     | 口<br>禿<br>碗           | 口<br>縁                | 11.1               | —   | 口禿碗。口縁部は僅かに外反し、口唇部に丸味に持たせて成形。   | 淡灰白色的微粒子。                                    | 白色の釉。<br>質入なし。  | 両面に釉が残存。福建。18C。                                   | ス-11<br>表探            |
| 第16図<br>図版10<br>7     | 碗                     | 高<br>台                | —                  | 4.8   | 腰下部の器壁が2mm前後と薄手の碗。高台の内側りは深く飛びカンナ状に削り出しの成形痕が全体的に観察できる。外底面は丁寧に平坦に成形する。                              | 白色の微粒子。                                      | 白色の釉。<br>質入なし。  | 高台外端から外底面までが露胎。景德鎮窯。16C後～17C前。                    | ス-11<br>表探            |
| 第16図<br>図版10<br>8     | —                     | 高<br>台                | —                  | 3.9   | 高台に丸彫りで斜めに削り出して高台を成形し筋筒底とする。高台内底の内側りはやや難で外底中央が深く盛り上がっている。   | 白色の微粒子で、男面間に微細な気泡痕が僅かに覗察できる。                 | 灰白色の失透釉。両面に微細な質入あり。   | 外表面は高台際まで施釉。内底面のみ露胎。17C頃。                         | ス-11<br>表探            |
| 第16図<br>図版10<br>9     | —                     | 高<br>台                | —                  | 3.6   | 高台は低く、「ハ」の字状に開く。疊付の幅は狭く、高台外端下部は斜めに面取られる。  | 白色の微粒子で黒色微粒子が混入する。                           | 白色の透明釉。   | 外表面は疊付の一部が施釉されるが高台際から外底面にかけて露胎となる。福建か?。14C後～15C前。 | ス-11<br>トレ3・4<br>IVb層 |
| 第16図<br>図版10<br>10    | 皿                     | 口<br>縁<br>・<br>高<br>台 | 9.4<br>1.7<br>4.4  | —   | 薄手の外反口縁皿の腰下部で「く」の字状に削り出される。器壁が最も薄いところで1.6mmを測る。見込みに求め花弁を印刻し、その後に釉薬を掛けて輪の目状に描き取って花弁が見えるように露胎させている。 | 淡灰白色的微粒子で微細な気泡痕が僅かに観察できる。                    | 淡灰白色的釉。<br>質入なし。  | 見込みと疊付が露胎。景德鎮窯。16C後。                              | ス-11<br>I層<br>西側トレーンチ |
| 第16図<br>図版10<br>11    | 外<br>反<br>口<br>縁<br>皿 | 口<br>縁<br>・<br>高<br>台 | 11.7<br>3.2<br>6.8 | —   | 薄手の外反口縁皿で口縁部が僅かに厚ずる。高台は低く、やや内傾する。疊付は丸みを有し、高台外端下部は斜めに面取られる。器表にはビンホールが見られる。また内底面には大粒の砂粒が溶着する。       | 白色の微粒子で黑色のやや粗い粒子が混入する。                       | 白色の失透釉。質入は見られない。  | 高台下部から疊付にかけて露胎。景德鎮窯。16C。                          | 表探                    |
| 第16図<br>図版10<br>12    | —                     | 口<br>縁                | 10.8               | —   | 厚手の外反口縁皿。   | 淡灰白色的微粒子。                                    | #<br>#  | 両面に釉が残存。景德鎮窯。16C。                                 | セ-11<br>表探            |
| 第16図<br>図版10<br>13    | —                     | 口<br>縁                | 12.0               | —   | 口縁をきつく折り曲げて跨縁状に水平に成形する外反皿。  | 淡灰白色的微粒子。                                    | 淡灰白色的釉。<br>質入なし。  | 両面に釉が残存。景德鎮窯。16C。                                 | ス-11<br>表探            |

第9表 中国産白磁・青白磁観察一覧

| 持国番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種<br>分類  | 名 称<br>板 称  | 部 位                | 口径<br>器高<br>高台径<br>(cm)  | 観察事項・文様構成  | 素 地                      | 釉色・質入  | 施釉・窯・時期                               | 出土地点<br>出土層 |
|----------------------|-----------|-------------|--------------------|--|--|--------------------------|--|---------------------------------------|-------------|
| 第16図<br>図版10<br>14   | 外 反 口 緑 盤 | 口 緑 線 有 高 台 | 13.0<br>2.6<br>7.7 | やや厚手の外反口緑盤。口縁部の成形は難で盃に波打つ。口唇部は丸く取める。胴部は膨らみを有し、高台は内傾する。高台内部には大量の粗粒が溶着している。器表にはビンホールが見られる。       | 白色の微粒子で<br>やや大きい気泡<br>が見られる。また、<br>黒色微粒子が混入する。   | 淡灰白色の<br>釉で質入は<br>見られない。 | ほぼ全釉される。景<br>徳鎮窯。16C。  | セ-11<br>トレ 7<br>Ⅲ層                    |             |
| 第16図<br>図版10<br>15   |           | 口 緑         | 15.9<br>—          | やや厚手の外反口緑盤。口縁部は丸く取<br>め。胴部は膨らみを有する。  | 白色の微粒子で<br>黒色微粒子がや<br>や多く混入する。                   | 淡灰白色の<br>釉で質入は<br>見られない。 | ほぼ全釉される。景<br>徳鎮窯。16C。  | セ-11<br>トレ 1<br>I a層                  |             |
| 第16図<br>図版10<br>16   |           | 口 緑         | —<br>—             | 口縁の屈曲は緩く外反する皿。   | 淡灰白色の微粒<br>子。                                    | 淡灰白色の<br>釉で質入は<br>見られない。 | 両面に釉が残存。景<br>徳鎮窯。16C。  | セ-11<br>表接                            |             |
| 第17図<br>図版11<br>17   | 皿         | 高 台         | —<br>—<br>6.6      | 高台は低く、内傾する。高台の断面形状は<br>近三角形を呈する。内底面は直込み、全体<br>的に薄手である。外底面にはビンホール<br>が多く見られる。                   | 白色の微粒子で<br>確かに黒色のや<br>や粗い粒子が混入する。また、気<br>泡も見られる。 | 淡灰白色的<br>釉。質入は<br>見られない。 | 高台下部から質付に<br>かけて露胎。景德鎮<br>窯。16C。                               | 表接                                    |             |
| 第17図<br>図版11<br>18   |           | 高 台         | —<br>9.0           | 見込みに針先状の目眩とおもわれるもの<br>が3、4箇所に覗かれる。   | ”  | 淡灰白色的<br>釉。 ” ”          | 質付及び質付外端が<br>露胎。景德鎮窯。16C。                                      | セ-11<br>I 層                           |             |
| 第17図<br>図版11<br>19   |           | 高 台         | —<br>9.0           | 高台脇から丸味を持たせて立ち上がる腰<br>丸の皿。   | 淡灰白色的微粒<br>子。                                    | 淡灰色の失<br>透明釉。 ” ”        | 景德鎮窯。16C。 ” ”  | セ-11<br>I 層                           |             |
| 第17図<br>図版11<br>20   | 大 皿       | 高 台         | —<br>—<br>10.8     | 薄手の大皿型。高台は低くやや厚いつく<br>りとなっている。高台はやや内傾し、質付<br>は込みを有する。高台内面には白色の粗<br>粒子が溶着する。                    | 淡灰白色的微粒<br>子で白色のやや<br>粗い粒子が混入<br>する。             | 白色の釉。<br>質入は見られ<br>ない。   | 高台下部から質付に<br>かけて露胎。景德鎮<br>窯。16C。                               | ス-11<br>Ⅲ層遺構内<br>ス-11<br>トレ 6<br>V a層 |             |
| 第17図<br>図版11<br>21   |           | 高 台         | —<br>—<br>11.4     | 薄手の大型皿。20とほぼ同形。内外底面<br>共にビンホールが見られる。   | 淡灰白色的微粒<br>子。気泡が多く<br>見られる。                      | 白色の釉。<br>質入は見られ<br>ない。   | 高台下部から質付に<br>かけて露胎。景德鎮<br>窯。16C。                               | ス-11<br>あぜ 3                          |             |
| 第17図<br>図版11<br>22   |           | 高 台         | —<br>—<br>10.3     | 見込みに陽彫線を施す。  | 白色の細粒子。  | 淡灰白色的釉。<br>” ”           | 質付及び質付外端が<br>露胎。景德鎮窯。16C。                                      | セ-11<br>表接                            |             |
| 第17図<br>図版11<br>23   | 鉢         | 直 口 口 緑 鉢   | 口<br>—<br>—        | 大振りの鉢で口縁部を舌状に尖らせて成形<br>する。男闘牛の状況から胴部に沿って筋<br>の痕が口緑部から腰下部まで窺察され<br>る状態から型成形が考案される。              | 淡灰白色的微粒<br>子。半質胎。                                | 淡青白色的<br>釉。両面に<br>粗い質入。  | 両面に釉が残存。16C<br>～17C。福建か？。                                      | セ-11<br>I 層                           |             |
| 第17図<br>図版11<br>24   | 杯         | 口 緑 有 高 台   | 6.8<br>4.5<br>3.1  | 萬字底の口縁部が外反する萬字猪口形の杯。<br>口縁部から胴部にかけては薄手で底面は厚<br>手となる。成形の成形は難で異なる。外<br>底面にはビンホールがよく見られる。         | 白色の微粒子。<br>黒色のやや粗い<br>粒子が僅かに混入                   | 白色の失透<br>釉。質入は<br>見られない。 | 高台下部から質付に<br>かけて露胎。景德鎮<br>窯。16C。                               | セ-11<br>トレ 7<br>I a層                  |             |
| 第17図<br>図版11<br>25   |           | 高 台         | —<br>—<br>3.2      | 萬字猪口形の杯。外底面を丁寧に割り抜<br>いて成形。  | 淡灰白色的微粒<br>子。                                    | 淡灰白色的<br>釉。質入な<br>し。     | 両面に釉が残存。景<br>徳鎮窯。16C。  | セ-11<br>表接                            |             |
| 第17図<br>図版11<br>26   |           | 高 台         | —<br>—<br>2.6      | 薄手の杯。高台は低く、内側りも浅い。胴<br>下部が膨らみ、口縁部へは「V」の字状に<br>開き。外外面にはビンホールが多く見られ<br>る。                        | 白色の微粒子。  | 白色の失透<br>釉。質入は<br>見られない。 | 高台下部から質付に<br>かけて露胎となる以<br>外に外底面は蛇の目<br>彫刻が成される。<br>景德鎮窯。16C後半。 | セ-11<br>トレ 7<br>I a層                  |             |
| 第17図<br>図版11<br>27   | 蓋         | 高 台         | —<br>—<br>2.6      | 高台を藤筒底状に成形する。高台内側り<br>抜けは浅く、外底面を平坦に仕上げてある。<br>見込みの釉を蛇の目状に模様取っている。<br>外面胴部には気泡による孔が器面に<br>見られる。 | 白色の微粒子。  | ” ”                      | 見込みの釉剥ぎ部分<br>と質付及び外端が露<br>胎。景德鎮窯。16C後。                         | セ-11<br>I 層                           |             |
| 第17図<br>図版11<br>28   |           | 蓋           | —<br>—             | 蓋甲上面に陽彫の圓線と唐草文を施す。<br>蓋縁と縁沿いの釉を面取り成形を兼ねて<br>剥き取っている。施釉や文様などから青<br>白磁を意識したくり。                   | 淡黃白色的細粒<br>子で、男闘牛<br>から粗い気泡が<br>僅かに覗入。           | 淡灰青色の<br>釉。両面に<br>細かい質入。 | 縁及び縁沿いが露<br>胎。明代か？。  | ス-11<br>Ⅲ層<br>遺構外                     |             |



第16図 中国産白磁・青白磁 1



第17図 中国産白磁・青白磁 2

### 第3節 中国産染付

中国産染付の出土点数は183点を数えた。今回確認された資料は景德鎮、徳化窯系、福建、広東諸窯で焼成された資料に比定される。青磁や白磁と同様に碗、皿といった小型製品が多数を占めている。何れも全て器表にビンホールが見られたり、呉須の発色が鈍かったり、また施釉が難に成されていることから粗製品として持ち込まれたことが解る。碗は小野分類（小野1982）碗B群、C群、D群、皿は皿B群、C群、F群が確認されている。また近世段階の碗、皿も多く確認されている。大型製品では長頸瓶と短頸瓶、壺の胴部資料が得られている。大型精製品の中には呉須の発色が鮮やかで焼成が良好なことから少数ではあるが精製品が持ち込まれたと言える。

#### 参考および引用文献

- ・小野正敏 「15、16世紀の染付碗、皿の分類とその年代」『貿易陶磁研究』No.2 日本貿易陶磁研究会 1982年。

第10表 中国産染付出土状況一覧（平成17年）

| 器種・部位  | 出土地         | セー-11  |                              | スー-11                         |        | セー-11    |          | スー-11    |          | セー-11       |        | スー-11  |          | 不<br>明      | 合<br>計 |    |     |
|--------|-------------|--------|------------------------------|-------------------------------|--------|----------|----------|----------|----------|-------------|--------|--------|----------|-------------|--------|----|-----|
|        |             | 表<br>採 | 第<br>I<br>層<br>(ト<br>レ<br>①) | 第<br>II<br>層<br>(ト<br>レ<br>①) | 表<br>採 | Ⅰ層       |          | Ⅱ層       |          | Ⅲ層          |        | Ⅳ層     |          |             |        |    |     |
|        |             |        |                              |                               |        | 東側ト<br>レ | 西側ト<br>レ | 東側ト<br>レ | 西側ト<br>レ | ト<br>レ<br>③ | 南<br>側 | 西<br>側 | 西側ト<br>レ | ト<br>レ<br>③ |        |    |     |
| 染<br>付 | 碗           | 口      | 2                            | 3                             |        | 2        |          |          |          |             | 1      |        |          | 1           | 1      | 11 |     |
|        |             | 副      | 4                            | 1                             |        | 9        |          | 8        | 3        |             | 1      | 1      | 1        |             |        | 27 |     |
|        |             | 底      | 3                            | 1                             |        | 1        |          | 1        |          |             | 1      |        |          |             |        | 7  |     |
|        | 小<br>計      |        | 10                           | 5                             | 0      | 13       | 0        | 0        | 10       | 6           | 0      | 1      | 0        | 3           | 1      | 0  | 50  |
|        | 口～底         |        | 2                            | 7                             |        | 1        |          |          |          | 3           | 1      |        |          |             |        |    | 4   |
|        | 皿           | 口      | 2                            | 3                             |        | 5        | 3        |          |          | 1           |        | 1      |          |             |        |    | 14  |
|        |             | 副      | 4                            | 2                             |        | 2        |          | 2        |          | 2           |        | 1      |          |             |        |    | 15  |
|        |             | 底      | 1                            | 2                             |        | 1        |          |          |          | 1           |        | 1      |          |             |        |    | 9   |
|        | 小<br>計      |        | 5                            | 13                            | 0      | 8        | 3        | 0        | 3        | 4           | 0      | 2      | 0        | 2           | 0      | 0  | 40  |
|        | 小<br>杯      | 口      | 3                            | 1                             |        | 1        |          |          |          | 1           |        |        |          |             |        |    | 7   |
| 染<br>付 | 底           | 3      | 1                            |                               | 1      |          |          |          |          |             |        |        |          |             |        |    | 4   |
|        | 小<br>計      | 6      | 1                            | 0                             | 2      | 0        | 0        | 0        | 0        | 1           | 0      | 0      | 0        | 1           | 0      | 0  | 11  |
|        | 瓶           | 副      | 1                            | 1                             |        | 1        |          |          |          | 1           |        |        |          |             |        |    | 3   |
|        | 袋物          | 副      | 2                            | 1                             |        | 3        |          | 2        | 3        | 1           |        | 1      |          |             |        |    | 14  |
|        | 器種不明        | 底      | 3                            | 1                             |        | 1        |          |          |          |             |        |        |          |             |        |    | 5   |
|        | 小<br>計      | 3      | 4                            | 0                             | 4      | 0        | 0        | 0        | 3        | 3           | 0      | 1      | 0        | 2           | 0      | 0  | 22  |
|        | 出土層別合計      |        | 24                           | 23                            | 0      | 27       | 3        | 0        | 16       | 14          | 0      | 4      | 0        | 8           | 1      | 0  | 123 |
|        | 総<br>合<br>計 |        | 47                           |                               |        | 30       |          |          |          | 34          |        |        |          | 9           | 1      | 2  | 123 |
|        |             |        | 47                           |                               |        |          |          |          |          | 74          |        |        |          |             | 2      |    | 123 |

第10表 中国産染付出土状況一覧（平成18年）

| 器種・部位  | 出土地         | スー-10  |             |             |               | スー-11         |             |                  |        | セー-11       |              |              |              | セー-11       |               |                                 |                            | 不<br>明                     | 平<br>成<br>18<br>年<br>合<br>計 | 總<br>合<br>計 |   |  |  |
|--------|-------------|--------|-------------|-------------|---------------|---------------|-------------|------------------|--------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|---------------|---------------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|-------------|---|--|--|
|        |             | 表<br>採 | あ<br>ぜ<br>③ | ト<br>レ<br>② |               | あ<br>ぜ<br>①   | あ<br>ぜ<br>⑤ | ト<br>レ<br>③<br>④ |        | ト<br>レ<br>⑤ |              | ト<br>レ<br>⑥  |              | ト<br>レ<br>⑦ |               | ト<br>レ<br>⑧<br>台<br>座<br>與<br>之 | ト<br>レ<br>⑩<br>I<br>a<br>層 | ト<br>レ<br>⑪<br>I<br>b<br>層 | ト<br>レ<br>⑫<br>I<br>c<br>層  |             |   |  |  |
|        |             |        |             | I<br>層      | III<br>b<br>層 | III<br>c<br>層 | IV<br>層     | 理<br>土<br>層      | I<br>層 | IV<br>層     | IV<br>b<br>層 | IV<br>c<br>層 | IV<br>f<br>層 | VII<br>層    | VII<br>a<br>層 | V<br>層                          | V<br>a<br>層                |                            |                             |             |   |  |  |
| 染<br>付 | 碗           | 口      | 1           |             | 1             | 1             | 1           | 1                | 1      |             |              |              |              |             |               | 1                               | 2                          | 9                          | 11                          | 20          |   |  |  |
|        |             | 副      | 1           |             | 1             | 2             | 2           | 1                | 2      |             |              |              |              |             |               | 1                               | 2                          | 14                         | 20                          | 41          |   |  |  |
|        |             | 底      | 1           |             | 1             | 1             | 2           | 1                | 1      |             |              |              |              |             |               | 1                               | 1                          | 8                          | 7                           | 5           |   |  |  |
|        | 小<br>計      | 2      | 1           | 0           | 1             | 0             | 1           | 0                | 1      | 2           | 5            | 0            | 1            | 0           | 0             | 0                               | 1                          | 2                          | 5                           | 81          |   |  |  |
|        | 口～底         |        | 1           |             | 1             | 1             | 1           | 1                | 1      |             |              |              |              |             |               | 1                               | 3                          | 4                          | 2                           | 18          |   |  |  |
|        | 皿           | 口      | 1           |             | 1             | 1             | 1           | 1                | 3      |             |              |              |              |             |               | 1                               | 1                          | 9                          | 12                          | 24          |   |  |  |
|        |             | 副      | 2           |             | 1             | 1             | 1           | 1                | 1      |             |              |              |              |             |               | 1                               | 3                          | 10                         | 9                           | 19          |   |  |  |
|        |             | 底      | 1           |             | 1             | 1             | 1           | 1                | 1      |             |              |              |              |             |               | 1                               | 1                          | 3                          | 3                           | 5           |   |  |  |
|        | 小<br>計      | 3      | 0           | 0           | 0             | 0             | 1           | 0                | 0      | 1           | 0            | 4            | 0            | 0           | 0             | 0                               | 2                          | 6                          | 4                           | 63          |   |  |  |
|        | 瓶           |        |             |             |               |               |             |                  |        |             |              |              |              |             |               | 1                               | 1                          | 2                          | 3                           | 5           |   |  |  |
| 染<br>付 | 袋物          | 底      |             |             |               |               |             |                  |        |             |              |              |              |             |               |                                 | 1                          | 1                          | 0                           | 0           | 0 |  |  |
|        | 器種不明        | 口      |             |             |               |               |             |                  |        |             |              |              |              |             |               |                                 |                            |                            | 14                          | 14          |   |  |  |
|        | 小<br>杯      | 底      |             |             |               |               |             |                  |        |             |              |              |              |             |               |                                 |                            | 7                          | 7                           | 4           |   |  |  |
|        | 杯           | 副      |             |             |               |               |             |                  |        |             |              |              |              |             |               |                                 |                            | 1                          | 1                           | 5           |   |  |  |
|        | 皿           | 口      | 0           | 0           | 0             | 0             | 0           | 0                | 1      | 0           | 0            | 2            | 0            | 2           | 0             | 0                               | 0                          | 0                          | 0                           | 5           |   |  |  |
|        |             | 副      | 1           | 0           | 0             | 0             | 0           | 0                | 0      | 0           | 0            | 0            | 0            | 0           | 0             | 0                               | 0                          | 0                          | 0                           | 35          |   |  |  |
|        | 小<br>計      | 5      | 1           | 0           | 1             | 0             | 2           | 0                | 3      | 2           | 0            | 0            | 7            | 0           | 0             | 0                               | 1                          | 0                          | 60                          | 39          |   |  |  |
|        | 出土層別合計      |        | 5           | 1           | 0             | 1             | 0           | 2                | 0      | 3           | 2            | 0            | 0            | 7           | 0             | 0                               | 0                          | 1                          | 0                           | 123         |   |  |  |
|        | 総<br>合<br>計 |        | 5           | 1           | 0             | 9             |             |                  |        |             |              |              |              |             |               |                                 | 22                         | 0                          | 600                         | 123         |   |  |  |

第11表 中国産染付観察一覧

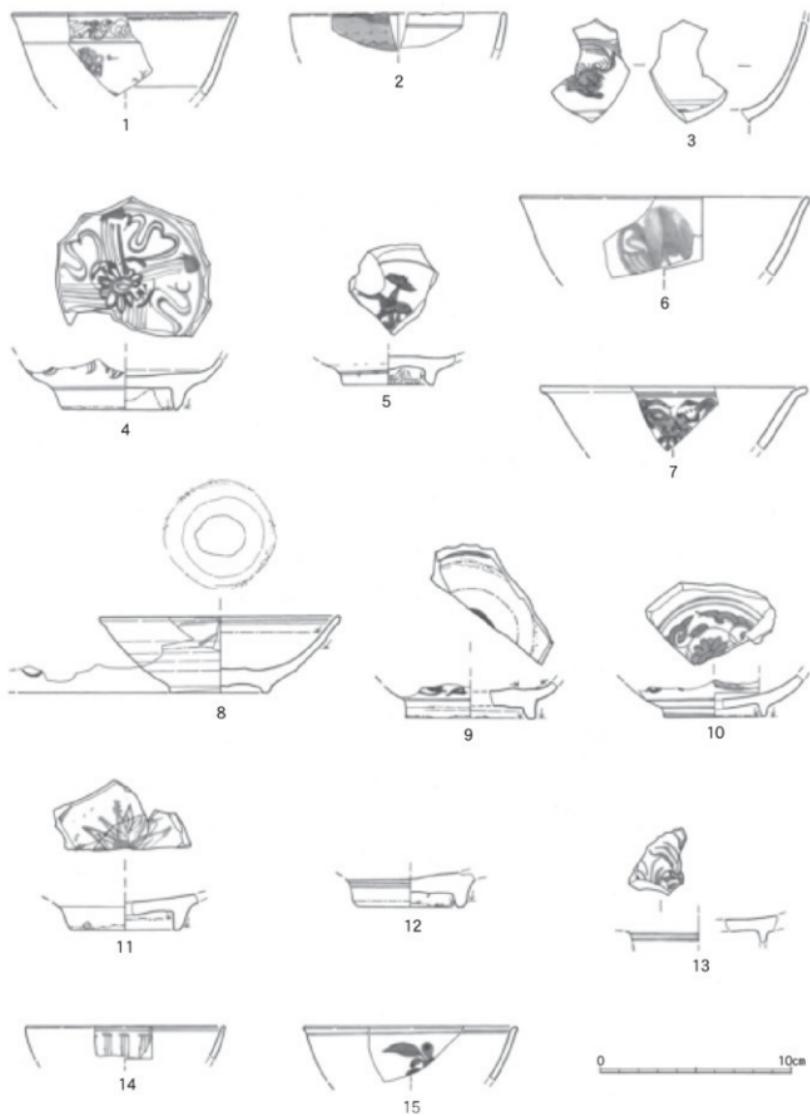
| 掉図番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種・分類  | 部<br>位      | 口径<br>器高<br>高台径<br>(cm) | 観察事項・文様構成  | 呉須の発色と<br>色調                     | 釉<br>色       | 施<br>施・素地・貫入・窯・時期  | 出土地点<br>出土層         |
|----------------------|--------|-------------|-------------------------|--|----------------------------------|--------------|--|---------------------|
| 第18回<br>図版12<br>1    | 口<br>縁 | —<br>—<br>— | 11.8                    | 全体的に薄く、胴部にかけてやや膨らみを有する。口縁部は確かに外反し、口脣部は丸くおさめる。外面は胴部にアラベスク風の文様と口縁部下に波渦文が描かれる。内面には口縁部直下と内底面近くに帶状の界線が一条づつ見られる。外面上にはピンホールが見られる。   | やや不鮮明。<br>淡青色。呉須の一部が<br>釉上まで達する。 | 淡<br>青白<br>色 | 両面施釉。素地は灰白色の微<br>粒子。貫入はない。景德鎮窯。<br>16C前～16C中。  | セ-11<br>Ⅰ層          |
| 第18回<br>図版12<br>2    | 口<br>縁 | —<br>—      | 11.3                    | 口縁が緩やかに内傾する。断面折損の口縁破片とみられる。明開<br>面の觀察から口縁部の形状は丸味を帯びた伏状となる。外面の<br>口縁に区画團羅を上位に一条、下位に一条を施して、区画<br>内中央に抽象化された「角形状の「波渦文」と下位の「波渦<br>文」は区画團羅と接するように描いている。内面口縁には不<br>鮮明な團羅が描かれている。 | やや鮮明。<br>淡青色。                    | 淡<br>青白<br>色 | 素地は淡灰白色の微粒子。貫<br>入はない。景德鎮窯。16C代。   | セ-11<br>表採          |
| 第18回<br>図版12<br>3    | 胴<br>部 | —<br>—      | —                       | 腹下から高台輪まで残る所。外面の胴部には主とみ<br>られる「双曲文」を描く。高台輪と高台輪に各一条の團羅が<br>みられる。内面の腹下部に二条、第二条の團羅を施し、見込み構<br>図不詳の文様（双龍文の雲文部分が残存か）を描く。  | やや鮮明。<br>淡青色。                    | 淡<br>青白<br>色 | 素地は淡灰白色の微粒子。貫<br>入はない。景德鎮窯。16C後<br>～17C初。  | ス-11<br>表採          |
| 第18回<br>図版12<br>4    | 高<br>台 | —<br>—      | 6.0                     | 腰折痕の高台破片。外周腹部に「垂下葉文」。高台輪に一条の<br>團羅を施す。内面腰下部に幅広に團羅を二条施し、見込みに<br>主文の「葉文」を中心配して「十字花文」を描く。見<br>込みに砂妙土。高台輪の付けに砂妙土上の脚土が付<br>着。   | 鮮明。<br>灰黒色。                      | 淡<br>青白<br>色 | 露胎の範囲は高台外面下端～<br>高台内底面まで。素地は淡灰白<br>色の微粒子で黑色の氣泡が僅<br>かに混在。両面にない貫入。<br>景德鎮窯。16C後～16C中。   | セ-11<br>Ⅰ層          |
| 第18回<br>図版12<br>5    | 高<br>台 | —           | 4.8                     | 内底面が僅かに盛り上がる「頭心型」系統の碗。描技法は<br>文様の輪郭部を塗りつぶす「ダミ技法」。外面高台輪と輪に團<br>羅を施す。見込みには團羅と主文の「花卉」とみられる文様<br>を描く。腹に細かい植物團羅を剥離剤として使用。植物團<br>羅が繪筆に付着している。                                    | やや鮮明。<br>淡青色。                    | 淡<br>青白<br>色 | 内外面及び最付まで施釉。素<br>地は淡灰白色の微粒子。貫入<br>はない。福建。16C末～17C<br>初頭。   | ス-11<br>表採          |
| 第18回<br>図版12<br>6    | 口<br>縁 | —<br>—      | 15.1                    | 厚手の直口口縁碗。外面に主文の「鶴丸文」を描いている。  | 不鮮明。<br>淡青色。                     | 淡<br>青白<br>色 | 素地は淡灰白色の微粒子。両<br>面にない貫入。福建・広東系。<br>17C末～18C前。  | ス-11<br>Ⅰ層<br>西側トレ  |
| 第18回<br>図版12<br>7    | 口<br>縁 | —<br>—      | 12.8                    | 厚手の外反口縁碗。外面は口頭部に幅広の界線を一条施し、<br>その直下に主文となるアラベスク風の「三葉文」を描いてい<br>る。   | やや鮮明。<br>蓝色。                     | 淡<br>青白<br>色 | 素地は淡黃白色的微粒子。両<br>面にない貫入。福建・広東系。<br>17C末～18C前。  | ス-11<br>表採          |
| 第18回<br>図版12<br>8    | 口<br>底 | —<br>—<br>底 | 12.6<br>4.05<br>5.1     | 高台輪から逕「八」の字状に開く窓。高台内側は浅く難に<br>仕上げる。外面の腰下部には輪廊張が施す。高台輪はカナンに<br>より割り出でて形成する。部分的にカナン削りが見られない<br>が、腹には確かに腰下部に「葉文」。若しくは「茎文」の一部<br>が描かれている。内底面に重ね焼の脚土目の目錠。                       | やや鮮明。<br>茶褐色。                    | 淡<br>青白<br>色 | 外面は腰下部まで施釉で。他<br>は器胎。素地は淡黄色の微粒<br>子。微細な気泡が多く観察<br>できる。貫入はない。福建・<br>広東系。17C末～18C前。  | セ-11<br>表採          |
| 第18回<br>図版12<br>9    | 高<br>台 | —           | 6.8                     | 高台外面の形態はカナンで鋸に削り出して仕上げるが、外底<br>面は平坦で手仕上げされている。外底面下部の文様は「蔓唐<br>草文」を描いている。見込みの文様は團羅と「九文式」を描<br>く。見込みの團羅は蛇の目状に輪書きを取っている。内底面<br>と腹に重ね焼の脚土目の目錠。                                 | やや鮮明。<br>青白色。                    | 淡<br>青白<br>色 | 見込みの一部と骨付を除いて<br>施釉。素地は淡灰白色的微粒<br>子で、微細な気泡が多い。<br>貫入はない。福建・広東系。<br>17C末～18C前。  | ス-11<br>Ⅱ層<br>捺止め南側 |
| 第18回<br>図版12<br>10   | 高<br>台 | —           | 5.3                     | 高台は低く、内傾する。腹付は平面で面取りされているが幅<br>は狭い。内底面は高台輪に凹む。外底面には脚土が描かれて<br>おり、その下部には二条の界線を配する。高台外面にも<br>帶状の團羅が二条配されている。内底面には團羅内に團花状<br>の唐草文が全面的に描かれている。                                 | やや鮮明。<br>淡青色。                    | 淡<br>青白<br>色 | 外面は腹付のみ露胎とし。他<br>は全周施釉する。素地は白色<br>の微粒子で微細な気泡が僅<br>かに確認できる。貫入は見られ<br>ない。景德鎮窯。16C。   | ス-11<br>あせ3         |
| 第18回<br>図版12<br>11   | 高<br>台 | —           | 5.8                     | 高台はやや高く、しっかりとしたつくりとなる。腹付は尖り、<br>高台外面下部は斜めに面取りされる。内底面は平坦に仕上げ<br>ている。内底面に團羅内に十字花文が鋸に描かれている。高<br>台外面下部には大粒の砂妙が溶着している。また内底面には<br>凹凸が著しく見られる。                                   | やや不鮮明。<br>淡青色。                   | 青<br>白色      | 外面は高台下部から腹付にかけて<br>團羅となる。外底面は全周面に施<br>釉される。内底面には脚土が一箇、<br>施されない部分も見られる。素地<br>は灰白色の微粒子で大小の気泡<br>が見られる。貫入は見られない。<br>景德鎮窯。16C前～16C中。        | ス-11<br>トレ6<br>Ⅴa層  |
| 第18回<br>図版12<br>12   | 高<br>台 | —           | 6.0                     | 高台は厚く、しっかりしたつくりとなる。腹付は丸を有し<br>ており、腹下部は鋸に面取りされる。高台内面<br>下部には大粒の砂妙が溶着している。内底面は高台内に凹<br>む。内底面には凹凸が著しく見られる。文様は高台と胴部の<br>境に界線が一条見られるのみである。                                      | やや不鮮明。<br>淡青色。                   | 淡<br>灰白<br>色 | 外面は高台下部から腹付にかけて<br>團羅となる以外はほぼ全周<br>的に施釉される。内底面に<br>は脚土が一部、施されない部分<br>も見られる。素地は淡灰白色<br>の微粒子で大小の気泡が多く<br>見られる。貫入は見られない。<br>景德鎮窯。16C前～16C中。 | ス-11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第18回<br>図版12<br>13   | 高<br>台 | —           | —                       | 高台は薄く、直に立ち上がる。底面はほぼ平坦となる。内底<br>面には蓮瓣文が描かれ、外面は高台と胴部の境に界線が一条<br>見られるのみである。   | やや鮮明。<br>淡青色。                    | 青<br>白色      | 内外面、全面的に施釉される。<br>素地は白色の微粒子で微細な气<br>泡が見られる。青い貫入が内外面<br>共に見られる。景德鎮窯。16C頃。   | ス-11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |

第11表 中国産染付観察一覧

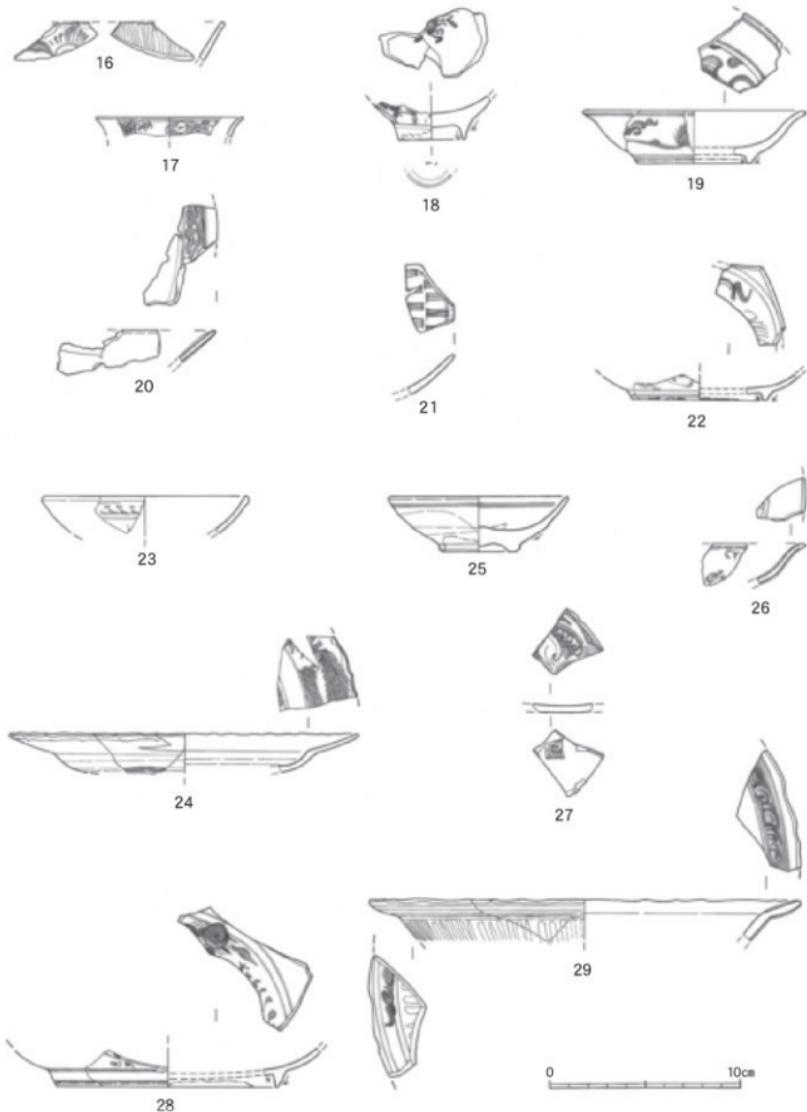
| 掉図番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種・分類            | 部<br>位             | 口径<br>器高<br>高台径<br>(cm)  | 観察事項・文様構成     | 呉須の発色と<br>色調 | 種<br>色   | 施釉・素地・貢入・窯・時期       | 出土地点<br>出土層 |
|----------------------|------------------|--------------------|--|---------------|--------------|--|---------------------|-------------|
| 第18回<br>図版12<br>14   | 口<br>縁           | 10.4<br>—<br>—     | 口縁部は直口し、口唇部は丸くおさめる。外面には界線と梵文が見られる。内面は口縁部直下に二条一组の界線のみ見られる。  | やや鮮明。<br>淡青色  | 青白色          | 内外面共、全面的に施釉される。素地は白色の微粒子。貢入は見られない。景徳鎮窯。18C前～18C中。  | ス-10<br>トレ2<br>IV層  |             |
| 第18回<br>図版12<br>15   | 口<br>縁           | 11.2<br>—<br>—     | 口縁端部が幅かに外反する丸味のある碗。外面の文様は口頭部に界線、主文は簡素化された「花府草文」を描く。内面口縁端部に幅広の界線を施す。  | やや鮮明。<br>藍色。  | 淡灰白色         | 腹付に重ね焼の日祇(胎土目)がみられる。素地は淡灰白色の微粒子。微細な気泡が少なめ。貢入はない。福建。18C。                                    | ス-11<br>I層<br>造構内東側 |             |
| 第19回<br>図版13<br>16   | 碗                | —<br>—<br>—        | 底面でやや高台が凹む。内底面には獅子若しくは龍といつた瑞獸と賞文が描かれる。外底面には福の印款が中央に配されている。   | やや鮮明。<br>淡青色  | 青白色          | 内外面共、全面的に施釉される。素地は白色の微粒子。微細な気泡が見られる。貢入は見られない。福建か? 18C。                                     | ス-11<br>あぜ3         |             |
| 第19回<br>図版13<br>17   | 口<br>縁           | 7.7<br>—<br>—      | 口縁部が外反する薄手の小碗。口縁部直下には外面に細かい唐草文が、内面には四方律文が描かれる。   | やや不鮮明。<br>淡青色 | 淡灰白色         | 内外面共、全面的に施釉される。素地は黄白色の微粒子。貢入は見られない。景徳鎮窯。18C後～16C前。   | ス-11<br>あぜ1<br>IV層  |             |
| 第19回<br>図版13<br>18   | 高<br>台           | —<br>—<br>3.6      | 高台は高く、内側する小碗。胴部の立ち上がりはやや急である。外面胴部には仙芝文。内底面には花文。外底面には團練と字款が描かれる。  | やや鮮明。<br>蓝色。  | 青白色          | 外面は高台下部から腹付にかけて施釉となる以外はほぼ全面的に施釉される。素地は白色の微粒子で白色微粒子が混入する。気泡が腹付に見られる貢入は見られない。景徳鎮窯。18C前～19C前。 | ス-11<br>あぜ3         |             |
| 第19回<br>図版13<br>19   | 口<br>下<br>底      | 11.6<br>2.8<br>6.0 | 口縁が緩く外反する厚手の玉取獅子文皿。文様は外面に界線を口縁に一束と高台脇から高台外縁部に二条施すが、高台脇と高台途中の界線は煩乳が棘上に染み出して界線が不鮮明である。主文は「宝相華草文」を描く。内面の文様は幅広の界線を口頭部に施し、腰下部には二条一组の團練を施す。見込みには「玉取獅子文」を描いている。           | やや不鮮明。<br>蓝色。 | 淡灰白色         | 高台外縁途中から高台内面達中までが露胎。腹付は幅が約9～20mmと狭い。素地は淡黄白色の微粒子で、半胎乳。両面に粗い貢入。景德鎮窯。16C前～16C中。               | セ-11<br>I層          |             |
| 第19回<br>図版13<br>20   | 口<br>縁           | —<br>—             | 直口口縁の皿で、釉薬が1mm程度と厚く施されている。内面の文様は口縁の上位と下位に二条一组の界線を施す。区画界線の内側には「萬草唐文」を描いている。   | やや鮮明。<br>蓝色。  | 白色           | 素地は淡灰色の微粒子。景德鎮窯。17C。   | ス-11<br>I層<br>造構内東側 |             |
| 第19回<br>図版13<br>21   | 口<br>縁           | —<br>—             | 内唇の組。文様は内面の口縁に界線を施し、主文が「梵字文」を描す。   | やや鮮明。<br>淡青色  | 淡灰白色         | 素地は淡灰白色の微粒子。貢入はない。景德鎮窯。18C前～18C中。  | ス-11<br>I層<br>西側トレ  |             |
| 第19回<br>図版13<br>22   | 高<br>台           | —<br>—<br>7.0      | 薄手の玉取獅子文皿。外面の文様は主文に「宝相花牡丹唐草文」を描き、高台脇と高台外縁に界線を二条施す。内面の腰下部に二条一组の團練を施し、見込みに「玉取獅子文」を描く。  | やや鮮明。<br>淡青色  | 淡青白色         | 腹付の露胎。腹付の内外縁に胎土目の目痕が全体的に付着。淡灰白色的微粒子。景德鎮窯。16C前～16C中。  | セ-11<br>I層          |             |
| 第19回<br>図版13<br>23   | 口<br>縁           | 10.8<br>—<br>—     | 甚筒底皿の口縁部。外面には口縁部直下に波涛文、胴部に芭蕉文が配される。内面は二条一组の界線を施す。  | やや鮮明。<br>淡青色  | 淡青白色         | 内外面共、全面的に施釉される。素地は白色の微粒子で黒色微粒子が混入する。貢入はない。景德鎮窯。16C前～16C中。                                  | セ-11<br>トレ1<br>Ia層  |             |
| 第19回<br>図版13<br>24   | 大<br>口<br>縁      | 18.2<br>—<br>—     | 薄手の桃花口。口折れで口縁部を桜花形に成形成する。外面の文様は口縁部に團練アラマ式蓮弁を施す。口頭部に團練を描き、胴部の文様は構図不明。内面の口縁部に團練を描きの蓮弁と口頭部に二条一组の界線を施している。口縁部には「蕉葉文」と「虫」とみられるものを描いている。腰下部に二条一组の團練を描く。見込みの文様は小破片のため、不明。 | やや鮮明。<br>淡青色  | 白色           | 素地は白色の微粒子で男爵面に微細な気泡の痕跡が僅かにみられる。景德鎮窯。1600～1630年。  | セ-11<br>I層          |             |
| 第19回<br>図版13<br>25   | 小<br>口<br>縁<br>底 | 9.4<br>—<br>3.9    | 内唇の小皿。口縁部を舌状に尖らせて仕上げる。腰下部から高台脇までカンナによる削り出しで成形成する。高台外縁下端にもカンナによる削りだし斜位に成形成する。高台内別里は難に成形成するが、腹付の幅広が3.8～8mmと一定しない。文様は口縁の内外縁に幅4mm前後の界線を施す。                             | 不鮮明。<br>淡灰青色  | 灰白色          | 外面の腰下部から内面の腰下部までが露胎。素地は淡灰色の微粒子で男爵面に微細な気泡跡がある。福建・広東系。16C末～17C。                              | セ-11<br>表採          |             |

第11表 中国産染付観察一覧

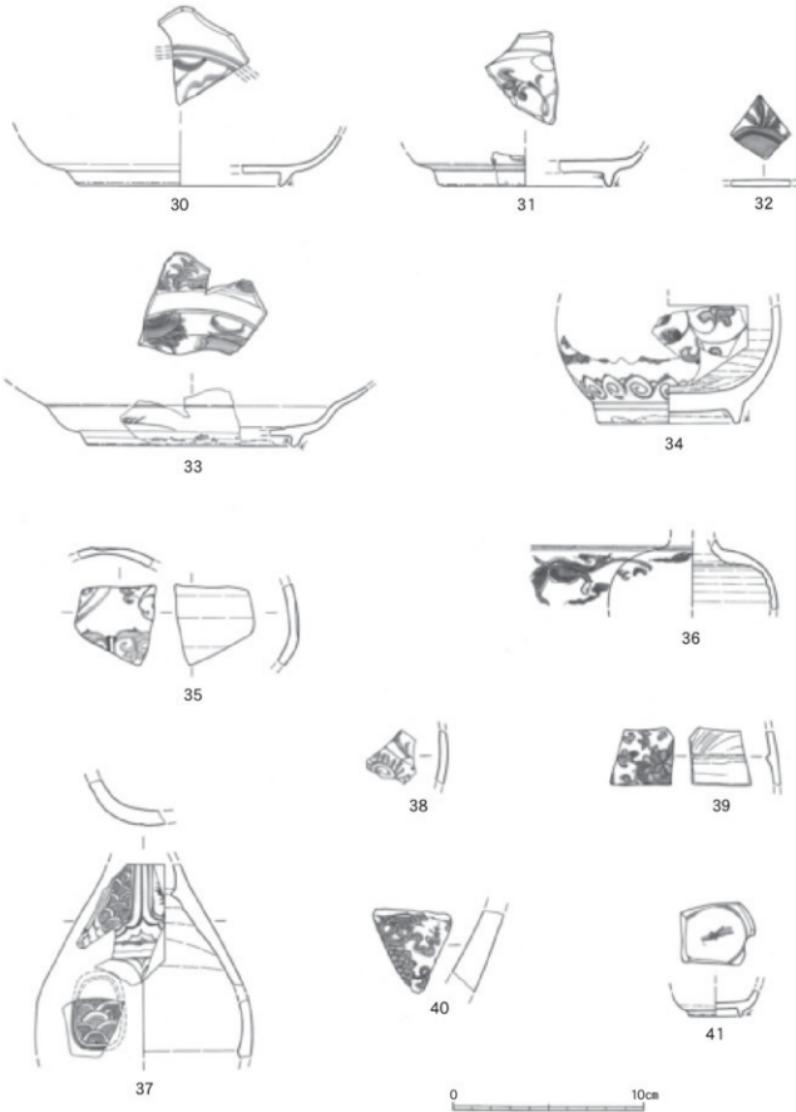
| 掉図番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種・分類         | 部<br>位 | 口径<br>器高<br>高台径<br>(cm)  | 観察事項・文様構成   | 呉須の発色と<br>色調     | 釉<br>色  | 施種・素地・貫入・窓・時期   | 出土地点<br>出土層        |
|----------------------|---------------|--------|--|---|------------------|---|---|--------------------|
| 第196回<br>図版13<br>26  | 皿<br>縁        | 口      | —  | 口縁部が外反し、口唇部は丸く收める。胸部は膨らみを有して底部へ移行する。外面には唐草文が、内面は口縁部直下に界線が、内底面に輪線が配される。  | 不鮮明。<br>藍色。      | 淡<br>灰<br>色   | 内外画共、全面的に施種される。素地は淡灰褐色の微粒子でやや大きめの黑色粒子が混入する。内外面ともに粗い貫入が見られる。景徳鎮窑。16C後～16C中。                        | セ-11<br>トレ7<br>1a層 |
|                      |               | 底      | —  | 薄手の粗底部。見込み窓文、印款は楷字。   | やや鮮明。<br>淡青色。    | 青<br>白<br>色   | 内外画共、全面的に施種される。素地は白色の微粒子で貫入は見られない。景德鎮窑。16C末～17C初。   | 表採                 |
|                      |               | 高<br>台 | —  | 大皿の高台破片。外面の文様は主文が「宝相華牡丹唐草文」、高台部に「高台に二条一组の界線を施し、高台外面部に二条の界線を施す。内底面には二条一组の輪線と構図不詳「難勝通文」と「玉取獅子？」の文様を描く。                                | やや鮮明。<br>淡青白色。   | 青<br>白<br>色   | 發音に合む高台外底部から内面下端までが露胎。素地は淡灰褐色の微粒子。貫入はない。景德鎮窑。16C前～17C初。   | セ-11<br>表採         |
| 第196回<br>図版13<br>28  | 大<br>皿        | 口      | 11.4   | 大皿の高台破片。外面の文様は主文が「宝相華牡丹唐草文」、高台部に「高台に二条一组の界線を施し、高台外面部に二条の界線を施す。内底面には二条一组の輪線と構図不詳「難勝通文」と「玉取獅子？」の文様を描く。                                | やや鮮明。<br>淡青色。    | 青<br>白<br>色   | 發音に合む高台外底部から内面下端までが露胎。素地は淡灰褐色の微粒子。貫入はない。景德鎮窑。16C前～17C初。   | セ-11<br>表採         |
|                      |               | 縁      | 22.6   | 厚手で口折れの橢花瓶。口部脛を輪状に形成する。外面の文様は口唇上位と口部脣に二条一组の界線を施し、区画内に開拓された「唐草通文」と描く。脣部には茎起こしの「難勝通文」を描く。内底面の口唇上位と脣下位に二条一组の界線を施す。区画内に「唐草通文」と「波瀬文」を描く。 | やや鮮明。<br>藍色。     | 灰<br>黃<br>色   | 素地は淡灰褐色の微粒子で、微細な黑色颗粒が混入する。素地は白色の微粒子で微細な気泡が多く見られる。貫入は見られない。景德鎮窑。16C第2・3四半期。                        | セ-11<br>表採         |
| 第208回<br>図版14<br>30  | 高<br>台        | —      | 薄手の粗底部で高台は内傾し、低い。發付は丸く收め、内底面にはビンホールが見られる。文様は内底面のみに見ることができる。二条一组の輪線内に唐草文が描かれる。内面脇部に開拓の蓮運文が見られる。                                     | やや鮮明。<br>淡青白色。  | 青<br>白<br>色      | 外面は高台内上面から發音。外面に高台下部にかけて露胎となる以外はほぼ全面的に施種される。素地は白色の微粒子で微細な気泡が多く見られる。貫入は見られない。景德鎮窑。16C末～17C初。 | 表採  |                    |
| 第208回<br>図版14<br>31  | 皿<br>縁        | 高<br>台 | 9.0  | 高台は低く、やや内傾する。断面形状は逆三角形状となる。外底面にはビンホールが多く見られる。外面は二条の界線と文様が見られるが文様構成は不明。内底面には二条一组の輪線内に唐草文が描かれる。                                       | やや鮮明。<br>淡青白色。   | 青<br>白<br>色   | 外面は高台上面から露胎。外面に高台下部にかけて露胎となる以外はほぼ全面的に施種される。素地は淡黄色の微粒子で、大小の気泡が見られる。内外画共にやや粗い貫入が見られる。景德鎮窑。15C～16C前。 | 表採                 |
| 第208回<br>図版14<br>32  | 底<br>部        | —      | 大型の粗底部。内底面には蓮池文の一部が描かれている。内底面には黄色の細緻な模様が溶着し、外底面にはビンホールが多く見られる。   | やや鮮明。<br>淡青色。   | 青<br>白<br>色      | 内外画共、全面的に施種される。素地は白色の微粒子で貫入は見られない。景德鎮窑。1600～1630年。  | セ-11<br>トレ7<br>Ⅲ層   |                    |
| 第208回<br>図版14<br>33  | 胴部<br>／<br>高台 | —      | つば皿の底部から胴部。内底面には僅に段差が見られる。内面脇部に草文、内底面に文様が見られるが文様構成は不明。外底面にも文様が見られるが、文様構成は不明。高台にも二条一组の界線が見られる。高台下部に白色砂紋が多く溶着する。また外底面にはビンホールが多く見られる。 | やや鮮明。<br>淡青色。   | 白<br>色           | 素地は白色の微粒子で貫入は見られない。景德鎮窑。1590～1630年。   | セ-11<br>Ⅰ層<br>セ-11<br>トレ7<br>1a層  |                    |
| 第208回<br>図版14<br>34  | 瓶<br>／<br>高台  | —      | 高台は低く、厚手となる。發付は平坦に仕上げられていて、内面は成形痕が明確に見られる。文様は外底面下部に如意頭繁花、脣部には唐草文が描られる。何れもかなり難に描かれており、文葉文はダメ。高台には二条一组の界線が記され、蓋付には白色砂紋が溶着する。         | やや不鮮明。<br>淡青色。  | 白<br>色           | 外底は高台下部から發付にかけて基本的には露胎となるが一部底付まで施種される。素地は白色の微粒子で大小の気泡が見られる。貫入は見られない。景德鎮窑。15C後～16C前。         | ス-11<br>あぜ3   |                    |
| 第208回<br>図版14<br>35  | 水注<br>部       | —      | 扁平な水注の胴部とみられる資料で、外面の下部には「ラマ 通文弁」と書き、弁内に「垂水の五葉文」と描いている。「ラマ 通文弁」には「唐草文」と「波瀬」を描き、その内側に主文となる模様不詳の文様を描いている。                             | やや鮮明。<br>蓝色。  | 淡<br>灰<br>白<br>色 | 素地は淡灰褐色の微粒子。貫入はない。景德鎮窑。15C～16C前。  | ス-11<br>Ⅱ層<br>東側  |                    |
| 第208回<br>図版14<br>36  | 瓶<br>部        | —      | 小型花の胴部。胴部の主文は絵文、8.8cm。文様は外面の腰下部に二条の界線と二条一组の界線で区画を施す。区内に「四方捧文」を描く。脣部に主文となる「龍文」を描き、周辺に「雲文」を描いている。内面の輪線柄は明瞭である。                       | やや鮮明。<br>淡青色。   | 白<br>色           | 素地は白色の微粒子。景德鎮窑。17C後～18C前。   | セ-11<br>表採  |                    |
| 第208回<br>図版14<br>37  | 瓶<br>部        | —      | 長颈瓶の頸部から胸上部。内面に頸部と胴部の繋ぎ目が見られ、成形痕も明瞭に確認できる。区画した条件下に青海波と桃木と思われる草木が描かれる。  | やや鮮明。<br>淡青色。   | 淡<br>灰<br>白<br>色 | 内外画共、全面的に施種されるが、胴部と頸部繋ぎ目の一部が露胎となる。素地は淡灰褐色の微粒子。かなり大きい気泡が見られる。貫入は見られない。景德鎮窑。14C。              | セ-11<br>表採<br>セ-11<br>あぜ3   |                    |
| 第208回<br>図版14<br>38  | 瓶<br>部        | —      | 外面に菊花文と草文が見られる。  | やや鮮明。<br>蓝色。  | 淡<br>灰<br>色      | 内外画共、全面的に施種される。素地は淡灰褐色の微粒子。小さい気泡が見られる。貫入は見られない。景德鎮窑。16C。                                    | ス-11<br>トレ3・4<br>Ⅲe層  |                    |
| 第208回<br>図版14<br>39  | 瓶<br>部        | —      | 長颈瓶の頸部から胸上部。内面に頸部と胴部の繋ぎ目が見られ、成形痕も明瞭に確認できる。外面には草花文が描かれる。花、草、茎の内部はダメ。  | やや不鮮明。<br>淡青色。  | 青<br>白<br>色      | 内外画共、全面的に施種される。素地は黄色の微粒子。小さい気泡が見られる。貫入は見られない。景德鎮窑。15C後～16C前。                                | セ-11<br>トレ7<br>1a層  |                    |
| 第208回<br>図版14<br>40  | 瓶<br>部        | —      | 大型壺の胴部でかなり厚手となる。外面には全面的に花尽くしの文様が描かれる。内面は成形痕も明瞭に確認できき。  | やや不鮮明。<br>淡青色。  | 白<br>色           | 内外画共、全面的に施種される。素地は黄白色のやや粗い微粒子。大小の気泡が多く見られる。内外画共に粗い貫入が見られる。景德鎮窑。15C～16C前。                    | ス-10<br>トレ2<br>V層   |                    |
| 第208回<br>図版14<br>41  | 小<br>杯<br>部   | 高<br>台 | 小杯の高台部。文様は外表面が高台輪に界線、内面は底面下部に輪線を施し、見込みに簡素化された構図不詳の文様「參物？」を描く。高台脇にカンナの成形柄が軸上から観察できる。  | やや鮮明。<br>蓝色。  | 淡<br>青<br>白<br>色 | 高台外表面下端から底面まで露胎。素地は淡灰褐色の微粒子。貫入はない。景德鎮窑。17C前。  | セ-11<br>表採  |                    |



第18図 中国産染付 1



第19図 中国産染付 2



第20図 中国産染付 3

#### 第4節 褐釉陶器（中国産・タイ産）

中国産褐釉陶器（第21・22図10～18、図版15・16－10～18）

中国産の褐釉陶器は昨年度（平成17年度）では579点、今年度は459点が出土し、計1038点が得られている。器種は（17・18）をのぞいてすべて壺である。口縁部の形態が方形状を呈するもの（1～6）、口縁部が逆三角形を呈するもの（7～9）に分かれる。個々の詳細は観察表に譲る。

タイ産褐釉陶器（第22図19～22、図版16～19～22）

タイ産の褐釉陶器は昨年度（平成17年度）では42点、今年度は36点出土し、計78点が得られている。器種はすべて壺で、口縁部が玉縁状を呈するもの（19・21）と逆三角形を呈するもの（20）に分かれる。20はタイのシーサッチャライ窯群（コノイ窯）、21はメナムノイ窯産の可能性が考えられる。1459年に焼失した京の内倉庫跡からもタイ産褐釉陶器が60点以上出土している。「歴代宝案」にはタイ国王から琉球国王へ壺に入った「香花酒」が贈られたとの記録があることから、その用途は酒を入れる容器として用いられた可能性が考えられる（金武 2004）。個々の遺物の詳細については観察表に譲る。

#### 引用・参考文献

- ・沖縄県文化財調査報告書第111集『湧田古窯跡（1）－県庁行政棟建設に係わる発掘調査報告－』沖縄県教育委員会1993年3月。
- ・沖縄県文化財調査報告書第132集『首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（I）－』沖縄県教育委員会 1998年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書第1集『首里城跡－管理用道路地区発掘調査報告書－』沖縄県立埋蔵文化財センター 2001年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第42集『真珠道跡－首里城真珠道地区発掘調査報告書（II）－』沖縄県立埋蔵文化財センター 2007年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書第34集『首里城跡－御内原地区発掘調査報告書－』沖縄県立埋蔵文化財センター 2006年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書第6集『ヤッチのガマ・カンジン原古墓群－県営かんがい排水事業（カンジン地区）に係わる埋蔵文化財発掘調査報告書－』沖縄県立埋蔵文化財センター 2001年3月。
- ・『陶磁器に見る大交易時代の沖縄とアジア』 那覇市立壺屋焼物博物館開館記念 那覇市立壺屋焼物博物館 1998年。
- ・『金武正紀「沖縄から出土したタイ・ベトナム陶磁」『陶磁器が語る交流－九州・沖縄から出土した東南アジア産陶磁器－』 東南アジア考古学会・九州国立博物館誘致推進本部・鹿児島大学埋蔵文化財調査室 2004年。

第12表 褐釉陶器（中国産・タイ産）出土状況一覧（平成17年）

| 器種・部位 |        | 出土地 | セ-11   |                      | ス-11   |          |          |     |     |     |      |             | 不<br>明       | 合<br>計 |     |  |
|-------|--------|-----|--------|----------------------|--------|----------|----------|-----|-----|-----|------|-------------|--------------|--------|-----|--|
|       |        |     | 表<br>採 | 第Ⅰ層<br>(ト<br>レ<br>①) | I層     |          | II層      |     |     |     | III層 |             | IV層          |        |     |  |
|       |        |     |        |                      | 表<br>採 | 東側ト<br>レ | 西側ト<br>レ | 遺構内 | 裏込目 | 遺構内 | 遺構外  | ト<br>レ<br>③ | 石<br>數<br>記上 |        |     |  |
| 褐釉陶器  | 中国産    | 壺   | 口      | 1                    | 2      | 2        | 1        | 1   |     | 3   | 6    | 1           | 1            | 18     |     |  |
|       |        |     | 頭      |                      | 1      |          |          | 2   |     |     | 1    |             |              | 4      |     |  |
|       |        |     | 胸      | 30                   | 7      | 44       | 49       | 13  | 44  | 10  | 1    | 35          | 272          | 8      |     |  |
|       |        |     | 底      | 1                    | 1      | 2        |          |     |     | 2   | 1    | 5           |              | 27     |     |  |
|       | 小計     |     |        | 32                   | 11     | 0        | 48       | 50  | 0   | 13  | 47   | 10          | 1            | 39     | 284 |  |
|       |        |     | 口～底    |                      |        |          |          |     |     |     |      |             |              |        | 0   |  |
|       | タイ産    | 壺   | 口      | 1                    |        |          |          | 1   |     |     |      | 1           | 1            |        | 4   |  |
|       |        |     | 頭      |                      | 1      |          |          |     |     |     |      |             |              |        | 1   |  |
|       |        |     | 胸      | 3                    | 7      | 4        | 1        |     | 2   | 1   |      |             | 12           | 7      | 37  |  |
|       |        |     | 底      |                      |        |          |          |     |     |     |      |             |              |        | 0   |  |
|       | 小計     |     | 4      | 8                    | 0      | 4        | 1        | 0   | 0   | 3   | 1    | 0           | 0            | 0      | 42  |  |
|       |        |     | 36     | 19                   | 0      | 52       | 51       | 0   | 13  | 50  | 11   | 1           | 3            | 39     | 297 |  |
|       | 出土層別合計 |     | 55     |                      |        | 103      |          |     | 78  |     |      | 345         |              | 36     | 4   |  |
| 総合計   |        |     | 55     |                      |        |          |          | 562 |     |     |      |             |              | 4      | 621 |  |

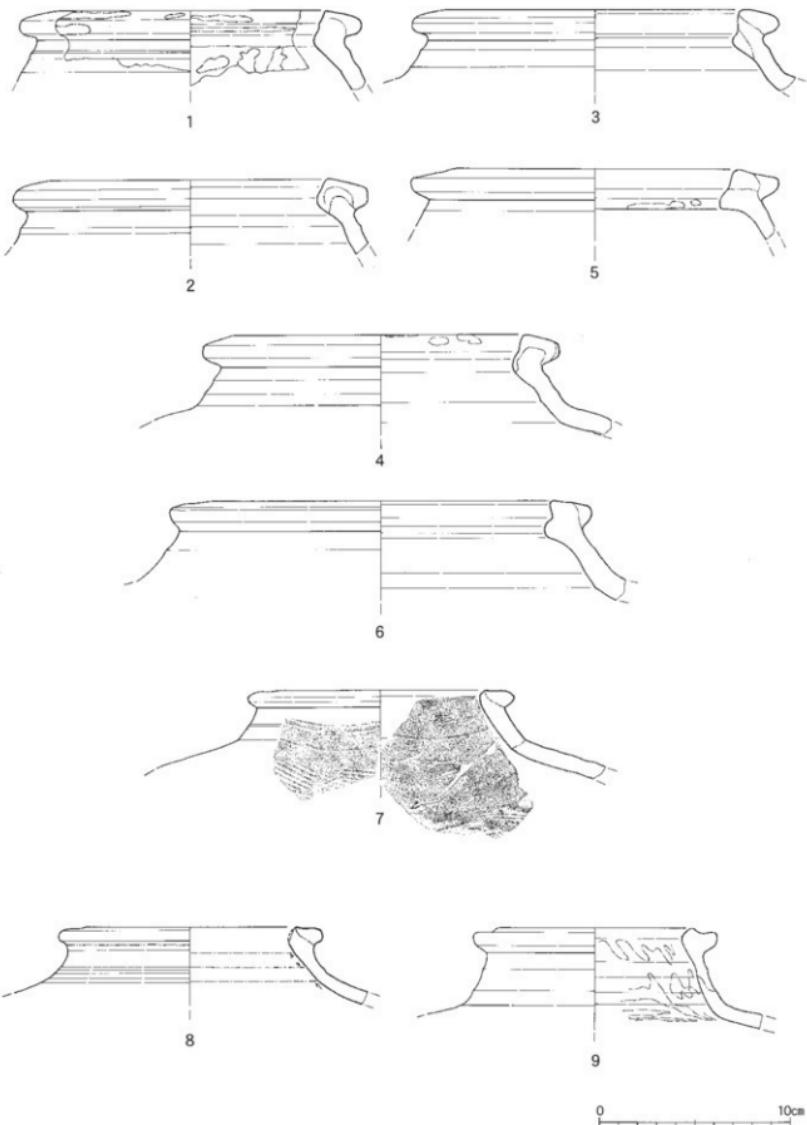
第12表 褐釉陶器（中国産・タイ産）出土状況一覧（平成18年）

| 出土地<br>器種・部位     |        | スー10          |               |                  |             | スー11        |                       |             |             | セー11         |              |              |              | 明<br>年<br>合<br>計 |                |        |             |         |          |         |             |         |          |         |                  |          |        |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
|------------------|--------|---------------|---------------|------------------|-------------|-------------|-----------------------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------------|----------------|--------|-------------|---------|----------|---------|-------------|---------|----------|---------|------------------|----------|--------|---|---|---|---|----|---|---|---------|------|
|                  |        | ト<br>レ<br>②   | あ<br>ぜ<br>③   | ト<br>レ<br>③<br>④ | ト<br>レ<br>⑤ | ト<br>レ<br>⑥ | 台<br>座<br>裏<br>込<br>め | ト<br>レ<br>① | ト<br>レ<br>⑦ |              |              |              |              |                  |                |        |             |         |          |         |             |         |          |         |                  |          |        |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
| 表<br>探           | I<br>層 | III<br>a<br>層 | III<br>b<br>層 | III<br>e<br>層    | IV<br>層     | 埋<br>土      | IV<br>層               | II<br>層     | III<br>層    | IV<br>a<br>層 | IV<br>b<br>層 | IV<br>c<br>層 | IV<br>e<br>層 | VII<br>層         | VIII<br>a<br>層 | V<br>層 | I<br>a<br>層 | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>層 | I<br>a<br>層 | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>層 | 明<br>年<br>合<br>計 |          |        |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
|                  | 口      |               |               |                  |             | 1           |                       |             |             |              |              |              |              |                  |                |        |             |         |          |         |             |         |          |         |                  | 1        |        |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
| タイ産              | 頭      | 1             | 1             |                  | 1           | 3           |                       | 1           | 21          | 1            |              |              |              |                  | 1              |        |             |         |          |         |             |         |          | 2       | 1                | 33 37 70 |        |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
|                  | 胸      |               |               |                  |             |             |                       |             |             |              |              |              |              |                  |                |        |             |         |          |         |             |         |          |         |                  | 1        | 1      |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
| 小計               |        | 1             | 0             | 0                | 1           | 0           | 0                     | 0           | 1           | 1            | 4            | 0            | 0            | 1                | 0              | 21     | 1           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0       | 0        | 0       | 1                | 36 42 58 |        |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
|                  | 口      |               |               |                  |             |             |                       |             |             |              |              |              |              |                  |                |        |             |         |          |         |             |         |          |         |                  | 0        | 0      |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
| 中国産              | 頭      |               |               |                  |             |             |                       |             |             |              |              |              |              |                  |                |        |             |         |          |         |             |         |          |         |                  | 10 18 28 |        |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
|                  | 胸      | 15            | 4             | 2                | 6           |             | 1                     | 16          | 7           | 59           |              | 18           | 21           | 4                | 6              | 2      | 2           | 27      |          |         |             |         |          |         |                  | 1        | 7 4 11 |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
| 褐<br>結<br>陶<br>器 | 底      | 1             |               |                  |             | 2           |                       |             |             |              |              |              |              |                  |                |        |             |         |          |         |             |         |          |         |                  | 5 12     | 17     |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
|                  | 瓶      |               |               |                  |             |             |                       |             |             |              |              |              |              |                  |                |        |             |         |          |         |             |         |          |         |                  | 1        |        |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
| 小計               | 頭      |               |               |                  |             |             |                       |             |             |              |              |              |              |                  |                |        |             |         |          |         |             |         |          |         |                  | 1        |        |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
|                  | 瓶+頭+胸  |               |               |                  |             |             |                       |             |             |              |              |              |              |                  |                |        |             |         |          |         |             |         |          |         |                  |          |        |   |   |   |   |    |   |   |         |      |
| 出土層別合計           |        | 16            | 4             | 2                | 7           | 0           | 0                     | 1           | 20          | 8            | 63           | 0            | 0            | 20               | 18             | 224    | 4           | 6       | 2        | 2       | 0           | 28      | 0        | 0       | 3                | 0        | 0      | 6 | 2 | 6 | 0 | 12 | 5 | 0 | 458 579 | 1038 |
| 総 合 計            |        | 17            | 4             | 2                | 8           | 0           | 0                     | 1           | 21          | 9            | 67           | 0            | 0            | 21               | 18             | 245    | 5           | 6       | 2        | 2       | 0           | 29      | 0        | 0       | 3                | 0        | 0      | 7 | 2 | 8 | 0 | 12 | 6 | 0 | 495 621 | 1116 |

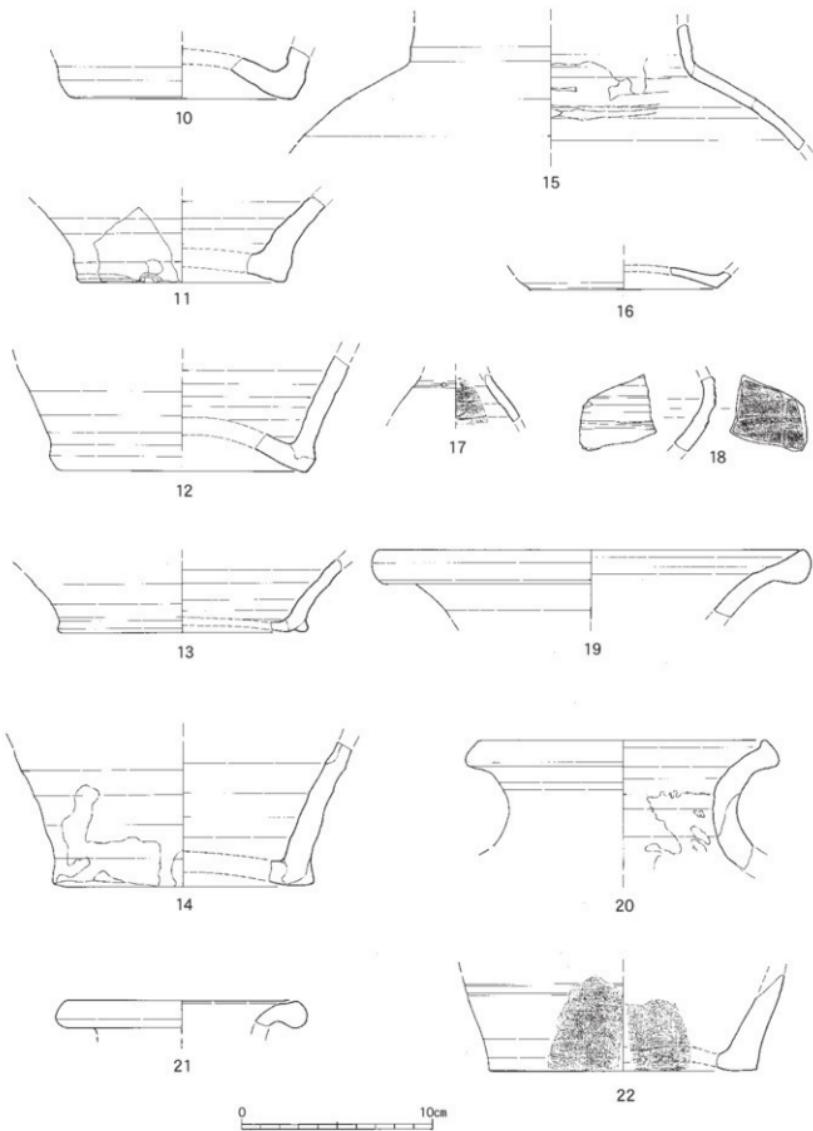
第13表 褐釉陶器（中国産・タイ産）観察一覧

単位：cm

| 辨別番号<br>図版番号<br>遺物番号<br>21回<br>図版15<br>1 | 産地                              | 器種     | 部位          | 口径<br>器高<br>底部 | 観察所見  |                                     |                                     | 出土地                 |
|--|---------------------------------|--------|-------------|----------------|---|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------|
|  |                                 |        |             |                | 器形・成形・器面調整  | 素地・混和材                              | 釉色・施釉範囲                             |                     |
| 中国<br>産<br>褐<br>釉<br>陶<br>器              | 中<br>國<br>產<br>褐<br>釉<br>陶<br>器 | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 18.0           | 口縁部は方形状を呈する。  | 素地-灰色<br>混入物-白色微粒子・黒色微粒子・赤色微粒子      | 釉色-黒茶色<br>施釉範囲-両面施釉                 | ス-11<br>埋土          |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 18.6           | 口縁部は方形状を呈する。  | 素地-淡灰色<br>混入物-白色微粒子・黒色微粒子           | 釉色-淡茶灰色<br>施釉範囲-両面施釉                | ス-11<br>埋土          |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 19.2           | 口縁部は方形状を呈する。口縁<br>内面に窪みを持つ。   | 素地-茶灰色<br>混入物-白色微粒子・赤色微粒子・黒色微粒子     | 釉色-茶褐色<br>施釉範囲-両面施釉                 | ス-11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 18.8           | 口縁部は方形状を呈する。  | 素地-淡茶色<br>混入物-白色微粒子・黒色微粒子           | 釉色-茶黒色<br>施釉範囲-両面施釉                 | ス-11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 19.2           | 口縁部は方形状を呈する。口縁<br>内面に窪みを持つ。   | 素地-淡茶灰色<br>混入物-白色微粒子・黒色微粒子          | 釉色-茶褐色<br>施釉範囲-両面施釉                 | ス-11<br>IV層         |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 22.2           | 口縁部が方形を呈し、口縁内面に<br>窪みを持つ。   | 素地-淡灰色<br>混入物-黒色微粒子・白色微粒子・赤色微粒子     | 釉色-茶黒色<br>施釉範囲-両面施釉                 | セ-11<br>1層          |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 13.8           | 口縁部が逆三角形を呈する。肩部<br>が強く張る器形で、外面上に輪郭<br>痕が明瞭に残る。内面はナデによる<br>調整痕が見られる。 | 素地-淡橙色<br>混入物-白色微粒子・黑色微粒子・赤色微粒子     | 釉色-黄灰色<br>施釉範囲-両面施釉                 | ス-11<br>埋土          |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
| タイ<br>産<br>褐<br>釉<br>陶<br>器              | タイ<br>産<br>褐<br>釉<br>陶<br>器     | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 13.9           | 外反口縁で、口縁部が逆三角形を<br>呈する。   | 素地-灰黄色<br>混入物-黑色微粒子・白色微粒子・赤色微粒子     | 釉色-黄灰色<br>施釉範囲-内面口縁部<br>及び底部のみ焼き取る。 | ス-10<br>トレチ2<br>IV層 |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 12.8           | 口縁部が逆三角形を呈し、口唇上<br>部に窪みを持つ。   | 素地-淡茶色<br>混入物-白色微粒子・黑色微粒子           | 釉色-茶黒色<br>施釉範囲-口唇上部<br>のみ焼き取る       | セ-11<br>表採          |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 底<br>部      | -              | 外底面が大きく盛り上がる。   | 素地-灰色<br>混入物-白色微粒子・黑色微粒子            | 釉色-外面黒褐色<br>施釉範囲-外底無釉               | ス-11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
|  |                                 |        |             | 11.4           | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 底<br>部      | -              | 外底面がわずかに盛り上がる。  | 素地-灰色<br>混入物-白色微粒子・黑色微粒子            | 釉色-黄褐色<br>施釉範囲-外底無釉                 | ス-10<br>トレ2<br>Ⅲ・Ⅳ層 |
|  |                                 |        |             | 10.7           | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 底<br>部      | -              | 外底面が大きく盛り上がる。腰<br>部にくびれを持つ器形。                                       | 素地-茶灰色<br>混入物-白色微粒子・茶色微粒子・黑色微粒子     | 釉色-外面黒色・内<br>面茶褐色<br>施釉範囲-外底無釉      | ス-10<br>トレ2<br>Ⅳ層   |
|  |                                 |        |             | 12.9           | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 底<br>部      | -              | 底面がわずかに盛り上がる。   | 素地-赤褐色<br>混入物-白色微粒子・黑色微粒子           | 釉色-外面黒灰色<br>施釉範囲-内面無釉               | ス-11<br>Ⅲ層<br>造構内西側 |
|  |                                 |        |             | 13.2           | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 底<br>部      | -              | 外底面がわずかに盛り上がる。腰<br>部にくびれを持つ器形。                                      | 素地-淡紫色<br>混入物-赤色粒子・白色<br>微粒子・黑色微粒子  | 釉色-外面黒褐色・内<br>面茶褐色<br>施釉範囲-外底無釉     | ス-11<br>表採          |
|  |                                 |        |             | 13.8           | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 頭<br>部      | -              | 肩部の張りが強い器形。隔壁は<br>薄く、内面に輪轉痕が残る。                                     | 素地-淡橙色<br>混入物-白色微粒子・黑色微粒子           | 釉色-外面淡黄色<br>内面一部に黑色釉                | セ-11<br>1層          |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 底<br>部      | -              | 小型の壺だと思われる。外底が<br>大きく盛り上がる。   | 素地-灰色<br>混入物-白色微粒子・黑色微粒子            | 釉色-灰白色<br>施釉範囲-外底無釉                 | セ-11<br>1層          |
|  |                                 |        |             | 9.8            | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 瓶      | 頭<br>部      | -              | 小型の瓶だとと思われる。頭部に<br>圓窓が二条めぐらされる。内面に<br>輪轉痕が明瞭に残る。                    | 素地-淡灰色<br>混入物-黑色微粒子                 | 釉色-黃褐色<br>施釉範囲-外底無釉                 | ス-11<br>あぜ3         |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 瓶 or 壺 | 脇<br>部      | -              | 脇部に圓窓を四条めぐらせる。<br>内面に輪轉痕が明瞭に残る。                                     | 素地-淡灰色<br>混入物-黑色微粒子・白色<br>微粒子・赤色微粒子 | 釉色-外面淡茶色、<br>圓窓部分は茶褐色<br>施釉範囲-内面無釉  | ス-11<br>あぜ3         |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 23.0           | 外反口縁で、口縁部が玉縁状を呈<br>する。外面上に輪轉痕が明瞭に残<br>る。                            | 素地-赤褐色<br>混入物-白色微粒子・黑色<br>微粒子・赤色微粒子 | 釉色-外面黒灰色、<br>内面茶褐色<br>施釉範囲-全面施釉     | ス-10<br>トレ2<br>Ⅴ層   |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 16.2           | 外反口縁で、口縁部が逆三角形を<br>呈する。   | 素地-赤褐色<br>混入物-白色微粒子・黑色<br>微粒子・赤色微粒子 | 釉色-外面茶褐色、<br>内面黄褐色<br>施釉範囲-内面一部無釉   | セ-11<br>表採          |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 口<br>縁<br>部 | 13.2           | 外反口縁で、口縁部が玉縁状を呈<br>する。  | 素地-灰色<br>混入物-白色微粒子・黑色<br>微粒子・赤色微粒子  | 釉色-黒褐色<br>施釉範囲-全面施釉                 | ス-11<br>IV層         |
|  |                                 |        |             | -              | -   | -                                   | -                                   | -                   |
|  |                                 | 壺      | 底<br>部      | -              | 外底がわずかに盛り上がる器形<br>になると思われる。内外面上に輪<br>轉痕が明瞭に残る。                      | 素地-茶褐色<br>混入物-白色微粒子・黑色<br>微粒子・赤色微粒子 | 釉色-黑灰色<br>施釉範囲-外底のみ<br>無釉           | ス-11<br>埋土          |
|  |                                 |        |             | 14.0           | -   | -                                   | -                                   | -                   |



第21図 褐釉陶器 1 (中国産)



第22図 褐釉陶器 2 (中国産10~18、タイ産19~22)

## 第5節 その他の輸入陶磁器

その他の輸入陶磁器として取り扱ったのは、黒釉陶器、色絵、高麗青磁、ベトナム青花、瑠璃釉、無釉陶器、法花の7種類である。

### 1. 黒釉陶器（第23図1～3、図版17-1～3）

第23図1は高台径が52cmと求められる。釉は内底面にのみ残存し、下地に黒色の釉を施し、その上から茶褐色の釉を施している。高台脇は、ほぼ水平に削り取って高台を成形する。外底面の内割りは浅く盛り上がっており、高台の造りは陶土が乾ききっていない段階で成形を行った為、削りによる小さなヒビ割れが多く発生している。素地は淡灰白色の細粒子で微細な黒色や白色の鉱物が多く含まれている。稀に微細な茶褐色の粒子が混入する。福州寧德市飛雲窯産。スー11第II層遺構内西側出土。

同図2は高台径が48cm、内底面にのみ、黒褐色の釉が施される。高台脇は面取りされ、外底面の内割りは浅い。内底面は中央部に向かって盛り上がる。素地は灰白色の微粒子で黒色、灰色、褐色、黄白色の細粒子が多く混入する。また気泡も僅かに見られる。

同図3高台脇がやや斜めに削り取られた胴下部の破片で、内外面に黒色の釉の上から茶褐色の釉を二度掛けする。外面の釉は高台際まで施釉され部分的に滴のように厚く釉が溜まっている。この溜まりの先端に粗い砂目が付着する。素地は灰色の粗粒子で、細かい黒色鉱物を主体に白色・茶褐色の鉱物を多量に含んでいる。福州閩侯県鴻尾窯産。スー11第II層遺構内西側出土。

### 2. 色絵（第23図4～11、図版17-4～11）

第23図4は口縁部が外反する碗。外面に草花文が施されるものの完全に色が剥落しているため、明瞭に確認することはできない。内外面共に薄く施釉される。素地は白色の微粒子で微細な気泡が見られる。口径14.2cm。

同図5は薄手の皿で、高台は低く内傾する。外面高台下部は斜めに面取りされる。外面は唐草文が描かれ、内底面にも花唐草の一部が見られる。内外面共に貫入が見られ、内底面には無数のピンホールが観察できる。また高台と胴部の境にヒビ割れが見られる。素地は褐色の微粒子で陶質に近い。白色細粒子が含まれる。

同図6は口縁部が軽く外反する皿。推定復元が可能な資料で、推算口径13.2cm、器高3.5cm、高台径6.5cmと求められた。内外面に施された色絵は禿げ落ちていて僅かに朱色の痕跡が確認される程度である。文様は外面に花文と葉文と觀られる文様が描かれている。内面の口縁と腰下部に二条一組の圓線を描き、見込みにも外面と同様の花文と葉文を描いている。釉色は淡灰色を総釉後に高台外面途中から内面途中までの釉を搔き取って露胎とする。素地は淡灰白色の微粒子である。景德鎮系の窯。時期は15世紀後半～16世紀。スー11より表採。

同図7は薄手の皿で、高台は低く内傾する。外面高台下部は斜めに面取りされる。外面は唐草文が描かれ、内底面にも花唐草の一部が見られる。高台と胴部の境にヒビ割れが見られる。素地は白色でやや粗い粒子となる。微細な気泡が見られる。同図5とほぼ同タイプ。

同図8は高台径が8.1cmと推算された皿。見込みに二条一組の圓線と花文及び葉文を描いているが色絵は全て剥落する。釉色は淡灰白色の釉を総釉後に高台外面途中から内面途中までの釉を搔き取って露胎とする。疊付を尖らせて仕上げる。素地は白色の微粒子である。福建・廣東系の窯。時期は15世紀終末～16世紀。セー11より表採。

同図9は薄手の皿で、高台は低く内傾する。外面高台下部は斜めに面取りされる。内底面にのみ花唐草の一部が観察できる。釉は灰白色の透明釉を高台内外に施す。素地は灰白色の微粒子で大きい気泡が見られる。高台内に重ね焼きした際の他製品の一部が溶着している。また高台周辺及び外面胴部には白色粗砂が溶着して

いる。

同図10は基筒底の小杯で、内底面中央に四葉の文様が配される。外面は圓線のみ観察できる。高台のつくりは雑で、疊付の幅も一定ではない。釉は高台下部は露胎となる以外は全釉される。素地は白色の微粒子で、黒色、褐色の微粒子が僅かに混入する。また高台の一部に緑色の釉が付着する。

同図11は急須か茶碗の蓋とみられる資料で撮みが欠落する。蓋の最大直径は5.8cmを測り、蓋下部の身受け部分の復元直径が4.8cmと推算された。蓋甲外周に丸彫りの圓線を廻らし、蓋甲頂部周辺に花弁や草文を描いている。色絵は剥落する。釉色は淡緑白色の透明釉で、蓋甲上面にのみ施釉。粗い貫入が観られる。素地は淡灰白色の微粒子である。景德鎮系の窯。時期不詳。セ-11第Ⅰ層より出土。

### 3. 高麗青磁（第23図12、図版17-12）

高麗青磁の碗か皿の腰下部の破片が1点出土している。類似する資料が今帰仁城跡（註1）から出土している。第23図12は素地の上から直接、白土で象眼したものである。14世紀末頃から登場する粉青沙器の手法である素地に白化粧を施していない状況から高麗青磁と判断した。外面の文様は花弁状の曲線を描き、その直下に圓線、丸味のある蓮弁文と弁内に滴を三滴描いている。この蓮弁を下位の圓線で区画して閉じる。内面は竹管文を並列する。素地は灰色の細粒子で微細な気泡痕が僅かに観察できる。所属時期については韓国文化財廳国立海洋遺物展示館専門委員の韓 盛旭博士に直接鑑定を依頼したところ15世紀前半頃（註2）の資料のことであつた。セ-11第Ⅰ層より出土。

### 註文献

註1. 今帰仁村文化財調査報告第9集『今帰仁城跡発掘調査報告Ⅰ』今帰仁村教育委員会 1983年3月。

註2-a. 2006年12月25日（月）国立海洋遺物展示館長金型範と共に県立埋蔵文化財センター所蔵の高麗青磁の調査の際に御教示を戴いた。首里城跡出土の高麗青磁で最も古いのが城郭南側下地区発掘調査報告書（2004年3月発行）掲載の第23図16の資料が13世紀代のことであった。また、東アザナ地区発掘調査報告書（2004年3月）掲載の資料は14世紀末～15世紀初頭のことであった。その他、15世紀前半に胎土目から砂目に代わるようである。

註2-b. 韓盛旭「高麗後期青磁の生産と流通」『貿易陶磁研究』No.25 日本貿易陶磁研究会 2005年9月。

### 4. ベトナム青花（第23図13、図版17-13）

第23図13は水注の胴部破片で、側面観が歪で扁平な「3」の字状を呈する。外面には淡青色の呉須で二条一組の波済文とみられる文様を描いている。釉は二次的な加熱を受けて変色した淡灰白色となる。その為、釉上には微細な気泡痕が多く観察できる。内面に型物成形であることを示す指痕が観られる。素地は淡灰白色的細粒子で僅かに微細な黒色鉱物が含まれている。ス-11第Ⅲ層遺構内西側より出土。

### 5. 瑞瑠釉（第23図14～16、図版17-14～16）

瑞瑠釉の器種は、仙盞瓶の水注のみで、胴部破片が3点出土している。

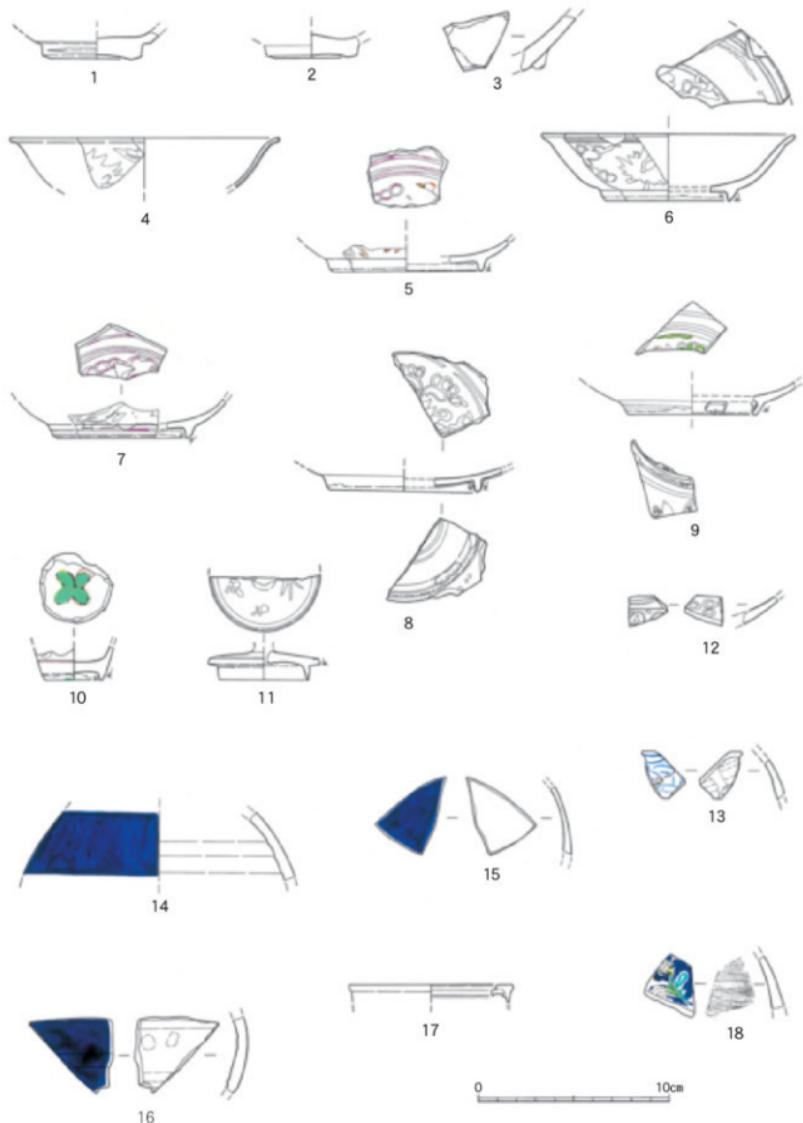
同図14・15・16は仙盞瓶の胴部片で同図14、15が瓶の胴上部で同図16が胴部中央付近の破片である。同図16は胴巻ぎの部分から破損している。3点とも外面に藍色の釉を施し、内面が青白色の釉を掛けている。素地は3点とも淡灰白色的微粒子で、生産地は景德鎮窯である。出土地区と出土層位は、同図14がセ-11トレンチ7第Ⅲ層より出土。同図15がセ-11第Ⅰ層の出土。同図16はセ-11より表採である。

6. 無釉陶器（第23図17、図版17-17）

筒状の壺の口縁部片。口唇部に蓋受けのための段差が見られる。素地は赤褐色の微粒子でかなり密となる。宜興窯産か。

7. 法花（第23図18、図版17-18）

壺の胴部か。外面には草文が配される。背景は紫釉、葉は翡翠釉が施される。内面は成形痕が明瞭に確認できる。素地は黄白色の微粒子で灰色の微粒子が僅かに混入する。また微細な気泡も見ることができる。



第23図 その他の輸入陶磁器 (黒釉陶器1～3、色絵4～11、高麗青磁12、ベトナム青花13、瑠璃釉14～16、無釉陶器17、法花18)

## 第6節 本土産陶磁器

本土産磁器と陶器が出土している。磁器は肥前系の蓋と瀬戸系の碗、陶器の中には薩摩焼苗代川系のように代表される九州系の壺とみられるものが出土している。

### 1. 本土産磁器（第24図1～4、図版18-1～4）

第24図1は皿の腰下部。両面にガラス質の青緑釉（胴緑釉）を施す。両面の釉には微細な貫入が観られる。素地は淡灰白色の細粒子で微細な気泡痕が少量確認できる。沖縄産陶器と後に判明。セ-11表採。

同図2は蓋の復元直径が13.6cmを求めた。蓋の資料とみられ内外面の鉛線下端及び縁部（口唇相当）の釉が掻き取られて露胎する。外面には淡黄色の釉を施す。釉には微細な貫入が両面にみられる。素地は半磁胎の淡黃白色で微細な茶褐色の鉱物が僅かに観察できる。肥前系の製品とみられる。セ-11第I層の出土。

同図3は皿の直口口縁の口縁部片。銅版転写で青海波文が描かれ、口唇部は錆釉が施される。呉須は藍色で発色は良い。素地は白色の微粒子で、褐色の微粒子が僅かに混入する。瀬戸焼。ス-11あぜ3。近代。

同図4は色絵碗の底部片。高台は高く、肉厚である。豊付は丸く收める。また豊付のみ露胎となる。文様は外面胴部と外底面に見られるが全体構成は不明。透明釉を全体的に施し、かなり光沢を発する。素地は白色の微粒子。瀬戸系か。ス-11トレンチ6 V a層。近代。

### 2. 本土産陶器・產地不明陶器（第24図5～11、図版18-5～11）

同図5は急須の注口片。外面共に黄褐色の釉を施し、胴部との接続部近くは透明釉を施す。外面には貫入が不明瞭ながら観察できる。素地はやや黄味がかった白色の微粒子で白色細粒子が僅かに混入する。沖縄産陶器と後に判明。セ-11トレンチ1 I a層。近代。

同図6は口径が11.0cm、灰緑色の自然釉が口縁部に掛かっている以外は露胎である。色調は外面で薄茶色を帯び内面が淡い黄茶色を呈している。器面調整は外面とも回転擦痕を主体に丁寧に調整するが、外面の口縁部分が刷毛目様の調整痕となっている。素地は磁器質の陶土を使用し、光沢のある淡灰色微粒子で素地に微細な黒色の鉱物が多量に含まれ、稀に粗い白色の鉱物が混入する。また、開口面には成形時に発生した皺状の気泡痕が観察される。信楽焼。セ-11第I層の出土。16世紀後半～17世紀。

同図7は壺の底部で胴部は直立する。黒褐色の釉が外面に施され、内面は露胎となる。素地は赤褐色の微粒子が主体で黄白色の微粒子がマーブル状に入る。白色の細粒子がやや多く混入する。九州産。17世紀頃。ス-10トレンチ2 III a層。

同図8は壺の底部から胴部。外面共に露胎であるが、内底面に黒褐色の釉が付着している。このことから胴上部から口縁部にかけて施釉されていた可能性が高い。素地は赤褐色のやや粗い粒子が主体で白色粗粒子が多く混入する。小さい気泡が多く見られる。後にタイ産褐釉陶器と判明。15～16世紀。

同図9は壺の底部で底径が17.8cm。胴部はやや膨らみを有しており、底部は上げ底状となる。内面には成形痕が明瞭に見ることができる。黒褐色の釉が外面に施され、内面は露胎となる。素地は赤褐色の微粒子が主体で黄白色の微粒子がマーブル状に入る。黄白色、白色の粗粒子が多く混入する。薩摩焼。ス-10トレ2 III a層。

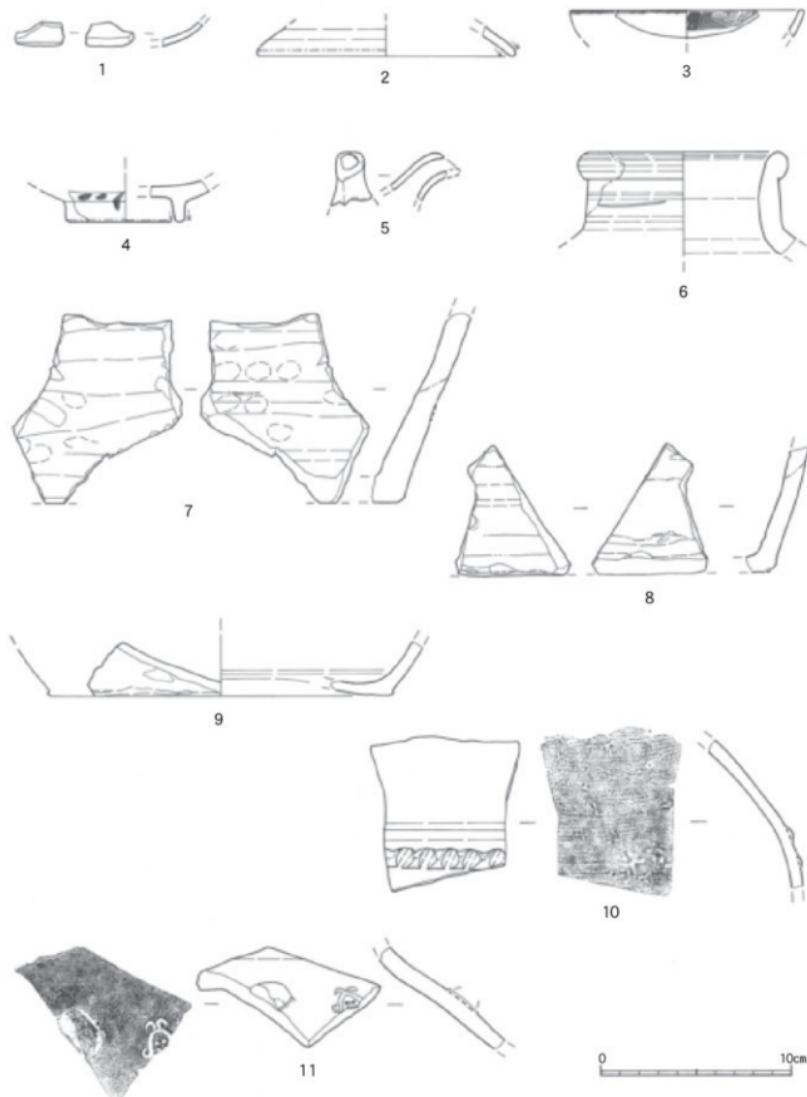
同図10・11は黒薩摩苗代川系の壺もしくは甕の胴部片である。図10は内面の調整は釉上からの観察では刷毛目調整である。素地は灰色の粗粒子で細かい白色や茶褐色の鉱物が多く含まれている。セ-11第I層出土。図11は胴上部の破片で、内面の調整は釉で厚く施されているが部分的に薄い部分から上記10と同様に刷毛目調整がみられる。素地は灰褐色の細粒子で、細かい白色鉱物を主体に多く含み、稀に粗い白色鉱物が混入する。ス-11第III層西側造構内より出土。

第14表 本土産陶磁器出土状況一覧（平成17年）

| 器種・部位  | 出土地     | スー11   |                            |        |                             |               |          |                 |                 |               |               | 不<br>明<br>合<br>計 |   |    |
|--------|---------|--------|----------------------------|--------|-----------------------------|---------------|----------|-----------------|-----------------|---------------|---------------|------------------|---|----|
|        |         | セー11   |                            | スー11   |                             | スー11          |          | スー11            |                 | スー11          |               |                  |   |    |
|        |         | 表<br>探 | 第<br>I<br>層<br>ト<br>レ<br>① | 表<br>探 | 第<br>II<br>層<br>ト<br>レ<br>① | 表<br>東側ト<br>レ | 西側ト<br>レ | 遺構内<br>東側ト<br>レ | 遺構内<br>西側ト<br>レ | 裏込目<br>南<br>側 | 遺構外<br>西<br>側 | ト<br>レ<br>③      |   |    |
| 本土産陶器  | 壺       | 胸      | 2                          | 3      |                             | 1             |          |                 |                 |               |               |                  | 1 | 7  |
|        | 壺(產地不明) | 胸      |                            |        |                             | 1             |          |                 |                 |               |               |                  | 1 | 1  |
|        | 壺       | 口      |                            | 1      |                             |               |          |                 |                 |               |               |                  | 1 | 1  |
|        | 壺       | 底      |                            |        |                             |               |          |                 |                 |               |               |                  | 1 | 1  |
|        | 壺       | 褐釉     | 薩摩                         | 1      | 1                           | 3             |          |                 |                 | 1/3           | 1             |                  | 1 | 14 |
|        | 壺       | 黒薩摩    |                            | 1      | 1                           |               |          |                 |                 |               |               |                  | 1 | 1  |
|        | 碗       | 底      |                            | 1      |                             |               |          |                 |                 |               |               |                  | 0 | 0  |
|        | 皿       | 紋袖     |                            | 1      |                             |               |          |                 |                 |               |               |                  | 1 | 1  |
|        | 器種不明    | 薩摩     |                            |        |                             |               |          |                 |                 |               |               |                  | 2 | 2  |
|        | 器種不明    | 底      |                            | 1      |                             | 2             |          |                 |                 |               |               |                  | 1 | 1  |
| 本土産磁器  | 小<br>甕  | 計      | 6                          | 6      | 0                           | 7             | 0        | 0               | 0               | 4             | 1             | 0                | 0 | 30 |
|        | 小<br>甕  | 胸      |                            |        |                             | 1             |          |                 |                 |               |               |                  | 1 | 1  |
|        | 瓶(伊万里焼) | 底      |                            |        |                             |               |          |                 |                 | 1             |               |                  | 1 | 1  |
|        | 壺(模様)   | 口      |                            | 1      |                             |               |          |                 |                 |               |               |                  | 1 | 1  |
|        | 蓋       |        |                            |        |                             |               |          |                 |                 |               |               |                  | 5 | 5  |
| 出土層別合計 |         |        | 7                          | 7      | 0                           | 8             | 0        | 0               | 0               | 5             | 1             | 0                | 2 | 35 |
| 総合計    |         |        | 14                         |        |                             | 21            |          |                 |                 | 5             | 2             | 0                | 0 | 35 |

第14表 本土産陶磁器出土状況一覧（平成18年）

| 器種・部位  | 出土地    | スー10        |                              |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              | スー11                          |                             |        |                              |        | セー11        |                              |        |        |   | 平成<br>十八年<br>合<br>計 | 平成<br>十七年<br>合<br>計 | 総<br>合<br>計 |    |    |
|--------|--------|-------------|------------------------------|--------------|-------------|--------------|------------------|-----------------------------------|----------------------------------|--------|------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|--------|------------------------------|--------|-------------|------------------------------|--------|--------|---|---------------------|---------------------|-------------|----|----|
|        |        | ト<br>レ<br>② |                              |              |             |              | ト<br>レ<br>③<br>④ |                                   |                                  |        |                              | ト<br>レ<br>⑤                   |                             |        |                              |        | ト<br>レ<br>⑥ |                              |        |        |   |                     |                     |             |    |    |
|        |        | I<br>層      | III<br>a<br>b<br>c<br>e<br>層 | IV<br>V<br>層 | 埋<br>土<br>層 | IV<br>V<br>層 | I<br>層           | III<br>a<br>b<br>c<br>e<br>f<br>層 | IV<br>a<br>b<br>c<br>e<br>f<br>層 | V<br>層 | VII<br>a<br>b<br>c<br>f<br>層 | VIII<br>a<br>b<br>c<br>f<br>層 | IX<br>a<br>b<br>c<br>f<br>層 | V<br>層 | VII<br>a<br>b<br>c<br>f<br>層 | X<br>層 | V<br>層      | VII<br>a<br>b<br>c<br>f<br>層 | X<br>層 | V<br>層 |   |                     |                     |             |    |    |
| 本土産陶器  | 壺      | 胸           |                              |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 7                   | 7           |    |    |
|        | 壺      | 口           |                              |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 壺      | 底           |                              | 1            |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 2                   | 1           | 3  |    |
|        | 壺      | 褐釉          | 薩摩                           |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 14                  | 14          |    |    |
|        | 壺      | 黒薩摩         |                              |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 産地不明   | 胸           |                              |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 小<br>計 | 0           | 0                            | 0            | 1           | 0            | 0                | 0                                 | 0                                | 0      | 0                            | 0                             | 0                           | 0      | 0                            | 0      | 0           | 0                            | 0      | 0      | 0 | 0                   | 0                   | 225         | 27 |    |
|        | 碗      | 胸           |                              |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 壺      | 陶器          | 九州产                          | 底            |             | 1            |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 急須     | 陶器          | 產地不明                         | 印扣           |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
| 本土産磁器  | 器種不明   | 陶器          | 薩摩                           |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 2           | 3  |    |
|        | 器種不明   | 胸           |                              |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 器種不明   | 底           |                              | 1            |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 小<br>計 | 0           | 0                            | 1            | 1           | 0            | 0                | 0                                 | 0                                | 0      | 0                            | 0                             | 0                           | 0      | 0                            | 0      | 0           | 0                            | 0      | 0      | 0 | 0                   | 4                   | 4           | 8  |    |
|        | 碗      | 潮戸系         | 底                            |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              | 1      |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 碗      | 產地不明        | 胸                            |              |             | 1            | 1                |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   | 2                   | 1                   | 3           |    |    |
|        | 皿      | 產地不明        | 胸                            |              |             |              |                  | 1                                 |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              | 1      |        |   |                     | 2                   | 2           |    |    |
|        | 皿      | 染付          | 潮戸燒                          | 口            |             |              | 1                |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              | 1      |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 皿      | 綠釉          | 胸                            |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 大鉢     | 產地不明        | 胸                            |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              | 1      |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 瓶      | 產地不明        | 口                            |              | 1           |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              | 1      |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 小甕     | 底           |                              |              |             |              |                  | 1                                 |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   | 1                   | 1                   | 2           |    |    |
|        | 瓶      | 伊万里焼        | 胸                            |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 壺      | 褐釉          | 口                            |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
|        | 蓋      |             |                              |              |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               |                             |        |                              |        |             |                              |        |        |   |                     | 1                   | 1           |    |    |
| 小<br>計 |        | 0           | 0                            | 0            | 0           | 0            | 0                | 1                                 | 1                                | 1      | 0                            | 0                             | 2                           | 0      | 1                            | 0      | 0           | 0                            | 0      | 2      | 0 | 0                   | 0                   | 9           | 6  | 15 |
| 出土層別合計 |        | 0           | 0                            | 1            | 2           | 0            | 0                | 1                                 | 1                                | 1      | 0                            | 0                             | 2                           | 0      | 1                            | 0      | 0           | 0                            | 1      | 0      | 0 | 0                   | 0                   | 0           | 0  | 0  |
| 総合計    |        | 0           |                              | 5            |             |              |                  |                                   |                                  |        |                              |                               | 9                           |        |                              |        |             |                              | 1      |        |   |                     | 0                   | 15          | 35 | 50 |



第24図 本土産陶磁器

## 第7節 沖縄産施釉陶器

釉薬をかけた陶器で、「上焼（ジョウヤチ）」と呼称されるものである。昨年度（平成17年度）は122点、今年度は55点が出土し、計177点となった。そのうち、比較的残りが良い39点を図化しており、器種は碗、小碗、皿、急須、鍋、鉢、小杯、瓶、壺、火炉、火取、酒器、袋物などが確認された。また、第27図34の火炉は昨年度に出土したものと接合していることをここで注記しておきたい。個々の遺物については以下の観察表に記載した。

第15表 沖縄産施釉陶器出土状況一覧（平成17年）

| 器種・部位                           | 出土地      | セ-11   |                          | ス-11   |          |          |          |           |        | 不<br>明 | 合<br>計 |     |
|---------------------------------|----------|--------|--------------------------|--------|----------|----------|----------|-----------|--------|--------|--------|-----|
|                                 |          | 表<br>採 | 第<br>I<br>層<br>(ト<br>レ①) | I<br>層 |          | II<br>層  |          | III<br>層  |        | 不<br>明 | 合<br>計 |     |
|                                 |          |        |                          | 表<br>採 | 東側ト<br>レ | 西側ト<br>レ | 東側ト<br>レ | 西側ト<br>レ③ | 南<br>側 | 西<br>側 |        |     |
| 沖<br>縄<br>産<br>施<br>釉<br>陶<br>器 | 碗        | 口      | 1                        |        |          |          |          |           |        |        | 1      | 2   |
|                                 | 胴        | 3      | 1                        |        |          |          |          |           |        |        | 1      | 6   |
|                                 | 底        | 1      | 1                        | 4      | 1        |          | 2        |           |        | 1      |        | 10  |
|                                 | 小<br>計   | 4      | 3                        | 0      | 4        | 1        | 0        | 0         | 3      | 0      | 0      | 18  |
|                                 | 小碗       | 口      | 1                        |        |          |          |          |           |        | 1      |        | 3   |
|                                 | 胴        | 1      | 1                        |        |          |          | 1        |           |        | 2      |        | 5   |
|                                 | 底        |        |                          | 1      | 1        |          |          |           | 1      |        |        | 3   |
|                                 | 小<br>計   | 0      | 2                        | 0      | 2        | 1        | 0        | 1         | 1      | 0      | 3      | 11  |
|                                 | 皿        | 口      |                          |        | 1        |          |          |           |        |        |        | 1   |
|                                 | 底        |        |                          |        |          | 2        |          |           |        |        |        | 2   |
|                                 | 小<br>計   | 0      | 0                        | 0      | 1        | 0        | 0        | 0         | 2      | 0      | 0      | 3   |
|                                 | 急須       | 口      | 2                        |        |          |          |          |           |        | 2      |        | 4   |
|                                 |          | 取手     |                          | 1      |          |          |          |           |        |        |        | 1   |
|                                 |          | 底      | 1                        |        |          |          |          |           |        |        |        | 1   |
|                                 | 小<br>計   | 1      | 2                        | 0      | 1        | 0        | 0        | 0         | 0      | 0      | 2      | 6   |
|                                 | 鍋        | 口      |                          |        |          |          |          |           |        | 1      |        | 2   |
|                                 | 蓋        | 口      |                          |        |          |          |          |           |        |        |        | 1   |
|                                 | 蓋(つまみ部分) | 1      |                          |        |          |          |          |           |        |        |        | 1   |
|                                 | 小<br>計   | 0      | 1                        | 0      | 0        | 0        | 0        | 0         | 0      | 1      | 0      | 4   |
|                                 | 鉢        | 口      |                          |        |          | 1        |          |           |        |        | 1      | 2   |
|                                 |          | 胴      | 3                        | 1      |          |          |          |           |        |        |        | 4   |
|                                 |          | 底      |                          |        | 1        |          | 1        |           |        |        |        | 3   |
|                                 | 小<br>計   | 3      | 1                        | 0      | 1        | 0        | 0        | 1         | 1      | 0      | 1      | 9   |
|                                 | 小杯       | 底      |                          |        |          |          |          |           | 1      |        |        | 1   |
|                                 | 瓶        | 胴      | 1                        | 5      | 3        |          | 2        | 1         | 1      | 4      |        | 18  |
|                                 | 小<br>計   | 1      | 5                        | 0      | 3        | 0        | 0        | 2         | 1      | 1      | 5      | 20  |
|                                 | 壺        | 胴      | 1                        | 3      | 2        |          | 1        | 5         |        | 1      | 2      | 18  |
|                                 | 小<br>計   | 1      | 3                        | 0      | 4        | 1        | 0        | 1         | 6      | 0      | 1      | 23  |
|                                 | 火取       | 口      |                          |        |          |          | 1        |           |        |        |        | 1   |
|                                 |          | 口～底    | 1                        |        |          |          |          |           |        |        |        | 1   |
|                                 |          | 底      | 1                        |        |          |          |          |           |        |        |        | 1   |
|                                 | 小<br>計   | 1      | 1                        | 0      | 0        | 0        | 0        | 0         | 1      | 0      | 0      | 3   |
|                                 | 袋物       | 胴      |                          |        |          |          | 1        |           |        |        |        | 1   |
|                                 | 小<br>計   | 0      | 1                        | 0      | 0        | 0        | 0        | 0         | 2      | 0      | 0      | 3   |
|                                 | 器種不明     | 胴      | 1                        | 7      |          | 1        | 2        |           | 1      | 8      | 2      | 22  |
|                                 | 小<br>計   | 0      | 1                        | 0      | 7        | 0        | 0        | 1         | 2      | 0      | 0      | 22  |
| 出土層別合計                          |          | 11     | 20                       | 0      | 23       | 3        | 0        | 6         | 19     | 1      | 2      | 122 |
| 總<br>合<br>計                     |          |        |                          | 31     |          | 26       |          | 30        |        | 29     | 1      | 122 |
|                                 |          |        |                          |        |          |          |          |           | 86     |        | 5      | 122 |

第15表 沖縄産施釉陶器出土状況一覧（平成18年）

| 器種・部位   | 出土地<br>表<br>採 | スー10        |         |               |               |               | スー11                  |        |         |         |          |              |              |              |              |          | セー11                            |              |        |         |             | 不明      | 平成十八年合計  | 総合計     |             |          |    |    |    |     |     |    |
|---------|---------------|-------------|---------|---------------|---------------|---------------|-----------------------|--------|---------|---------|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|----------|---------------------------------|--------------|--------|---------|-------------|---------|----------|---------|-------------|----------|----|----|----|-----|-----|----|
|         |               | ト<br>レ<br>② |         |               |               |               | ト<br>レ<br>①<br>③<br>④ |        |         |         |          | ト<br>レ<br>⑤  |              |              |              |          | ト<br>レ<br>⑥<br>台<br>裏<br>込<br>め |              |        |         |             |         |          |         |             |          |    |    |    |     |     |    |
|         |               | I<br>層      | II<br>層 | III<br>a<br>層 | III<br>b<br>層 | III<br>c<br>層 | IV<br>層               | V<br>層 | VI<br>層 | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>a<br>層 | IV<br>b<br>層 | IV<br>c<br>層 | IV<br>f<br>層 | VII<br>層 | VIII<br>層                       | IX<br>a<br>層 | V<br>層 | VI<br>層 | I<br>a<br>層 | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>層 | I<br>a<br>層 | III<br>層 |    |    |    |     |     |    |
| 碗       | 口             | 1           |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 3  | 2  | 5  |     |     |    |
|         | 胸             | 1           | 1       | 1             |               |               | 1                     | 4      |         | 2       |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             | 11       | 6  | 17 |    |     |     |    |
|         | 底             | 1           |         |               |               |               |                       |        | 2       |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             | 3        | 10 | 13 |    |     |     |    |
| 小計      | 1             | 0           | 0       | 3             | 0             | 1             | 0                     | 0      | 1       | 4       | 0        | 0            | 5            | 0            | 0            | 0        | 0                               | 0            | 0      | 0       | 2           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 0  | 0  | 17 | 18  | 35  |    |
|         | 口             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 3  | 4  |     |     |    |
|         | 胸             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 5  | 6  |     |     |    |
| 小計      | 0             | 0           | 0       | 0             | 0             | 0             | 0                     | 0      | 2       | 0       | 0        | 0            | 1            | 0            | 0            | 0        | 0                               | 0            | 0      | 0       | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 0  | 0  | 2  | 3   | 5   |    |
|         | 胸             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 3  | 5  |     |     |    |
|         | 底             |             |         |               |               |               |                       |        | 2       |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 2  | 3  | 5  |     |     |    |
| 瓶       | 口             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 4  | 11 | 15 |     |     |    |
|         | 頭             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 胸             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 1  | 2  |     |     |    |
| 小計      | 1             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 13 | 31 |     |     |    |
|         | 底             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 小計            | 0           | 0       | 0             | 0             | 0             | 0                     | 0      | 0       | 2       | 0        | 0            | 0            | 1            | 0            | 0        | 0                               | 0            | 0      | 0       | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 0  | 0  | 1  | 16  | 19  | 35 |
| 蓋       | 口             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 0  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 火點            |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 0  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 小計            | 0           | 0       | 0             | 0             | 0             | 0                     | 0      | 0       | 0       | 0        | 0            | 0            | 0            | 0            | 0        | 0                               | 0            | 0      | 0       | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 0  | 0  | 0  | 2   | 2   |    |
| 小杯      | 口             | 1           |         |               |               |               |                       |        |         | 1       |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 3  | 3  |     |     |    |
|         | 底             |             |         |               |               |               |                       |        |         | 1       |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 0  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 小計            | 0           | 1       | 0             | 0             | 0             | 0                     | 0      | 0       | 1       | 0        | 0            | 0            | 0            | 0            | 0        | 0                               | 0            | 0      | 0       | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 0  | 0  | 3  | 1   | 4   |    |
| 酒器      | 胸             |             |         |               |               |               |                       |        |         | 1       |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 底             |             |         |               |               |               |                       |        |         | 1       |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 小計            | 0           | 0       | 0             | 1             | 0             | 0                     | 0      | 0       | 0       | 0        | 0            | 0            | 1            | 0            | 0        | 0                               | 0            | 0      | 0       | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 0  | 0  | 2  | 0   | 2   |    |
| 冲縄産施釉陶器 | 口             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 0  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 火取            |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 0  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 底             |             |         |               |               |               |                       |        |         | 1       |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             | 1        | 1  | 2  |    |     |     |    |
| 火鉢      | 口～底           |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 小計            | 0           | 0       | 0             | 0             | 0             | 0                     | 0      | 0       | 0       | 0        | 0            | 0            | 0            | 1            | 0        | 1                               | 0            | 0      | 0       | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 0  | 0  | 2  | 3   | 5   |    |
|         | 鍋             |             |         |               |               |               |                       |        |         | 1       |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 3  | 3  | 3  |     |     |    |
| 壺       | 口             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 0  | 2  | 2  |     |     |    |
|         | 底             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 2  | 5  |     |     |    |
|         | 小計            | 0           | 0       | 0             | 0             | 0             | 0                     | 0      | 1       | 0       | 0        | 0            | 2            | 0            | 0            | 0        | 0                               | 0            | 0      | 0       | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 0  | 3  | 2  | 5   |     |    |
| 急須      | 胸             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 2  | 18 | 20 |     |     |    |
|         | 底             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 0  | 5  | 5  |     |     |    |
|         | 小計            | 0           | 0       | 0             | 0             | 0             | 0                     | 0      | 0       | 0       | 0        | 0            | 0            | 1            | 0            | 0        | 0                               | 0            | 0      | 0       | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 0  | 2  | 23 | 25  |     |    |
| 鉢       | 口             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 胸             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 2  | 2  | 2  |     |     |    |
|         | 底             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 2  | 2  | 2  |     |     |    |
| 小計      | 0             | 0           | 0       | 0             | 0             | 0             | 0                     | 0      | 0       | 0       | 0        | 0            | 0            | 0            | 2            | 0        | 0                               | 0            | 0      | 0       | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 0  | 0  | 2  | 3   | 5   |    |
|         | 口             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 4  | 4  | 4  |     |     |    |
|         | 取手            |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 1  | 1  |     |     |    |
| 大鉢      | 胸             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 底             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 1  | 1  | 1  |     |     |    |
|         | 袋物            |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 2  | 2  | 2  |     |     |    |
| 不明      | 胸             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 4  | 4  | 4  |     |     |    |
|         | 底             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 3  | 3  | 3  |     |     |    |
|         | 小計            | 0           | 0       | 0             | 0             | 0             | 0                     | 0      | 0       | 0       | 0        | 0            | 0            | 0            | 0            | 0        | 0                               | 0            | 0      | 0       | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 0  | 0  | 9  | 9   | 9   |    |
| 土出土層別合計 | 胸             | 1           | 1       | 0             | 5             | 0             | 1                     | 0      | 3       | 1       | 6        | 0            | 1            | 8            | 1            | 5        | 0                               | 0            | 0      | 0       | 2           | 0       | 1        | 0       | 0           | 4        | 0  | 1  | 2  | 1   | 0   | 55 |
|         | 底             |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          |    |    |    |     |     |    |
|         | 不明            | 胸           |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 2  | 23 | 24 |     |     |    |
| 総合計     |               | 1           |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 3  | 25 | 28 |     |     |    |
| 総合計     |               | 1           |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          | 8  | 0  | 55 | 122 | 177 |    |
|         |               |             |         |               |               |               |                       |        |         |         |          |              |              |              |              |          |                                 |              |        |         |             |         |          |         |             |          |    |    |    |     |     |    |

第16表 沖縄産施釉陶器観察一覧

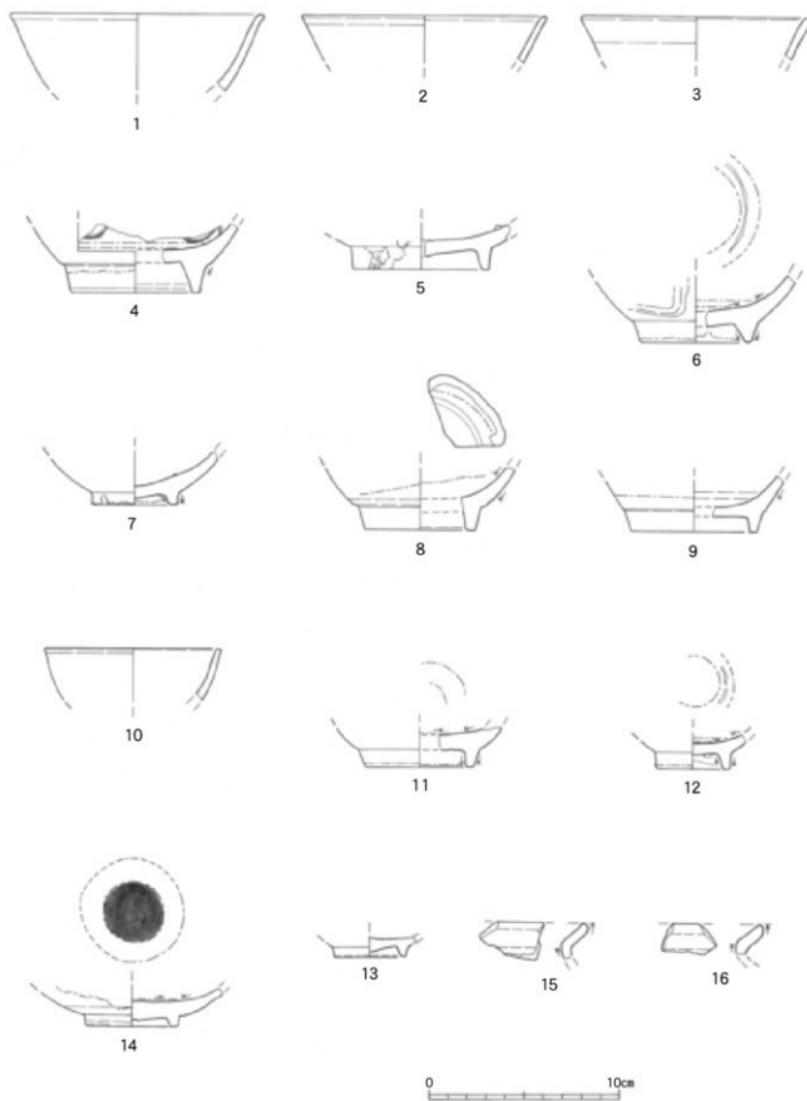
単位: cm

| 挿図番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種 | 部位 | 口径<br>器高<br>底径 / 腹径 | 観察事項   | 出土地            |
|----------------------|----|----|---------------------|--|----------------|
| 第25図<br>図版19<br>1    | 碗  | 口  | 13.3<br>—<br>—      | 素地は灰白色。腰部に丸味をもたせ、外反口縁を呈する。外面に気泡がみられる。灰白色の釉を施す。                         | セ-11 I層        |
| 第25図<br>図版19<br>2    | 碗  | 口  | 12.8<br>—<br>—      | 素地は灰黄色で、両面に飴釉を施す。ほぼ直行に逆ハの字状を呈する。                                       | セ-11 あぜ3       |
| 第25図<br>図版19<br>3    | 碗  | 口  | 12.0<br>—<br>—      | 素地は灰白色で、両面に飴釉を施す。胴から口縁部にかけて若干の外反がみられる。                                 | セ-11 トレ5 VII層  |
| 第25図<br>図版19<br>4    | 碗  | 底  | —<br>—<br>6.7       | 素地は黄橙色。外面は灰釉、内面は白色の釉の上に灰白色の文様を施す。内底釉を蛇の目状に搔き取り、豊付には粘土(メーガニク)を塗布。       | セ-11 I層        |
| 第25図<br>図版19<br>5    | 碗  | 底  | —<br>—<br>7.1       | 素地はにぶい橙色。外面に灰色の釉を施す。内底に輪轍痕。  | セ-11 II層 遺構内西側 |
| 第25図<br>図版19<br>6    | 碗  | 底  | —<br>—<br>6         | 素地は黄橙色。内底にアルミナが付着。灰白色釉の上に透明釉を施す。                                       | セ-11 表採        |
| 第25図<br>図版19<br>7    | 碗  | 底  | —<br>—<br>4.5       | 素地は灰白色。灰白色の釉を施す。外底に目跡?が溶着。   | セ-11 I層 東側     |
| 第25図<br>図版19<br>8    | 碗  | 底  | —<br>—<br>5.8       | 素地は淡灰黄色。見込みに丸文を描き、胴下部まで灰釉を掛ける。   | セ-11 あぜ3       |
| 第25図<br>図版19<br>9    | 碗  | 底  | —<br>—<br>6.6       | 素地は灰色で、外面に高台脇まで緑黒褐色の釉を施す。高台豊付から高台内にかけての立ち上がりはほぼ直角である。また、外面には輪轍痕が確認される。 | セ-11 あぜ3       |
| 第25図<br>図版19<br>10   | 小碗 | 口  | 9.2<br>—<br>—       | 素地は灰白色で、両面に灰白色の釉を施す。胴部は内彎を呈しており、若干ではあるが口縁に外反がみられる。                     | セ-11 あぜ3       |
| 第25図<br>図版19<br>11   | 小碗 | 底  | —<br>—<br>5.6       | 素地は黄橙色。両面に灰白色釉を施し、見込みに蛇の目釉はぎがみられる。                                     | セ-10 トレ2 IV層   |
| 第25図<br>図版19<br>12   | 小碗 | 底  | —<br>—<br>3.9       | 素地は黄灰色。外面は飴釉、内面は白色の釉を施す。蛇の目釉はぎした内底には目跡が付着。豊付には粘土(メーガニク)を塗布。            | セ-11 II層裏込め 南側 |
| 第25図<br>図版19<br>13   | 小碗 | 底  | —<br>—<br>3.7       | 素地は淡灰色。内面に灰色の釉を施し、高台内の中心部が肥厚している。焼き締めは良好。                              | セ-10 トレ2 IV層   |
| 第25図<br>図版19<br>14   | 皿  | 底  | —<br>—<br>4.8       | 素地は黄橙色。飴釉を施し、内面に輪轍痕がみられる。  | セ-11 II層 遺構内西側 |
| 第25図<br>図版19<br>15   | 鍋  | 口  | —<br>—<br>—         | 素地はにぶい橙色。口縁部が外反し、口唇部まで飴釉を施す。内面にも釉薬が残る。                                 | セ-11 III層 遺構内  |
| 第25図<br>図版19<br>16   | 鍋  | 口  | —<br>—<br>—         | 素地は黄灰色。口縁部が外反し、口唇部まで灰色の釉を施す。内面にも釉薬が残る。                                 | 不明             |
| 第26図<br>図版20<br>17   | 瓶  | 口  | 4.3<br>—<br>—       | 素地は灰黄色で、両面に黒釉を施す。口縁が肥厚している。  | セ-11 あぜ3       |
| 第26図<br>図版20<br>18   | 瓶  | 胴  | —<br>—<br>—         | 素地は灰色で、両面に黒釉を施す。一度先端を肥厚させた胴部の上から、さらに貼付させるように作られている。内面に貫入がみられる。         | セ-11 トレ6 Va層   |
| 第26図<br>図版20<br>19   | 瓶  | 底  | —<br>—<br>4.8       | 淡褐色の素地に泥粒が施されており、見込みに輪轍痕が残る。   | セ-11 あぜ1 IV層   |
| 第26図<br>図版20<br>20   | 瓶  | 底  | —<br>—<br>7.8       | 飴釉瓶子の高台部で、18C頃の湧田かと思われる。釉は高台下部まで施され、内面は露胎している。素地は灰白色。                  | セ-11 あぜ3       |

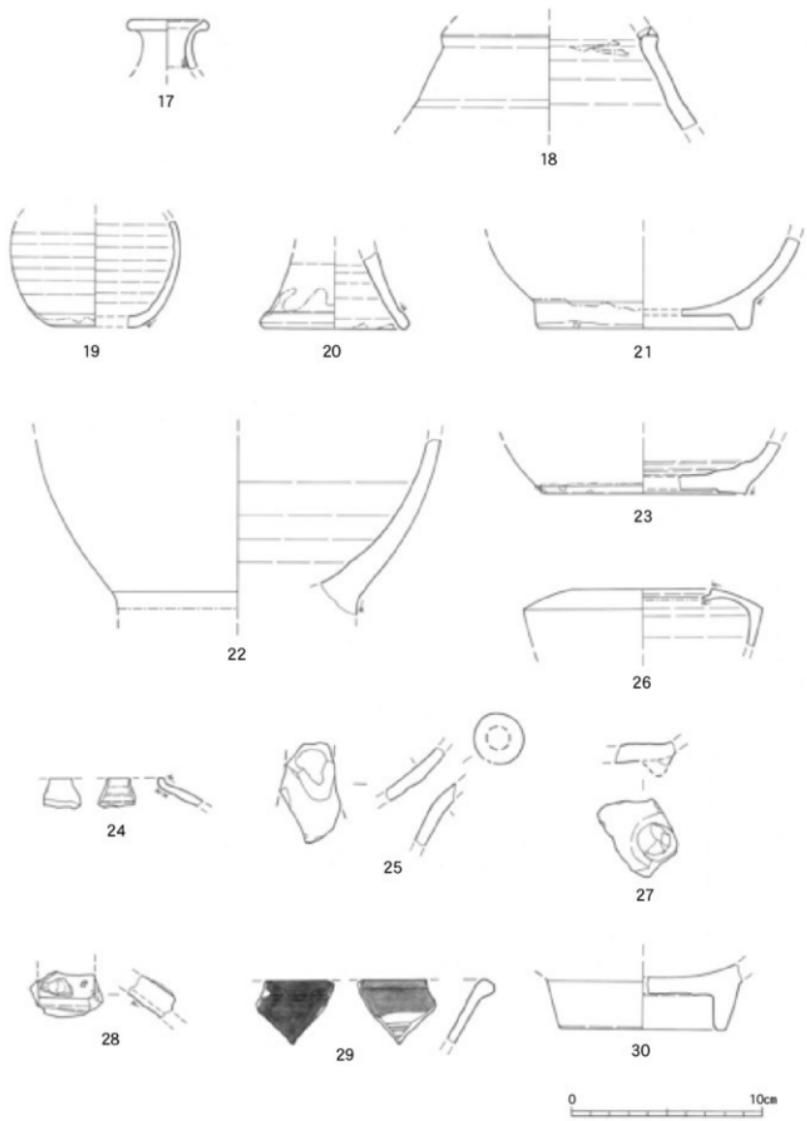
第16表 沖縄産施釉陶器観察一覧

単位: cm

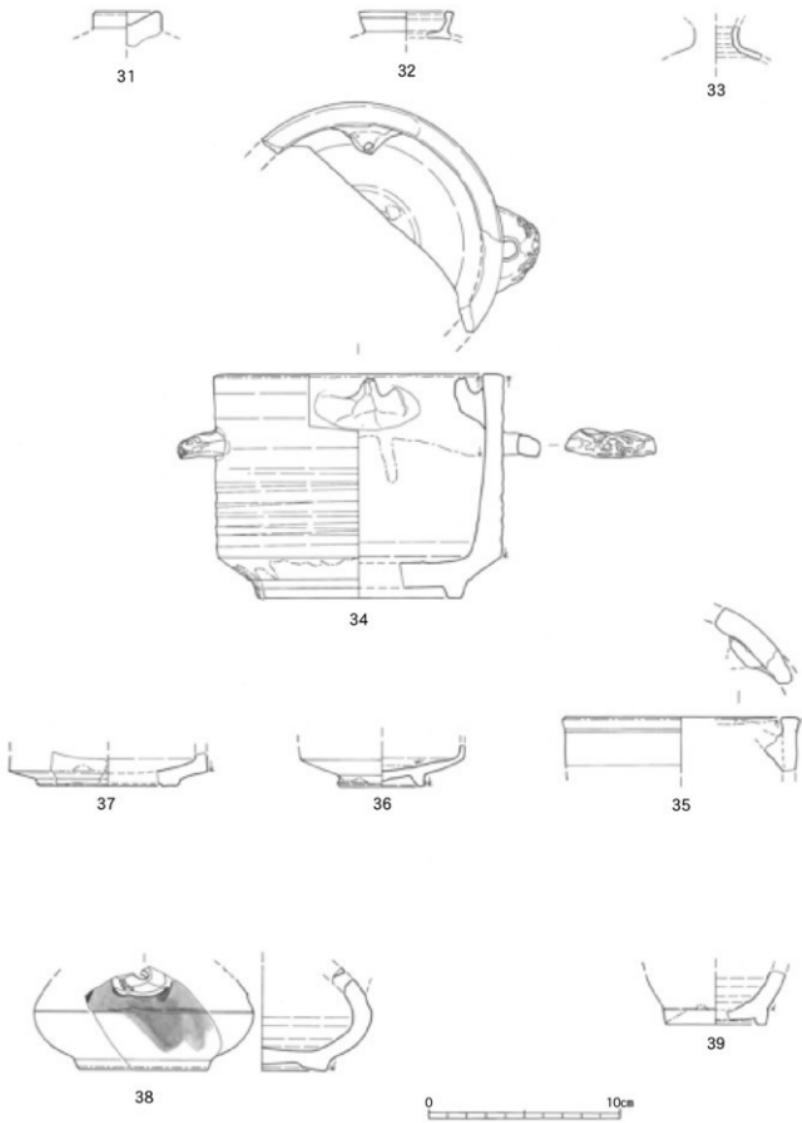
| 押団番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種 | 部位  | 口径<br>器高<br>底径 / 胎径  | 観察事項  | 出土地           |
|----------------------|----|-----|----------------------|---|---------------|
| 第26図<br>図版20<br>21   | 壺  | 胴~底 | —<br>—<br>11.2       | 素地はにぶい橙色。内面と胴部に灰白色の釉が施されている。底面に輪轍痕。   | ス-11 表採       |
| 第26図<br>図版20<br>22   | 壺  | 底   | —<br>—<br>—          | 素地はにぶい橙色。10と比べて立ち上がりが若干ストレートになる。両面に灰色の釉を施す。内面に輪轍痕。                          | ス-11 表採       |
| 第26図<br>図版20<br>23   | 壺  | 底   | —<br>—<br>10.7       | 素地は黄灰色。黒釉を施し、胴下部に丸味を持つ。10、11と比べて高台が低くなる。底面に輪轍痕。                             | ス-11 Ⅲ層 遺構外   |
| 第26図<br>図版20<br>24   | 急須 | 口   | —<br>—<br>—          | 素地は灰白色。外面と内面上部に灰色の釉を施し、口唇部は釉はぎをする。胴上部は八の字状になり、口縁部は立ち上がる。内面に輪轍痕。             | ス-11 Ⅲ層 遺構内   |
| 第26図<br>図版20<br>25   | 急須 | 注口  | —<br>—<br>—          | 素地は黄灰色。外面に胎釉を施す。内面にも釉薬が残る。  | ス-11 Ⅲ層 遺構内   |
| 第26図<br>図版20<br>26   | 急須 | 口~肩 | 7.2<br>—<br>—        | 素地は灰白色。灰白色の釉を施す。釉は口縁部内部まで及ぶ。  | セ-11 Ⅰ層       |
| 第26図<br>図版20<br>27   | 急須 | 底   | —<br>—<br>—          | 素地はにぶい橙色。足の根元は三角形状の突起を貼付している。内底面に褐色の釉を施す。                                   | ス-11 表採       |
| 第26図<br>図版20<br>28   | 急須 | 把手  | —<br>—<br>—          | 素地は灰白色。把手の根元の部分と思われる。施釉後に本体面に貼付したものとみられ、外面は胎釉、本体面内部には泥跡?が施される。内面に輪轍痕が確認される。 | ス-11 表採       |
| 第26図<br>図版20<br>29   | 鉢  | 口   | —<br>—<br>—          | 素地は黄灰色。口縁は肥大し外反する。内面は灰釉と緑釉?の掛け分け。   | ス-11 Ⅲ層 遺構外   |
| 第26図<br>図版20<br>30   | 鉢  | 底   | —<br>—<br>8.7        | 素地はにぶい橙色。底面に輪轍痕。  | 不明            |
| 第27図<br>図版21<br>31   | 蓋  | 掲み  | 3.5<br>—<br>—        | 素地はにぶい橙色。外面に白色の釉を施す。鍋の蓋か?。  | セ-11 Ⅰ層       |
| 第27図<br>図版21<br>32   | 蓋  | 掲み  | 5.0<br>—<br>—        | 素地は灰白色で、両面に胎釉を施す。掲み部分の口唇は平面に成形され、やや肥厚している。                                  | ス-11 Ⅲ層 遺構内   |
| 第27図<br>図版21<br>33   | 瓶  | 頸   | —<br>—<br>—          | 素地は灰白色。外面に黒釉を施し、内面に輪轍痕。   | ス-11 Ⅲ層 遺構内   |
| 第27図<br>図版21<br>34   | 火炉 | 口~底 | 15.2<br>11.9<br>10.6 | 素地は黄橙色。直行の火炉で、胴下部に丸彫りの圓線。内面上部、外面に胎釉を施し、内面に輪轍痕がみられる。口唇部は釉はぎをする。              | セ-11 表採       |
| 第27図<br>図版21<br>35   | 火取 | 口   | 12.4<br>—<br>—       | 素地は黄橙色。口縁は肥大し外反する。内外面ともに胎釉を施す。  | ス-11 Ⅱ層 遺構内西側 |
| 第27図<br>図版21<br>36   | 火取 | 底   | —<br>—<br>4.5        | 素地は灰白色。内面は透明釉を施し、外面は灰釉と緑釉?の掛け分け。  | セ-11 Ⅰ層       |
| 第27図<br>図版21<br>37   | 火取 | 底   | —<br>—<br>7.4        | 灰褐色の素地で、胴部に黒釉を施す。底部からの立ち上がりはほぼ直角で高台部に若干釉薬が付着する。内底に輪轍痕。                      | ス-11 あぜ3      |
| 第27図<br>図版21<br>38   | 酒器 | 底   | —<br>—<br>6.8        | 素地は灰白色。一度乳白色の釉を全体に施し、その上より緑釉が流し掛けられている。                                     | ス-11 トレ3・4 Ⅱ層 |
| 第27図<br>図版21<br>39   | 袋物 | 底   | —<br>—<br>5.2        | 素地はにぶい橙色。外面に黒褐色の釉を施し、胴部にかけて膨らみをもつ。内面に輪轍痕。                                   | セ-11 Ⅰ層       |



第25図 沖縄産施釉陶器 1



第26図 沖縄産施釉陶器 2



第27図 沖縄産施釉陶器 3

## 第8節 沖縄産無釉陶器

前年度（平成17年度）の調査では398点、今年度は140点、計538点が出土した。そのうち、比較的の残存状況の良い37点を図化した。器種別には壺、瓶、急須、甕、鉢、火炉、擂鉢、碗などが確認されている。詳細については以下に記す。

第17表 沖縄産無釉陶器出土状況一覧（平成17年）

| 器種・部位   | 出土地    | スー11   |        |           |           |           |           |        |        |         |         | 不明 | 合計  |  |  |
|---------|--------|--------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|--------|---------|---------|----|-----|--|--|
|         |        | セー11   |        | Ⅰ層        |           | Ⅱ層        |           | Ⅲ層     |        | Ⅳ層      |         |    |     |  |  |
|         |        | 表<br>探 | 表<br>探 | 東側ト<br>レ① | 西側ト<br>レ② | 東側ト<br>レ③ | 西側ト<br>レ④ | 南<br>側 | 西<br>側 | 通<br>構内 | 通<br>構外 |    |     |  |  |
| 沖縄産無釉陶器 | 鉢      | 口      | 1      | 4         |           |           |           | 6      |        |         | 3       | 1  | 15  |  |  |
|         | 瓶      | 口      | 1      | 1         |           |           |           | 3      |        |         | 1       | 1  | 3   |  |  |
|         | 小<br>甕 | 口～底    | 0      | 2         | 0         | 6         | 0         | 0      | 0      | 0       | 3       | 1  | 0   |  |  |
|         | 瓶      | 口      |        |           |           |           |           | 2      | 1      |         | 1       |    | 0   |  |  |
|         | 甕      | 口      |        |           |           |           |           | 1      | 1      |         | 1       |    | 2   |  |  |
|         | 小<br>甕 | 口      | 0      | 3         | 0         | 5         | 0         | 0      | 2      | 2       | 0       | 0  | 17  |  |  |
|         | 瓶      | 口      |        |           |           |           |           | 2      | 1      |         | 2       | 0  | 6   |  |  |
|         | 甕      | 口      |        |           |           |           |           | 2      | 1      |         | 2       | 0  | 6   |  |  |
|         | 小<br>甕 | 口      | 16     | 60        | 69        | 11        | 0         | 67     | 6      | 31      | 16      | 2  | 7   |  |  |
|         | 瓶      | 口      | 17     | 62        | 0         | 72        | 11        | 0      | 9      | 69      | 0       | 6  | 43  |  |  |
| 沖縄産無釉陶器 | 瓶      | 口      | 3      | 1         |           |           |           | 1      | 1      |         | 1       | 1  | 9   |  |  |
|         | 甕      | 口      | 1      | 1         |           |           |           | 1      |        |         | 2       |    | 6   |  |  |
|         | 瓶      | 口      | 1      | 3         |           | 5         |           |        |        |         | 5       |    | 15  |  |  |
|         | 甕      | 口      |        |           |           |           |           |        |        |         | 2       |    | 1   |  |  |
|         | 小<br>甕 | 口      | 6      | 6         | 0         | 6         | 1         | 0      | 0      | 2       | 1       | 0  | 82  |  |  |
|         | 瓶      | 口      | 1      | 1         |           |           |           | 1      |        |         | 2       |    | 1   |  |  |
|         | 甕      | 口      | 1      | 6         |           |           |           | 2      |        |         | 2       |    | 9   |  |  |
|         | 瓶      | 口      |        |           |           |           |           |        |        |         | 1       |    | 1   |  |  |
|         | 甕      | 口      |        |           |           |           |           | 2      |        |         | 2       |    | 4   |  |  |
|         | 小<br>甕 | 口      | 0      | 2         | 0         | 7         | 0         | 0      | 0      | 4       | 0       | 0  | 0   |  |  |
| 出土層別合計  |        |        | 23     | 75        | 0         | 96        | 12        | 0      | 11     | 86      | 2       | 6  | 54  |  |  |
| 総 合 計   |        |        | 98     |           |           | 108       |           |        | 105    |         | 74      | 6  | 7   |  |  |
|         |        |        | 98     |           |           |           |           |        |        | 293     |         | 6  | 398 |  |  |

第17表 沖縄産無釉陶器出土状況一覧（平成18年）

| 器種・部位   | 出土地    | スー10    |    |         |      |         | スー11    |   |              |         |          | セー11 |         |     |                  |    | 不明      | 平成十八年合計 | 総合計 |    |     |     |    |
|---------|--------|---------|----|---------|------|---------|---------|---|--------------|---------|----------|------|---------|-----|------------------|----|---------|---------|-----|----|-----|-----|----|
|         |        | あぜ<br>⑤ |    | ト<br>レ② |      | あぜ<br>① | あぜ<br>③ |   | ト<br>レ③<br>④ |         | ト<br>レ⑤  |      | ト<br>レ⑥ |     | 台<br>座<br>留<br>め |    | ト<br>レ① |         |     |    |     |     |    |
|         |        | I       | II | IIIa    | IIIb | IIIc    | IV      | V | 埋<br>土       | II<br>層 | III<br>層 | IVa  | IVb     | IVc | IVe              | Vf | Vg      | Va      | Vb  | I  | II  | III | IV |
| 沖縄産無釉陶器 | 壺      | 口       |    |         |      |         |         |   |              | 31      | 1        |      |         |     |                  | 1  | 6       |         |     | 1  | 8   | 6   | 7  |
|         | 瓶      | 口       | 3  | 2       |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 54 | 302 | 356 |    |
|         | 小<br>甕 | 口       | 3  | 0       | 1    | 2       | 0       | 0 | 0            | 0       | 0        | 0    | 1       | 0   | 0                | 1  | 0       | 7       | 0   | 2  | 0   | 1   |    |
|         | 甕      | 口       | 7  | 1       | 8    | 1       | 1       | 5 | 5            | 5       | 1        | 2    | 1       | 0   | 0                | 1  | 1       | 3       | 4   | 7  | 51  |     |    |
|         | 小<br>甕 | 口       | 0  | 7       | 1    | 8       | 1       | 0 | 1            | 5       | 5        | 5    | 0       | 0   | 1                | 0  | 0       | 0       | 0   | 3  | 0   | 52  |    |
|         | 急須     | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 1  | 1   | 1   |    |
|         | 取手     | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 1  | 1   | 1   |    |
|         | 小<br>甕 | 口       | 0  | 0       | 0    | 0       | 0       | 0 | 0            | 0       | 0        | 0    | 1       | 0   | 0                | 0  | 0       | 0       | 0   | 0  | 2   | 1   |    |
|         | 瓶      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 4  | 5   | 5   |    |
|         | 甕      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 2  | 9   | 11  |    |
| 沖縄産無釉陶器 | 小<br>甕 | 口       | 0  | 0       | 0    | 1       | 0       | 0 | 0            | 0       | 0        | 1    | 0       | 0   | 0                | 0  | 0       | 0       | 0   | 0  | 3   | 17  | 20 |
|         | 甕      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 9  | 9   | 9   |    |
|         | 瓶      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 1  | 1   | 1   |    |
|         | 甕      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 6  | 6   | 12  |    |
|         | 瓶      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 5  | 5   | 15  |    |
|         | 甕      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 1  | 1   | 2   |    |
|         | 小<br>甕 | 口       | 3  | 0       | 0    | 0       | 0       | 0 | 0            | 0       | 3        | 0    | 1       | 2   | 0                | 1  | 0       | 0       | 0   | 2  | 12  | 44  |    |
|         | 瓶      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 1  | 15  | 16  |    |
|         | 甕      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 1  | 1   | 1   |    |
|         | 水鉢     | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 6  | 6   | 6   |    |
| 出土層別合計  | 甕      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 3  | 3   | 3   |    |
|         | 瓶      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 1  | 1   | 1   |    |
|         | 甕      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 1  | 1   | 1   |    |
|         | 小<br>甕 | 口       | 1  | 0       | 0    | 1       | 0       | 0 | 0            | 0       | 0        | 4    | 0       | 0   | 0                | 0  | 0       | 0       | 0   | 0  | 7   | 12  |    |
|         | 瓶      | 口       |    |         |      |         |         |   |              |         |          |      |         |     |                  |    |         |         |     | 1  | 1   | 1   |    |
| 出土層別合計  |        |         | 5  | 7       | 11   | 11      | 3       | 0 | 1            | 5       | 5        | 5    | 0       | 3   | 1                | 1  | 0       | 0       | 0   | 1  | 15  | 10  |    |
| 総 合 計   |        |         | 5  | 7       | 33   |         |         |   |              |         |          |      |         |     | 69               |    |         |         | 33  | 0  | 140 | 398 |    |

第18表 沖縄産無釉陶器観察一覧

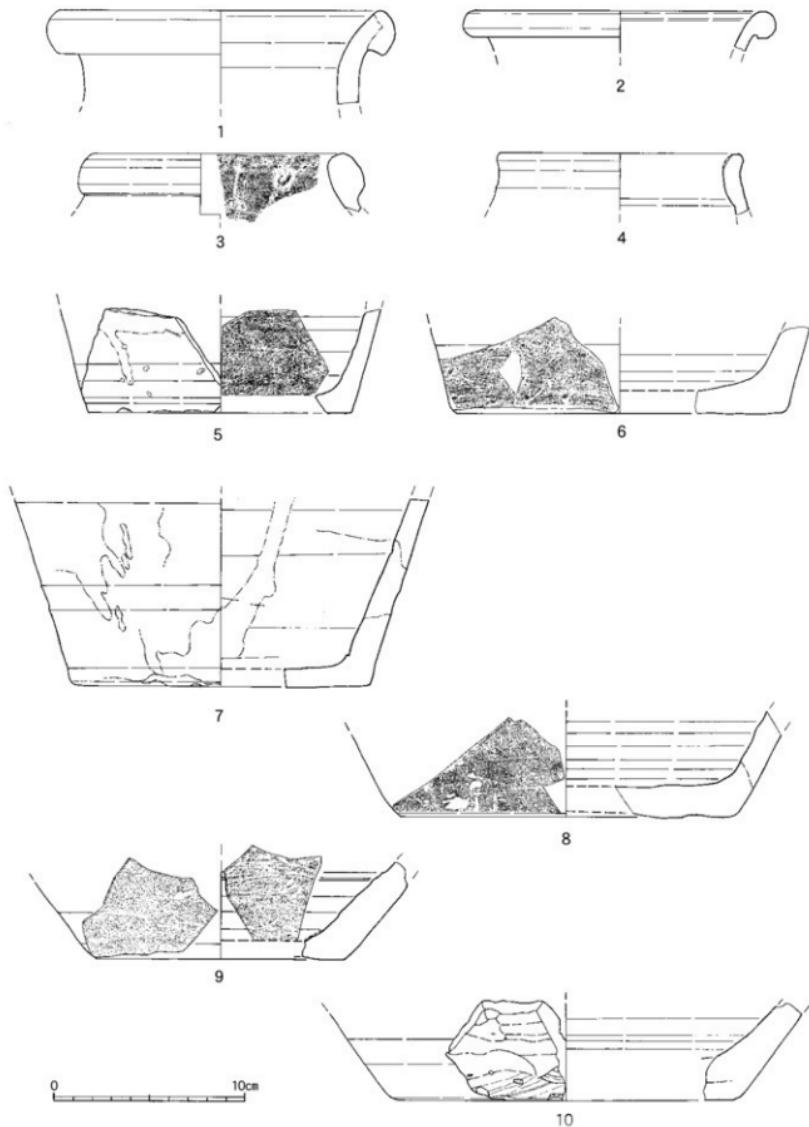
単位: cm

| 押因番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種  | 部位 | 口径       | 観察事項   | 出土地               |
|----------------------|-----|----|----------|--|-------------------|
|                      |     |    | 胴径 / 底径  |  |                   |
| 第28図<br>図版22<br>1    | 壺   | 口  | 18.2     | 素地・器面ともに暗赤褐色を呈す。口縁部が玉縁状を呈する。                           | セ-11 I層           |
|                      |     |    | —        |  |                   |
| 第28図<br>図版22<br>2    | 壺   | 口  | 16.4     | 素地は灰褐色。口縁が玉縁状を呈する。                                     | セ-11 I層           |
|                      |     |    | —        |  |                   |
| 第28図<br>図版22<br>3    | 壺   | 口  | 13.0     | 素地・器面ともに赤褐色を呈す。口縁部が玉縁状を呈する。                            | ス-11 表採           |
|                      |     |    | —        |  |                   |
| 第28図<br>図版22<br>4    | 壺   | 口  | 12.6     | 素地は純褐色、器面は灰色を呈す。胴部から内彎し、口縁部でやや外反する。                    | ス-11 トレ5 VIIa層    |
|                      |     |    | —        |  |                   |
| 第28図<br>図版22<br>5    | 壺   | 底  | —        | 素地と外面は純橙色、内面は灰色を呈する。素地に白色粗粒子が混入しており、胴部には黒色の釉が掛けられている。  | セ-11 トレ1 Ia層      |
|                      |     |    | 13.8     |  |                   |
| 第28図<br>図版22<br>6    | 壺   | 底  | —        | 素地は純赤褐色、器面は橙色を呈す。                                      | セ-11 トレ7 Ia層      |
|                      |     |    | 17.0     |  |                   |
| 第28図<br>図版22<br>7    | 壺   | 底  | —        | 素地・器面ともに暗赤褐色を呈す。内、外面に黒褐色の釉がかかる。                        | ス-11 II層<br>遺構内西側 |
|                      |     |    | 15.6     |  |                   |
| 第28図<br>図版22<br>8    | 壺   | 底  | —        | 素地・器面ともに赤褐色を呈す。内面に輪轆痕が明瞭に残る。                           | ス-11 II層<br>遺構内西側 |
|                      |     |    | 17.4     |  |                   |
| 第28図<br>図版22<br>9    | 壺   | 底  | —        | 素地は純橙色、器面は灰色を呈する。                                      | セ-11 トレ7 Ia層      |
|                      |     |    | 13.0     |  |                   |
| 第28図<br>図版22<br>10   | 壺   | 底  | —        | 素地・器面ともに橙色を呈する。内面に輪轆痕、外面は範ナデ調整。                        | ス-11 あぜ3          |
|                      |     |    | 18.4     |  |                   |
| 第29図<br>図版23<br>11   | 壺   | 底  | —        | 素地と外面は純赤褐色、内面は灰褐色を呈する。                                 | ス-10 トレ2 IIIa層    |
|                      |     |    | 26.4     |  |                   |
| 第29図<br>図版23<br>12   | 瓶   | 口  | 12.2     | 素地は赤褐色、器面は暗褐色を呈す。口縁の外反が強く、口唇が僅かに肥厚する。                  | ス-11 II層<br>遺構内西側 |
|                      |     |    | —        |  |                   |
| 第29図<br>図版23<br>13   | 瓶   | 口  | 12.2     | 素地は赤褐色、器面は被熱のため黒ずんでいる。口縁部の外反が強く、肩部に三条の圓線をめぐらせる。        | ス-11 III層 遺構外     |
|                      |     |    | —        |  |                   |
| 第29図<br>図版23<br>14   | 瓶   | 口  | 5.4      | 素地は赤褐色、器面は被熱のため黒ずんでいる。外反口縁で口唇が玉縁状に肥厚する。肩部に二条の圓線をめぐらせる。 | セ-11 I層           |
|                      |     |    | —        |  |                   |
| 第29図<br>図版23<br>15   | 瓶   | 頸  | —        | 素地・内面は灰黄色、外面は純黄色を呈する。                                  | セ-11 トレ1 Ia層      |
|                      |     |    | —        |  |                   |
| 第29図<br>図版23<br>16   | 瓶・壺 | 底  | —        | 素地は赤褐色、器面は赤褐色を呈す。内面に輪轆痕が明瞭に残る。                         | ス-11 表採           |
|                      |     |    | 9.6      |  |                   |
| 第29図<br>図版23<br>17   | 瓶・壺 | 底  | —        | 素地は赤褐色、器面は暗赤褐色で、一部に泥釉がかかる。内面に輪轆痕が明瞭に残る。                | ス-11 表採           |
|                      |     |    | 3.6      |  |                   |
| 第30図<br>図版24<br>18   | 急須  | 注口 | —        | 素地は純赤褐色、器面は灰黄褐色を呈する。表面は指ナデ調整。                          | ス-11 あぜ3          |
|                      |     |    | —        |  |                   |
| 第30図<br>図版24<br>19   | 急須  | 把手 | —        | 素地は赤褐色、器面は暗茶褐色を呈す。耳は方形を呈す。                             | セ-11 I層           |
|                      |     |    | —        |  |                   |
| 第30図<br>図版24<br>20   | 蓋   | 口蓋 | 15.9     | 素地・器面ともに赤褐色を呈す。口蓋に三条一組の圓線を二条めぐらせる。                     | ス-11 表採           |
|                      |     |    | 18.1(量大) |  |                   |

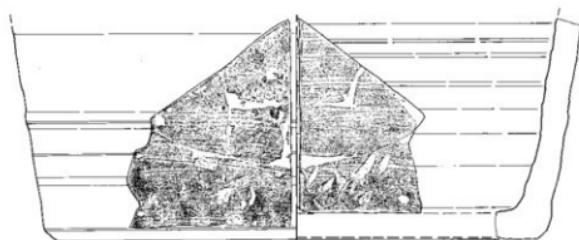
第18表 沖縄産無釉陶器観察一覧

単位: cm

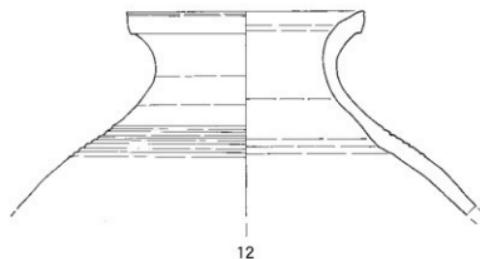
| 押団番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種 | 部位  | 口径<br>胴径 / 底径 | 観察事項   | 出土地             |
|----------------------|----|-----|---------------|--|-----------------|
| 第30図<br>図版24<br>21   | 甕  | 口   | —             | 素地は純赤褐色。器面は暗赤褐色を呈する。口縁部は逆L字状をなし、口縁に一条の圓線と胴部の凸帯文が確認できる。             | スー11 あぜ3        |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第30図<br>図版24<br>22   | 甕  | 胴   | —             | 素地は純橙色、器面は赤褐色を呈す。器面には圓線を数組に分けてめぐらせており、内面には輪櫛痕が明瞭に残る。               | スー10 トレ2 III a層 |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第30図<br>図版24<br>23   | 甕  | 胴   | —             | 素地は純赤褐色、器面は暗赤褐色を呈する。器面には一条の圓線と、印と思われる文様が施されている。                    | スー10 トレ2 III a層 |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第30図<br>図版24<br>24   | 水甕 | 胴   | —             | 素地は橙色、外面は被熱のため黒ずんでいる。器面には一条の凸帯文と柳目文が施されている。                        | スー10 トレ2 III a層 |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第31図<br>図版25<br>25   | 鉢  | 口   | 32.0          | 素地・器面ともに赤褐色を呈す。口縁部は逆L字状を呈し、口唇部に二条の圓線をめぐらせる。                        | スー11 表採         |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第31図<br>図版25<br>26   | 鉢  | 口   | —             | 素地は赤褐色、器面は暗赤褐色を呈す。口縁部は逆L字状を呈し、口唇部に圓線を一条めぐらせる。口唇下端が被熱のためか変形している。    | スー11 III層 遺構内   |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第31図<br>図版25<br>27   | 鉢  | 口   | 27.4          | 素地・器面ともに赤褐色を呈す。口縁部は逆L字状を呈し、口唇上部に圓線を一条めぐらせる。                        | セー11 I層         |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第31図<br>図版25<br>28   | 水鉢 | 口   | 36.0          | 素地は明赤褐色、器面は純赤褐色を呈す。口縁が折れ、口唇部に二条の圓線をめぐらせる。                          | 表採              |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第31図<br>図版25<br>29   | 水鉢 | 口   | 29.0          | 素地は赤褐色、器面は暗赤褐色を呈す。鉢上面に一条の圓線をめぐらせる。                                 | スー11 あぜ3        |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第31図<br>図版25<br>30   | 水鉢 | 口   | 21.5          | 素地は純赤褐色、器面は赤褐色を呈す。口縁がワの字状に折れ、鉢上面に一条の圓線をめぐらせる。                      | スー11 あぜ3        |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第32図<br>図版26<br>31   | 火炉 | 口～肩 | —             | 素地・器面ともに赤褐色を呈す。口縁部は逆L字状を呈する。また、胴部には2種類の印が刻まれている。                   | スー11 表採         |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第32図<br>図版26<br>32   | 火炉 | 口   | 36.0          | 素地・器面ともに赤褐色を呈す。口唇両端が僅かに張り出す。                                       | スー11 II層 遺構内西側  |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第32図<br>図版26<br>33   | 擂鉢 | 口   | —             | 素地は明赤褐色、器面は橙色を呈す。鉢上部と頸部に一条圓線をめぐらせる。擂目は内面全体に施された後、口縁部のみ笠削りで消去されている。 | スー11 あぜ3        |
|                      |    |     | —             |  |                 |
| 第32図<br>図版26<br>34   | 擂鉢 | 底   | —             | 素地・器面ともに赤褐色を呈す。擂目を全体に密に施す。   | セー11 I層         |
|                      |    |     | 12.2          |  |                 |
| 第32図<br>図版26<br>35   | 擂鉢 | 底   | —             | 素地・器面ともに赤褐色を呈す。擂目を全体に密に施す。   | スー11 II層 遺構内トレ③ |
|                      |    |     | 8.2           |  |                 |
| 第32図<br>図版26<br>36   | 擂鉢 | 底   | —             | 足付きの擂鉢。素地・器面ともに赤褐色を呈す。高台上部に孔が穿たれている。擂目を全体に密に施す。                    | スー11 表採         |
|                      |    |     | 15.2          |  |                 |
| 第32図<br>図版26<br>37   | 碗  | 口   | 9.4           | 素地は灰黄色、器面は純黄色を呈す。緩やかな内彎の碗である。                                      | スー11 あぜ3        |
|                      |    |     | —             |  |                 |



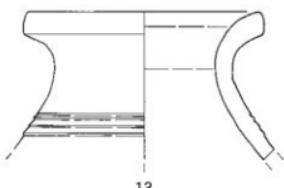
第28図 沖縄産無釉陶器 1



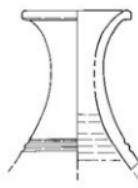
11



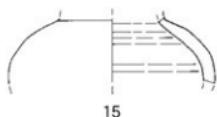
12



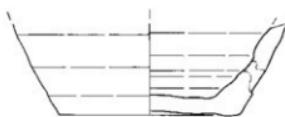
13



14



15



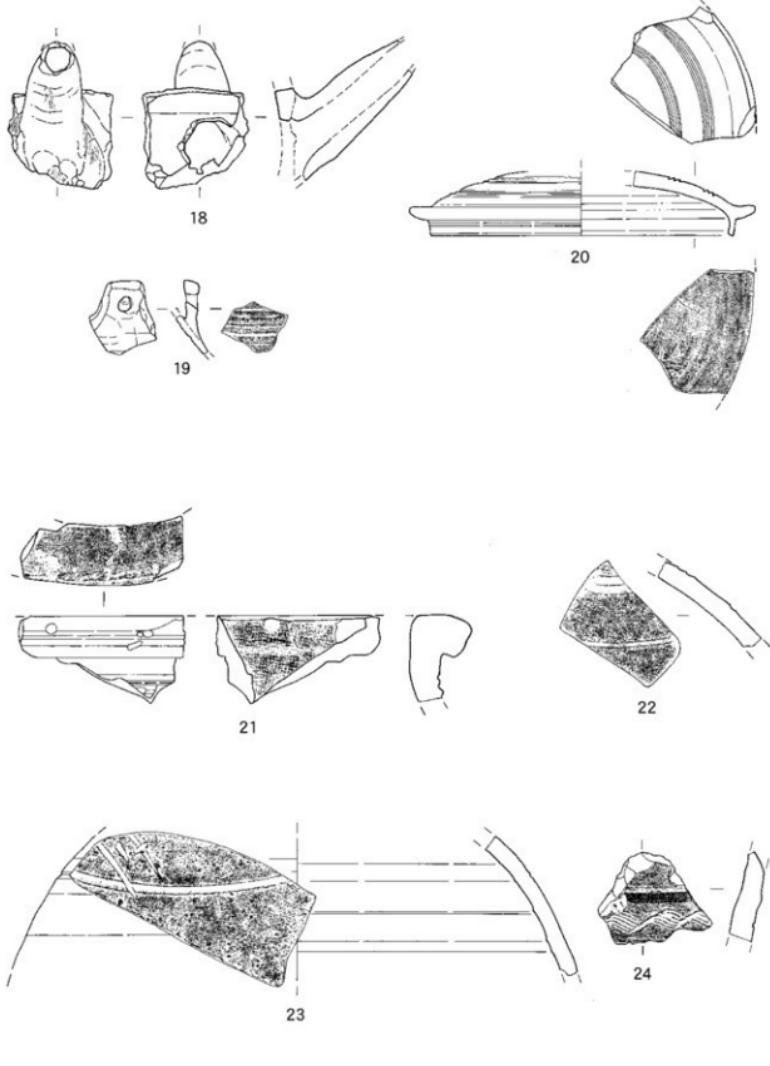
16



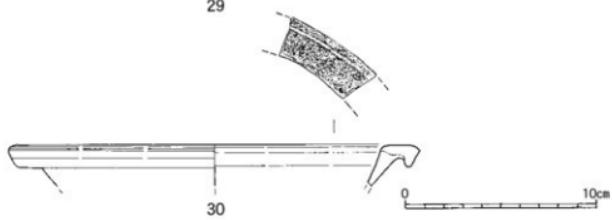
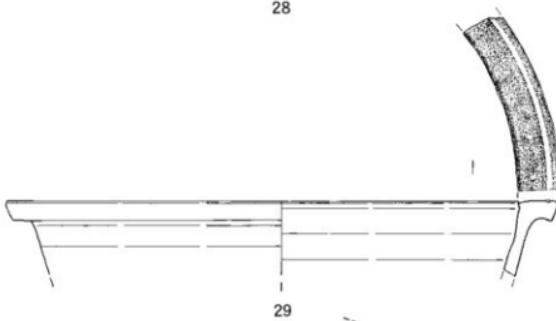
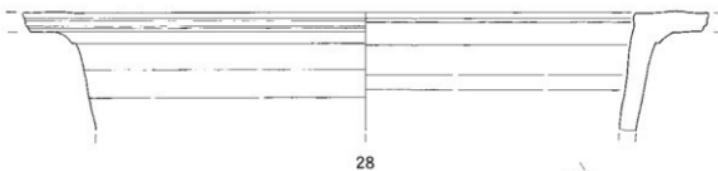
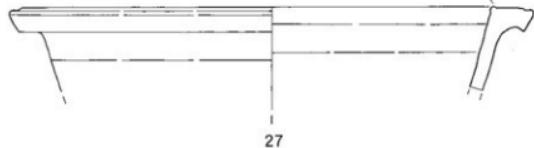
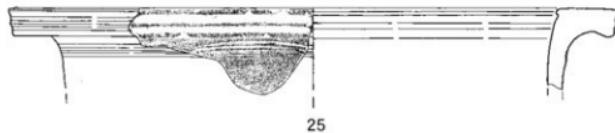
17



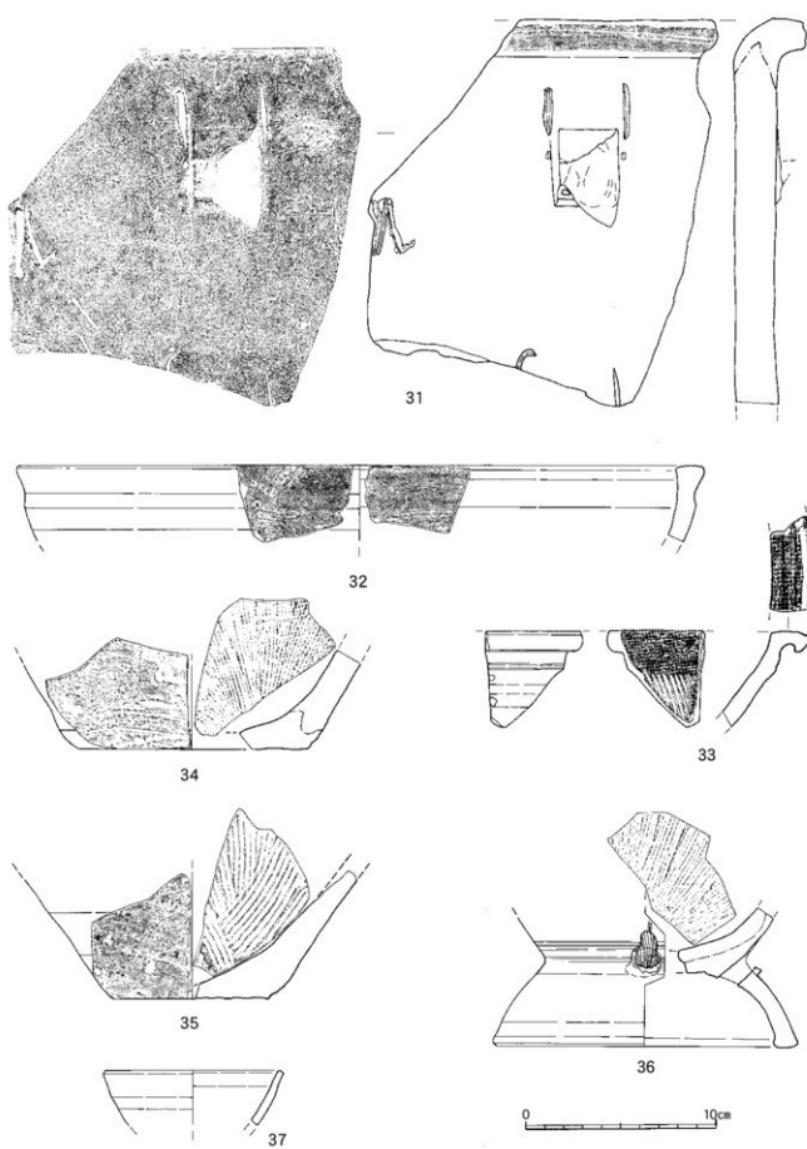
第29図 沖縄産無釉陶器 2



第30図 沖縄産無釉陶器 3



第31図 沖縄産無釉陶器 4



第32図 沖縄産無釉陶器 5

## 第9節 土器・半練・土製品（羽口）

### 1. 土器（第33図1～9、図版27-1～9）

ここで掲載した土器は、八重山諸島の14世紀中頃～17世紀頃まで使用されていた中森式土器（註1）とグスク土器と瓦質土器の中間タイプと考えられるもの、グスク土器の範疇から外れる産地不明の土器、タイ産半練土器（註3）、の4種類である。その他、図化を省略したグスク土器（註2）の胸部細片とバナリ焼（註4）の胸部細片が出土している。

グリッドや層序別の出土状況については、出土状況一覧表を参照されたい。

#### 1) 中森式土器（第33図1・2、図版27-1・2）

同図1は碗の胸部片と考えられる。外面には上位に横位の箒削り痕、内面は横位に刷毛目痕が残る。内外面とも雑だがナデ消しがされている。外面の器色は半分が赤褐色で残り半分が灰黒色である。この灰褐色は泥等を塗ったものの可能性もある。内面の器色は赤褐色である。胎土は紗質が強く細かいが、微細な石灰質砂粒を多量に含む。スー10トレンチ②V層出土。

同図2は壺の胸部片で、外面の調整は箒削り後に指でナデ消す。ナデ消した箇所は部分的に光沢のある滑面となる。内面は外面より丁寧なナデ仕上げである。外面の器色は灰黒色で内面が黄褐色を帯びている。胎土は泥質粘土で細かいが、微細な石灰質砂粒と粗い貝殻片（2mm前後）を多量に含んでいる。貝殻片の多くは剥落し、アバタ状の器面となる。セー11表採。

#### 2) グスク土器・瓦質土器の中間タイプ（第33図3、図版27-3）

同図3はグスク土器と瓦質土器の中間的な様相を持つ土器である。器種は不明。内外面ともに指でナデ消し調整が行われているが、内面の方がより丁寧である。外面の器色は灰白色を呈するが、素地は灰黒色となっている。胎土は泥質粘土で柔らかく、少量の石灰質砂粒を含む。スー10トレンチ③・④IVe層出土。

#### 3) タイ産半練（第33図4～7、図版27-4～7）

同図4は蓋の撮みの破片で、宝珠形の撮みである。器面の保持は悪いが残存部分からナデ仕上げが考えられる。器色は橙白色を呈する。胎土は細かく石英を主体に粗い茶褐色の鉱物を多く含んでいる。セー11第I層の出土。

同図5は蓋の撮みの下半部である。撮みの貼付後が断面に観察できる。器色は明橙色を帯びている。胎土は細かい石英を多量に含んでいる。稀に粗い茶褐色の鉱物が混入する。セー11トレンチ①I a層出土。

同図6は蓋部の破片で蓋端部の粘土を折り曲げて先端部を丁寧に成形する。折り曲げた端部の断面は三角形状を呈する。三角形状の突起部分は指で摘み上げて丁寧に仕上げる。突起上面の丸籠様の箇所は指圧により回転押し引きによるものとみられる。器色は明橙色を帯びている。胎土は細かい石英を多量に含んでいる。稀に粗い茶褐色の鉱物が混入する。径12.6cmを測る。スー11第III層遺構外より出土。

同図7も蓋部の破片で蓋端部の粘土を折り曲げて先端部を丁寧に成形する。折り曲げた端部の断面は三角形状を呈する。三角形状の突起部分は指で摘み上げて丁寧に仕上げる。突起上面の丸籠様の箇所は指圧により回転押し引きによるものとみられる。器色は橙白色を呈する。胎土は細かく石英を主体に粗い茶褐色の鉱物を多く含んでいる。径11.7cmを測る。スー11トレンチ⑤VII層出土。

4・7及び5・6はそれぞれ胎土・色調が似ており、大きく2種に分類できる。

#### 4) 産地不明土器（第33図8・9、図版27-8・9）

同図8は壺の胸部と思われる。一条の突帯が貼り付けられている。突帯には頂部から下方に向かって縦位に

一条の短い沈線が、突帯下方には横位に一条の沈線が確認できる。外面は笠ナデ調整とみられる。内面が丁寧なナデ仕上げである。器色は外面が淡灰色を帯びており、内面が淡桃色を呈する。胎土は細かい砂質粘土で、角のある細かい石英を主体に白色・茶褐色・黒色の細かな鉱物を多量に含んでいる。スー11トレンチ②Ⅲ a層出土。

同図9は厚手（器厚が7～9mm）の鍋、若しくは鉢の胸部破片。外面は笠ナデ調整とみられる。内面が丁寧なナデ仕上げである。器色は外面が淡橙色を帯びている。内面が淡灰色を呈する。胎土は細かい砂質粘土で、角のある細かい石英を主体に白色・茶褐色・黒色の細かな鉱物を多量に含んでいる。スー11第II層遺構内東側より出土。当該資料に類似するものが湧田古跡（註5）で出土しているようである。

## 2. 土製羽口（第33図10、図版27-10）

同図10は鍛冶関連する土製羽口の破片とみられる。鍛冶炉内に接した羽口の内面部分の破片であるが、ガラス質鉄滓の付着はない。羽口の外面は複数指ナデを深く入れて調整する。内面には割れ面があり部分的に火熱により茶褐色に変色する。外面の色調は灰褐色で内面が灰色を主体に灰褐色を帯びる。胎土は細かく微細な石英を多量に含む。火熱を受けて表裏面の手触りは「ザラザラ」した砂質傾向が強い。残存サイズ長軸3.1cm、短軸2.35cm、残存厚1.2cmを測る。残存重量55gを計った。スー11第III層遺構内西側より出土。

### 文献

註1. 高宮廣斯「編年試案の一部修正について」『南島考古』第7号沖縄考古学会1981年。

註2. 金城亜信「グスク土器の出現」『月刊考古学ジャーナル』N0.320（通巻）ニュー・サイエンス社1990年6月号。

註3. 金武正紀「沖縄出土のタイ・ベトナム陶磁」『貿易陶磁研究』第11号日本貿易陶磁研究会1991年。

註4. 金武正紀「土器→無土器→土器（八重山考古学編年試案）」『南島考古』N0.14 沖縄考古学会1994年。

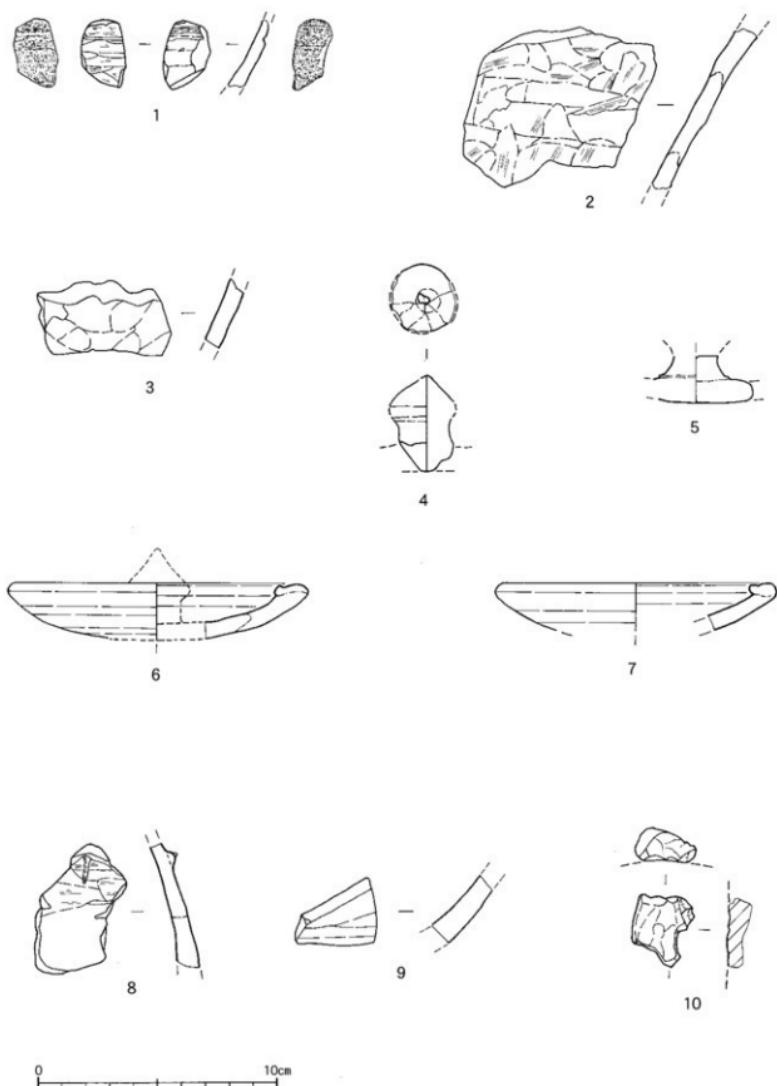
註5. 沖縄県文化財調査報告書第111集『湧田古窯跡（I）』沖縄県教育委員会 1993年3月。

第19表 土器・半練・土製品（羽口）出土状況一覧（平成17年）

| 器種・部位 | 出土地          | セー11   |                  | スー11              |        |          |          |     |     |      |         |     |         | 不<br>明 | 合<br>計 |    |   |    |
|-------|--------------|--------|------------------|-------------------|--------|----------|----------|-----|-----|------|---------|-----|---------|--------|--------|----|---|----|
|       |              | 表<br>採 | 第I層<br>(ト<br>レ①) | 第II層<br>(ト<br>レ①) | 表<br>採 | I層       |          | II層 |     | III層 |         | IV層 |         |        |        |    |   |    |
|       |              |        |                  |                   |        | 東側ト<br>レ | 西側ト<br>レ | 遺構内 | 裏込目 | 遺構内  | ト<br>レ③ | 遺構外 | ト<br>レ③ |        |        |    |   |    |
| 土器    |              |        |                  |                   |        |          |          |     |     |      |         |     |         |        |        |    |   |    |
|       | 中森式土器 腹      | 1      |                  |                   |        |          |          |     |     |      |         |     |         |        |        | 1  |   |    |
|       | 器種不明 グスク土器 腹 |        |                  |                   |        |          |          |     |     |      |         |     |         |        |        | 1  |   |    |
|       | 器種不明 腹       | 1      |                  |                   |        | 2        |          | 1   | 3   |      |         | 1   | 1       | 1      | 1      | 11 |   |    |
|       | ハナリ焼 腹       | 1      |                  |                   |        |          |          |     |     |      |         |     |         |        |        | 1  |   |    |
|       | 产地不明 鍋or鉢 腹  |        |                  |                   |        |          |          | 1   |     |      |         |     |         |        |        | 1  |   |    |
| タイ産半練 | 蓋            |        |                  |                   |        |          |          |     |     |      |         |     |         |        |        | 1  |   |    |
|       | 振込み          | 1      |                  |                   |        |          |          |     |     |      |         |     |         |        |        | 1  |   |    |
| 土製品   | 羽口           |        |                  |                   |        |          |          |     |     |      |         |     |         |        |        | 1  |   |    |
|       | 合 計          | 4      | 0                | 0                 | 2      | 0        | 0        | 2   | 3   | 0    | 0       | 0   | 2       | 2      | 1      | 0  | 0 | 18 |

第19表 土器・半練・土製品（羽口）出土状況一覧（平成18年）

| 器種・部位 | 出土地    | スー10   |             |             |        | スー11          |               |               |              | セー11   |        |         |         | 不<br>明   | 合<br>計           |             |             |                       |   |  |
|-------|--------|--------|-------------|-------------|--------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------|--------|---------|---------|----------|------------------|-------------|-------------|-----------------------|---|--|
|       |        | 表<br>採 | あ<br>ぜ<br>③ | ト<br>レ<br>② | I<br>層 | III<br>a<br>層 | III<br>b<br>層 | III<br>c<br>層 | IV<br>c<br>層 | 埋<br>土 | I<br>層 | IV<br>層 | II<br>層 | III<br>層 | ト<br>レ<br>③<br>④ | ト<br>レ<br>⑤ | ト<br>レ<br>⑥ | 台<br>座<br>裏<br>込<br>め |   |  |
|       |        |        |             |             |        |               |               |               |              |        |        |         |         |          |                  |             |             |                       |   |  |
| 土器    |        |        |             |             | 1      |               |               |               |              | 1      | 1      | 1       | 1       | 1        | 1                | 1           | 1           | 1                     | 6 |  |
|       | 器種不明 蓋 |        |             |             |        |               |               |               |              |        |        |         |         |          |                  |             |             |                       | 2 |  |
|       | 碗      |        |             |             |        |               |               |               |              |        |        |         |         |          |                  |             |             |                       | 1 |  |
|       | 出土層別合計 | 0      | 0           | 0           | 1      | 0             | 0             | 0             | 0            | 1      | 1      | 0       | 0       | 1        | 0                | 1           | 0           | 0                     | 9 |  |
|       | 総合計    | 0      |             |             | 2      |               |               |               |              |        |        |         |         | 5        |                  |             | 2           |                       | 9 |  |



第33図 土器 (中森式土器1・2、グスク土器・瓦質土器の中間タイプ3、タイ産半練4～7、  
产地不明土器8・9、土製羽口10)

## 第10節 陶質土器

壺屋で「アカムヌー」と呼称される土器群である。器種別にみると火炉、鍋、蓋、鉢、擂鉢などが出土している。以下に各遺物の概要を記す。個々の詳細に関しては観察表に譲る。

### 1. 火炉（第34図1～7、第35図16、図版28-1～7、図版29-16）

口縁部が内側へ「く」の字形に屈曲するもの（1・3）、直口のもの（2）、内彎するもの（5）と三つのタイプがみられる。そのほかに耳（4）、底部（6、7）、胴部（16）がみられる。

### 2. 鍋（第35図8～10、図版29-8～10）

口縁部が「く」の字形に屈曲するタイプのもの（8）と外反するタイプのもの（10）がある。（9）は口縁部に紐状の耳を貼付している。

### 3. 蓋（第35図11、図版29-11）

### 4. 鉢（第35図12・13、図版29-12・13）

口縁部が逆「L」字状に屈曲するもの（12）、高台の低い底部（13）とがみられる。

### 5. 擂鉢（第35図14・15、図版29-14・15）

内面全体に櫛目を密に施す。

## 参考文献

- ・沖縄県文化財調査報告書第111集『湧田古窯跡（I）－県庁舎行政棟建設に係わる発掘調査－』 沖縄県教育委員会  
1993年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書第1集『首里城跡－管理用道路地区発掘調査報告書－』 沖縄県立埋蔵文化財センター 2001年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第42集『真珠道跡－首里城真珠道地区発掘調査報告書（II）－』  
沖縄県立埋蔵文化財センター 2007年3月。

第20表 陶質土器出土状況一覧（平成17年）

| 器種・部位 | 出土地     | スー11 |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   | 合計 |    |
|-------|---------|------|----|----|---|------|------|-----|-----|-----|-----|----|---|----|----|
|       |         | セー11 |    | Ⅰ層 |   | Ⅱ層   |      | Ⅲ層  |     | Ⅳ層  |     | 不明 |   |    |    |
|       |         | 表    | 探  | 表  | 探 | 東側トレ | 西側トレ | 遺構内 | 裏込目 | 遺構内 | 遺構外 | トレ |   |    |    |
| 陶質土器  | 鍋       | 口    |    |    |   |      |      | 1   | 1   |     |     | 5  | 1 | 3  | 2  |
|       | 胸       |      | 7  |    | 5 |      |      | 2   |     |     |     |    |   |    | 23 |
|       | 底       |      |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   |    | 0  |
|       | 蓋？      |      |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   |    | 6  |
|       | 蓋 or 蓋？ |      |    |    | 1 |      |      |     |     |     |     | 1  |   |    | 1  |
|       | 小計      |      | 0  | 7  | 0 | 6    | 1    | 0   | 3   | 1   | 0   | 0  | 1 | 9  | 32 |
|       | 鉢       | 底    |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   | 1  | 2  |
|       | 小計      |      | 0  | 0  | 0 | 0    | 0    | 0   | 0   | 1   | 0   | 0  | 0 | 0  | 0  |
|       | 火炉      | 口    |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   |    | 0  |
|       | 胸       |      |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   |    | 2  |
|       | 底       |      |    |    |   |      |      | 1   |     |     |     |    |   |    | 0  |
|       | 小計      |      | 0  | 0  | 0 | 1    | 0    | 0   | 0   | 1   | 0   | 0  | 0 | 1  | 3  |
|       | 火取      | 口    |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   |    | 2  |
|       | 胸       |      |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   |    | 0  |
|       | 底       |      |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   |    | 0  |
|       | 小計      |      | 0  | 0  | 0 | 0    | 0    | 0   | 0   | 1   | 0   | 0  | 0 | 3  | 4  |
|       | 蓋？      |      |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   |    | 1  |
|       | 底       |      |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   |    | 1  |
|       | 鉢       | 底    |    |    |   |      | 1    |     |     |     |     |    |   |    | 1  |
|       | 小計      |      | 1  |    |   |      | 1    |     |     |     |     |    |   |    | 2  |
|       | 急須      | 底    |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   |    | 2  |
|       | 器種不明    |      |    |    |   |      |      |     |     |     |     |    |   |    | 21 |
|       | 小計      |      | 2  | 2  | 0 | 3    | 0    | 0   | 0   | 1   | 0   | 0  | 1 | 5  | 30 |
|       | 出土地別合計  |      | 1  | 9  | 0 | 12   | 1    | 0   | 7   | 12  | 0   | 1  | 1 | 14 | 71 |
|       | 総合計     |      | 10 |    |   | 13   |      |     | 21  |     |     | 22 |   | 5  | 71 |

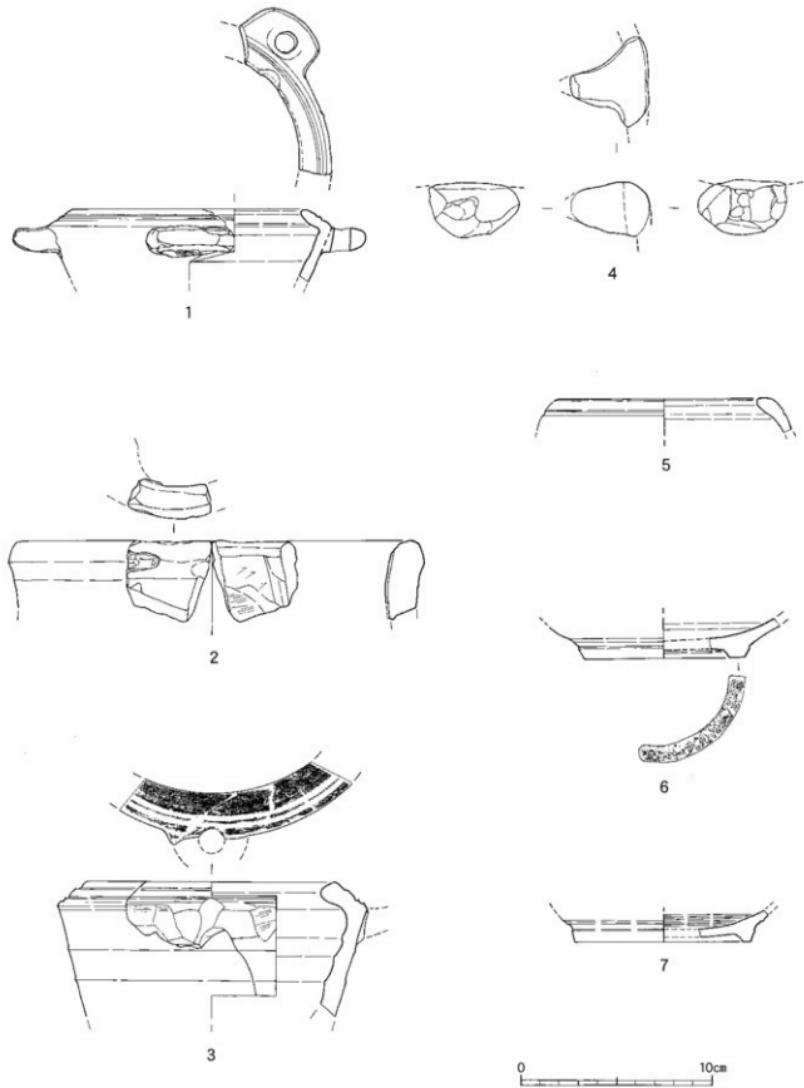
第20表 陶質土器出土状況一覧（平成18年）

| 器種・部位 | 出土地     | スー10    |   |             |         | スー11         |         |                  |         |              |              |              |              | セー11         |              |                  |           | 合計           |             |             |         |          |         |             |          |    |    |
|-------|---------|---------|---|-------------|---------|--------------|---------|------------------|---------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------------|-----------|--------------|-------------|-------------|---------|----------|---------|-------------|----------|----|----|
|       |         | あせ<br>③ |   | ト<br>レ<br>② |         | あせ<br>①<br>③ |         | ト<br>レ<br>③<br>④ |         | ト<br>レ<br>⑤  |              | ト<br>レ<br>⑥  |              | 台座裏<br>込め    |              | ト<br>レ<br>①<br>⑦ |           | 不明           |             |             |         |          |         |             |          |    |    |
|       |         | 表       | 探 | I<br>層      | II<br>層 | III<br>層     | IV<br>層 | V<br>層           | VI<br>層 | IV<br>a<br>層 | IV<br>b<br>層 | IV<br>c<br>層 | IV<br>d<br>層 | IV<br>e<br>層 | IV<br>f<br>層 | VII<br>層         | VIII<br>層 | IX<br>a<br>層 | X<br>a<br>層 | I<br>a<br>層 | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>層 | I<br>a<br>層 | III<br>層 |    |    |
| 陶質土器  | 鉢       | 口       |   | 1           |         |              |         |                  |         | 1            |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 2        | 2  |    |
|       | 胸       |         |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 1        | 1  |    |
|       | 底       |         |   |             |         |              |         |                  |         | 1            |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 1        | 1  |    |
|       | 描鉢      | 底       |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 2        | 2  |    |
|       | 小計      | 0       | 0 | 0           | 1       | 0            | 0       | 0                | 0       | 0            | 0            | 1            | 1            | 0            | 0            | 0                | 0         | 0            | 0           | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 3  | 3  |
|       | 火炉      | 口       |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 3        | 2  |    |
|       | 胸       |         |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 2        | 2  |    |
|       | 小計      | 0       | 0 | 0           | 0       | 0            | 0       | 0                | 0       | 0            | 0            | 0            | 0            | 3            | 0            | 0                | 0         | 0            | 0           | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 3  | 4  |
|       | 火取      | 口       |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 1        | 1  |    |
|       | 底       |         |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 2        | 2  |    |
|       | 小計      | 0       | 0 | 0           | 0       | 0            | 0       | 0                | 0       | 0            | 0            | 0            | 0            | 0            | 0            | 0                | 0         | 0            | 0           | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 3  | 4  |
|       | 急須      | 口       |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 1        | 1  |    |
|       | 碗       | 口       |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 2        | 2  |    |
|       | 小計      | 0       | 0 | 0           | 0       | 0            | 0       | 0                | 0       | 0            | 0            | 0            | 0            | 0            | 0            | 0                | 0         | 0            | 0           | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 21 | 21 |
|       | 蓋？      | 底       |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 1        | 1  |    |
|       | 蓋 or 蓋？ |         |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 4        | 4  |    |
|       | 鍋       | 口       |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 2        | 2  |    |
|       | 胸       |         |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 6        | 6  |    |
|       | 底       |         |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 1        | 1  |    |
|       | 小計      | 1       | 0 | 1           | 0       | 0            | 0       | 0                | 1       | 0            | 0            | 2            | 0            | 1            | 1            | 0                | 0         | 0            | 0           | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 8  | 32 |
|       | 蓋？      | 底       |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 1        | 1  |    |
|       | 瓶       | 胸       |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 4        | 4  |    |
|       | 急須      | 胸       |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 2        | 2  |    |
|       | 碗       | 胸       |   |             |         |              |         |                  |         |              |              |              |              |              |              |                  |           |              |             |             |         |          |         |             | 1        | 1  |    |
|       | 小計      | 0       | 0 | 0           | 0       | 0            | 0       | 0                | 0       | 0            | 0            | 0            | 0            | 0            | 0            | 0                | 0         | 0            | 0           | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 29 | 29 |
|       | 出土地別合計  | 1       | 0 | 2           | 0       | 0            | 0       | 0                | 1       | 0            | 1            | 6            | 0            | 1            | 1            | 0                | 0         | 0            | 0           | 0           | 0       | 0        | 0       | 0           | 0        | 14 | 14 |
|       | 総合計     | 1       |   | 2           |         |              |         |                  |         |              |              | 10           |              |              |              |                  |           |              |             |             | 1       |          |         | 0           | 14       | 71 | 85 |

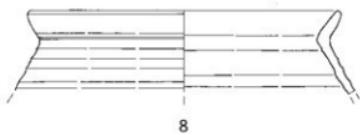
第21表 陶質土器観察一覧

単位: cm

| 挿図番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種   | 部位     | 口径<br>器高<br>底径 | 器 形                                 | 素地・器色・混入物                                  | 出土地                           |
|----------------------|------|--------|----------------|-------------------------------------|--|-------------------------------|
| 第34図<br>図版28<br>1    | 火炉   | 口縁部    | 12.2<br>—<br>— | 口縁部が内側へ「く」の字状に屈曲する。口縁上部に圓線を2条めぐらせる。 | 素地-淡茶色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・赤色微粒子・黒色微粒子   | ス-11 表採                       |
| 第34図<br>図版28<br>2    |      | 口縁部    | 21.6<br>—<br>— | 直口口縁。口唇部がやや肥厚する。                    | 素地-淡橙色<br>器色-淡橙色<br>混入物-白色微粒子・赤色微粒子・黒色微粒子  | ス-10<br>トレ2<br>Ⅲa層            |
| 第34図<br>図版28<br>3    |      | 口縁部～胴部 | 12.9<br>—<br>— | 口縁部が内側へ「く」の字状に屈曲する。口縁上部に圓線を2条めぐらせる。 | 素地-橙色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・赤色微粒子・黒色微粒子・雲母 | ス-11 あぜ3<br>ス-11 II層<br>遺構内西側 |
| 第34図<br>図版28<br>4    |      | 口縁部～胴部 | —<br>—<br>—    | 口縁内側の突起部分                           | 素地-橙色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・赤色微粒子・雲母・黒色微粒子 | ス-11<br>Ⅲ層<br>遺構内             |
| 第34図<br>図版28<br>5    |      | 口縁部    | 5.5<br>—<br>—  | 内湾口縁                                | 素地-橙色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・黒色微粒子・赤色微粒子・雲母 | ス-11 あぜ3                      |
| 第34図<br>図版28<br>6    |      | 底部     | —<br>8.4       | 外面に輪轍痕が明瞭に残る。                       | 素地-灰色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・黒色微粒子・雲母       | ス-11<br>Ⅲ層<br>遺構内             |
| 第34図<br>図版28<br>7    |      | 底部     | —<br>9.2       | 内外面に輪轍痕が明瞭に残る。                      | 素地-橙色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・雲母             | ス-11<br>II層<br>遺構内西側          |
| 第35図<br>図版29<br>8    |      | 口縁部    | 16.0<br>—<br>— | 口縁部が「く」の字状に屈曲する。<br>内・外面に輪轍痕が明瞭に残る。 | 素地-灰色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・黒色微粒子・赤色微粒子・雲母 | ス-11<br>トレ6<br>Va層            |
| 第35図<br>図版29<br>9    | 鉢    | 耳      | —<br>—<br>—    | 口縁部に紐状の耳を貼付する。                      | 素地-橙色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・赤色微粒子・雲母       | ス-11<br>II層<br>遺構内西側          |
| 第35図<br>図版29<br>10   |      | 口縁部    | —<br>—         | 外反口縁                                | 素地-橙色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・雲母             | ス-11<br>II層<br>遺構内東側          |
| 第35図<br>図版29<br>11   |      | 蓋      | 12.7<br>—<br>— | —                                   | 素地-淡橙色<br>器色-橙色<br>混入物-赤色微粒子・雲母            | ス-11<br>Ⅲ層<br>遺構外東側           |
| 第35図<br>図版29<br>12   | 鉢    | 口縁部    | —<br>—<br>—    | 口縁部が逆「L」字状を呈する。                     | 素地-橙色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・黒色微粒子・雲母       | ス-11 あぜ3                      |
| 第35図<br>図版29<br>13   |      | 底部     | —<br>5.4       | 高台が低く、内外面に輪轍痕が明瞭に残る。                | 素地-赤褐色<br>器色-赤褐色<br>混入物-白色微粒子・黒色微粒子        | ス-11<br>あぜ1<br>I・IV層          |
| 第35図<br>図版29<br>14   | 擂鉢   | 底部     | —<br>15.3      | 内面に櫛目を密に施す。                         | 素地-橙色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・黒色微粒子・雲母       | ス-11<br>Ⅲ層<br>遺構外             |
| 第35図<br>図版29<br>15   |      | 底部     | —<br>14.4      | 内面に櫛目を密に施す。                         | 素地-橙色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・赤色微粒子・黒色微粒子・雲母 | ス-11<br>II層<br>遺構内西側          |
| 第35図<br>図版29<br>16   | 火炉   | 胴部     | —<br>—<br>—    | 内面に輪轍痕が明瞭に残る。                       | 素地-橙色<br>器色-橙色<br>混入物-白色微粒子・黒色微粒子・雲母       | ス-11 あぜ3                      |
| 第35図<br>図版29<br>17   | 器種不明 | 胴部     | —<br>—<br>—    | —                                   | 素地-橙色<br>器色-橙色<br>混入物-赤色微粒子・雲母             | ス-11<br>II層<br>遺構内西側          |



第34図 陶質土器 1



8



12



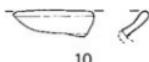
9



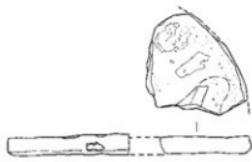
13



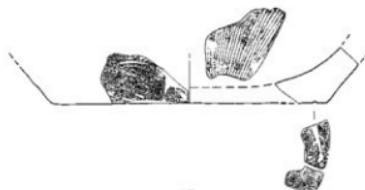
14



10



11



15



17



16

0 10cm

第35図 陶質土器 2

## 第11節 瓦質土器

前年度は15点、今年度には11点の瓦質土器が検出された。計26点のうち、比較的の残存状態のよい9点を実測した。詳細については観察表に記す。

第22表 瓦質土器出土状況一覧（平成17年）

| 器種・部位  | 出土地 | セ-11   |              | ス-11         |        |    |   |      |      |      |     | 合<br>計 |      |   |    |
|--------|-----|--------|--------------|--------------|--------|----|---|------|------|------|-----|--------|------|---|----|
|        |     | 表<br>採 | 第Ⅰ層<br>(トレ①) | 第Ⅱ層<br>(トレ①) | 表<br>採 | I層 |   | II層  |      | III層 |     |        |      |   |    |
|        |     |        |              |              |        | 東  | 西 | 遺構内  | 裏込目  | 遺構内  | 遺構外 | トレ③    | 石敷直上 |   |    |
| 瓦質土器   |     |        |              |              |        | 側  | 側 | 東側トレ | 西側トレ | 南側   | 西側  | 西側トレ   |      |   |    |
| 鉢      | 口   |        | 1            |              |        |    |   |      | 1    |      |     |        |      |   | 3  |
|        | 胴   |        | 2            |              |        |    |   |      | 1    |      |     |        | 1    |   | 3  |
|        | 底   |        |              |              |        |    |   |      | 1    |      |     |        | 1    |   | 2  |
| 小計     | 0   | 3      | 0            | 1            | 0      | 0  | 0 | 3    | 0    | 0    | 0   | 1      | 0    | 0 | 8  |
| 水盤     | 口～底 |        | 1            |              |        |    |   |      |      |      |     |        |      |   | 1  |
| 小計     | 0   | 1      | 0            | 0            | 0      | 0  | 0 | 0    | 0    | 0    | 0   | 0      | 0    | 0 | 1  |
| 器種不明   | 胴   |        |              |              |        | 1  |   |      | 1    | 1    | 1   |        | 1    |   | 5  |
|        | 底   |        |              |              |        |    |   |      |      |      |     |        | 1    |   | 1  |
| 小計     | 0   | 0      | 0            | 1            | 0      | 0  | 0 | 1    | 0    | 1    | 1   | 0      | 2    | 0 | 6  |
| 出土層別合計 |     | 0      | 4            | 0            | 2      | 0  | 0 | 0    | 4    | 0    | 1   | 1      | 1    | 2 | 15 |
| 総合計    |     | 4      |              |              | 2      |    |   | 6    |      |      | 3   |        | 0    | 0 | 15 |

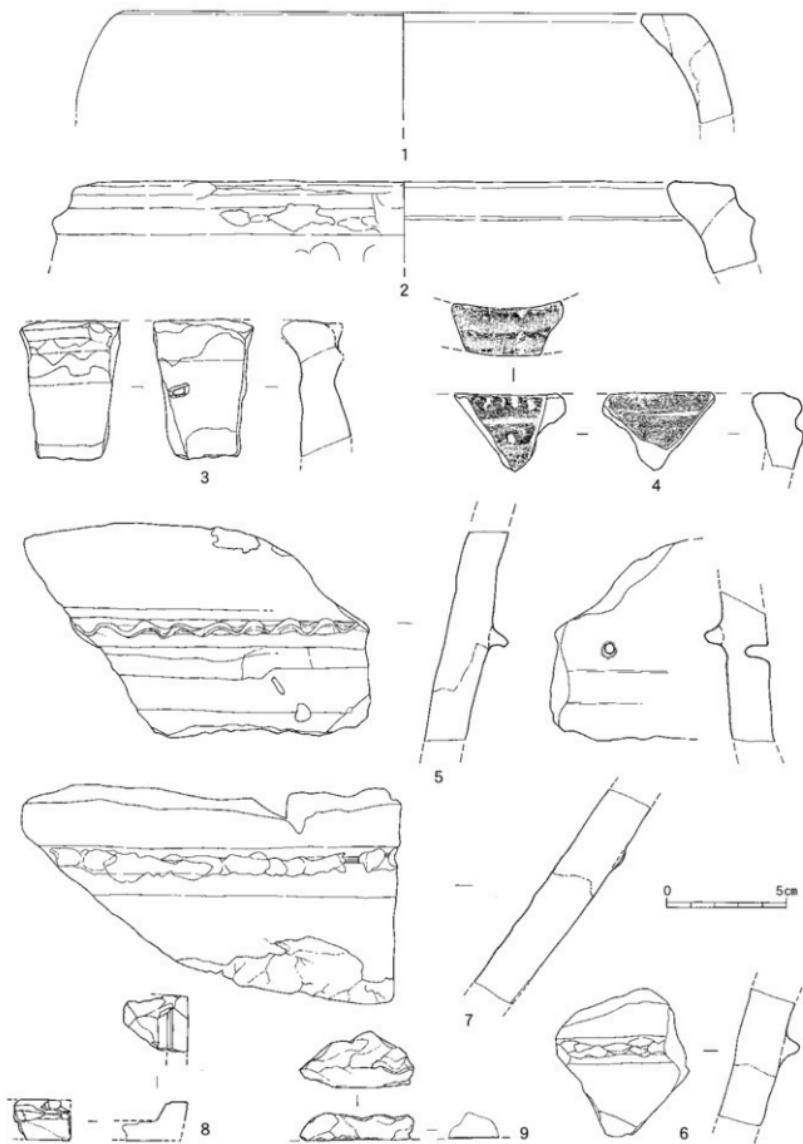
第22表 瓦質土器出土状況一覧（平成18年）

| 器種・部位  | 出土地 | ス-10   |     |     |      |       |       |     |     | ス-11 |    |     |      |     |    |     |      | セ-11 |    |     |     |     |      |     |     | 合<br>計 |    |    |    |    |  |  |
|--------|-----|--------|-----|-----|------|-------|-------|-----|-----|------|----|-----|------|-----|----|-----|------|------|----|-----|-----|-----|------|-----|-----|--------|----|----|----|----|--|--|
|        |     | 表<br>採 | あぜ③ | トレ② |      |       |       | あぜ① | あぜ③ | トレ③④ |    |     |      | トレ⑤ |    |     |      | トレ⑥  |    |     |     | トレ⑦ |      |     |     |        |    |    |    |    |  |  |
|        |     |        |     | I層  | III層 | IIIa層 | IIIb層 | IV層 | V層  | 埋土   | I層 | II層 | III層 | IV層 | V層 | VI層 | VII層 | IX層  | V層 | VI層 | Ia層 | II層 | III層 | IV層 | Ia層 |        |    |    |    |    |  |  |
| 瓦質土器   | 鉢   | 口      |     |     |      |       |       |     |     |      |    |     |      |     |    |     |      |      |    |     |     |     |      |     |     |        | 1  | 3  | 4  |    |  |  |
|        | 胴   |        |     |     |      |       |       |     |     |      |    |     |      |     |    |     |      |      |    |     |     |     |      |     |     |        | 1  | 3  | 4  |    |  |  |
|        | 底   |        |     |     |      |       |       |     |     |      |    |     |      |     |    |     |      |      |    |     |     |     |      |     |     |        | 0  | 2  | 2  |    |  |  |
| 小計     | 0   | 0      | 0   | 0   | 0    | 0     | 0     | 0   | 0   | 0    | 0  | 1   | 0    | 0   | 0  | 0   | 0    | 0    | 0  | 0   | 0   | 0   | 1    | 0   | 0   | 0      | 0  | 2  | 8  | 10 |  |  |
| 水盤     | 口～底 |        |     |     |      |       |       |     |     |      |    |     |      |     |    |     |      |      |    |     |     |     |      |     |     |        | 0  | 1  | 1  |    |  |  |
| 小計     | 0   | 0      | 0   | 0   | 0    | 0     | 0     | 0   | 0   | 0    | 0  | 0   | 0    | 0   | 0  | 0   | 0    | 0    | 0  | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0      | 0  | 0  | 1  | 1  |  |  |
| 器種不明   | 胴   | 1      |     |     | 3    | 2     |       |     |     | 2    |    |     |      |     |    |     |      | 1    |    |     |     |     |      |     |     | 9      | 5  | 14 |    |    |  |  |
|        | 底   |        |     |     |      |       |       |     |     |      |    |     |      |     |    |     |      |      |    |     |     |     |      |     |     |        | 0  | 1  | 1  |    |  |  |
| 小計     | 0   | 1      | 0   | 0   | 0    | 0     | 0     | 3   | 0   | 2    | 0  | 0   | 0    | 2   | 0  | 0   | 0    | 0    | 1  | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0      | 0  | 9  | 6  | 15 |  |  |
| 出土層別合計 | 0   | 1      | 0   | 0   | 0    | 0     | 0     | 3   | 0   | 2    | 0  | 0   | 0    | 3   | 0  | 0   | 0    | 0    | 1  | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0      | 11 | 11 | 26 |    |  |  |
| 総合計    | 0   | 0      | 4   |     |      |       |       |     |     | 6    |    |     |      |     |    |     |      |      | 1  |     |     |     |      |     |     | 0      | 11 | 15 |    |    |  |  |

第23表 瓦質土器観察一覧

単位: cm

| 押団番号<br>団版番号<br>遺物番号 | 器種 | 部位 | 口径<br>胴径  | 混入物          | 器 色                                  | 調整        | 観 察 事 項  | 出土地              |
|----------------------|----|----|-----------|--------------|--------------------------------------|-----------|--|------------------|
| 第36団<br>団版30<br>1    | 鉢  | 口縁 | 30.1<br>— | 白色細粒・石英      | 両面: 黒色<br>素地: 灰褐色                    | 内外一磨き     | 内(口唇部のみ) 外面ともに丁寧に研磨され、器面は黒色を呈している。焼成は良好。本土産か?      | 七-11 Ⅰ層          |
| 第36団<br>団版30<br>2    | 鉢  | 口縁 | 34.8<br>— | 茶褐色粒・黑色粒・石英? | 両面: にぶい橙色<br>素地: 灰褐色                 | 内-ヨコナデ    | 口縁部にかけてやや八の字に窄まり、口縁部に波状の凸帯文を一条施す。焼成は良好。            | ス-11 Ⅱ層<br>遺構内西側 |
| 第36団<br>団版30<br>3    | 鉢  | 口縁 | —<br>—    | 赤褐色粒・石英?     | 両面: 茶褐色<br>素地: 黑褐色                   | 内外-ヨコナデ   | 口縁部は内部に肥厚する。口唇が溝曲で、口縁部に二条の波状の帶文を施す。内面に煤?が付着。焼成は良好。 | ス-11 Ⅰ層<br>表探    |
| 第36団<br>団版30<br>4    | 鉢  | 口縁 | —<br>—    | 黑褐色粒         | 両面: 灰黄色<br>素地: 灰黄色                   | 内-籠ナデ     | 内壁に肥厚し、大きさの異なる二条の波状凸帯文を貼付しており、内面には籠による器面調整が行われている。 | セ-11 トレ1<br>1a層  |
| 第36団<br>団版30<br>5    | 鉢  | 胴  | —<br>—    | 赤褐色粒・黑色粒・石英? | 両面: にぶい橙色<br>素地: 灰褐色                 | 内-指ナデ     | 凸帯文の欠けている部分から刷毛痕らしきものがみられる。焼成は良好。                  | 七-11 Ⅰ層          |
| 第36団<br>団版30<br>6    | 鉢  | 胴  | —<br>—    | 茶褐色粒・白色粒・石英? | 両面: にぶい黄褐色<br>素地: にぶい橙色              | 内-籠ナデ     | 直線的に外傾し、胴部に波状の帶文を施す。焼成は良好。                         | ス-11 Ⅱ層<br>遺構内西側 |
| 第36団<br>団版30<br>7    | 鉢  | 胴  | —<br>—    | 赤褐色粒・白色粒     | 外面: にぶい橙色<br>内面: にぶい黄褐色<br>素地: にぶい橙色 | 内-籠ナデ・指ナデ | ほぼ直線的に口縁部まで移行するものと思われる。焼成は良好。                      | セ-11 Ⅰ層          |
| 第36団<br>団版30<br>8    | 水盤 | 底  | —<br>—    | 白色粒          | 両面: 灰褐色<br>素地: 茶褐色                   | 内外一磨き     | 底面から外傾して直線的に立ち上がり、口唇に僅かに段がつくられている。焼成は非常に良好。        | 七-11 Ⅰ層          |
| 第36団<br>団版30<br>9    | 不明 | 底  | —<br>—    | 白色細粒・黑色細粒・石英 | 外面: 黑褐色<br>素地: 灰色                    | 内外-ヨコナデ   | 細片のため詳細は不明である。焼成は良好。                               | ス-11 Ⅲ層<br>遺構外   |



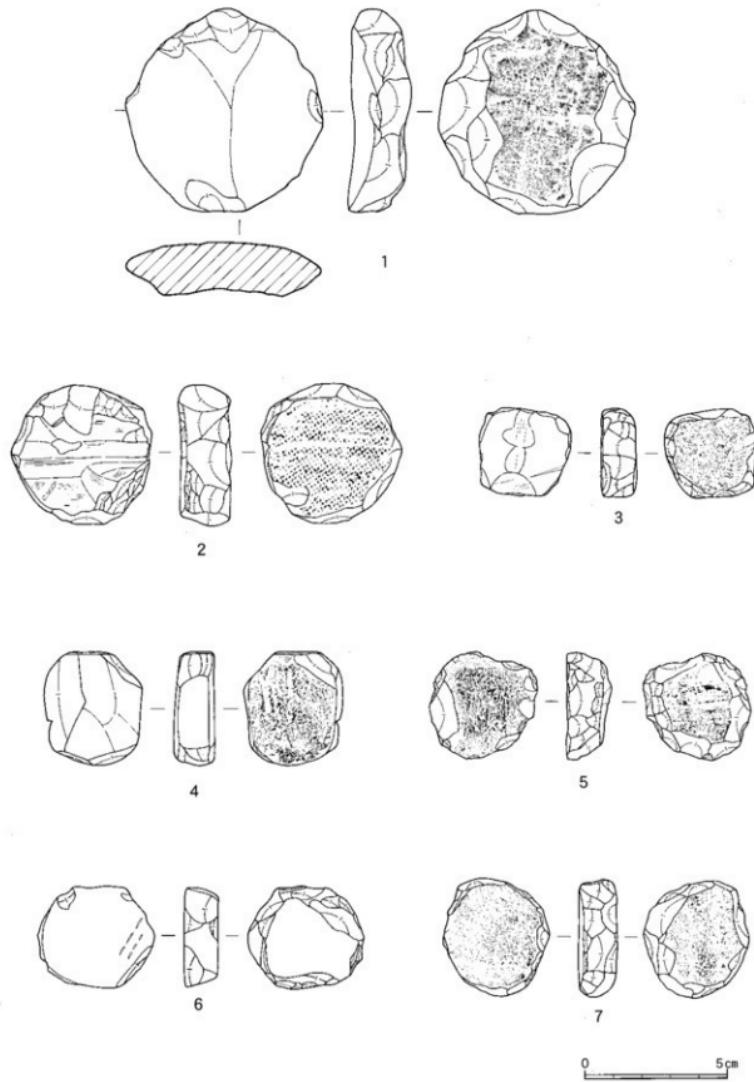
第36図 瓦質土器

## 第12節 円盤状製品

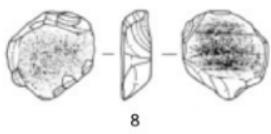
前年度（平成17年度）の調査では、27点、今年度は8点、計35点の円盤状製品が出土した。そのうち、今年度出土した8点の中から、7点を図化した。素材別にみると、灰瓦、赤瓦、沖縄産無釉陶器、沖縄産施釉陶器、褐釉、染付などがある。個々の詳細は以下の観察表に記す。

第24表 円盤状製品観察一覧

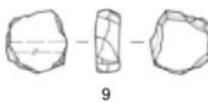
| 押抜番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 素材      | 法量 (cm / g) |     |      |      | 観察所見   | 出土地点<br>出土層           |
|----------------------|---------|-------------|-----|------|------|--|-----------------------|
|                      |         | 長径          | 短径  | 厚さ   | 重量   |  |                       |
| 第37図<br>図版31<br>1    | 灰瓦      | 7.2         | 6.6 | 2.1  | 95.0 | 丁寧な整形でほぼ円形を呈する。<br>表面に研磨痕が見られる。                | ス-11<br>表採            |
| 第37図<br>図版31<br>2    |         | 5.0         | 4.8 | 1.7  | 50.0 | 丁寧な整形でほぼ円形を呈する。<br>表面・裏面に研磨痕が見られる。             | ス-11<br>II層<br>遺構内西側  |
| 第37図<br>図版31<br>3    | 赤瓦      | 3.7         | 3.0 | 1.3  | 15.0 | ややいびつな方形を呈する。                                  | ス-11<br>III層<br>遺構内   |
| 第37図<br>図版31<br>4    |         | 4.0         | 3.5 | 1.95 | 21.5 | ややいびつな方形を呈する。<br>裏面に布目痕が見られる。<br>風化して、摩滅している。  | ス-11<br>あぜ3           |
| 第37図<br>図版31<br>5    |         | 4.1         | 3.7 | 1.3  | 19.0 | ややいびつな方形を呈する。<br>裏面に布目痕が見られる。<br>剥離面が顕著に残っている。 | ス-11<br>あぜ3           |
| 第37図<br>図版31<br>6    |         | 3.6         | 4.1 | 1.2  | 19.7 | 精円形を呈する。                                       | ス-11<br>あぜ3           |
| 第37図<br>図版31<br>7    |         | 4.2         | 3.7 | 1.4  | 21.1 | 精円形を呈する。<br>裏面に布目痕がかすかに見られる。<br>風化して、摩滅している。   | ス-11<br>あぜ3           |
| 第38図<br>図版32<br>8    | 褐釉      | 3.1         | 3.1 | 1.0  | 12.5 | ややいびつな円形を呈する。<br>裏面に輪轍痕が見られる。                  | ス-11<br>あぜ3           |
| 第38図<br>図版32<br>9    |         | 2.1         | 2.1 | 0.8  | 5.7  | ややいびつな方形を呈する。<br>表面に沈線文がみられる。                  | ス-11<br>トレ3・4<br>VIb層 |
| 第38図<br>図版32<br>10   | 沖縄産無釉陶器 | 4.7         | 4.3 | 1.2  | 35.0 | 精円形を呈する。                                       | ス-11<br>II層<br>遺構内西側  |
| 第38図<br>図版32<br>11   |         | 2.8         | 2.5 | 0.6  | 0.5  | ややいびつな方形を呈する。                                  | ス-11<br>II層<br>遺構内西側  |
| 第38図<br>図版32<br>12   |         | 4.3         | 4.5 | 1.2  | 29.1 | ややいびつな円形を呈する。<br>表面・裏面に輪轍痕が見られる。               | セ-11<br>トレ7<br>III層   |
| 第38図<br>図版32<br>13   |         | 2.8         | 2.7 | 1.1  | 10.0 | 丁寧な整形でほぼ円形を呈する。                                | ス-11<br>II層<br>遺構内西側  |
| 第38図<br>図版32<br>14   |         | 4.7         | 4.5 | 1.2  | 3.5  | 丁寧な整形でほぼ円形を呈する。<br>表面に研磨痕が見られる。                | ス-11<br>I層東側          |
| 第38図<br>図版32<br>15   | 沖縄産施釉陶器 | 3.1         | 2.6 | 1.0  | 10.0 | ややいびつな方形を呈する。<br>表面に文様がみられる。                   | ス-11<br>表採            |
| 第38図<br>図版32<br>16   | 染付      | 2.8         | 2.6 | 0.6  | 0.5  | 丁寧に整形され、ほぼ円形を呈する。                              | ス-11<br>II層<br>遺構内東側  |



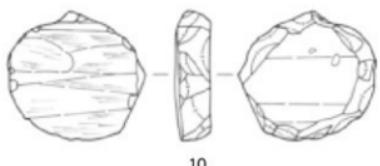
第37図 円盤状製品 1



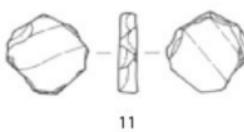
8



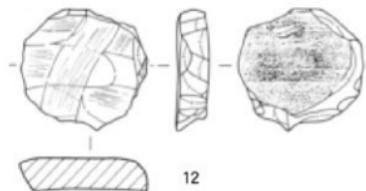
9



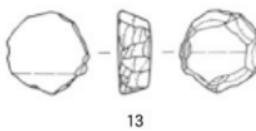
10



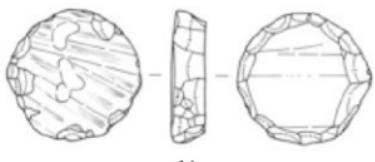
11



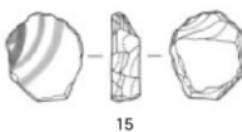
12



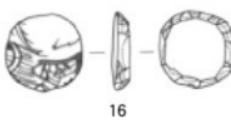
13



14



15



16

第38図 円盤状製品 2

## 第13節 屋瓦・漆喰・塼・塼瓦

屋根に葺いた瓦で、ある程度形状が窺える資料と瓦同士を接着する漆喰の大型破片が1点出土している。その他に広場や排水溝に敷かれた塼や屋根に葺いたとみられる塼瓦も出土していたので、これらを図化した。

出土した屋瓦や漆喰は、守礼門の屋根に葺かれた資料（但し、高麗系瓦・大和瓦を除く）として考えられるところである。また、敷瓦の塼も出土している為、在る時期に於いて守礼門の雨落溝（排水溝）の底板などの代用品として塼が使用された可能性も否定できないところである。敷瓦の塼を多用した例は首里城跡歓会門・久慶門内側地区（註1）首里城南殿・北殿跡（註2）、首里城正殿前の御庭跡・奉神門跡（註3）南側石牆附属の排水溝などに塼を使用したようである。屋根に葺いた塼瓦の出土例は湧田古窯跡（註4）、首里城南殿跡や奉神門跡などに出土している。保存状態がかなり悪く、大半は小破片となっている。

### 註文献

- 註1. 當眞嗣一・上原 静ほか『首里城跡歓会門・久慶門内側地域の復元整備事業にかかる遺構調査』沖縄県教育委員会 昭和63（1988）年3月。
- 註2. 上原 静・我那覇 念『首里城跡 南殿・北殿跡の遺構調査報告』沖縄県教育委員会 平成7（1995）年3月。
- 註3. 大城 慧・上原 静ほか『首里城跡 南殿・北殿跡の遺構調査報告』沖縄県教育委員会 平成10（1998）年3月。
- 註4. 大城 慧・島袋 洋ほか『湧田古窯跡（1）－県庁舎行政棟建設に係る発掘調査－』沖縄県教育委員会 1993年3月。

#### 1) 屋瓦・漆喰（第39・40図、図版33・34）

造瓦技術の違いから高麗系瓦、明朝系瓦、大和系瓦、大和瓦の4種類が確認されている。明朝系瓦の範疇にある鬼瓦（守礼門の鬼瓦）の破片も2点出土している。また、上記鬼瓦の部位を特定する目的で守礼門鬼瓦の写真よりトレースを試みた（第40図12・13）。明朝系瓦では比較的古式に属すると考えられる資料（第39図7）も得られており、注目される。以下、瓦・漆喰の個々の特徴については第26表に呈示した。

### 参考文献

1. 上原 静『首里城跡西のアザナ地区出土の明朝系瓦とその推移』『南島考古』第14号 沖縄考古学会1994年12月。
2. 財団法人文化財建造物保存技術協会『沖縄県有形文化財 旧首里城守礼門保存修理工事報告書』沖縄県1998年3月。
3. 沖縄県教育文化課『Ⅶ 文化財保護 1. 有形文化財（1）建造物 ⑦首里城守礼門瓦修理（事業費総額2270千円）』『平成11年度版 文化行政要覧』沖縄県教育委員会 1999年3月。

#### 2) 塼・塼瓦（第41・42図、図版35・36）

小破片が多く、ほとんどの資料は明瞭な形を知ることができない。塼瓦の内、守礼門の雨落溝（排水溝）の底板などの代用品としての敷瓦が1枚出土していたので、これを図化した（第41図1、図版35-1）。

屋根に葺いたとみられる塼瓦の特徴は下駄に鉤状の返しが貼り付けられるところである。その点が敷瓦の塼と区別ができる。首里城出土の敷瓦分類は首里城跡歓会門・久慶門内側地区（註1）、首里城南殿・北殿跡（註2）、首里城正殿前の御庭跡・奉神門跡（註3）と分類がなされているが、ここでは歓会門・久慶門内側地区的分類（A類～F類までの6類）に準じた。17年度の調査ではD類が確認されたのみであったが、18年度の調査によってF類（三角形を呈するもの）が新しく確認された。以下、個々の特徴は觀察表に呈示した。

文献

註1. 上原 静ほか『首里城跡 欽会門・久慶門内側地域の復元整備事業にかかる遺構調査』沖縄県教育委員会 昭和63(1988)年3月。

註2. 上原 静ほか『首里城跡 南殿・北殿跡の遺構調査報告』沖縄県教育委員会 平成7(1995)年3月。

註3. 上原 静ほか『首里城跡 南殿・北殿跡の遺構調査報告』沖縄県教育委員会 平成10(1998)年3月。

第25表 屋瓦・漆喰・埠・埠瓦出土状況一覧(平成17年)

| 器種・部位  | 出土地 | スー-11         |      |     |     |    |               |     |     |      |     | スー-11         |     |    |   |    |               |      |   |   |   | 不明 | 合計 |    |
|--------|-----|---------------|------|-----|-----|----|---------------|-----|-----|------|-----|---------------|-----|----|---|----|---------------|------|---|---|---|----|----|----|
|        |     | 第一層<br>表<br>様 |      |     |     |    | 第二層<br>表<br>様 |     |     |      |     | 第三層<br>表<br>様 |     |    |   |    | 第四層<br>表<br>様 |      |   |   |   |    |    |    |
|        |     | 東側トレ          | 西側トレ | 道構内 | 裏込日 | 屋内 | 屋外            | 道構外 | トレス | 右数的上 |     |               |     |    |   |    |               |      |   |   |   |    |    |    |
| 高麗系    | 平瓦  | 赤             |      |     |     |    |               |     |     |      | 1   |               |     |    |   |    |               |      |   |   |   |    | 1  | 1  |
|        |     | 灰色            | 0    | 0   | 0   | 0  | 0             | 0   | 0   | 0    | 1   | 0             | 0   | 0  | 0 | 1  | 0             | 0    | 0 | 0 | 0 | 0  | 2  |    |
| 小計     |     |               | 0    | 0   | 0   | 0  | 0             | 0   | 0   | 0    | 1   | 0             | 0   | 0  | 0 | 1  | 0             | 0    | 0 | 0 | 0 | 0  | 2  |    |
| 大和系    | 平瓦  | 灰色            | 1    |     |     |    |               |     |     |      | 1   |               |     |    |   |    |               |      |   |   |   |    | 1  |    |
|        | 軒瓦  | 灰色            | 1    |     |     |    |               |     |     |      | 1   |               |     |    |   |    |               |      |   |   |   |    | 1  |    |
| 大和     | 平瓦  | 灰色            | 1    | 1   | 2   | 2  | 0             | 1   | 1   | 0    | 0   | 0             | 0   | 0  | 0 | 2  | 2             | 0    | 0 | 0 | 0 | 0  | 4  |    |
| 小計     |     | 2             | 1    | 0   | 3   | 2  | 0             | 1   | 1   | 0    | 0   | 0             | 0   | 0  | 0 | 2  | 2             | 0    | 0 | 0 | 0 | 0  | 14 |    |
|        | 平瓦  | 赤             | 40   | 80  | 157 | 32 | 40            | 205 | 16  | 11   | 111 | 5             |     |    |   | 22 | 22            | 719  |   |   |   |    |    |    |
|        |     | 灰色            | 151  | 120 | 79  | 5  | 6             | 135 | 9   | 12   | 2   | 16            | 69  |    |   | 3  | 19            | 626  |   |   |   |    |    |    |
| 明創系    | 軒丸  | 赤             | 2    | 1   | 1   | 2  |               | 2   | 1   |      |     |               |     |    |   |    |               |      |   |   |   |    |    | 2  |
|        | 丸瓦  | 灰色            | 10   | 15  | 11  |    | 17            |     | 3   |      | 5   | 1             |     |    |   |    |               |      |   |   |   |    |    | 6  |
|        | 軒丸  | 赤             | 2    | 3   | 8   |    |               |     |     |      |     |               |     |    |   |    |               |      |   |   |   |    |    | 15 |
|        | 軒平瓦 | 赤             | 4    | 1   | 1   |    | 1             | 3   |     |      | 3   |               |     |    |   |    |               |      |   |   |   |    |    | 4  |
| 小計     |     | 210           | 222  | 0   | 259 | 37 | 0             | 48  | 366 | 26   | 26  | 2             | 136 | 78 | 0 | 4  | 41            | 1455 |   |   |   |    |    |    |
| セミン瓦   | 丸瓦  | 赤             | 2    |     |     |    |               |     |     |      |     |               |     |    |   |    |               |      |   |   |   |    |    | 2  |
| 小計     |     | 2             | 0    | 0   | 0   | 0  | 0             | 0   | 0   | 0    | 0   | 0             | 0   | 0  | 0 | 0  | 0             | 0    | 0 | 0 | 0 | 0  | 2  |    |
| 津      | 漆喰  | 赤             | 1    | 0   | 0   | 0  | 0             | 0   | 0   | 0    | 0   | 0             | 0   | 0  | 0 | 0  | 0             | 0    | 0 | 0 | 0 | 0  | 1  |    |
| 小計     |     | 1             | 0    | 0   | 0   | 0  | 0             | 0   | 0   | 0    | 0   | 0             | 0   | 0  | 0 | 0  | 0             | 0    | 0 | 0 | 0 | 0  | 1  |    |
| 埠      | 埠   | 赤             | 7    |     |     |    | 3             | 3   |     |      | 4   | 2             |     |    |   |    |               |      |   |   |   |    |    | 20 |
| 小計     |     | 2             | 2    | 0   | 0   | 0  | 0             | 0   | 0   | 0    | 0   | 0             | 0   | 0  | 0 | 0  | 0             | 0    | 0 | 0 | 0 | 0  | 53 |    |
| 出土層別合計 |     | 217           | 249  | 0   | 270 | 39 | 0             | 53  | 374 | 28   | 28  | 2             | 149 | 88 | 0 | 5  | 45            | 1547 |   |   |   |    |    |    |
| 総合計    |     | 466           |      |     | 309 |    |               |     | 485 |      |     |               | 237 |    |   |    |               |      |   |   |   |    |    | 45 |

第25表 屋瓦・漆喰・埠・埠瓦出土状況一覧(平成18年)

| 器種・部位  | 出土地 | スー-10       |         |          |         |        |             |         |          |         |        | スー-11                 |         |          |         |        |                       |         |          |         |        | 不明 | 合計  |      |  |
|--------|-----|-------------|---------|----------|---------|--------|-------------|---------|----------|---------|--------|-----------------------|---------|----------|---------|--------|-----------------------|---------|----------|---------|--------|----|-----|------|--|
|        |     | あ<br>表<br>様 |         |          |         |        | あ<br>表<br>様 |         |          |         |        | ト<br>レ<br>①<br>表<br>様 |         |          |         |        | ト<br>レ<br>②<br>表<br>様 |         |          |         |        |    |     |      |  |
|        |     | I<br>層      | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>層 | V<br>層 | I<br>層      | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>層 | V<br>層 | I<br>層                | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>層 | V<br>層 | I<br>層                | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>層 | V<br>層 |    |     |      |  |
| 高麗系    | 平瓦  | 赤           | 0       | 0        | 0       | 0      | 0           | 0       | 0        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0  | 0   | 2    |  |
| 小計     |     | 0           | 0       | 0        | 0       | 0      | 0           | 0       | 0        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0  | 0   |      |  |
| 三つ巴面瓦  | 赤   |             |         |          |         |        |             |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |    |     |      |  |
| 屋根瓦    | 赤   |             |         |          |         |        |             |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |    |     |      |  |
| 大和系    | 平瓦  | 灰色          | 1       |          |         |        |             |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |    |     |      |  |
|        | 軒瓦  | 灰色          | 1       |          |         |        |             |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |    |     |      |  |
| 丸瓦     | 赤   | 2           |         |          |         |        |             |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |    |     |      |  |
| 大和系    | 軒瓦  | 灰色          | 1       |          |         |        |             |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |    |     |      |  |
| 軒平瓦    | 赤   | 1           |         |          |         |        |             |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |    |     |      |  |
| 小計     |     | 0           | 0       | 0        | 0       | 0      | 0           | 0       | 0        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0  | 1   |      |  |
|        | 平瓦  | 赤           | 29      | 8        | 31      | 6      | 14          | 12      | 15       | 16      | 21     | 23                    | 1       | 0        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0  | 0   |      |  |
|        |     | 灰色          | 12      | 12       | 12      | 12     | 12          | 12      | 12       | 12      | 12     | 12                    | 12      | 1        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0  | 0   |      |  |
| 明創系    | 軒丸  | 赤           |         |          |         |        |             |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |    |     |      |  |
|        | 丸瓦  | 赤           | 3       | 1        | 1       | 1      | 4           | 3       | 3        | 21      | 1      | 1                     | 2       | 6        | 6       | 3      | 55                    | 63      | 118      |         |        |    |     |      |  |
|        |     | 灰色          | 2       | 1        | 3       | 2      | 2           | 2       | 40       | 4       | 1      | 1                     | 1       | 2        | 3       | 3      | 67                    | 15      | 82       |         |        |    |     |      |  |
| 軒平瓦    | 赤   | 1           |         |          |         |        |             |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |    | 1   |      |  |
| 不明     | 丸瓦  | 赤           | 7       | 12       | 14      | 2      | 1           | 25      | 16       | 7       | 24     | 47                    | 1       | 4        | 1       | 35     | 3                     | 9       | 3        | 3       | 3      | 6  | 271 |      |  |
|        |     | 灰色          | 1       | 1        | 1       | 1      | 1           | 1       | 1        | 1       | 1      | 1                     | 1       | 1        | 1       | 1      | 1                     | 1       | 1        | 1       | 1      | 1  | 153 |      |  |
| 小計     |     | 18          | 31      | 17       | 33      | 2      | 1           | 2       | 74       | 42      | 86     | 0                     | 10      | 193      | 8       | 48     | 5                     | 1       | 0        | 1       | 0      | 2  | 0   | 224  |  |
| セミン瓦   | 丸瓦  | 赤           | 0       | 0        | 0       | 0      | 0           | 0       | 0        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0  | 0   |      |  |
| 小計     |     | 0           | 0       | 0        | 0       | 0      | 0           | 0       | 0        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0  | 0   |      |  |
| 津      | 漆喰  | 赤           | 1       |          | 1       |        | 1           |         | 1        |         | 1      |                       |         |          |         |        |                       |         |          |         |        |    | 26  |      |  |
| 埠      | 埠   | 赤           | 2       | 3        | 0       | 0      | 0           | 1       | 14       | 5       | 16     | 0                     | 0       | 1        | 62      | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0  | 113 |      |  |
| 小計     |     | 1           | 2       | 0        | 2       | 0      | 0           | 1       | 2        | 4       | 16     | 0                     | 0       | 1        | 62      | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0  | 168 |      |  |
| 不明     | 埠   | 赤           | 1       | 2        | 2       | 2      | 1           | 1       | 1        | 1       | 1      | 1                     | 1       | 1        | 1       | 1      | 1                     | 1       | 1        | 1       | 1      | 1  | 93  |      |  |
| 小計     |     | 1           | 2       | 0        | 2       | 0      | 0           | 1       | 2        | 4       | 16     | 0                     | 0       | 1        | 59      | 0      | 0                     | 0       | 0        | 0       | 0      | 0  | 93  |      |  |
| 出土層別合計 |     | 20          | 35      | 17       | 38      | 21     | 1           | 4       | 91       | 51      | 119    | 0                     | 10      | 201      | 117     | 2      | 51                    | 0       | 1        | 0       | 84     | 1  | 0   | 242  |  |
| 総合計    |     | 203         | 239     |          |         |        |             |         |          |         |        |                       |         |          | 637     |        |                       |         |          |         | 109    |    | 0   | 1005 |  |

第26表 屋瓦・漆喰観察一覧

| 挿図番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種・<br>分類 | 残存<br>部位        | 縦<br>横<br>幅<br>厚<br>さ<br>(cm) | 観察事項・文様構成・色調   | 素 地   | 出土地点<br>出土層         |
|----------------------|-----------|-----------------|-------------------------------|--|---|---------------------|
| 第39図<br>図版33<br>1    | 高麗系瓦      | 平瓦<br>竪瓦<br>邊欠落 | (6.7)<br>(5.6)<br>1.6         | 凹面は布目压痕と糸切りが全体的に観られるが上位の部分のみナメ消されている。凸面の叩きは「有輪羽状」で右側で羽状が交叉する。器面の保持が悪く、全体的に摩耗する。手で触ると粉末が付着する。凹面と凸面の色調は淡黄白色を呈する。   | 素地は軟質で細粒子で微細な石英を主体に粗織な茶褐色の鉱物が少量みられる。稀に細かい雲母片が含まれる。  | スー11<br>Ⅱ層<br>造構内西側 |
| 第39図<br>図版33<br>2    |           | 平瓦<br>側面        | (4.9)<br>(5.9)<br>1.4         | 凹面は布目压痕、糸切り痕、細痕が観られる。凸面の叩きは左側で左から右に下がる叩き板で調整。右側面に輪の分割面がみられる。凹面及び凸面の色調は灰褐色を帯びる。   | 素地は硬質の微粒子で微細な白色鉱物(石英?)を多く含む。                        | スー11<br>Ⅲ層<br>造構内西側 |
| 第39図<br>図版33<br>3    | 大和系瓦      | 平瓦<br>側面        | (6.1)<br>(5.0)<br>2.0         | 凹面にも複数範囲の叩き痕が残る。凹面の一部は灰黒色で左から右に下がる叩き板で調整。右側面に輪の分割面がみられる。凹面の表面は淡褐色を帯びております。内部は灰褐色を呈する。  | 素地は軟質細粒子で、極少量の砂粒を含む。                                | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第39図<br>図版33<br>4    | 軒丸<br>瓦片  |                 | (6.0)<br>(1.28)<br>1.6 ~ 1.8  | 上原静分類の軒丸瓦Ⅲ期(18世紀) 第Ⅲ文様系Ⅲ期09に該当する。瓦当の花弁は先端で一般に開いた蕊を中心にして右対称の花弁が展開する文様を型で起こす。花弁の先は丸味を帯びて輪に割れた花弁となっている。珠門は削れて欠落する。外周縁幅は7~13mmを測る。器面の保持が悪く、全体的に摩耗する。指先に粉末が付着する。色調は外面とも内面とも淡褐色を呈する。   | 素地は軟質の細粒子で細かな茶色物質(焼土?)を多く含み、僅かに微細な石英とサンゴ片が観られる。     | スー11<br>Ⅲ層<br>トレンチ③ |
| 第39図<br>図版33<br>5    |           |                 | (1.16)<br>(6.4)<br>1.6 ~ 1.8  | 上原静分類の軒丸瓦Ⅲ期(18世紀) 第Ⅲ文様系の範疇に収まるタイプ。瓦当の花弁は葉脈の花弁を重ねた文様と瓦文型で起こす。花弁の先は丸味を帯びた花弁となっている。外周縁幅は10~12mmを測る。器面の保持が悪く、全体的に摩耗する。指先に粉末が付着する。色調は外面が淡褐色で、内面が明褐色。  | 素地はやや軟質の微粒子で微細な白色(石英を含む)鉱物を多く含み、僅かに細かい茶色物質(焼土?)を含む。 | セー11<br>Ⅰ層          |
| 第39図<br>図版33<br>6    | 軒丸瓦       |                 | 15.0<br>15.3<br>1.5 ~ 2.1     | 上原静分類の軒丸瓦Ⅲ期(18世紀) 第Ⅲ文様系Ⅲ期08に相当する。瓦当の花弁は花芯から垂直に上に伸びる蕊を中心に左右対称の花弁と簡略化された小葉三枚を型で起こす。花弁の先は丸味を帯びて輪に割れた花弁となっていない。珠門は削れて欠落する。外周縁幅は1.1~12mmを測る。器面の保持が悪く、全体的に摩耗する。指先に粉末が付着する。瓦当間に漆喰が付着する。色調は外面が淡褐色で、内面は明褐色を帯びる。   | 素地は軟質の細粒子で粗織な茶色物質(焼土?)を少量含む。僅かに微細な石英が観られる。          | スー11<br>Ⅱ層<br>造構内西側 |
| 第39図<br>図版33<br>7    |           |                 | (1.27)<br>(10.2)<br>2.6       | 上原静分類のⅡ期(17世紀) 第Ⅲ文様系Ⅲ01に該当すると思われる。花芯を中心として右対称に3枚づつ花弁と1枚の葉脈を展開させ、周囲に宝珠を配した文様を型で起こす。花芯は付着する。瓦面の保持が悪く、全体的に摩耗する。色調は外面が淡褐色で、内面は明褐色を帯びる。   | 素地は軟質の細粒子で粗織な茶色物質を少量含む。                             | セー11<br>トレ1<br>I a層 |
| 第39図<br>図版33<br>8    | 明朝系瓦      |                 | (9.8)<br>(11.0)<br>2.8        | 上原静分類のⅡ期(17世紀)に属すると考えられるが、花芯が破損しているため、詳細な判定が難しい。器面の摩耗が強しく葉の細かい文様を観察することができないが、全体的なフォームとしては直線的で表現されている。器面の色調は内外の器面が淡灰色で、素地が灰黒色をする。  | 素地は軟質の細粒子で、大粒の茶褐色粒子が目立つ。                            | スー11<br>あぜ3         |
| 第39図<br>図版33<br>9    | 軒平瓦       |                 | (8.3)<br>(1.37)<br>1.5 ~ 1.7  | 明治期~戦前(1945年以前)に作製された守礼門の軒平瓦か。上原静分類の軒平瓦Ⅳ期(19世紀) 第Ⅲ文様系のⅢ02。若しくはⅢ03に該当する資料とみられる。瓦当の文様は中央付近に花芯を上下に配置し、上位の花芯は格子文で、下位が幾段の文様を施す。下位の花芯直下に簡素化された小葉と観られる文様がある。葉の葉脈が葉の輪郭からトゲ状にはみだす。外周縁幅は上位で10~13mm、下位で7~10mmを測った。谷部面の調整は指ナデを主体に粗く深い刷毛目や布目痕、指圧痕が観察される。外周の側面は指ナデで仕上げる。瓦当内面は鋭な指ナデで仕上げている。色調は内外面とも明褐色を帯びる。 | 素地は硬質の微粒子。素地に僅かに微細な砂粒や雲母片が混入される。                    | スー11<br>Ⅱ層<br>造構内西側 |
| 第40図<br>図版34<br>10   |           |                 | (1.21)<br>(20.7)<br>3.5       | 器面の摩耗が著しく上原静分類を参照するのが難しい。瓦面を帶びるため、比較的新しい時期に属するものと考えられる。凹面は布目痕、横位に深い紺压痕が何箇所も観察される。凸面に粗い指ナデ調整が見られる。  | 素地は軟質の細粒子。大粒の茶褐色粒子が目立つ。                             | スー11<br>あぜ3         |
| 第40図<br>図版34<br>11   |           |                 | 11.2<br>(20.6)<br>1.5 ~ 2.4   | 上原静分類の軒平瓦Ⅳ期(19世紀) 第Ⅲ文様系のⅢ02に該当する。瓦当の文様は中央付近に花芯を上下に配置し、上位の花芯は格子文で、下位が幾段の文様を施す。下位の花芯直下に簡素化された小葉と観られる文様がある。葉の葉脈が葉の輪郭からトゲ状にはみだす。外周縁幅は上位が11mm、下位で5~12mmを測る。谷の上面は欠落する。外周側面は丁寧な指ナデで仕上げる。瓦当内面は指圧を施した後に鋭な指ナデを加え、外周縁は縁に沿う指ナデで仕上げている。内外面の色調は明褐色を帯びる。  | 素地は硬質の微粒子。素地に微細な砂粒や雲母片が微量ながら含まれている。僅かに灰黒質の細片が混入する。  | スー11<br>Ⅲ層<br>造構内西側 |

第26表 屋瓦・漆喰観察一覧

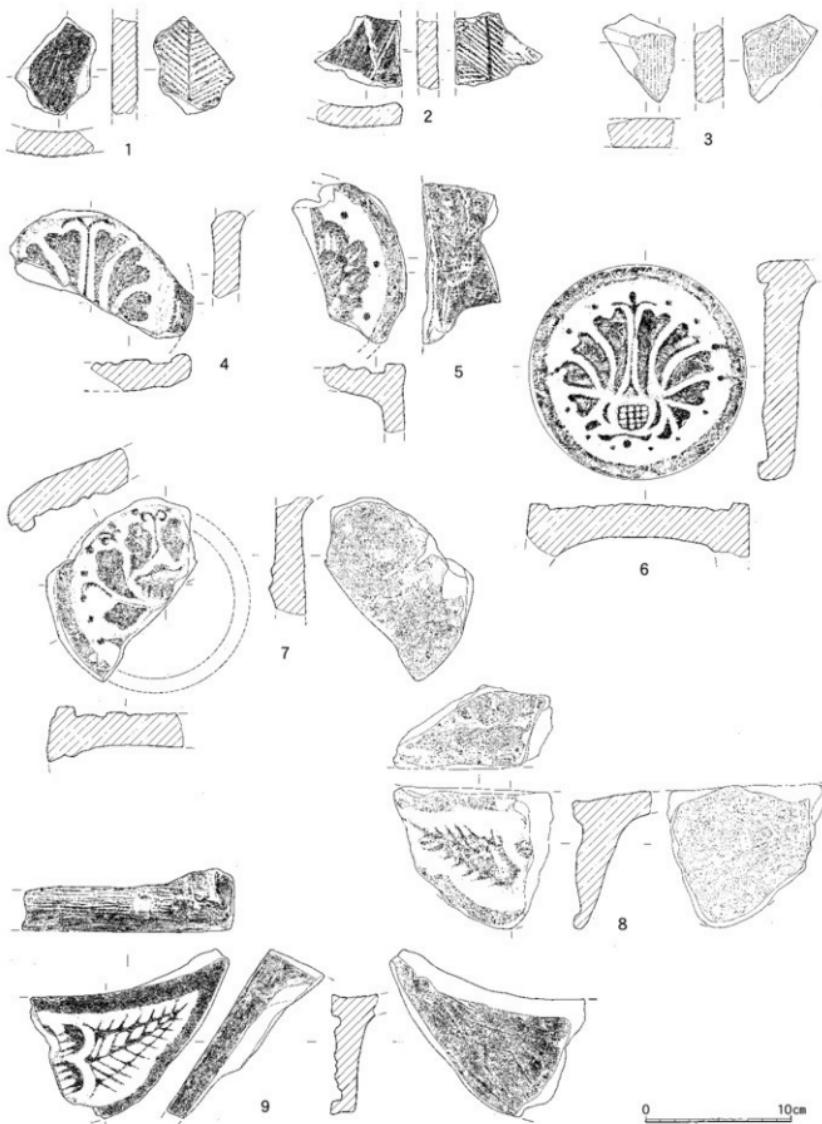
| 拂団番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種・分類 | 残存部位     | 縦横軸<br>厚さ<br>(cm)             | 観察事項・文様構成・色調  | 素地   | 出土地点<br>出土層         |
|----------------------|-------|----------|-------------------------------|---|--|---------------------|
| 第40図<br>図版34<br>12   |       | 鬼瓦<br>破片 | (7.0)<br>(3.6)<br>(2.3 ~ 3.2) | 守礼門の大棟か隣棟の鬼瓦の縁近くの破片。文様の施文具の幅5.5mmで、断面三角形状の工具で瓦の縁に沿った沈線文を深さ2~3mmと深く押し引いている。外面は丁寧なナデ調整で仕上げるが、内面は雑なナデで粗い混入物を引きさっている。内外面とも暗褐色を帯びる。  | 素地は軟質の粗粒子で粗細な石英を多量に含む。                               | スー11<br>表採          |
| 第40図<br>図版34<br>13   | 明朝系瓦  | 鬼瓦<br>破片 | (6.5)<br>(5.0)<br>2.4 ~ 3.1   | 守礼門の大棟か隣棟の鬼瓦の縁近くの破片。文様は笠状工具により片切彫りで施文する。瓦の縁に沿った沈線文を深さ4mm前後で深く押し引いている。外面は丁寧なナデ調整で仕上げる。左側面は指ナデを主体に部分的に笠ナデや指圧痕が観察できる。内面は雑な笠削りである。色調は外面が明褐色、内面が淡茶色を呈する。   | 素地は軟質の粗粒子で粗細な石英を多量に含む。僅かに粗い石灰質の細片や微細な雲母片が見られる。       | スー11<br>Ⅱ層<br>造構内東側 |
| 第40図<br>図版34<br>14   |       | 屋根瓦      | (7.7)<br>(4.5)<br>2.4         | 屋根瓦・博瓦のいずれか小破片のため性格を判断するのが難しい。器面は丁寧なナデ調整で仕上げられている。色調は器面が暗赤褐色を帯び、素地は明褐色を呈する。   | 素地は泥質で、少量の石灰質粒子が見られる。                                | スー11<br>あぜ3         |
| 第40図<br>図版34<br>15   | 屋瓦漆喰  |          | (10.5)<br>(8.8)<br>5.6 ~ 2.5  | 屋瓦の漆喰破片。表面は笠様工具(鍼?)でナデしている。裏面が瓦接着面で瓦の痕跡が観られる。色調は表面面とも白色を帯びる。  | 漆喰の混入物として1mm前後の粗い石英を多量に含み。稀にサンゴの細片が含まれている。           | セー11<br>Ⅰ層          |
| 第40図<br>図版34<br>16   | 漆喰    |          | (7.4)<br>(5.4)<br>(1.9)       | 明治期以前の近代瓦。凹面は縁と平行に走る笠ナデが僅かにみられる程度であり、丁寧なナデ調整で仕上げている。また、漆喰が僅かに付着している。凸面は全体的に丁寧なナデ調整で仕上げている。色調は凹面及び瓦当が灰褐色、凸面は灰黒色を呈する。   | 素地は泥砂質で、粗細な黒色や茶褐色・灰色の鉱物を多量に含む。                       | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅱ層 |
| 第40図<br>図版34<br>17   | 大和瓦   | 軒平瓦      | 4.0<br>(10.9)<br>1.4          | 明治期以降の近代瓦。瓦当に簡素化された唐草文が施されている。右側面の上位は柵の分割面と観られ斜位の面となる。谷瀬上面の瓦当部分は縁と平行に走る笠ナデとこれと直交する笠ナデが僅かにみられる程度である。内面は全体的に丁寧なナデ調整で仕上げているが、部分的に刷毛目状の調整痕や雑な指圧痕が観られる。瓦当内面は刷毛目様の調整。瓦当下端面は指ナデで仕上げる。瓦当及び谷部に銀粉が僅かに残存する。色調は凹面及び瓦当が灰褐色、凸面は灰黒色を呈する。 | 素地はやや軟質で、粗細な黒色や茶褐色・灰色の鉱物を多量に含み稀に微細な雲母片とみられるものを含んでいる。 | セー11<br>Ⅰ層          |

第27表 塙・博瓦観察一覧

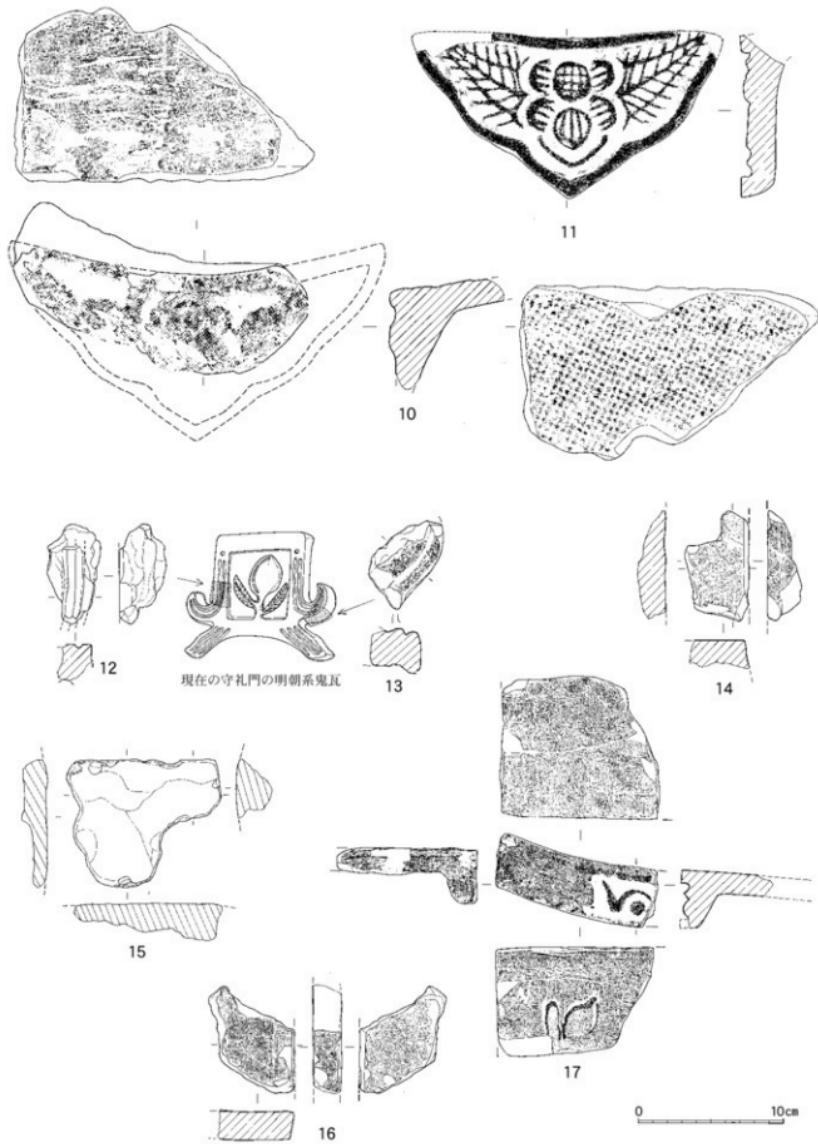
| 排団番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種<br>・<br>分類 | 長軸<br>短軸<br>厚さ<br>(cm)        | 観察事項・特徴   | 色調                               | 素地   | 出土地点<br>出土層           |
|----------------------|---------------|-------------------------------|---|----------------------------------|--|-----------------------|
| 第41図<br>図版35<br>1    | D類            | (14.1)<br>(11.9)<br>2.0 ~ 3.2 | 長方形の溝の蓋で下位が欠落。表面は縦位の箒削りを横位のナデで消している。右側縁辺に沿う箒削りが集中。左側は斜位に削って面を形成する。裏面の調整は判然としない為、型物成形と觀られる。抉りは表面上面と裏面左側にある。表面上端の抉りは大部分が欠落する。 | 表裏面とも明<br>橙色。                    | 素地は軟質の繊粒子で粗繊な茶褐色の物質を多量に含み、稀に細かい雲母片や石英が含まれる。      | セ-11<br>I層            |
| 第41図<br>図版35<br>2    |               | (7.0)<br>(7.1)<br>4.1         | 2面以外はすべて欠落しているため、形態の判断ができない。2面ともに丁寧なナデ調整で仕上げられている。  | 灰白色                              | 素地は泥軟質の微粒子。粗繊な茶褐色・黒色の粒子を含む。                      | ス-10<br>トレ2<br>IIIa層  |
| 第41図<br>図版35<br>3    |               | (6.8)<br>(6.9)<br>3.2         | 3面以外は欠落している。方形の器形になるものと思われる。2より薄手である。器面は丁寧なナデ調整で仕上げられている。   | 表面:灰白色<br>内部:淡灰色                 | 素地は泥軟質の微粒子。粗繊な茶褐色・黒色の粒子を含む。                      | ス-11<br>あぜ3           |
| 第41図<br>図版35<br>4    |               | (10.3)<br>(7.1)<br>(3.5)      | 3面以外は欠落している。方形の器形になるものと思われる。3よりやや厚手である。器面の仕上げは粗雑で、使用されたためか、大きなキズも目立つ。   | 表面:灰白色<br>内部:黒灰色                 | 素地は泥質の微粒子。粗繊な茶褐色・黒色の粒子を含む。                       | ス-10<br>トレ2<br>V層     |
| 第41図<br>図版35<br>5    |               | (3.4)<br>(2.1)<br>1.3         | 4面が残存しているため大きさが推定でき、比較的小型である。器面は丁寧なナデ調整で仕上げられている。特に側面の片方は丁寧な仕上げとなっている。  | 表面:黒灰色<br>内部:灰白色                 | 素地は泥質で硬い。粗繊な茶褐色・黒色の粒子を含む。                        | ス-11<br>トレ3・4<br>III層 |
| 第41図<br>図版35<br>6    |               | (5.6)<br>(3.8)<br>(2.0)       | 4面が残しているため大きさが推定でき、比較的小型である。器面は丁寧なナデ調整で仕上げられている。特に側面の片方は丁寧な仕上げとなっている。   | 表面:黒灰色<br>内部:灰白色                 | 素地は泥質で硬い。粗繊な茶褐色・黒色の粒子を含む。                        | ス-11<br>トレ3・4<br>III層 |
| 第41図<br>図版35<br>7    |               | (6.0)<br>(5.4)<br>4.3         | 3面以外は欠落している。角が鈍角となっているいるため、方形の器形ではない。4と同様の厚さである。側面と平底の2面は丁寧なナデ調整で仕上げられているが、残りの1面は粗雑な仕上げである。                                 | 表面:灰白色<br>内部:灰白色                 | 素地は泥軟質の微粒子。粗繊な茶褐色・黒色の粒子を含む。                      | ス-10<br>トレ2<br>IV層    |
| 第41図<br>図版35<br>8    |               | (5.2)<br>(4.9)<br>3.2         | 3面以外は欠落している。長方形の器形を呈すると思われる。器面は丁寧なナデ調整で仕上げられている。  | 表面:淡桃色<br>内部:淡桃色                 | 素地は泥砂質で軟らかい。茶褐色の粒子を多量に含む。                        | ス-10<br>トレ2<br>IV層    |
| 第41図<br>図版35<br>9    |               | (5.8)<br>(6.8)<br>3.1         | 4面以外は欠落している。器面は側面と平面がそれぞれ1面づつ丁寧なナデ調整で仕上げられているが、他の面は粗雑な仕上げとなっている。  | 表面:明桃色<br>内部:明桃色                 | 素地は泥質で軟らかい。茶褐色の大粒子。石灰質の微粒子を含む。                   | ス-11<br>トレ6<br>V a層   |
| 第41図<br>図版35<br>10   |               | (5.4)<br>(6.1)<br>3.0         | 3面以外は欠落している。平面の一方が特に丁寧にナデ調整で仕上げられているが、残りの面はかなり粗雑な仕上げである。粗雑な面は指ナデ痕がかかる程度である。   | 表面:明桃色<br>内部:明桃色                 | 素地は泥質で硬い。茶褐色の粒子がわずかに含まれる。                        | セ-11<br>トレ7<br>I a層   |
| 第41図<br>図版35<br>11   |               | (4.1)<br>(6.7)<br>3.9         | 3面以外は欠落している。平面と側面が鋭角となっている。平面の1面は特に丁寧にナデ調整で仕上げられているが、側面ともう一方の平面は粗雑な仕上げである。粗雑な仕上げの平面は数量の箒削り痕が明瞭に残る。                          | 表面:灰白色<br>内部:灰白色                 | 素地は泥質で軟らかい。これまでもよく見られた茶褐色の粒子は観察されず、白色鉱物が僅かに含まれる。 | ス-11<br>あぜ3           |
| 第41図<br>図版35<br>12   |               | (6.8)<br>(2.3)<br>4.2         | 4面が残存しているため大きさが推定でき、比較的小型である。器面は丁寧なナデ調整で仕上げられている。特に側面の片方は丁寧な仕上げとなっている。  | 表面:黒灰色<br>内部:灰白色                 | 素地は泥質で硬い。粗繊な茶褐色・黒色の粒子を含む。                        | ス-11<br>トレ3・4<br>III層 |
| 第42図<br>図版36<br>13   | F類            | (9.5)<br>(7.6)<br>4.0         | 4面が残存している。器形は三角形状を呈するものと思われる。平面と側面の一方づつが丁寧にナデ調整で仕上げられている。他方の面は粗雑な仕上げである。丁寧な仕上げの平面には布でナデられた痕が観察される。                          | 表面:灰色<br>内部:中心付<br>近は明桃色         | 素地は泥質で硬い。白色鉱物が僅かに含まれる。                           | セ-11<br>トレ1<br>I a層   |
| 第42図<br>図版36<br>14   |               | (2.9)<br>(4.7)<br>2.9         | 2面以外はすべて欠落しているため、形態の判断ができない。1面は丁寧なナデ調整で仕上げられているが、もう1面は粗雑な仕上げである。  | 表面:灰白色、<br>黒灰色<br>内部:灰白色、<br>淡桃色 | 素地は泥質で微粒子。大粒の黑色・茶褐色粒子が目立つ。                       | セ-11<br>トレ7<br>I a層   |
| 第42図<br>図版36<br>15   | 博瓦<br>(下駄)    | (10.5)<br>(4.2)<br>—          | 返しの有る下駄の破片。下駄外面は全体的に磨耗し、接合面に撻ナデの痕跡が窺える。下駄内面及び底面は磨耗するが部分的に撻削りが觀られる。返しの部分に撻ナデが集中。   | 下駄内外面:<br>淡黄茶色<br>下駄底面:<br>淡黄茶色  | 素地は軟質の繊粒子で微繊な砂粒と石英を主体に粗い茶色～茶褐色の物質を含む。            | セ-11<br>表採            |
| 第42図<br>図版36<br>16   | F類            | (12.1)<br>(7.9)<br>4.0        | 4面が残存している。器形は三角形状を呈するものと思われる。平面と側面の一方づつが丁寧にナデ調整で仕上げられているが、他方の面との違いは僅かである。   | 表面:黒灰色、<br>灰白色<br>内部:黒灰色         | 素地は泥質の繊粒子で、軟らかい。黒色・茶褐色・白色の大粒子が多量に含まれる。           | ス-11<br>トレ6<br>V a層   |

第27表 塙・埴瓦観察一覧

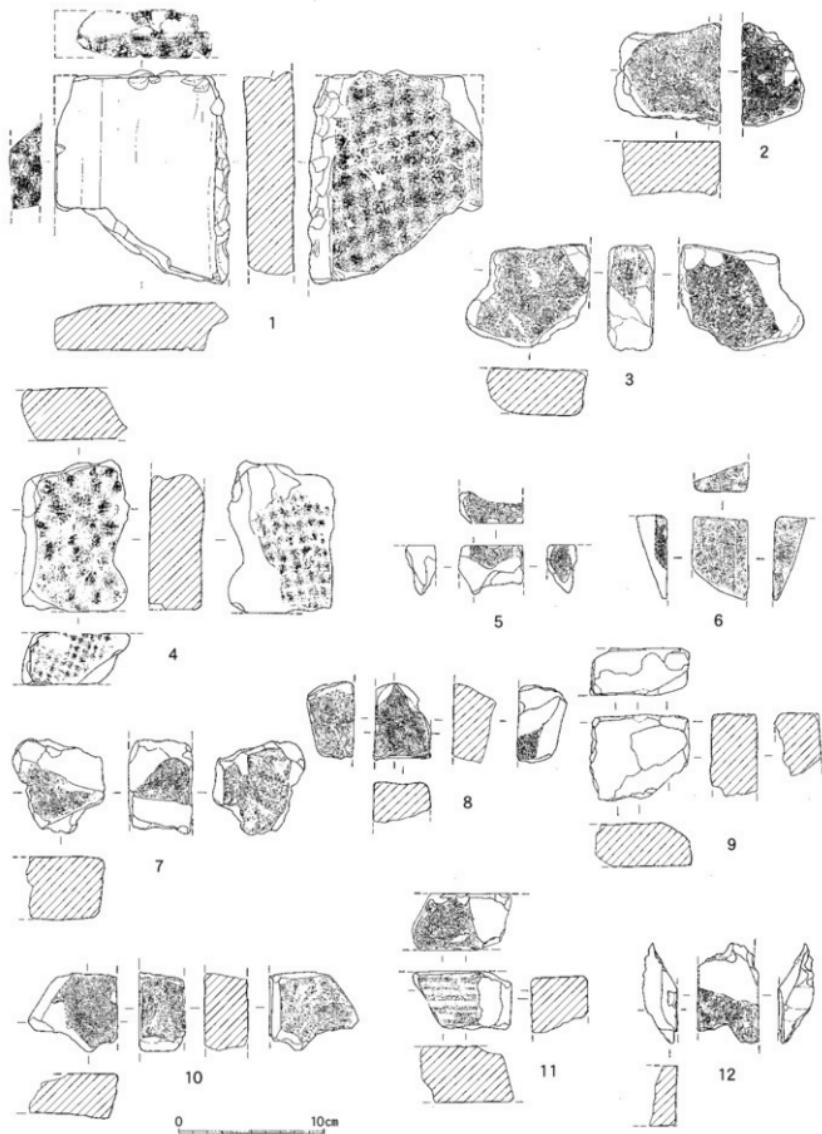
| 辨認番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種<br>・<br>分類 | 長<br>軸<br>短<br>軸<br>厚<br>さ<br>(cm) | 観察事項・特徴   | 色調                        | 素地                                   | 出土地点<br>出土層 |
|----------------------|---------------|------------------------------------|---|---------------------------|--------------------------------------|-------------|
| 第42図<br>図版36<br>17   | 埴瓦            | (12.2)<br>(7.0)<br>2.2             | 鉤状の返し(タガ)が付いた下駄を貼り付けた方形状の埴瓦で、大半が欠落する。表面の抉りは上端表面が型枠の下面で粘土が半乾きの状態で型枠を外した為、器面がアバタ状となる。裏面はナデを主体に仕上げるが縁近くに箒削りがみられる。下駄は貼り付けで接合部分に深目の箒ナデを集中させている。同様に下駄本体と下駄の返しの部分の接合部にも深目箒ナデがみられる。下駄の側面を斜位に成形する。下駄の高さは42cmを測る。 | 表面:灰色<br>裏面:灰褐色           | 素地は軟質の繊粒子で微細な砂粒と石英を多く含む。             | 七-11<br>I層  |
| 第42図<br>図版36<br>18   | 埴瓦<br>(下駄)    | (12.2)<br>(4.0)<br>—               | 返しのある下駄の破片。本体との接合部分で破損。下駄外面はナデを主体に箒削りを併用。下駄内面の返しの部分に箒ナデが集中。返し内面を斜位に面取り成形。下駄側面は箒削りによる滑面で面を斜位に成形。   | 下駄内外面:<br>淡灰色<br>下駄底面:灰白色 | 素地は軟質の繊粒子で微細な砂粒と石英を主体に粗い灰色～褐色の物質を含む。 | 七-11<br>I層  |
| 第42図<br>図版36<br>19   | 埴瓦            | (8.7)<br>(8.9)<br>3.2              | 鉤状の返し(タガ)が付いた下駄を貼り付けた方形状の埴瓦で大半が欠落する。表面の抉りは上端表面が型枠の下面で粘土が半乾きの状態で型枠を外した為、器面がアバタ状となる。裏面はナデ仕上げとみられる。下駄は貼り付けで接合部分に箒ナデを集中させている。同様に下駄本体と下駄の返しの部分の接合部にも箒ナデがみられる。下駄の側面を斜位に成形する。下駄の高さは45cmを測る。                    | 表面:明灰色<br>裏面:灰褐色          | 素地は軟質の繊粒子で微細な砂粒と石英を主体に粗い淡茶色の物質を含む。   | 七-11<br>表採  |
| 第42図<br>図版36<br>20   | 埴瓦            | (6.1)<br>(6.7)<br>6.3              | 下駄を貼り付けた埴瓦で、大半が欠落する。下駄側面には箒削りの刷痕が残る。上部の表面はナデ消しで仕上げられている。  | 表面:灰白色<br>内部:灰白色          | 素地は泥砂質で軟らかい。石灰質の繊粒子を僅かに含む。           | ス-11<br>あぜ3 |



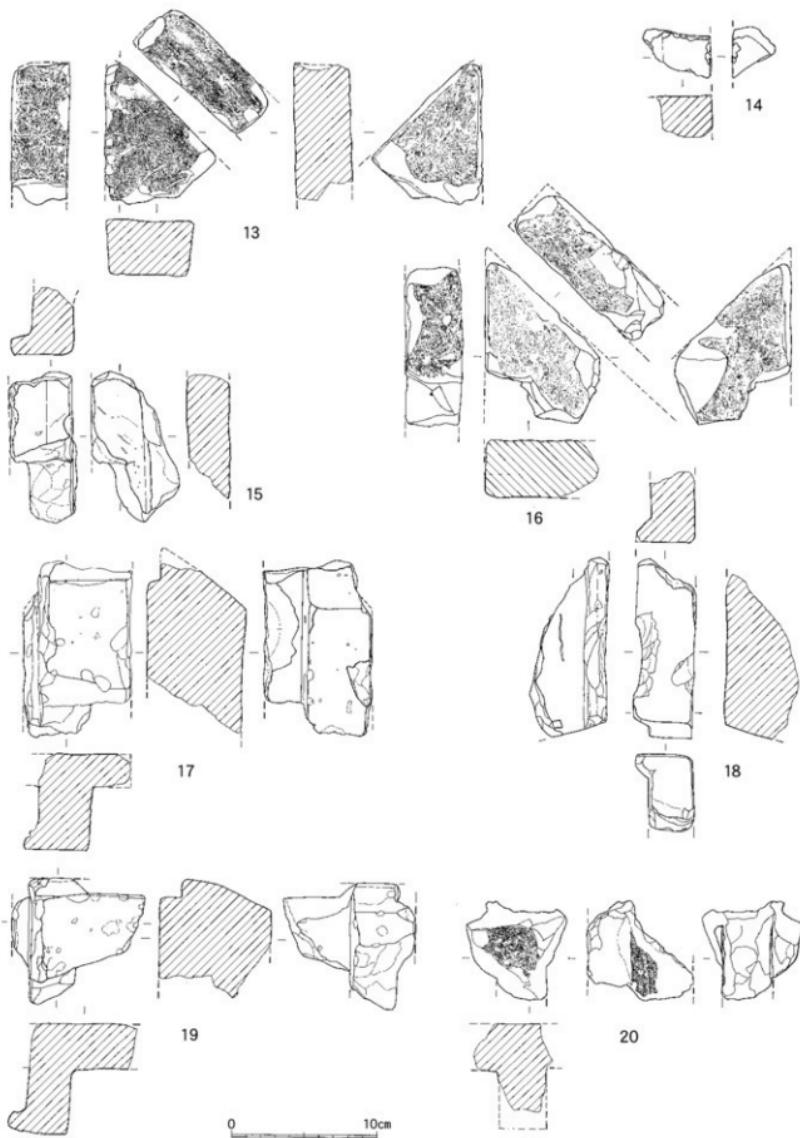
第39図 屋瓦 1 (高麗系瓦 1・2、大和系瓦 3、明朝系軒丸瓦 4~7、明朝系軒平瓦 8・9)



第40図 屋瓦 2 (明朝系軒平瓦10・11、鬼瓦12・13、屋根瓦14、漆喰15、大和瓦16・17)



第41図 塙・埴瓦 1



第42図 塙・埴瓦 2

## 第14節 銭貨

今回、確認された銭貨は総数34点でそのほとんどが有文銭であった。中国銭は7種、日本銭は寛永通宝のみ、琉球銭では大世通宝が1点だけ確認されている。出土した銭貨の大半は破損しており、完形品は2点のみであった。意図的に破碎したのか、後世の攢乱等により破損したのかは不明であるが注目されるところである。また無文銭の出土数が極めて少ないことも注視されるところである。

第28表 銭貨出土状況一覧（平成17年）

| 銭種     | 出土地 | セ-11   |                          | ス-11                      |        |          |          |     |  |     |  |      |        | 不<br>明 | 合<br>計 |  |  |
|--------|-----|--------|--------------------------|---------------------------|--------|----------|----------|-----|--|-----|--|------|--------|--------|--------|--|--|
|        |     | 表<br>探 | 第<br>I<br>層<br>(トレ<br>①) | 第<br>II<br>層<br>(トレ<br>①) | 表<br>探 | I層       |          | II層 |  |     |  | III層 |        | IV層    |        |  |  |
|        |     |        |                          |                           |        | 東側ト<br>レ | 西側ト<br>レ | 遺構内 |  | 裏込目 |  | 遺構内  | ト<br>レ | 石敷直上   |        |  |  |
| 天聖元寶   |     |        |                          |                           |        |          |          |     |  |     |  |      | 1      |        | 1      |  |  |
| 永樂通寶   |     |        |                          |                           |        |          |          |     |  |     |  |      | 1      |        | 1      |  |  |
| 寛永通寶   |     |        |                          |                           |        |          |          |     |  |     |  |      | 1      |        | 3      |  |  |
| ○元○寶   |     |        |                          |                           |        |          |          |     |  |     |  |      | 1      |        | 1      |  |  |
| 元○○寶   |     |        |                          |                           |        |          |          |     |  |     |  |      | 1      |        | 1      |  |  |
| 元○○○   |     |        |                          |                           |        |          |          |     |  |     |  |      | 1      |        | 1      |  |  |
| ○○通寶   |     |        |                          |                           |        |          |          |     |  |     |  |      | 1      |        | 1      |  |  |
| □○○寶   |     |        |                          |                           |        |          |          |     |  |     |  |      | 1      |        | 1      |  |  |
| □○○○   |     |        |                          |                           |        |          |          |     |  |     |  |      | 1      |        | 1      |  |  |
| 出土層別合計 |     |        |                          |                           |        |          |          | 2   |  |     |  |      | 1      | 8      | 0      |  |  |
| 総合計    |     |        |                          |                           |        |          |          |     |  | 11  |  |      |        | 0      | 11     |  |  |

第28表 銭貨出土状況一覧（平成18年）

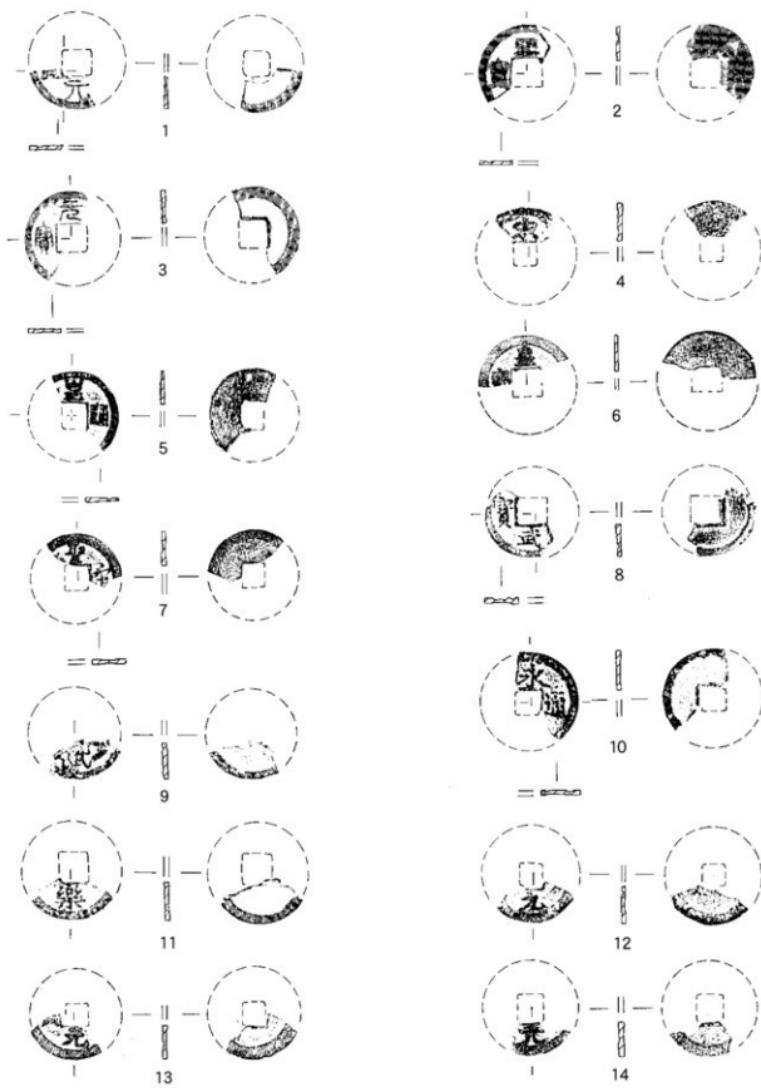
| 銭種     | 出土地 | ス-10   |             |         |               | ス-11          |               |               |         |        |         |         |          | セ-11         |              |              |              | 不<br>明       | 合<br>計        |              |             |         |             |         |          |         |             |          |   |   |   |    |
|--------|-----|--------|-------------|---------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------|--------|---------|---------|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|--------------|-------------|---------|-------------|---------|----------|---------|-------------|----------|---|---|---|----|
|        |     | 表<br>探 | あ<br>ぜ<br>③ | トレ<br>② |               | 埋<br>土        | トレ<br>③<br>④  |               |         |        | トレ<br>⑤ |         | トレ<br>⑥  |              | 台座裏込<br>め    |              | トレ<br>①      |              | トレ<br>⑦       |              |             |         |             |         |          |         |             |          |   |   |   |    |
|        |     |        |             | I<br>層  | III<br>a<br>層 | III<br>b<br>層 | III<br>c<br>層 | III<br>e<br>層 | IV<br>層 | V<br>層 | I<br>層  | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>a<br>層 | IV<br>b<br>層 | IV<br>c<br>層 | IV<br>e<br>層 | IV<br>f<br>層 | VII<br>a<br>層 | IX<br>a<br>層 | V<br>a<br>層 | VI<br>層 | I<br>a<br>層 | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>層 | I<br>a<br>層 | III<br>層 |   |   |   |    |
| 宋○○○   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 1       |             |          |   |   |   |    |
| 皇○通○   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 1       |             |          |   |   |   |    |
| 聖宋○○   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 1       |             |          |   |   |   |    |
| 皇○○寶   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 1       |             |          |   |   |   |    |
| ○武○寶   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 1       |             |          |   |   |   |    |
| ○武○○   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 1       |             |          |   |   |   |    |
| 永○通○   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 1       |             |          |   |   |   |    |
| ○○元○   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 2       |             |          |   |   |   |    |
| 大○通○   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 2       |             |          |   |   |   |    |
| ○○通○   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 1       |             |          |   |   |   |    |
| 寛永通寶   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 1       |             |          |   |   |   |    |
| 無文銭    |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 1       |             |          |   |   |   |    |
| ○○○寶   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 3       |             |          |   |   |   |    |
| □○□○   |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 1       |             |          |   |   |   |    |
| 不<br>明 |     |        |             |         |               |               |               |               |         |        |         |         |          |              |              |              |              |              |               |              |             |         |             |         |          | 16      |             |          |   |   |   |    |
| 出土層別合計 |     | 0      | 0           | 0       | 1             | 0             | 0             | 0             | 0       | 0      | 3       | 0       | 0        | 6            | 0            | 0            | 0            | 0            | 0             | 8            | 0           | 0       | 0           | 0       | 2        | 5       | 5           | 2        | 0 | 1 | 0 | 34 |
| 合<br>計 |     | 0      |             |         |               |               |               |               |         |        | 1       |         |          |              |              |              |              |              |               | 19           |             |         |             |         |          |         |             |          |   |   | 0 | 34 |

第29表 錢貨観察一覧

単位:mm / g

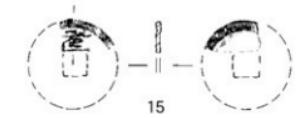
| 辨認番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 銭文    | 書体 | 初鋳年  | 外径   | 孔幅  | 最大銭厚 | 残存重量 | 備考                                      | 出土地              |
|----------------------|-------|----|------|------|-----|------|------|---|------------------|
| 第4380<br>図版37<br>1   | ○元〇寶  | 真書 | —    | —    | —   | 1.3  | 0.8  | 書体の特徴から開元通寶の可能性が高い。                     | ス-11<br>Ⅲ層遺構外    |
| 第4380<br>図版37<br>2   | 天〇〇寶  | 篆書 | 1023 | —    | —   | 1.0  | 1.2  | 「天」が篆書体であるから天聖元寶。背の輪や郭が不明瞭で凹凸感がない。      | ス-11<br>Ⅲ層遺構外    |
| 第4380<br>図版37<br>3   | 元〇〇寶  | 篆書 | —    | 25.0 | 7.0 | 1.0  | 1.9  | 元豐通寶か元祐通寶か元符通寶。背の輪が明瞭。                  | ス-11<br>Ⅲ層遺構外    |
| 第4380<br>図版37<br>4   | 宋〇〇〇  | 真書 | —    | —    | —   | 1.2  | 0.8  | 宋通元寶か。裏面は摩耗してほとんど凹凸は見られない。              | ス-11<br>台座鍵込め    |
| 第4380<br>図版37<br>5   | 皇〇通〇  | 篆書 | 1038 | 24.0 | —   | 1.0  | 1.2  | 皇宋通寶。裏面は摩耗してほとんど凹凸は見られない。               | ス-11<br>トレ5 Ⅷ層   |
| 第4380<br>図版37<br>6   | 皇〇〇寶  | 行書 | 1038 | 24.0 | —   | 1.0  | 1.4  | 皇宋通寶。裏面は摩耗して文字は不明瞭。裏面も摩耗してほとんど凹凸は見られない。 | ス-11<br>埋土       |
| 第4380<br>図版37<br>7   | 聖宋〇〇  | 篆書 | 1101 | 24.0 | —   | 1.0  | 2.5  | 聖宋元寶。裏面は摩耗してほとんど凹凸は見られない。               | ス-11<br>トレ5 Ⅷ層   |
| 第4380<br>図版37<br>8   | ○武〇〇寶 | 真書 | 1368 | 24.0 | —   | 1.5  | 1.7  | 洪武通寶。破損により折れ曲がる。                        | ス-10<br>トレ2 Ⅲa層  |
| 第4380<br>図版37<br>9   | ○武〇〇  | 真書 | —    | 24.0 | —   | 1.5  | 1.0  | 洪武通寶か。                                  | ス-11<br>埋土       |
| 第4380<br>図版37<br>10  | 永〇通〇  | 真書 | —    | 25.0 | —   | 1.0  | 1.5  | 永樂通寶。                                   | ス-11<br>トレ3・4 Ⅲ層 |
| 第4380<br>図版37<br>11  | ○崇〇〇  | 真書 | 1408 | —    | —   | 1.3  | 1.4  | 永樂通寶。肉厚で凹凸感がある。                         | ス-11<br>Ⅲ層遺構外    |
| 第4380<br>図版37<br>12  | ○〇元〇  | 真書 | —    | —    | —   | 1.0  | 1.1  | 錢種不明。                                   | ス-11<br>トレ3・4 Ⅲ層 |
| 第4380<br>図版37<br>13  | ○〇元〇  | 真書 | —    | —    | —   | 1.1  | 1.0  | 錢種不明。                                   | ス-11<br>トレ5 Ⅷ層   |
| 第4380<br>図版37<br>14  | ○元〇〇  | 真書 | —    | —    | —   | 1.3  | 1.0  | 錢種不明。                                   | ス-11<br>トレ5 Ⅷ層   |
| 第4480<br>図版38<br>15  | 元〇〇〇  | 篆書 | —    | —    | —   | 1.2  | 0.7  | 元豐通寶か元祐通寶か元符通寶。文字の一部が若干歪む。              | ス-11<br>Ⅲ層遺構外    |
| 第4480<br>図版38<br>16  | 大〇通〇  | 真書 | —    | —    | —   | 1.0  | 1.1  | 大世通寶。裏面の輪幅は一定ではなく複数。                    | ス-11<br>トレ3・4 Ⅲ層 |
| 第4480<br>図版38<br>17  | ○〇通〇  | —  | —    | —    | —   | 1.1  | 0.8  | 錢種不明。                                   | セ-11<br>トレ5 I a層 |
| 第4480<br>図版38<br>18  | ○〇通寶  | 真書 | —    | 22.5 | 5.5 | 0.9  | 1.2  | 背の郭が明瞭でなく、凹凸感もない。                       | ス-11<br>Ⅲ層遺構外    |
| 第4480<br>図版38<br>19  | ○〇〇寶  | 真書 | —    | —    | —   | 1.4  | 1.1  | 銘文は磨耗しているが、両面の輪や郭が明瞭。                   | ス-11<br>Ⅲ層遺構外    |
| 第4480<br>図版38<br>20  | ○〇〇〇  | ?  | —    | —    | —   | 1.0  | 0.6  | 銘文や輪などは摩滅しつつある。                         | ス-11<br>Ⅲ層遺構内    |
| 第4480<br>図版38<br>21  | 寛永通寶  | 真書 | 1697 | 24.0 | 6.5 | 1.0  | 2.0  | Ⅲ期の寛永通寶。背の郭が正面の郭より幅がある。                 | ス-11<br>Ⅲ層遺構内西側  |
| 第4480<br>図版38<br>22  | 寛永通寶  | 真書 | 1697 | 23.0 | 6.5 | 1.0  | 2.4  | Ⅲ期の寛永通寶。本資料も背の郭が正面の郭より幅がある。             | ス-11<br>Ⅲ層遺構内西側  |
| 第4480<br>図版38<br>23  | 寛〇通〇  | 真書 | 1636 | —    | —   | 1.0  | 1.9  | 寛永通寶。残存率が低いため、何期の資料か不明。                 | ス-11<br>Ⅲ層遺構外    |
| 第4480<br>図版38<br>24  | 寛永通寶  | 真書 | 1697 | 24.0 | 6.0 | 1.0  | 2.6  | I期の寛永通寶。                                | ス-11<br>台座鍵込め    |
| 第4480<br>図版38<br>25  | 無文銭   | —  | —    | 23.0 | —   | 1.0  | 1.1  | やや厚みを有している。                             | ス-11<br>トレ3・4 Ⅲ層 |
| 第4480<br>図版38<br>26  | ○〇〇寶  | 真書 | —    | 2.6  | —   | 1.0  | 0.9  | 錢種不明。                                   | セ-11<br>トレ1 I a層 |
| 第4480<br>図版38<br>27  | ○〇〇〇寶 | 真書 | —    | 2.4  | —   | 1.5  | 1.2  | 錢種不明。                                   | ス-11<br>トレ3・4 Ⅲ層 |
| 第4480<br>図版38<br>28  | ○□□□  | —  | —    | 24.0 | —   | 1.5  | 1.2  | 錢種不明。                                   | セ-11<br>トレ1 Ⅱ層   |

□:判読不明 ○:欠損

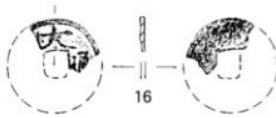


0 5cm

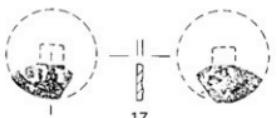
第43図 錢貨 1



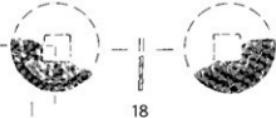
15



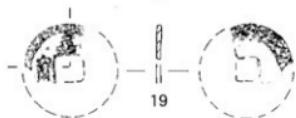
16



17



18



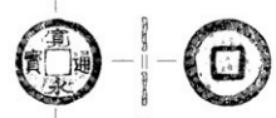
19



20



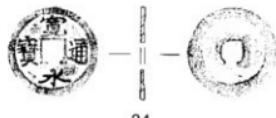
21



22



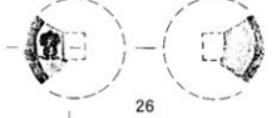
23



24



25



26



27



28



第44図 錢貨 2

## 第15節 金属製品（鉄製品・銅製品）

### （1）鉄製品・銅製品（銅製品には胴と亜鉛の合金である真鍮製品も含む）

平成17年度（鉄製品17点、銅製品100点）、平成18年度（鉄製品85点、銅製品60点）合わせて計262点が出土している。器種別には主に釘、刀子、切羽、札、飾り金具などがあり、うち28点を図化した。

鉄製品は釘が大半を占めるが、第46図20（図版40-20）は兜の鉢と思われる破損品で、県内でも出土事例がほとんど見られない。その他の鉄製品は銃弾、ボルト、ナット等の弾薬戦時、あるいは現代遺物が中心となる。

銅製品は砲弾片を除けば、切羽、飾り金具、簪の竿、板状製品が1点ずつ、あるいは2点と非常に少ないので特徴である。

その他種類や出土状況については観察表に記す。

### （2）戦争遺物

1945年（昭和20）の沖縄戦時に使用されたと思われる、残存状況が良好な遺物4点を図化した。なお、第48図2（図版42-2）の火薬は合成繊維のため、第30表の金属製品（鉄製品・銅製品）出土状況一覧には含まれない。

#### 1. 弾丸（第48図1）（図版42-1）

米国製の小銃で、発射された弾丸の弾頭。発射時の線条痕は確認できず。長さ3.5cm。最大径0.8cm。重量10.5g。銅製。ス-10トレーナーⅢa層より出土。

#### 2. 火薬（第48図2）（図版42-2）

ニトロセルロース（硝化綿）を主成分として造られた無煙火薬で未使用。大砲を発射する際に使用される。長さ1.4cm。幅1.2cm。重量0.2g。日本製、米国製不明。ス-10トレーナーⅢa層より出土。

#### 3. 砲弾（第48図3）（図版42-3）

鉄製の砲弾で信管の下部付近と思われる。発射されて爆裂しているが残存状況が良好。直径の長さから80mm砲弾か。長さ6.7cm。最大径8.0cm。厚さ1.1cm。重量6340g。日本製、米国製不明。ス-11造構内西側トレーナーⅡ層より出土。

#### 4. 砲弾（第48図4）（図版42-4）

3と同様、鉄製の砲弾で信管の下部付近と思われる。発射されて爆裂しているが残存状況が良好。直径の長さから155mm砲弾か。長さ12.5cm。最大幅16.0cm。厚さ4.4cm。重量7.6kg。日本製、米国製不明。ス-11アゼ1I層より出土。

### 参考文献

- ・沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書第3集『首里城跡一下之御庭跡・用物座跡・瑞泉門跡・漏刻門跡・廣福門跡・木曳門跡発掘調査報告書』沖縄県立埋蔵文化財センター 2001年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書第10集『円覚寺跡』沖縄県立埋蔵文化財センター 2002年3月。
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第42集『真珠道跡一首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(II)』沖縄県立埋蔵文化財センター 2007年3月。
- ・南風原町文化財報告書第3集『南風原陣軍病院塚群』南風原町教育委員会 2000年3月。
- ・南風原町文化財報告書第4集『津嘉山クボー遺跡』南風原町教育委員会 2005年3月。
- ・山本正昭・上里隆史「首里グスク出土の武具資料の一考察」『沖縄埋文研究』第2号 2004年3月。

第30表 金属製品（鉄製品・銅製品）出土状況一覧（平成17年）

単位:g

| 器種・部位 | 出土地    | 重<br>量  | セ-11   |              |              | ス-11   |      |      |      |      |      | セ-11 |     |      | ス-11   |        |   | 不<br>明 | 合<br>計 |
|-------|--------|---------|--------|--------------|--------------|--------|------|------|------|------|------|------|-----|------|--------|--------|---|--------|--------|
|       |        |         | 表<br>採 | 第Ⅰ層<br>(トレ①) | 第Ⅱ層<br>(トレ①) | 表<br>採 | I層   |      | II層  |      | III層 |      | IV層 |      | 不<br>明 | 合<br>計 |   |        |        |
|       |        |         |        |              |              |        | 東側トレ | 西側トレ | 東側トレ | 西側トレ | トレ⑤  | 南側   | 西側  | 東側トレ |        |        |   |        |        |
| 銅製品   | 板状製品   | 0.30    |        |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      | 1      |        | 1 |        |        |
|       | 切羽     | 5.78    | 1      |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      |        |        | 1 |        |        |
|       | 魚々子鑿   | 0.50    |        |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      |        |        | 1 |        |        |
|       | 真輪製砲弾片 | 8224.55 | 3      | 5            | 9            | 2      | 6    | 34   | 2    | 5    | 22   | 4    | 3   | 95   |        |        | 1 |        |        |
|       | 真輪製金具  | 7.80    |        |              | 1            |        |      |      |      |      |      |      |     |      |        |        | 1 |        |        |
|       | 輪      | 6300.00 |        |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      |        |        | 1 |        |        |
|       | ノズル    | 4.40    |        |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      |        |        | 1 |        |        |
|       | 札      | 3.50    |        |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      |        |        | 1 |        |        |
|       | 鉗      | 11.60   |        |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      |        |        | 1 |        |        |
|       | 丸釘     | 62.25   | 1      |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      | 3      | 5      | 7 |        |        |
| 鉄製品   | 鍛弾片    | 61.98   | 1      |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      |        |        | 2 |        |        |
|       | ボルト    | 166.79  |        |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      |        |        | 1 |        |        |
|       | ナット    | 25.50   |        |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      |        |        | 2 |        |        |
|       | 鉄製缶詰の縁 | 13.59   |        |              |              |        |      |      |      |      |      |      |     |      |        |        | 1 |        |        |
|       | 合 計    | 9218.94 | 4      | 7            | 0            | 10     | 3    | 0    | 8    | 37   | 2    | 5    | 0   | 23   | 14     | 1      | 3 | 0      | 117    |

第30表 金属製品（鉄製品・銅製品）出土状況一覧（平成18年）

単位:g

| 器種・部位  | 出土地     | 重<br>量  | ス-10                                    |   |                              | ス-11                         |                              |                  |             |             |             | セ-11                  |             |             | セ-11        |             |             | 不<br>明      | 合<br>計      |  |  |
|--------|---------|---------|---|---|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------|-------------|-------------|-------------|-----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--|--|
|        |         |         | 去<br>年<br>重<br>量<br>(平<br>成<br>17<br>年) | 去<br>年<br>重<br>量<br>(平<br>成<br>18<br>年) | あ<br>ぜ<br>(3)<br>ト<br>レ<br>② | あ<br>ぜ<br>(1)<br>ト<br>レ<br>① | あ<br>ぜ<br>(3)<br>ト<br>レ<br>④ | ト<br>レ<br>③<br>④ | ト<br>レ<br>⑤ | ト<br>レ<br>⑥ | ト<br>レ<br>⑦ | 台<br>座<br>裏<br>込<br>め | ト<br>レ<br>① | ト<br>レ<br>⑦ | ト<br>レ<br>① | ト<br>レ<br>⑦ | ト<br>レ<br>① | ト<br>レ<br>⑦ |             |  |  |
|        |         |         |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             |             |             |  |  |
| 銅製品    | 簪       | 1.80    |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             | 1           | 1           | 1           |  |  |
|        | 弾丸      | 10.50   | 1                                       |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 板状製品    | 0.30    |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 切羽      | 5.78    |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 魚々子鑿    | 0.40    |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 真輪製砲弾片  | 8224.55 | 6296.80                                 | 4                                       | 2                            | 1                            | 3                            | 29               | 4           |             |             | 2                     | 6           | 1           | 3           | 2           | 1           | 58          | 95 153      |  |  |
|        | 真輪製金具   | 7.80    |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 小計      | 8239.33 | 6309.10                                 | 4                                       | 3                            | 1                            | 3                            | 29               | 4           |             |             | 2                     | 6           | 1           | 3           | 2           | 2           | 60          | 100 160     |  |  |
|        | 手取り     | 713.20  |   |   |                              |                              |                              |                  |             | 1           |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 電球の金具部分 | 6.90    |   |   |                              |                              |                              |                  |             | 1           |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
| 鉄製品    | 深皿      | 164.00  |   |   |                              |                              |                              |                  |             | 1           |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 板状製品    | 760.40  | 1                                       |   |                              |                              |                              |                  |             | 615         | 9           |                       | 1           | 1           |             |             |             | 33          | 33          |  |  |
|        | 針       | 19.40   |   |   |                              |                              |                              |                  |             | 5           |             |                       | 6           |             |             |             |             | 11          | 11          |  |  |
|        | 乾電池     | 14.00   |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | ナット     | 25.50   | 9.70                                    |   |                              |                              |                              |                  |             | 1           |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 2           |  |  |
|        | 針金      | 185.30  | 1                                       |   |                              |                              |                              |                  |             | 4           | 2           | 1                     |             |             |             |             |             | 8           | 8           |  |  |
|        | 不明      | 371.70  |   |   |                              |                              |                              |                  |             | 2           | 4           | 3                     |             | 1           | 1           |             |             | 12          | 12          |  |  |
|        | 砲弾      | 630.00  | 7250.00                                 |   |                              |                              |                              |                  |             | 1           |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 釘       | 51.30   |   |   |                              |                              |                              |                  |             | 1           |             | 11                    |             |             |             |             |             | 12          | 12          |  |  |
|        | 鉗       | 11.60   | 16.70                                   |   |                              |                              |                              |                  |             | 1           |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 刀子      | 4.40    |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 札       | 3.50    | 11.50                                   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             | 2                     |             |             |             |             |             | 2           | 1           |  |  |
|        | 丸釘      | 62.25   |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             | 7           | 7           |  |  |
|        | 鍛弾片     | 61.98   |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             | 2           | 2           |  |  |
|        | ボルト     | 166.79  |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 鉄製缶詰の縁  | 13.59   |   |   |                              |                              |                              |                  |             |             |             |                       |             |             |             |             |             | 1           | 1           |  |  |
|        | 小計      | 9796.1  | 9574.10                                 | 1                                       | 1                            |                              | 4                            | 17               | 18          | 7           | 25          |                       | 8           |             | 1           | 1           | 1           | 1           | 85 17 102   |  |  |
| 出土層別合計 |         |         |   | 0                                       | 1                            | 4                            | 4                            | 0                | 0           | 5           | 0           | 20                    | 18          | 0.36        | 0.29        | 0           | 0           | 0           | 0           |  |  |
| 総 合 計  |         | 9218.94 | 15883.20                                | 0                                       |                              | 14                           |                              |                  |             |             |             |                       | 121         |             |             |             | 10          | 0           | 145 117 262 |  |  |

第31表 金属製品（鉄製品・銅製品）観察一覧

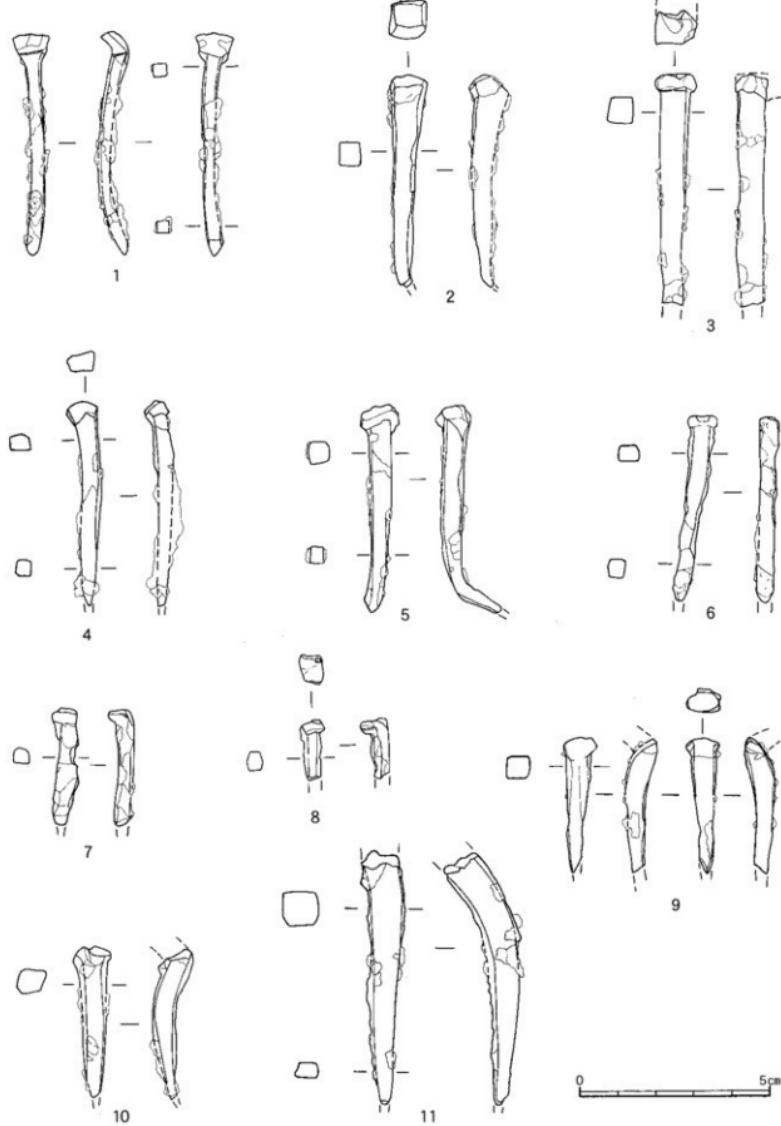
単位：cm／g

| 押団番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 材質          | 器種<br>部位 | 残存<br>重量 | 残存長<br>(縦) | 残存幅<br>(横) | 残存厚  | 観察事項  | 出土地点<br>出土層         |
|----------------------|-------------|----------|----------|------------|------------|------|---|---------------------|
| 第45図<br>図版39<br>1    | 鉄<br>製<br>品 | 釘        | 3.4      | 5.9        | 0.5        | 0.4  | 頭部は扁平で長く、胴部より広い。胴部断面は方形で、先端は四角錐形。   | スー11<br>Ⅲ層<br>遺構外   |
| 第45図<br>図版39<br>2    |             | 釘        | 8.0      | 5.6        | 0.5        | 0.6  | 頭部は扁平で幅広い。先端は楔状。  | スー11<br>Ⅲ層<br>遺構外   |
| 第45図<br>図版39<br>3    |             | 釘        | 11.4     | 6.1        | 0.7        | 0.7  | 頭部は肥厚しているが、欠損があるため全形の把握はできない。胴部断面は方形である。                                    | セー11<br>1層          |
| 第45図<br>図版39<br>4    |             | 釘        | 5.4      | 5.4        | 0.5        | 0.45 | 頭部は扁平であるが、一部欠損。胴部はやや湾曲し、先端は楔状。  | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第45図<br>図版39<br>5    |             | 釘        | 6.2      | 5.5        | 0.55       | 0.5  | 頭部が斜めに面を有する。断面は胴部から先端にかけて、方形から薄い長方形に変化する。先端部が屈曲。                            | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第45図<br>図版39<br>6    |             | 釘        | 4.4      | 4.9        | 0.8        | 0.5  | 頭部は扁平で幅広く、斜めに面を有する。胴部断面は方形で、先端は磨耗しているが、四角錐形と思われる。                           | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第45図<br>図版39<br>7    |             | 釘        | 2.0      | 3.1        | 0.7        | 0.4  | 頭部は扁平で、斜めに面を有する。胴部はやや湾曲し、断面は方形となる。  | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第45図<br>図版39<br>8    |             | 釘        | 0.9      | 1.6        | 0.5        | 0.5  | 頭部は扁平で幅広い。先端が欠損し全形の把握はできない。胴部断面は方形である。                                      | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第45図<br>図版39<br>9    |             | 釘        | 2.8      | 3.6        | 0.6        | 0.6  | 頭部は扁平で幅広く、斜めに面を有する。   | スー11<br>Ⅲ層<br>遺構外   |
| 第45図<br>図版39<br>10   |             | 釘        | 5.7      | 4.0        | 0.7        | 0.6  | 胴部の断面が若干菱形になるが、これは方形から変形したものと思われる。頭部は欠損している。                                | スー11<br>Ⅲ層<br>遺構外   |
| 第45図<br>図版39<br>11   |             | 釘        | 18.3     | 6.7        | 1.0        | 0.9  | 頭部が欠損。胴部は湾曲し、先端に向かうにしたがって直線状に伸びる。断面は胴部から先端にかけて、方形から薄い長方形に変化する。              | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第46図<br>図版40<br>12   |             | 釘        | 1.8      | 2.75       | 0.6        | 0.4  | 頭部は扁平であるが、幅は狭い。先端部付近で強く屈曲する。胴部断面は方形で、先端部は楔状。                                | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第46図<br>図版40<br>13   |             | 釘        | 3.0      | 2.8        | 0.85       | 0.6  | 頭部と先端部が欠損。胴部は強く屈曲する。胴部断面は方形。  | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第46図<br>図版40<br>14   |             | 釘        | 2.3      | 3.5        | 0.6        | 0.55 | 頭頂部は扁平であるが、ほとんど面を有していない。先端が欠損し、全形の把握はできない。胴部断面は方形。                          | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第46図<br>図版40<br>15   |             | 釘        | 2.0      | 4.3        | 0.85       | 0.55 | 頭部と先端部が欠損し、全形の把握はできない。胴部断面は方形。  | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第46図<br>図版40<br>16   |             | 釘        | 2.5      | 3.7        | 0.75       | 0.65 | 胴部と先端部が欠損。胴部は緩やかに湾曲する。胴部断面は方形。  | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第46図<br>図版40<br>17   |             | 釘        | 2.5      | 3.3        | 0.9        | 0.6  | 頭部は扁平で幅広い。先端部は欠損。胴部断面は方形。   | スー11<br>あぜ1<br>1層   |
| 第46図<br>図版40<br>18   |             | 釘        | 9.0      | 2.9        | 6.5        | 0.5  | 頭頂部が斜めに面を有する。断面は胴部から先端にかけて、方形から薄い長方形に変化する。先端は楔状。                            | スー11<br>Ⅲ層<br>遺構外   |
| 第46図<br>図版40<br>19   |             | 札        | 4.5      | 5.9        | 2.5        | 6.5  | 欠損が見られ全形を窓うことはできないが、札と思われる。1箇所鋸止めのようなものが見られる。                               | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第46図<br>図版40<br>20   |             | 兜        | 16.7     | 5.9        | 6.0        | 0.3  | 兜の鉢の一部と思われるが、詳細な部位は不明。板状に加工した2枚の製品を縁辺部で重ね合わせていている。一部、縁辺部が捲れて反り返っている箇所が見られる。 | スー11<br>埋土          |

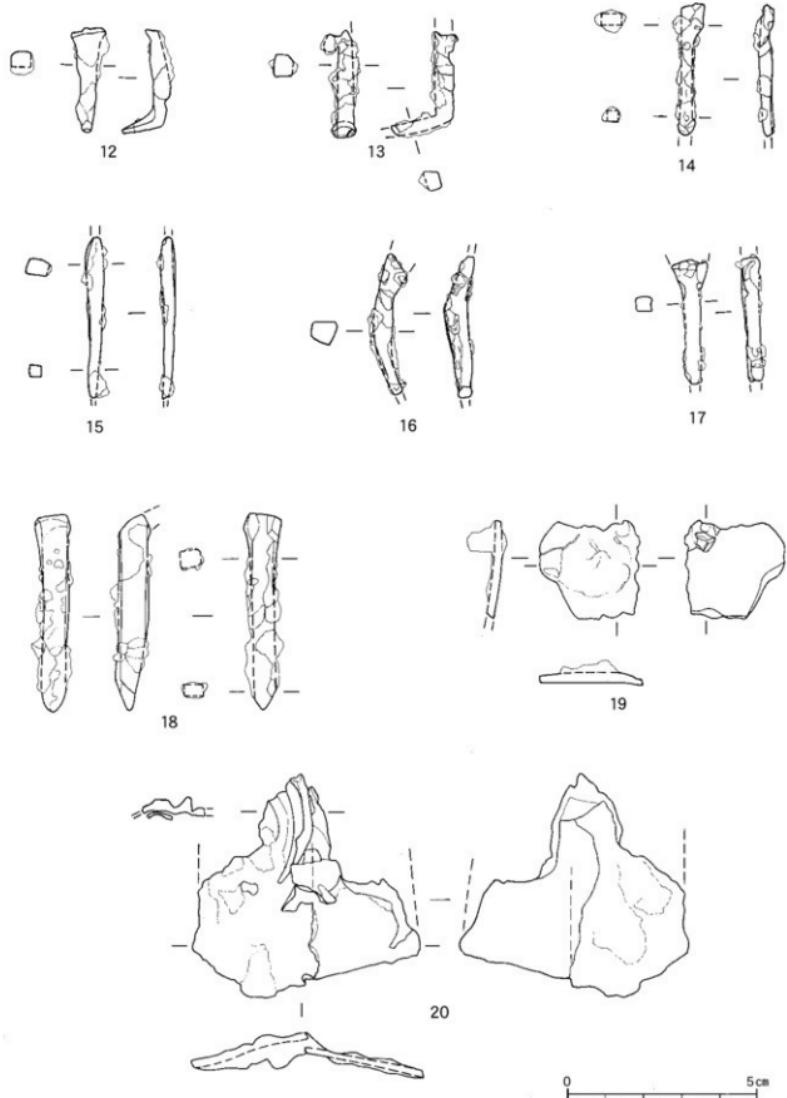
第31表 金属製品（鉄製品・銅製品）観察一覧

単位：cm／g

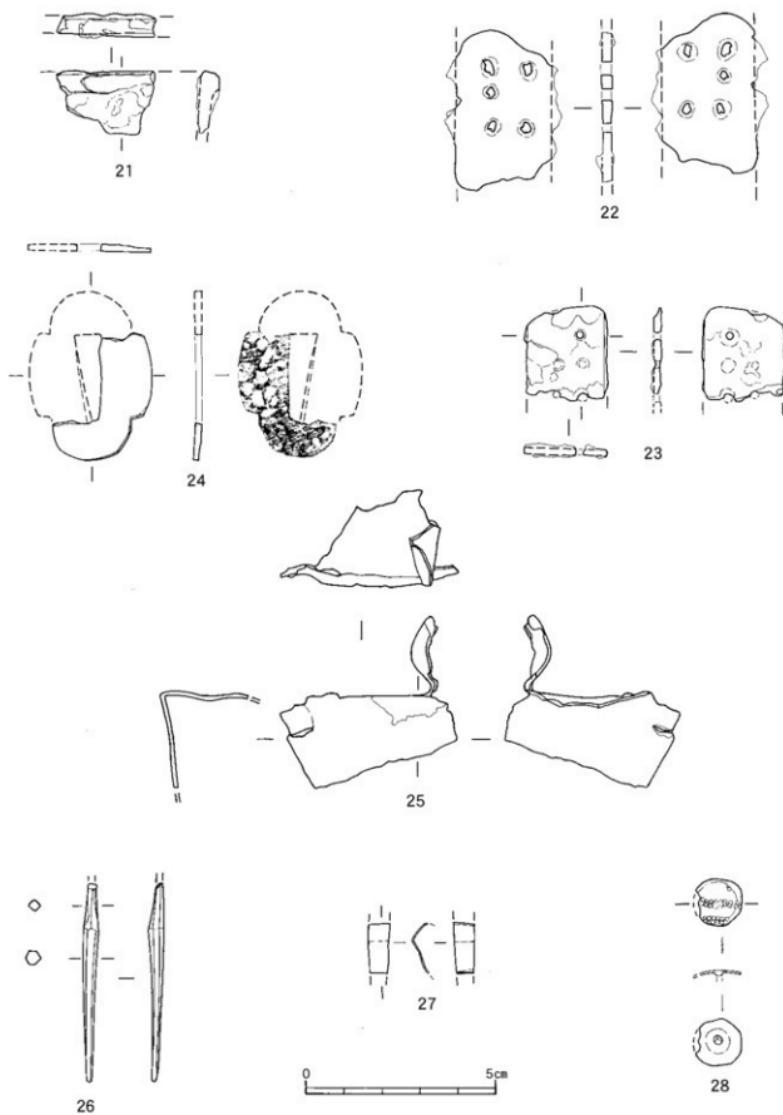
| 押図番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 材質          | 器種<br>部位 | 残存<br>重量 | 残存長<br>(縦) | 残存幅<br>(横) | 残存厚  | 観察事項  | 出土地点<br>出土層         |
|----------------------|-------------|----------|----------|------------|------------|------|---|---------------------|
| 第47図<br>図版41<br>21   | 鉄<br>製<br>品 | 刀子       | 4.4      | 1.6        | 2.5        | 0.3  | 繙片のため全形は不明であるが、刃の背はまっすぐに伸びるようである。腐食し、刃こぼれがみられる。                     | スー11<br>Ⅲ層<br>遺構外   |
| 第47図<br>図版41<br>22   |             | 札        | 7.0      | 4.2        | 3.0        | 0.5  | 両端が欠損し、錆膨れが目立つため全形を把握できない。孔は5本見られる。                                 | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第47図<br>図版41<br>23   |             | 札        | 3.5      | 2.5        | 2.2        | 0.2  | 下部が欠損する。鋒により一部孔が正確に確認できない。  | スー11<br>Ⅲ層<br>遺構外   |
| 第47図<br>図版41<br>24   | 銅<br>製<br>品 | 切羽       | 6.2      | 3.4        | 2.6        | 0.2  | 木瓜形の切羽。片面は丁寧に磨かれているが、もう一方は製作過程で残ったと思われる痕も確認できる。破片だが、全形を窺える資料となっている。 | スー11<br>Ⅲ層<br>遺構外   |
| 第47図<br>図版41<br>25   |             | 板状製品     | 5.5      | 2.4        | 4.6        | 0.1  | 薄い板状製品で、くの字状に折れ曲がる。用途不明。  | スー11<br>トレ3・4<br>Ⅲ層 |
| 第47図<br>図版41<br>26   |             | 簪        | 1.8      | 5.25       | 0.4        | 0.4  | 簪の竿と思われる部分が先端にかけて残存。断面は欠損部からは菱形で膨らみ、途中から六角形に変わる。先端は六角鋸。             | セー11<br>トレ7<br>I a層 |
| 第47図<br>図版41<br>27   |             | 板状製品     | 0.3      | 1.3        | 0.56       | 0.02 | 非常に薄い板状製品で、くの字状に折れ曲がる。上部・下部共に欠けるが、保存状態は良い。用途不明。                     | スー11<br>Ⅲ層<br>遺構外   |
| 第47図<br>図版41<br>28   |             | 飾り金具     | 0.4      | 1.2        | 1.2        | 0.02 | 直径1mmほどの魚々子繋が二条一組で施されている。飾り金具の一部と思われるが詳細は不明である。                     | スー11<br>Ⅲ層<br>遺構外   |



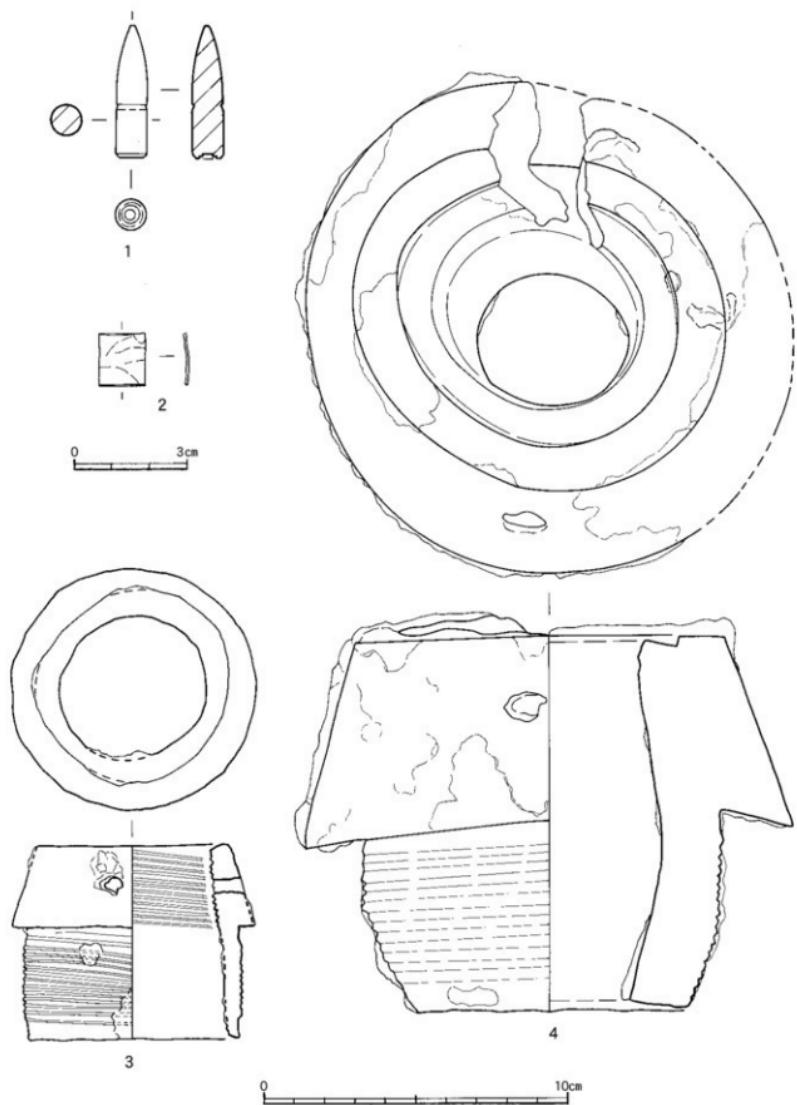
第45図 金属製品 1



第46図 金属製品 2



第47図 金属製品 3 (鉄製品21~23、銅製品24~28)



第48図 金属製品 4 (戦争遺物)

第16節 石製品・石材

石製品は8点、石材は1642点、自然礫は48点出土している。石製品はすべてが破片で器種または全形を推測できないが、それらは加工痕が確認でき、且つ出土地区が守礼門や真珠渕碑文に隣接していることから、何らかの石造製品の可能性が高いと思われる。今回は、石製品8点のうち残存状態の良い6点を図化した。また、セ-11トレーナー7第Ia層よりサンゴの札状製品と思われるものが確認された。

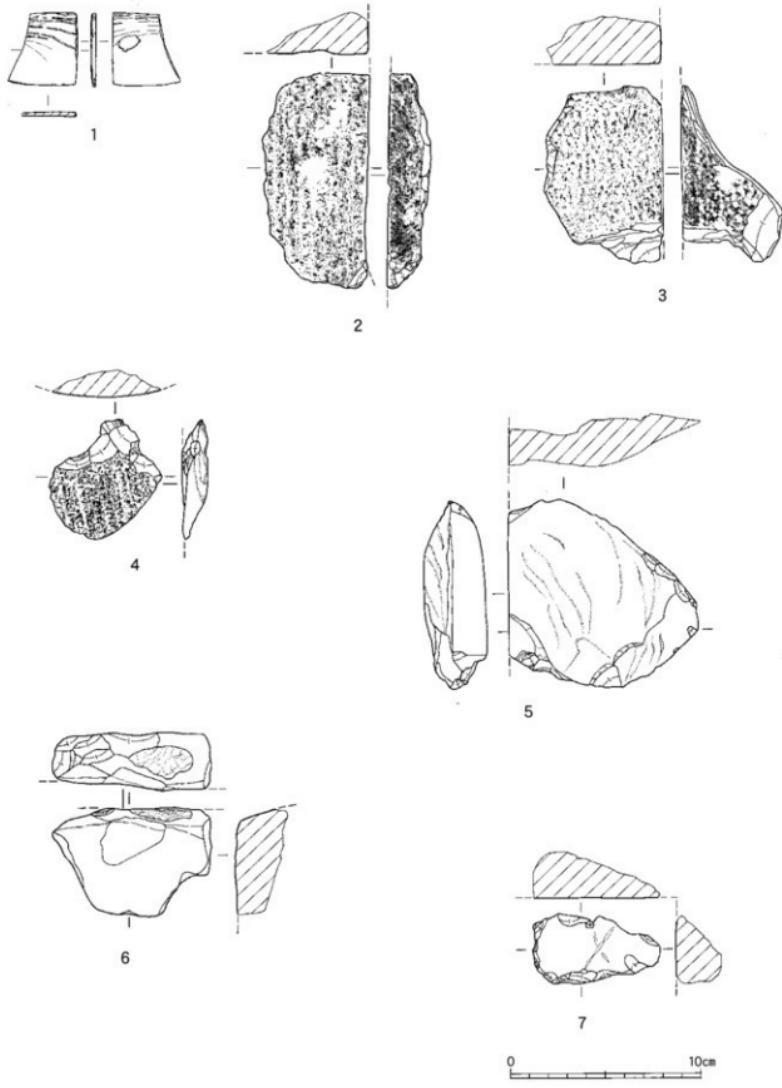
第32表 石製品・石材出土状況一覧（平成17年）

第32表 石製品・石材出土状況一覧（平成18年）

第33表 石製品観察一覧

単位: cm

| 挿図番号<br>図版番号<br>遺物番号 | 器種    | 材質  | 器高<br>胴径   | 観察事項  | 出土地               |
|----------------------|-------|-----|------------|---|-------------------|
| 第49図<br>図版43<br>1    | 札状製品  | サンゴ | —<br>—     | 護符札と考えられる製品。ほとんど一定の厚みで平らになってい<br>る。材質はサンゴであるが、石化しているため今回はこちらに分類<br>した。縦3.9cm、横3.6cm、厚さ0.3cm、重さ6.9g。 | セー11 トレ7<br>I a層  |
| 第49図<br>図版43<br>2    | 石造製品  | 砂岩  | —<br>—     | 面取りがされており、守礼門の敷石、若しくは挟石であると思われ<br>る。  | スー11 表採           |
| 第49図<br>図版43<br>3    | 石造製品? | 砂岩  | —<br>—     | ニーピ(砂岩)の表面に敲打加工を施しており、2面がほぼ直角を<br>呈している。石碑若しくは造形物の一部と思われる。  | スー11 III層<br>遺構内  |
| 第49図<br>図版43<br>4    | 石造製品  | 輝緑岩 | 6.3<br>5.9 | 片面のみ直線的な加工痕がみられ、丸味を帯びている。守礼門の礎<br>石か?   | スー11 II層<br>遺構内西側 |
| 第49図<br>図版43<br>5    | 石造製品  | 輝緑岩 | —<br>—     | 3と同様の加工痕が確認でき、その中心部に欠損と思われる窪みが<br>みられる。横面にも同様に斜め方向に比較的細かな加工痕がみられ<br>る。守礼門の挟石か?                      | スー11 II層<br>遺構内東側 |
| 第49図<br>図版43<br>6    | 窯壁?   | 砂岩  | —<br>—     | 煤が付着しているが、破損品のため、用途不明である。   | スー11 表採           |
| 第49図<br>図版43<br>7    | 窯壁?   | 砂岩  | —<br>—     | 加工面に細かな溝状の傷らしきものが確認できるが、故意に付けら<br>れたものなのか不明である。   | スー11 I層<br>東側     |

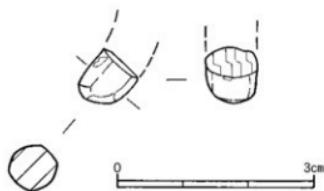


第49図 石製品・石材

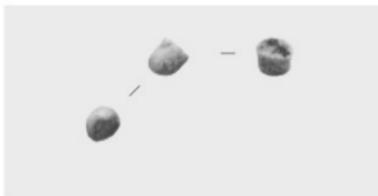
## 第17節 勾玉

勾玉の頭部を欠いた資料が1点出土していたので、これを図化した。

第50図は、勾玉の尾（尾部）の先端部分が僅かに残存する程度である。20倍ルーペによる外観観察では全体的に雑な成形で光沢が微弱で、一見して石製品と見紛う。微細なひび割れや微細で歪な窪みが多くみられるところなどから現時点ではガラス製が考えられた。色調は全体的に淡い灰白色を帯びているが、左側面の一部分が白濁する。横断面は歪な梢円形となる。残存長7.5mm、最大幅12.2mm、最大厚10.9mm、残存重量0.7g。セ-11のトレンチ7第III層より出土。



第50図 勾玉

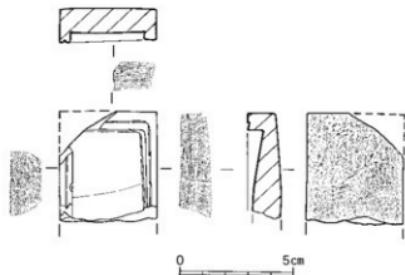


図版1 勾玉

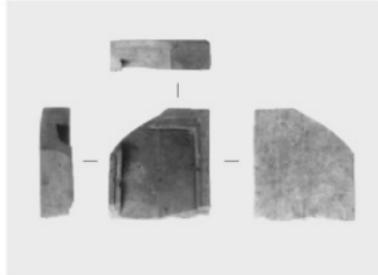
## 第18節 砥

墨岡の大部分と墨池の一部を欠いた陶器製小型硯が1点出土している。以下に諸特徴を記す。

第51図は硯の墨岡の大半と墨池の左隅を欠いている。陶土を短冊状に成形したタタラから切り取って製作されたものであり、陶土の切り取り方向は上から下に向かって切り離されている。その為、側面での厚みにむらがあり上部が12.3mm、下部で14.7mmと、下部で若干厚くなっている。硯の縁より内側には片切彫りによる工具で削り取った為に沈線を廻らしたような仕上がりとなっている。墨池と墨岡の削り抜きによる仕上げ成形は、砥面となる墨池や墨岡の仕上げは丁寧であるが内側縁の下端は雑な仕上げとなっている。縁内面及び同下端（砥面の境目）には削り抜きの際の工具痕や仕上げ成形時の調整痕が鮮明な沈線様の溝となっている。素地は精選された淡灰色の細粒子で、微細な石英を多く含み、僅かに石灰質の粗砂粒が含まれていることなどから沖縄産と思慮される。この種の陶土に近似するのは、沖縄産施陶器（土焼「ジョウヤチ」）がある。残存長48cm、幅43.3cm、墨池の厚さ7 mm、墨岡の厚さ12.8mm、残存重量42.5g。サイズなどから携帯用の小型硯とみられる。ス-11のトレンチ3・4第IV e層より出土。



第51図 砥



図版2 砥

## 第19節 貝製品

ヤコウガイの蓋を利器として使用した製品1個とヤコウガイの殻を主に利用する螺鈿細工や匙状製品などの材料や製品を取り終えた殻が2点得られていたので、これを図化した。第53図1(図版44-1)は小型ヤコウガイの外殻を螺旋に沿ってバチ状に材料を切り取ったものである。切り取られた箇所の縁辺は風化などの作用によって潰れ磨面となる。切痕の形状や殻頂部及び周辺がアバタ状の微細な小穴が無数にみられることから匙状製品ではなく、螺鈿細工の材料として使用されたものと推定される。残存殻長16.0cm、残存殻幅11.2cm、残存重量440gを計った。ス-11表探。

同図2(図版44-2)は平成18年度の調査によって新しく確認された資料である。小型ヤコウガイの外殻を螺旋に沿ってバチ状に材料を切り取ったものである。切り取られた箇所の縁辺は風化などの作用によって潰れ磨面となる。1と異なり、殻頂部及び周辺のアバタ状の微細な小穴がほとんど観察されない。また、丁寧な切り痕の形状から匙状製品として利用された可能性もある。腹部には穿孔が1カ所確認される。残存殻長13.9cm、残存殻幅11.2cm、残存重量370g。ス-11トレーナー③・④Ⅲ層出土。

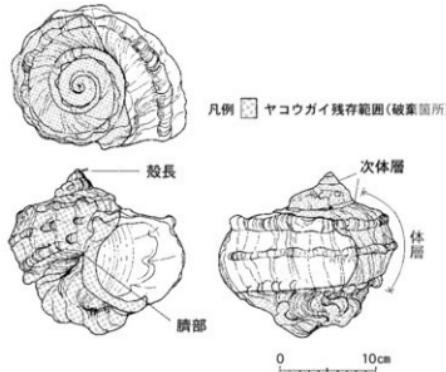
同図3(図版44-3)はヤコウガイの蓋の厚みが希薄な部分を利用する目的で縁辺部を打ち欠いて使用した為、剥離面が集中する。縁辺の剥離面の刃先となる刃縁部分は部分的に潰れている。全体的に風化などによる浸食で器面の保持が悪く、部分的な剥落や亀裂が発生している。サイズは長軸7.8cm、短軸7.1cm、重量145gを計った。ス-11第1層東側より出土。

本資料と同様に切り取られた製品が首里城跡(註1)・御細工所跡(註2)などで出土している。

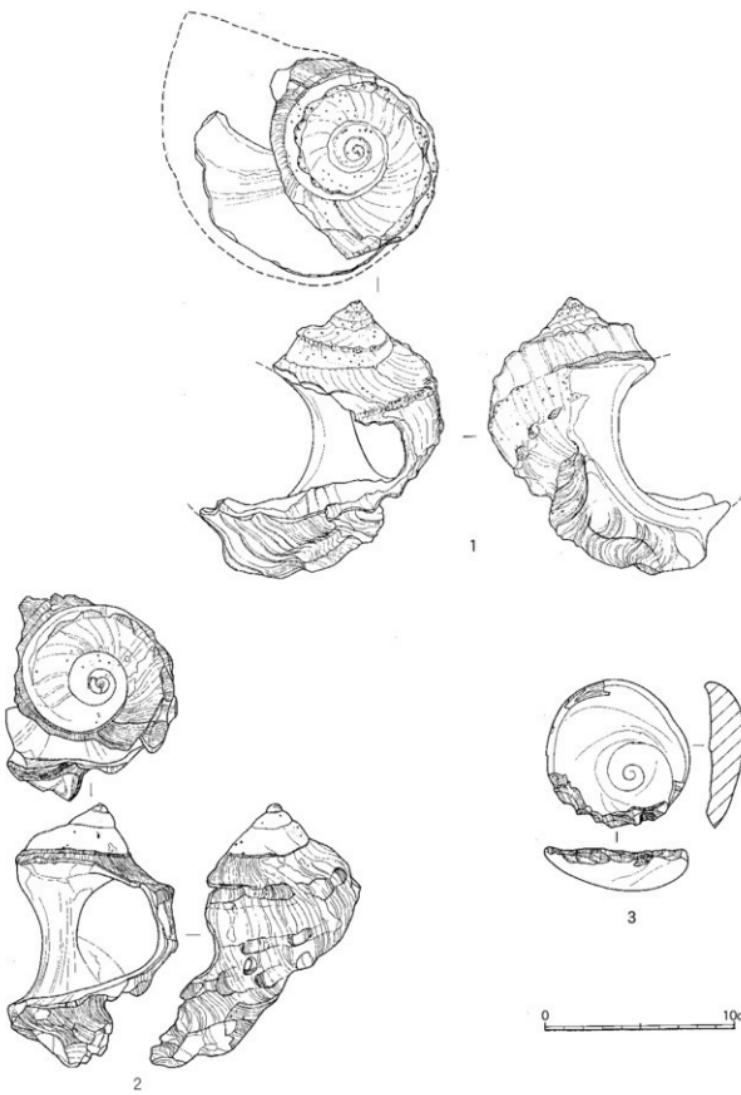
### 註文献

註1. 上原靜(特集貝の交流(シェルロード))「首里城跡出土の貝殻」『月刊考古学ジャーナル』臨時増刊号N0.311  
ニュー・サイエンス社1989年。

註2. 金武正紀・島袋春美ほか『御細工所跡』那覇市教育委員会1991年3月。



第52図 ヤコウガイ殻の模式図



第53図 貝製品

## 第20節 ガラス製品

近現代のガラス製品が第34表に呈示したように多く出土している。確認されたガラスの種類としては、瓶、板ガラス、サングラス、白熱電球及び同フィラメント（抵抗体）の4種類であった。その中から特徴的な資料として3点（瓶製ナイフ、瓶、白熱電球）を図化した。

### 1. 瓶製ナイフ

第54図1は瓶（型物成形で茶色のビール瓶）の口・頸部の剥片をナイフした利器とみられる資料で、左側面の先端近くに外面からの押圧剝離（鉄釘などを利用か）による調整を加えて刃部を仕上げている。このナイフは一時的に使用された簡易ナイフとみられる。サイズは、最大長8.05cm、最大幅2.63cm、厚さ4.4~6.2mm、重量18.4g。スー11のトレンチ7第Ⅲ層より出土。

### 2. 瓶

同図2は丸味のある透明な瓶の底で、上げ底である。底部の推算底径は5.2cmと求められた。外面には滑り止めを兼ねた微細な突起を型で起こす。微細な突起は、角の潰れた四角錐を並列した形で、型で起こしたようである。底部の置付には使用によって生じた微細な窪み（敲打様の窪み）やひび割れ・線状痕がみられる。この部分は帯状に曇ガラスのような状態で透明度が落ちて不鮮明となる。残存重量は1.3gを測る。器厚は胴部で2.4mm、底部が3.5mmを求めた。スー11トレンチ3・4Ⅲ層の出土。

### 3. 白熱電球

同図3は丸味を帯びた透明な曲面ガラスで、厚さは0.6~1.1mmと薄い状況から白熱電球の破片と思慮された。外面には成形時に生じたとみられる浅い窪みが帶（1.3~1.9mm）に一条観察される。スー11のトレンチ3・4第Ⅲ層より出土。

### 小 結

ガラス瓶製ナイフの報告例は、竹富島のカイジ浜貝塚（註1）がある。同報告によると昭和初期に製造されたDAINIPPON BEER瓶の破片を再利用した魚の鱗落としや解体用のナイフである事を可能性として述べている。

次に同図2の瓶の類似例については、喜友名貝塚・喜友名グスク（註2）で底部の立ち上がり部分に型起こしの滑り止めの微細な突起がある試薬瓶（型で起こされた英文などから米国製とみられる）が報告されている。

本品も試薬瓶の可能性もあるが、今後の類似資料で以て判断されるところである。

参考までに首里城跡の歓会門・久慶門内側地区（註3）では、ガラス製品としてインク瓶、調味料の瓶、染料剤の瓶、清涼飲料水の瓶、薬品瓶などが報告されている。

### 註文献

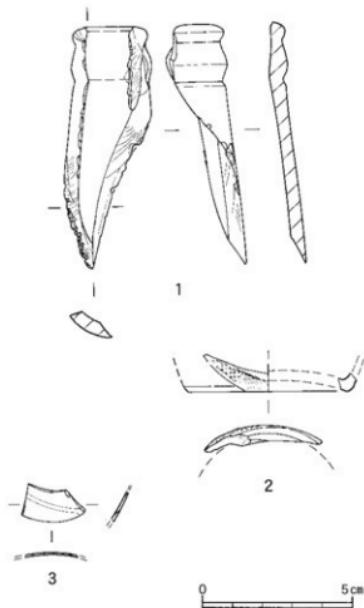
註1. 金城亀信・山城安生ほか『カイジ浜貝塚－竹富島一周道路建設工事に伴う緊急発掘調査報告書－』沖縄県教育委員会 1994年3月。

註2. 比嘉聰・藤崎京ほか『喜友名貝塚・喜友名グスク－宜野湾北中城線（伊佐～普天間）道路改築工事に伴う緊急発掘調査報告書（I）－』沖縄県教育委員会 1999年3月。

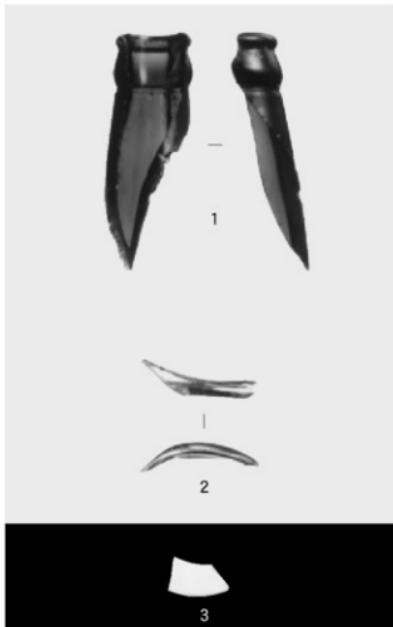
註3. 當眞嗣一・上原静ほか『首里城跡歓会門・久慶門内側地域の復元整備事業にかかる遺構調査』沖縄県教育委員会 昭和63（1988）年3月。

第34表 ガラス製品出土状況一覧（平成18年）

| 遺物     | 出土地   | スー10   |         |          |         |        | スー11 |        |         |          |          | セー11     |          |          |        |        | 合計      |          |         |        |         |     |
|--------|-------|--------|---------|----------|---------|--------|------|--------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|--------|--------|---------|----------|---------|--------|---------|-----|
|        |       | トレ①    | トレ②     | トレ③      | トレ④     | トレ⑤    | トレ⑥  | トレ⑦    | 台座裏込み   | トレ①      | トレ②      | トレ③      | トレ④      | トレ⑤      | トレ⑥    | トレ⑦    |         |          |         |        |         |     |
|        |       | I<br>層 | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>層 | V<br>層 | 埋土   | I<br>層 | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>a層 | IV<br>b層 | IV<br>c層 | IV<br>d層 | V<br>層 | I<br>層 | II<br>層 | III<br>層 | IV<br>層 | I<br>層 | II<br>層 |     |
| ガラス    | 吹きガラス | 口錐(丸)  | 透明      | 3        |         | 2      | 14   |        |         |          |          |          |          |          |        | 2      |         |          |         |        | 1       | 22  |
|        |       | 丸底     |         |          |         |        |      |        |         |          |          |          |          |          |        | 1      |         |          |         |        |         | 1   |
|        |       | 口錐(丸)  | 緑色      |          |         | 1      |      |        |         |          |          |          |          |          |        |        |         |          |         |        |         | 3   |
|        |       | 水色     | 口錐(丸)   |          |         | 2      |      |        |         |          |          |          |          |          |        | 1      |         |          |         |        |         | 1   |
|        |       | 茶色     | 口錐(丸)   |          |         | 1      |      |        |         |          |          |          |          |          |        |        | 1       |          |         |        |         | 2   |
|        |       | 小      | 小       | 針        | 0       | 0      | 3    | 0      | 0       | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 0      | 0      | 0       | 0        | 0       | 0      | 0       | 32  |
|        |       |        |         |          |         |        |      |        |         |          |          |          |          |          |        |        | 1       |          |         |        |         | 1   |
|        |       |        | 口錐(丸)   | 透明       | 1       |        |      |        |         |          |          |          |          |          |        |        | 2       |          |         |        |         | 4   |
|        |       |        | 丸底      | 丸底       | 7       | 2      | 2    | 2      | 3       | 6        | 1        | 1        |          |          |        | 2      | 2       | 1        | 4       | 4      | 36      |     |
|        |       |        | 口錐(丸)   | 緑色       | 2       | 1      |      |        |         |          |          |          |          |          |        |        |         |          |         |        |         | 3   |
| 板ガラス   |       | 水色     | 丸底      | 丸底       | 1       | 2      |      |        |         |          |          |          |          |          |        |        |         |          |         |        |         | 1   |
|        |       | 茶色     | 丸底      | 丸底       | 10      | 5      | 16   | 2      | 7       |          |          |          |          |          |        |        |         |          |         |        |         | 1   |
|        |       | 小      | 小       | 針        | 23      | 0      | 11   | 2      | 0       | 0        | 18       | 0        | 5        | 0        | 0      | 39     | 0       | 1        | 2       | 0      | 0       | 112 |
|        |       |        |         |          |         |        |      |        |         |          |          |          |          |          |        |        | 3       |          |         |        |         | 1   |
| 出土箇所合計 |       |        |         |          |         |        |      |        |         |          |          |          |          |          |        |        |         |          |         |        |         | 167 |
| 総 合 計  |       |        |         |          |         |        |      | 58     |         |          |          |          |          |          |        | 93     |         |          |         |        | 16      | 167 |



第54図 ガラス製品



図版3 ガラス製品

## 第21節 脊椎動物遺存体

脊椎動物遺存体の出土状況の主体となる層位は、平成17年度の成果と同様第Ⅲ層であった。脊椎動物遺存体の出土状況については、第35表～第39表に示したとおりである。脊椎動物遺存体を類別に概観すると魚類がスズキ目のハタ科、エフキダイ科（ハマエフキ）、ベラ科（コブダイ）、ブダイ科（イロブダイ・ナガブダイ）の4種類であった。この内、平成17年度と比べてブダイ科はイロブダイとナガブダイが新しく同定された。鳥類ではキジ科（ニワトリ）の1種。獣類では、ウマ、ブタ、ウシの3種類であった。この内、平成17年度に比べてウマが新しく同定された。

以下、本遺跡から出土した脊椎動物遺存体の種別リストを呈示する。

脊椎動物遺存体種名表

|        |                                  |  |
|--------|----------------------------------|--|
| 脊椎動物門  | Phylum VERTEBRATA                |  |
| 硬骨魚綱   | Class Osteichthyes               | 鳥綱 Class Aves                            |
| スズキ目   | Order Perciformes                | キジ目 Order Galliformes                    |
| ハタ科    | Family serranidae                | キジ科 Family Phasianidae                   |
| 属・種不明  | Gen.et sp.indet.                 | ニワトリ <i>Gallus gallus var.domesticus</i> |
| エフキダイ科 | Family Lethrinidae               | 哺乳綱 Class Mammalia                       |
| ハマエフキ  | <i>Lethrinus nebulosus</i>       | 奇蹄目 Order Perissodactyla                 |
| ベラ科    | Family Labridae                  | ウマ科 Family Equidae                       |
| コブダイ   | <i>Semicossyphus reticulatus</i> | ウマ <i>Equus caballus</i>                 |
| ブダイ科   | Family Labridae                  | 偶蹄目 Order Artiodactyla                   |
| イロブダイ  | <i>Bolbometopon bicolor</i>      | イノシシ科 Family Suidae                      |
| ナガブダイ  | <i>Scarus rubroviolaceus</i>     | ブタ <i>Sus scrofa var.domesticus</i>      |
| 属・種不明  | Gen.et sp.indet.                 | ウシ科 Family Bovidae                       |
|        |                                  | ウシ <i>Bos taurus</i>                     |

第35表 魚類出土状況一覧（平成17年）

| 図版番号    | 目    | 科       | 種名      | 部位   | R/L        | 出土地        | 個数 |
|---------|------|---------|---------|------|------------|------------|----|
| 図版45-1  | スズキ目 | ハタ科     | ハタ科の一種  | 歯骨   | R          | ス-11 Ⅲ層遺構外 | 1  |
| 図版45-4  |      |         | ハタ類     | 擬鱗骨  | R          | ス-11 Ⅲ層遺構外 | 1  |
| 図版45-5  |      | フエフキダイ科 | ハマフエフキ  | 前上顎骨 | R          | ス-11 Ⅲ層遺構外 | 1  |
| 図版45-8  |      |         | ベラ科     | コブダイ | 下頬頭骨       | ス-11 I層    | 1  |
| 図版45-9  |      | ブダイ科    | ブダイ科の一種 | 前上顎骨 | R          | ス-11 表採    | 1  |
| 図版45-10 |      |         |         | 前上顎骨 | L          | ス-11 表採    | 1  |
| 図版45-14 |      |         | 科・種不明   | 歯骨   | L          | ス-11 Ⅲ層遺構外 | 1  |
| 図版45-13 |      |         |         | 背鱗棘  | ス-11 Ⅲ層遺構外 | 1          |    |
| 図版45-15 |      |         |         | 鱗骨   | ス-11 Ⅲ層遺構外 | 1          |    |
|         |      |         |         | 脊椎骨  | ス-11 Ⅲ層遺構外 | 3          |    |

第35表 魚類出土状況一覧（平成18年）

| 図版番号    | 目    | 科       | 種名      | 部位   | R/L           | 出土地           | 個数 |
|---------|------|---------|---------|------|---------------|---------------|----|
| 図版45-2  | スズキ目 | ハタ科     | ハタ科の一種  | 方骨   | L             | ス-10 トレ2 Ⅲa層  | 1  |
| 図版45-3  |      |         | ハタ類     | 前鰓蓋骨 | R             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層 | 1  |
| 図版45-6  |      | フエフキダイ科 | ハマフエフキ  | 主上顎骨 | R             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層 | 1  |
| 図版45-7  |      |         | 口蓋      | L    | ス-11 埋土       | 1             |    |
| 図版45-11 |      | ブダイ科    | ブダイ科の一種 | 歯骨   | R             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層 | 1  |
| 図版45-12 |      |         |         | 歯骨   | L             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層 | 1  |
|         |      |         | イロブダイ   | 上頬頭骨 | R             | ス-11 埋土       | 1  |
|         |      |         | ナガブダイ   | 上頬頭骨 | L             | ス-11 埋土       | 1  |
|         |      |         |         | 背鱗棘  | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層 | 1             |    |
|         |      |         |         |      | ス-11 埋土       | 1             |    |
|         |      |         | 科・種不明   |      | ス-11 あぜ③      | 1             |    |
|         |      |         |         |      | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層 | 11            |    |
|         |      |         |         | 脊椎骨  | セ-11 トレ7 Ia層  | 1             |    |
|         |      |         |         |      |               |               |    |

第36表 ニワトリ出土状況一覧（平成17年）

| 図版番号   | 部位     | 右/左 | 出土地        | 個数 |
|--------|--------|-----|------------|----|
| 図版45-1 | 脛骨     | 左   | ス-11 Ⅲ層遺構外 | 1  |
|        | 骨体～遠位端 | 右   | ス-11 Ⅲ層遺構外 | 1  |

第37表 ウマ歯出土状況一覧（平成18年）

| 図版番号   | 部位                 | 右/左 | 出土地          | 個数 |
|--------|--------------------|-----|--------------|----|
| 図版45-2 | 上顎骨 P <sup>2</sup> | 右   | セ-11 トレ1 II層 | 1  |

第38表 ウシ出土状況一覧（平成17年）

| 図版番号   | 部位                 | 右/左 | 出土地           | 個数 |
|--------|--------------------|-----|---------------|----|
| 図版45-3 | 上顎骨 M <sup>1</sup> | 左   | ス-11 I層       | 1  |
|        | 肋骨                 | 不明  | ス-11 Ⅲ層遺構外    | 1  |
| 図版45-6 | 基節骨                | 左   | ス-11 II層遺構内西側 | 1  |

第38表 ウシ出土状況一覧（平成18年）

| 図版番号   | 部位 | 右/左                | 出土地 | 個数            |   |
|--------|----|--------------------|-----|---------------|---|
| 図版45-4 | 肋骨 | 下顎骨 M <sub>3</sub> | 右   | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層 | 1 |
| 図版45-5 |    | 近位～                | 右   | ス-11 埋土       | 1 |
|        |    | 近位～                | 左   | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層 | 1 |
|        |    | 破片                 | 不明  | ス-11 埋土       | 1 |

第39表 ブタ出土状況一覧（平成17年）

| 図版番号    | 部 位 |             | 右／左  | 出 土 地        | 個数 |
|---------|-----|-------------|------|--------------|----|
| 図版46-1  | 頸 骨 | 側頸骨         | 右    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 1  |
|         |     | 近位～         | 右    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 1  |
|         | 肋 骨 | 不明          | ス-11 | Ⅲ層遺構外        | 2  |
|         |     | 破 片         | 不明   | ス-11 I層      | 1  |
| 図版46-3  | 上腕骨 | 近位部         | 右    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 1  |
|         |     | 骨体          | 右    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 幼1 |
| 図版46-5  | 中手骨 | 遠位部         | 右    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 幼1 |
| 図版46-4  |     | 遠位端         | 左    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 1  |
| 図版46-6  | 桡 骨 | 完存          | 左    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 1  |
| 図版46-8  |     | IV          | 左    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 1  |
| 図版46-10 | 大腿骨 | 近位部破片       | 右    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 1  |
|         |     | 近位部～遠位骨端はずれ | 左    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 1  |
|         | 骨体  |             | 左    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 1  |
| 図版46-13 | 蹠 骨 |             | 左    | ス-11 Ⅲ層トレンチ③ | 1  |
| 図版46-14 | 距 骨 |             | 左    | ス-11 Ⅲ層遺構外   | 1  |

第39表 ブタ出土状況一覧（平成18年）

| 図版番号    | 部 位 |                  | 右／左           | 出 土 地            | 個数 |
|---------|-----|------------------|---------------|------------------|----|
| 図版46-2  | 下顎骨 | M <sub>(3)</sub> | 左             | ス-11 トレ3・4 IV b層 | 1  |
|         |     | 不明               | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層 | 1                |    |
|         | 肋 骨 | 破 片              | 不明            | ス-11 トレ3・4 IV c層 | 1  |
|         |     | 不明               | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層 | 幼1               |    |
| 図版46-5  | 上腕骨 | 近位骨端はずれ          | 左             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層    | 1  |
|         |     | 骨体～遠位部           | 右             | ス-11 墓土          | 1  |
|         | 桡 骨 | 遠位部              | 右             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層    | 2  |
|         |     | 近位部～遠位骨端はずれ      | 右             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層    | 1  |
| 図版46-7  | 寛骨  | 近位部              | 左             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層    | 1  |
| 図版46-9  |     | 骨体～遠位骨端はずれ       | 左             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層    | 幼1 |
| 図版46-11 | 脛骨  | 坐骨               | 左             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層    | 1  |
| 図版46-12 |     | 近位骨端はずれ～骨体       | 左             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層    | 1  |
|         |     | 遠位部              | 左             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層    | 1  |
|         | 遠位端 |                  | 左             | ス-11 トレ3・4 Ⅲ層    | 1  |

注：（ ）未調出

## 第22節 貝類遺存体

本遺跡の貝類は平成17年度よりさらに種類が増え、巻貝16科31種類、二枚貝11科19種の合計27科50種が確認されている。貝類の出土も脊椎動物遺存体と同様に第Ⅲ層に集中する傾向があることは平成17年度と同様である。なお、貝類の生息地毎の分類については、第40表に準じて分類をおこなった。

第41表の平成17・18年度の成果である最小個体数を見てみる。巻貝では最小個体数224の内、特にオキナワヤマタニシが最も多く出土していて全体の38%を占めている。次いでマガキガイ・カンギクとなっている。マガキガイの殻が他の巻貝に比べ硬質であることから完全な形として残存する確率が高かったものと思慮されるところである。また、マガキガイは過去から現在までリーフ内で採集しやすい食料としてかなり利用されている。

破片数では平成17年度のみの成果と同様にヤコウガイの殻が約60%を占め、群を抜いて最大数となっている。ヤコウガイの殻を螺鈿細工や匙状製品などの材料や製品を取り終えた殻が廃棄後に細片化したものと推察されるとのことである。

次に第42表の平成17・18年度の成果である二枚貝の出土状況をみると完形品（L：66点=100%、R：59点=100%）で出土頻度が最も高かったのはⅢ河口干潟・マングローブ域（I 潮間帯中・下部、c 岩礁底、砂泥底、砂底）に生息するマルスダレガイ科のアラスジケマン（L：57点=86.3%、R：51点=86.4%）であった。平成17年度のみの成果と同様の結果が出ている。

### 引用文献

- 沖縄県文化財調査報告書第84集『古我知原貝塚』沖縄県教育委員会1987年3月。

第40表 貝類生息地の分布

| 外洋～内湾 |              | 水 深                       | 底 質          |
|-------|--------------|---------------------------|--------------|
| I     | 外洋・サンゴ礁      | 0 潮間帶上部（Iではノッチ、Ⅲではマングローブ） | a 岩盤         |
|       |              | 1 潮間帶中・下部                 | b 軽石         |
| II    | 内湾・軽石地域      | 2 壱潮間帶上部（Iではイノー）          | c 岩礁底、砂泥底、砂底 |
|       |              | 3 干涸（Iにのみ適用）              | d マングローブ植物上  |
| III   | 河口干潟・マングローブ域 | 4 嶺斜面およびその下部              | e 淡水の漏出する磯底  |
|       |              | 5 止水                      |              |
| IV    | 淡水域          | 6 流水                      |              |
|       |              | 7 林内                      |              |
| V     | 陸域           | 8 林内・林縁部                  |              |
|       |              | 9 林縁部                     |              |
| VI    |              | 10 南浜城                    |              |
|       | その他          | 11 打ち上げ物                  |              |
|       |              | 12 化石                     |              |

第41表 貝類出土状況一覧（巻貝）（平成17年）

| 科名・種名・生息地 | 出土地       | 七-11             |        |                  |             |     |    | ス-11   |    |    |        |    |    |    |    |
|-----------|-----------|------------------|--------|------------------|-------------|-----|----|--------|----|----|--------|----|----|----|----|
|           |           | 表<br>採           |        |                  | 第<br>I<br>層 |     |    | 表<br>採 |    |    | I<br>層 |    |    |    |    |
|           |           | 東<br>側<br>ト<br>レ |        | 西<br>側<br>ト<br>レ |             | 遺構内 |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| No.       | 科名        | 種名               | 生息地    | 完形               | 殻頂          | 破片  | 完形 | 殻頂     | 破片 | 完形 | 殻頂     | 破片 | 完形 | 殻頂 | 破片 |
| 1         | ニシキウズ科    | ギンタカハマ           | I-4-a  |                  |             |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 2         |           | サラサバディ           | I-4-a  |                  | 4           |     |    |        | 1  |    |        | 1  |    |    |    |
| 3         |           | ヤコウガイ            | I-4-a  |                  | 6           |     |    | 10     |    | 1  | 18     |    | 1  | 1  | 6  |
| 4         |           | ヤコウガイの巣          | I-4-a  |                  | 4           | 1   |    | 3      |    |    |        | 3  |    |    |    |
| 5         |           | チョウセンザエ          | I-3-a  |                  |             | 1   |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 6         |           | カンギク             | II-2-b |                  | 1           |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 7         | ヤマタニシ科    | オキナワヤマタニシ        | V-8    |                  |             |     |    | 1      |    |    |        |    |    |    |    |
| 8         |           | オニノツノガイ          | I-2-c  |                  |             |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 9         | オニノツノガイ科  | ウミニナカニモリ         |        |                  | 1           |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 10        |           | クワノミカニモリ         | I-1-a  |                  |             |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 11        | フトヘナタリ科   | ヘナタリ             |        |                  |             |     |    |        |    |    |        |    |    |    | 1  |
| 12        | ソデボラ科     | オハグロガイ           | II-2-c |                  |             |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 13        |           | マギキガイ            | I-2-c  | 1                |             |     |    | 2      |    |    |        |    |    |    |    |
| 14        | タカラガイ科    | ハナマルユカ           | I-3-a  |                  |             |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 15        |           | ハナビラダカラ          | I-1-a  |                  |             |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 16        | アッキガイ科    | ツノレイシ            | I-3-a  |                  |             |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 17        | オニコブシ科    | コオニコブシ           | I-3-a  |                  |             |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 18        | イモガイ科     | ヤナギシボリモ          | I-2-a  |                  |             |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 19        | ナンバンマイマイ科 | シュリマイマイ          | V-8    |                  |             |     |    |        |    |    |        |    |    |    |    |
| 合計        |           |                  |        | 2                | 1           | 15  | 2  | 2      | 14 | 1  | 1      | 22 | 0  | 1  | 2  |
|           |           |                  |        |                  |             |     |    |        |    |    |        |    | 0  | 0  | 7  |

注：最少個体は完形と殻頂を足した数を個体数とした。破片のみの場合は、個数にかかわらず1個と数えた。

第41表 貝類出土状況一覧（巻貝）（平成18年）

| 科名・種名・生息地 | 出土地       | ス-10        |         |        |             |        |        | ス-11        |        |        |             |        |        |    |    |
|-----------|-----------|-------------|---------|--------|-------------|--------|--------|-------------|--------|--------|-------------|--------|--------|----|----|
|           |           | あ<br>ざ<br>⑤ |         |        | ト<br>レ<br>② |        |        | あ<br>ざ<br>① |        |        | あ<br>ざ<br>③ |        |        |    |    |
|           |           | Ⅰ<br>層      | Ⅱ<br>層  | Ⅲ<br>層 | Ⅳ<br>層      | Ⅴ<br>層 | Ⅵ<br>層 | Ⅶ<br>層      | Ⅷ<br>層 | Ⅸ<br>層 | Ⅹ<br>層      | Ⅺ<br>層 | Ⅻ<br>層 |    |    |
| No.       | 科名        | 貝種名         | 生息地     | 完形     | 殻頂          | 破片     | 完形     | 殻頂          | 破片     | 完形     | 殻頂          | 破片     | 完形     | 殻頂 | 破片 |
| 1         | ニシキウズ科    | ギンタカハマ      | I-4-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 2         |           | サラサバディ      | I-4-a   | 4      | 1           |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 3         |           | オキナワヤマタニシ   | II-1-b  |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 4         |           | ヤコウガイ       | I-4-a   | 16     | 1           |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 5         |           | ヤコウガイの巣     | I-4-a   | 1      | 1           |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 6         |           | チヨウセンザエ     | I-3-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 7         | サザエ科      | チヨウセンザエの巣   | I-3-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 8         |           | カクレクラゲ      | I-1-b   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 9         | トクガタカワニナ科 | カクレクラゲ      | I-6     |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 10        |           | オニノツノガイ     | I-2-c   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 11        | オニノツノガイ科  | カクレクラゲモリ    | I-1-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 12        |           | カクレクラゲモリ    | I-1-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 13        | ウミニナ科     | リュウキュウウニナ   | 0-c     |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 14        |           | ハナビラガラフ     |         |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 15        | フトヘナタリ科   | カクライ        | III-1-c |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 16        |           | マドモチニミナ     |         |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 17        | ソデボラ科     | オハグロガイ      |         |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 18        |           | マギキガイ       | I-2-c   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 19        | タカラガイ科    | ハナビラガラフ     | I-1-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 20        |           | ハナビラガラフ     | I-1-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 21        | アッキガイ科    | ブリケイ        | I-3-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 22        |           | コニコブシ科      | I-3-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 23        | マダライモ科    | マダライモ       | I-1-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 24        |           | ヤナギシボリモ     | I-2-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 25        | イモガイ科     | ヤナギシボリモ     | I-2-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 26        |           | ヰカフギ        | I-2-a   |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 27        | ホセヒガイ科    | ゾウゼヒガイ      | V-8     |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 28        | ヤマタニシ科    | オキナワヤマタニシ   | V-8     |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 29        |           | アリカマイマイ科    | V-8     |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 30        | ナンバンマイマイ科 | シリラニマイマイ    | V-8     |        | 1           |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 31        | オジママイマイ科  | バクダニマイマイ    | V-8     |        |             |        |        |             |        |        |             |        |        |    |    |
| 合計        |           |             | 0       | 122    | 0           | 0      | 31     | 11          | 0      | 0      | 23          | 4      | 11     | 0  | 0  |
|           |           |             |         | 0      | 122         | 0      | 0      | 31          | 11     | 0      | 0           | 23     | 4      | 11 | 0  |
|           |           |             |         |        | 0           | 122    | 0      | 0           | 31     | 11     | 0           | 0      | 23     | 4  | 11 |

注：最少個体は完形と殻頂を足した数を個体数とした。破片のみの場合は、個数にかかわらず1個と数えた。

| ス-11       |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    | 平成十七年最少個体数 |     |     |    |    |     |       |    |
|------------|----|-----|----|-------|----|----|----|-------|----|----|----|------|----|-----|----|------------|-----|-----|----|----|-----|-------|----|
| II層<br>遺構内 |    |     |    | 裏込目南側 |    |    |    | 裏込目西側 |    |    |    | III層 |    |     |    | 平成十七年合計    |     |     |    |    |     |       |    |
| 西側トレス      |    | トレ③ |    |       |    |    |    | 遺構内西側 |    |    |    | トレ   |    | 遺構外 |    |            |     | トレ③ |    |    |     |       |    |
| 完形         | 殻頂 | 破片  | 完形 | 殻頂    | 破片 | 完形 | 殻頂 | 破片    | 完形 | 殻頂 | 破片 | 完形   | 殻頂 | 破片  | 完形 | 殻頂         | 破片  | 完形  | 殻頂 | 破片 |     |       |    |
| 1          | 10 |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 0   | 1  | 0  | 1   |       |    |
| 1          | 1  | 1   | 1  | 1     | 2  |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 1   | 0  | 0  | 27  | 1     |    |
| 2          |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 3   | 0  | 5  | 139 | 5     |    |
| 1          | 1  |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 3   | 0  | 24 | 3   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 3   | 2  | 0  | 5   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 4   | 0  | 0  | 4   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 1   | 0  | 1  | 0   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 0   | 1  | 0  | 2   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 2   | 0  | 0  | 2   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 2   | 0  | 0  | 2   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 0   | 0  | 1  | 1   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 1   | 0  | 0  | 1   |       |    |
| 1          |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 8   | 3  | 2  | 11  |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 3   | 1  | 0  | 3   | 1     |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 1   | 0  | 0  | 1   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 1   | 0  | 0  | 1   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 1   | 0  | 0  | 1   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 1   | 0  | 0  | 1   |       |    |
|            |    |     |    |       |    |    |    |       |    |    |    |      |    |     |    |            |     | 1   | 0  | 0  | 1   |       |    |
| 1          | 2  | 14  | 1  | 0     | 0  | 0  | 1  | 1     | 0  | 0  | 2  | 1    | 1  | 14  | 20 | 6          | 109 | 0   | 0  | 4  | 28  | 15204 | 46 |

第42表 貝類出土状況一覧（二枚貝）（平成17年）

| 科名・種名・生息地 | 出土地      | セ-11       |         | ス-11             |    |             |        |    |    |                  |    |         |    |    |       |   |   |   |   |   |   |
|-----------|----------|------------|---------|------------------|----|-------------|--------|----|----|------------------|----|---------|----|----|-------|---|---|---|---|---|---|
|           |          | 表<br>採     |         | 第<br>Ⅰ<br>層      |    |             | 表<br>採 |    |    | I<br>層           |    | II<br>層 |    |    |       |   |   |   |   |   |   |
|           |          |            |         | 東<br>側<br>ト<br>レ |    | 遺<br>構<br>内 |        |    |    | 東<br>側<br>ト<br>レ |    |         |    |    |       |   |   |   |   |   |   |
| No.       | 科名       | 種名         | 生息地     | 完形               | 殻頂 | 破片          | 完形     | 殻頂 | 破片 | 完形               | 殻頂 | 破片      | 完形 | 殻頂 | 破片    |   |   |   |   |   |   |
| 1         | フネガイ科    | リュウキュウサルボウ | II-2-c  | L                | R  | L           | R      | L  | R  | L                | R  | L       | R  | L  | R     |   |   |   |   |   |   |
| 2         | ウミギク科    | メンガイの一種    |         |                  |    |             |        |    |    |                  |    |         |    |    | 1     |   |   |   |   |   |   |
| 3         | ツキガイ科    | ウラキツキガイ    | II-2-c  |                  |    |             | 1      |    |    |                  |    |         |    |    |       |   |   |   |   |   |   |
| 4         |          | ヒレシャコガイ    | I-2-c   |                  |    |             |        | 1  |    |                  |    |         |    |    | 2     |   |   |   |   |   |   |
| 5         | シャコガイ科   | シラナミガイ     | I-2-a   |                  |    |             |        |    |    |                  |    |         |    |    |       |   |   |   |   |   |   |
| 6         |          | シャコガイ科の一種  |         |                  |    |             |        |    |    |                  |    |         |    |    |       |   |   |   |   |   |   |
| 7         | シオザザニミ科  | リュウキュウマスオ  | II-1-c  |                  |    |             |        |    |    |                  |    |         |    |    |       |   |   |   |   |   |   |
| 8         |          | アラヌメガイ     | I-2-c   |                  |    |             |        |    |    |                  |    |         |    |    |       |   |   |   |   |   |   |
| 9         |          | アラスジケマンガイ  | III-1-c | 2                | 1  | 1           | 1      |    |    |                  |    |         |    |    | 2 1 2 |   |   |   |   |   |   |
| 10        | マルスダレガイ科 | スダレハマグリ    | II-1-c  |                  |    |             |        |    |    |                  |    |         |    |    | 1     |   |   |   |   |   |   |
| 11        |          | ハマグリ       | II-1-c  |                  |    |             | 1      |    | 1  |                  |    |         |    |    |       |   |   |   |   |   |   |
| 12        |          | ハマグリの一種    |         |                  |    |             |        |    |    |                  |    |         |    |    | 1     |   |   |   |   |   |   |
| 13        |          | オキシジミ      | I-c     |                  |    |             |        |    |    |                  |    |         |    |    |       |   |   |   |   |   |   |
|           |          | 合 計        |         | 2                | 1  | 0           | 2      | 3  | 0  | 0                | 2  | 0       | 2  | 0  | 1     | 0 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 |

注：最少個体数は完形と殻頂のL(左殻)・R(右殻)の合計で多い方を個体数とした。また、破片のみ出土している場合は個数にかかわらず1個として数えた。

第42表 貝類出土状況一覧（二枚貝）（平成18年）

| 科名・種名・生息地 | 出土地      | 表<br>採     | ス-10        |        |        | ス-11        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|-----------|----------|------------|-------------|--------|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
|           |          |            | トレ<br>③     |        |        | トレ<br>④     |             |             | Ⅱ<br>層      |             |             | Ⅲ<br>層      |             |             | Ⅳ<br>層      |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|           |          |            | Ⅲ<br>a<br>層 | Ⅳ<br>層 | 埋<br>土 | Ⅲ<br>a<br>層 | Ⅳ<br>b<br>層 | Ⅳ<br>b<br>層 | Ⅲ<br>b<br>層 | Ⅳ<br>a<br>層 | Ⅳ<br>b<br>層 | Ⅳ<br>b<br>層 | Ⅳ<br>b<br>層 | Ⅳ<br>b<br>層 | Ⅳ<br>b<br>層 |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| No.       | 科名       | 貝種名        | 生息地         | 完形     | 殻頂     | 破片          | 完形          | 殻頂          | 破片          | 完形          | 殻頂          | 破片          | 完形          | 殻頂          | 破片          | 完形 | 殻頂 | 破片 |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 1         | フネガイ科    | リュウキュウサルボウ | II-2-c      | L      | R      | L           | R           | L           | R           | L           | R           | L           | R           | L           | R           | L  | R  |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 2         | イタヤガイ科   | キンチャクガイ    | I-1-c       |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 3         | ワヨギ科     | メンガイの一種    |             |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 4         | ツキガイ科    | ウラキツキガイ    | II-2-c      |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 5         | キクザルガイ科  | ヒレインコ      | I-4-a       |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 6         | ガルガイ科    | カワラガイ      | II-2-c      |        |        | 1           |             |             |             |             |             |             |             |             |             | 1  | 1  |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 7         |          | ヒレショウガイ    | I-2-c       |        |        |             | 1           |             |             | 1           |             |             | 1           |             |             |    | 1  | 3  |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 8         | シャコガイ科   | シナラミガイ     |             |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 9         |          | シャコガイの一種   |             |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 10        | マルスダレガイ科 | イハマグリ      | I-1-c       |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    | 1  | 1  | 1  |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 11        | シオザザニミ科  | リュウキュウマスオ  | II-1-c      |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 12        | シジミ科     | シレナシジミ     | III-0-c     |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    | 1  | 1  |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 13        |          | プラヌメガイ     | I-2-c       |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 14        |          | アラヌメガイ     | III-1-c     |        |        | 1           |             |             | 1           | 1           | 1           | 1           | 1           | 1           | 1           | 2  | 27 | 19 | 12 | 16 | 23 | 1 | 1  |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 15        |          | ホリヌメガイ     | II-1-c      |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    | 2  |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 16        | マルスダレガイ科 | スダレハマグリ    | II-1-c      |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 17        |          | ハマグリ       | II-1-c      |        |        | 1           |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    | 1  | 1  | 4  | 2  | 5  |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 18        |          | オキシジミ      | I-c         |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 19        |          | ハマグリの一種    |             |        |        |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|           |          | 合 計        | 0           | 0      | 0      | 2           | 1           | 0           | 0           | 0           | 1           | 0           | 0           | 1           | 0           | 2  | 1  | 3  | 0  | 0  | 1  | 2 | 32 | 20 | 19 | 20 | 32 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |

注：最少個体数は完形と殻頂のL(左殻)・R(右殻)の合計で多い方を個体数とした。また、破片のみ出土している場合は個数にかかわらず1個として数えた。



## 第6章 結語

各章で記したように平成17・18年度に実施した首里城公園真珠道跡の発掘調査の成果を報告した。ここでは、遺構を中心に整理して結びとした。

平成17年度の発掘調査で首里城跡守礼門の南東側隣接地域内より1522年に守礼門脇に建立された真珠道の整備と真玉橋の構架を記念した「眞珠湊碑文」台座跡の一部が検出された（第5・6図）。平成18年度の調査では台座下部の構造（造成土盤の状況）と台座南側に隣接。露頭した琉球石灰岩の北側で碑文設置前に石灰岩を切り出しことを示す加工痕（楔痕8箇所）や台座背面の壁面成形痕（裂痕と石錠による仕上げの調整痕）が確認できたことは大きな成果であった（第7図）。この琉球石灰岩に施された加工や調整から推察すると眞珠湊碑文台座に使用された石材（台座の切石や石敷き）の確保から石材加工時に発生した廃材（裏込め石や栗石）の再利用があったものと解される。原材料を現地調達により確保し、現地での石材加工から成形、そして加工品の設置などがおこなわれたものと推察された。

この碑文と同年代に建立された「国王頌徳碑」との間を起点とする真珠道は、金城町の石畳道、識名坂、真玉橋、石火矢橋、豊見城グスクの北東側を廻り、小禄の丘陵中腹を経過して那覇港南岸の垣花の浜までの道筋であった（第2図）。この真珠道については、真珠道の起点から終点の那覇港まで実際に現地調査を実施し、その成果を附編に整理したので参照されたい。検出された台座跡（第5・6図）の規模は南北約270cm、東西265cmを測った。昭和6（1931）年頃に作成された第3図の「首里城平面図」から眞珠湊碑文を囲む石積みの規模は、東西350cm ≈ 東西二間（360cm）であったことが図面上から読み取れた。この規模からすると「眞珠湊碑文」台座跡の残存状況は半分以下である。碑文の大部分が沖縄戦（1945年）により台座中央付近に着弾した砲弾で破壊された状態で発見され、爆風により碑文を取り囲む切石の根石が瞬間的な持ち上がりと原位置への落下によって根石にズレが発生していた。更に、戦後、大きく成長したデイゴの根が根石への被さりと目地への侵入によってズレや根石の内側への傾斜が大きくなっていた。平成18年度の台座跡及び敷石周辺に下部構造を明らかにする目的で試掘トレンチを5・6箇所（第10・11図）設定して確認調査を実施したところ、当該箇所は岩盤や岩盤直上まで掘り下げていることが確認された。この状況からすると岩盤や岩盤直上まで石材を求めるながら掘削を兼ねた掘り下げをおこなった後に土盤の基礎固めのために石材切り取りや加工の際に発生した剥片や小礫などの廃材を土盤の基礎部分や台座周辺に投入している。また、台座の石敷きを敷設する部分の下部構造は廃材の石灰岩礫で土盤の基礎とし、その上からシルト質泥岩の風化土（俗称：クチャ）や礫砂などを投入しながら土盤の安定化を図っている。

以上の調査成果から台座跡の囲い石積みは、外面のみに面を持った石積み（内面の石積みは存在しない）であることが可能性として高くなった。この状況から推察すると「眞珠湊碑文」台座を構築する際に琉球石灰岩を北側から岩盤近くまで掘り下げをおこなってから土盤の作事と碑文台座の普請をおこない、石積み天端は綾門大道の南側石塀の天端部分と台座を囲う石積みの天端をほぼ同じ高さで普請を行ったものとして考えられた。これを補う資料として査不烈が描いた「首里旧城之図（明治27年頃）」及び昭和16年の古写真（2007年3月発行の『眞珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書（II）－』掲載）、そして試掘トレンチ③（第11図）の西壁の状況からも窺える。

次に出土遺物は中国産陶磁器、本土産陶磁器、タイ産褐釉陶器と半練土器、ベトナム産染付、沖縄産陶器などはじめ様々な種類の遺物が出土している。出土遺物は時代幅はあるが、「眞珠湊碑文」創建の1522年以降のものが主体とみられ、出土遺物の大半が擾乱された試掘トレンチや台座跡の石敷きより上に堆積した後代の擾乱層から出土しているようである。

# 図 版





発掘前の様子（西より）



発掘前の様子（北より）



土嚢剥ぎ作業



芝刈り作業



石の散乱状況（北より）



発掘状況（東より）



発掘状況（南より）



発掘状況（トレンチ1・7）

図版4 調査区及び遺構検出状況（1）



図版5 調査区及び遺構検出状況（2）



トレンチ3・4(北より)



発掘前の様子(西より)



眞珠湊碑文台座跡(南より)



トレンチ2 埋め戻し作業



遺構上に植生する根の除去



H17年度観察用畦の撤去

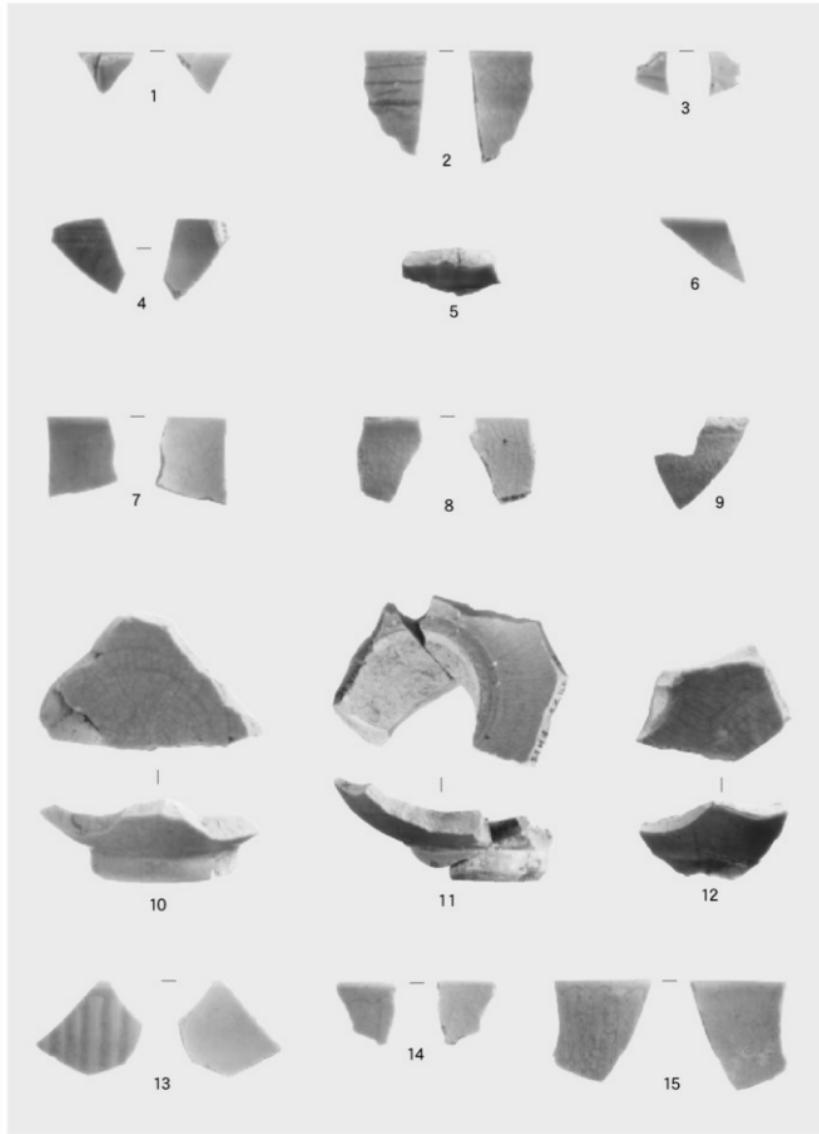


拓本の様子

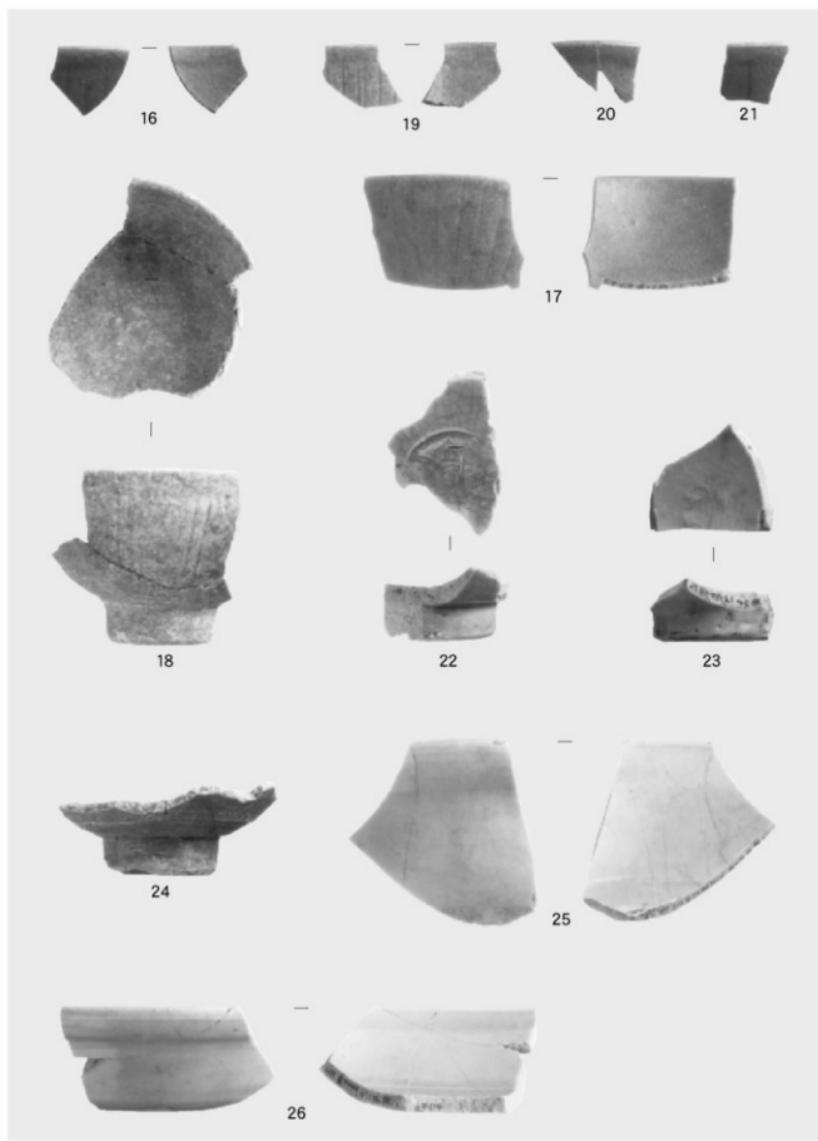


調査終了後の遺構保護作業

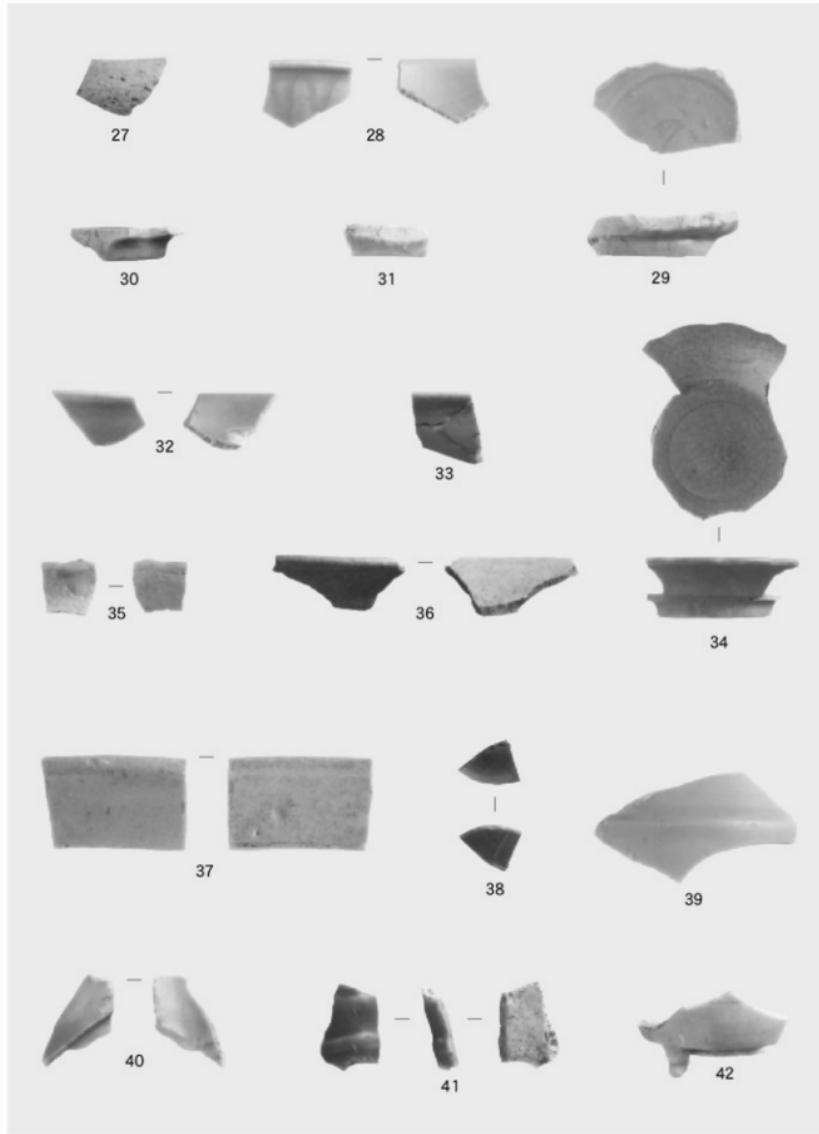
図版6 調査区及び遺構検出状況（3）



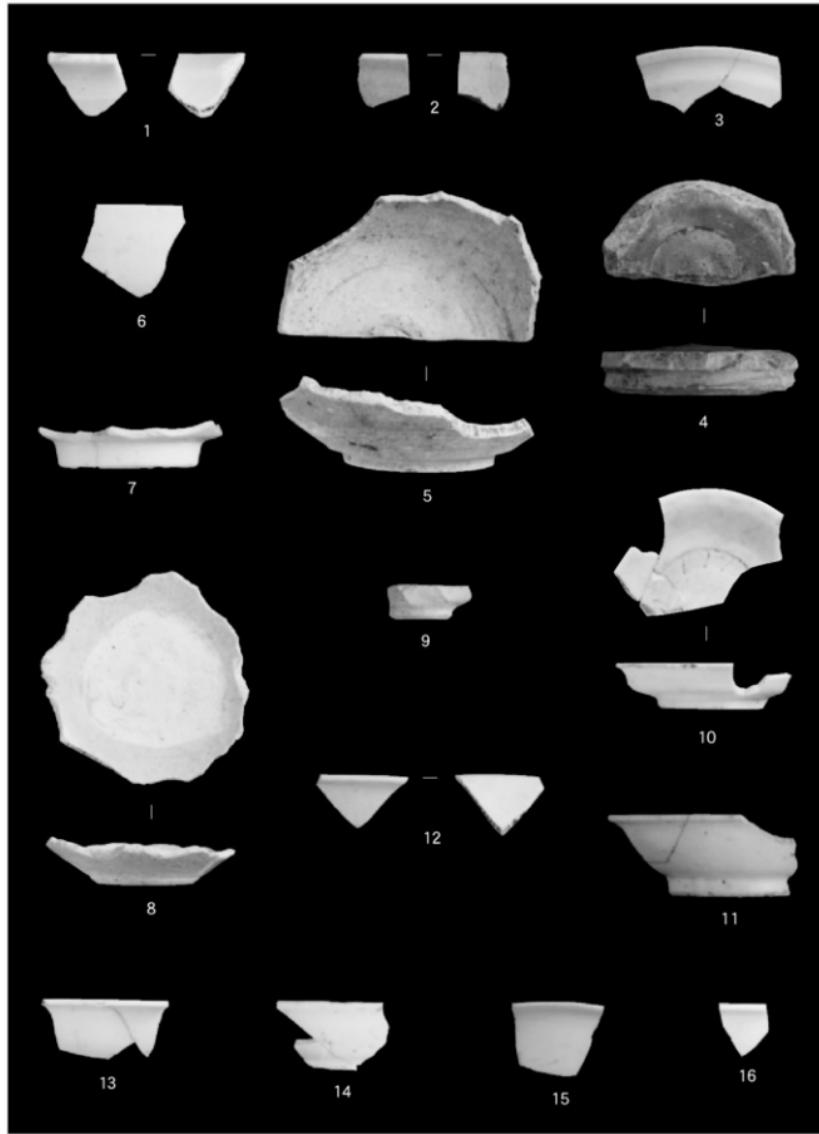
図版7　中国産青磁 1



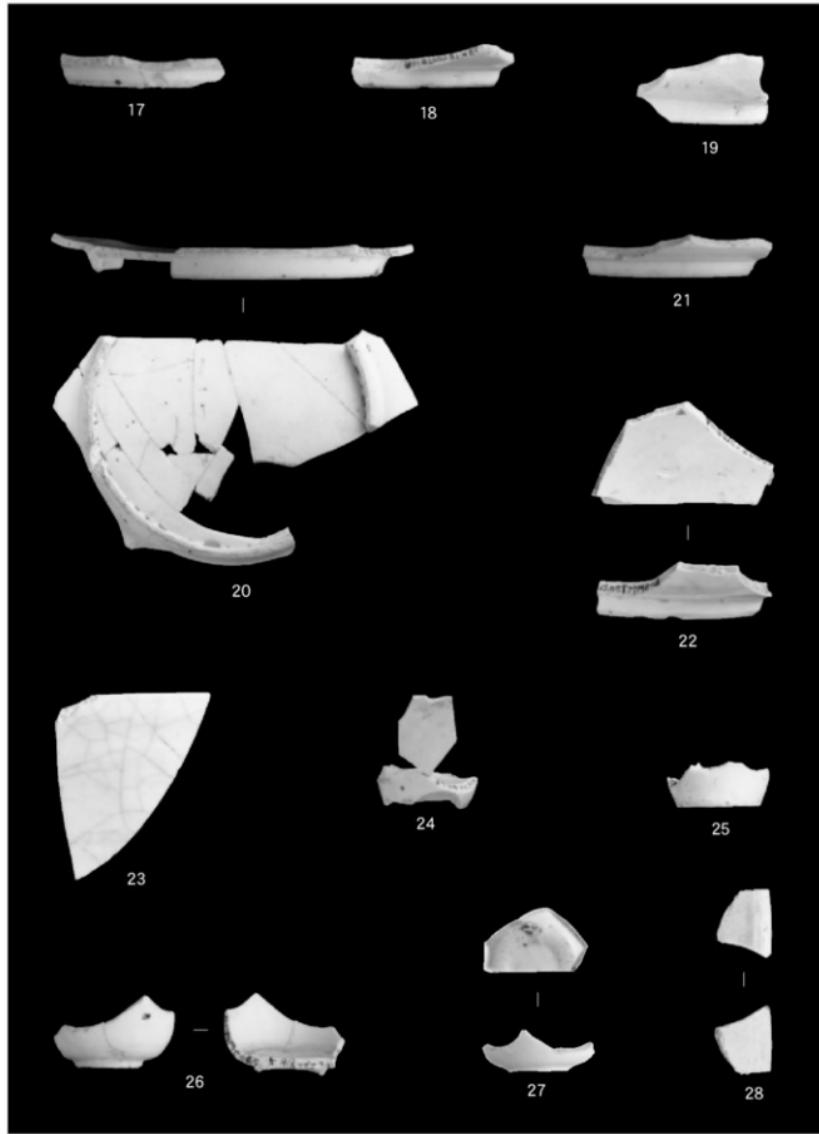
図版8 中国産青磁 2



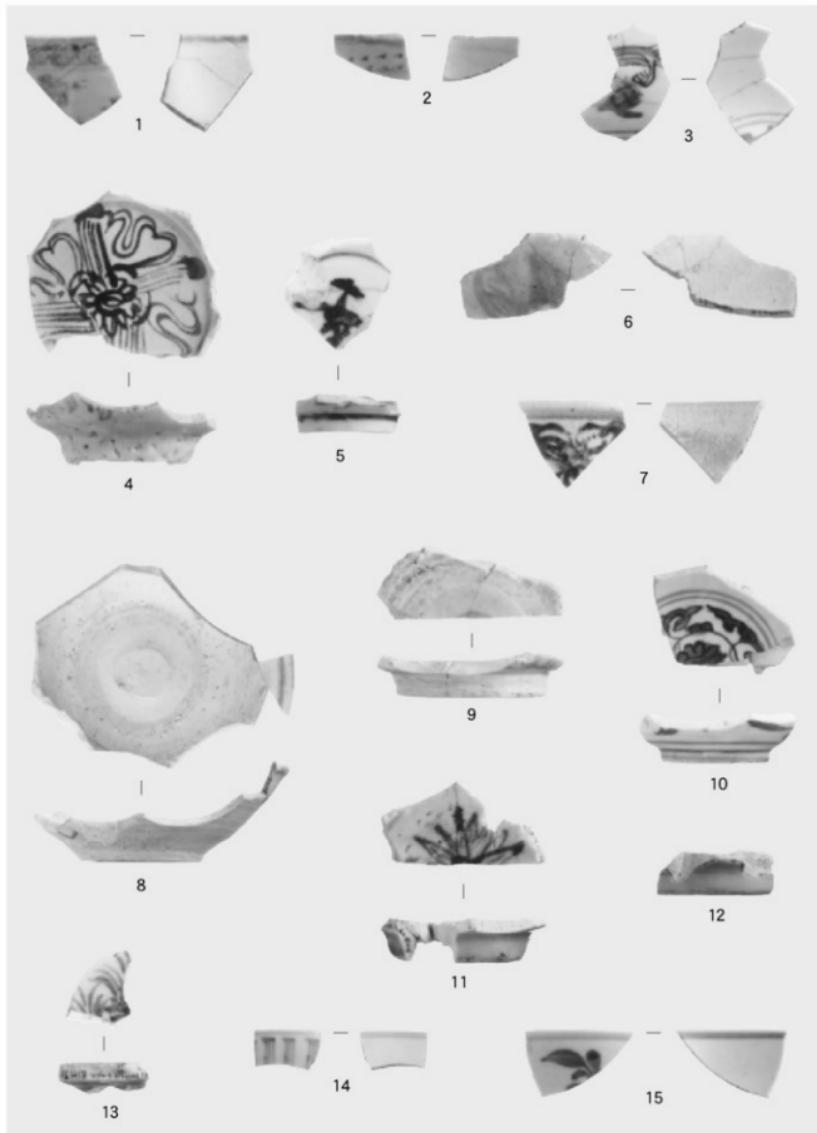
図版9 中国産青磁 3



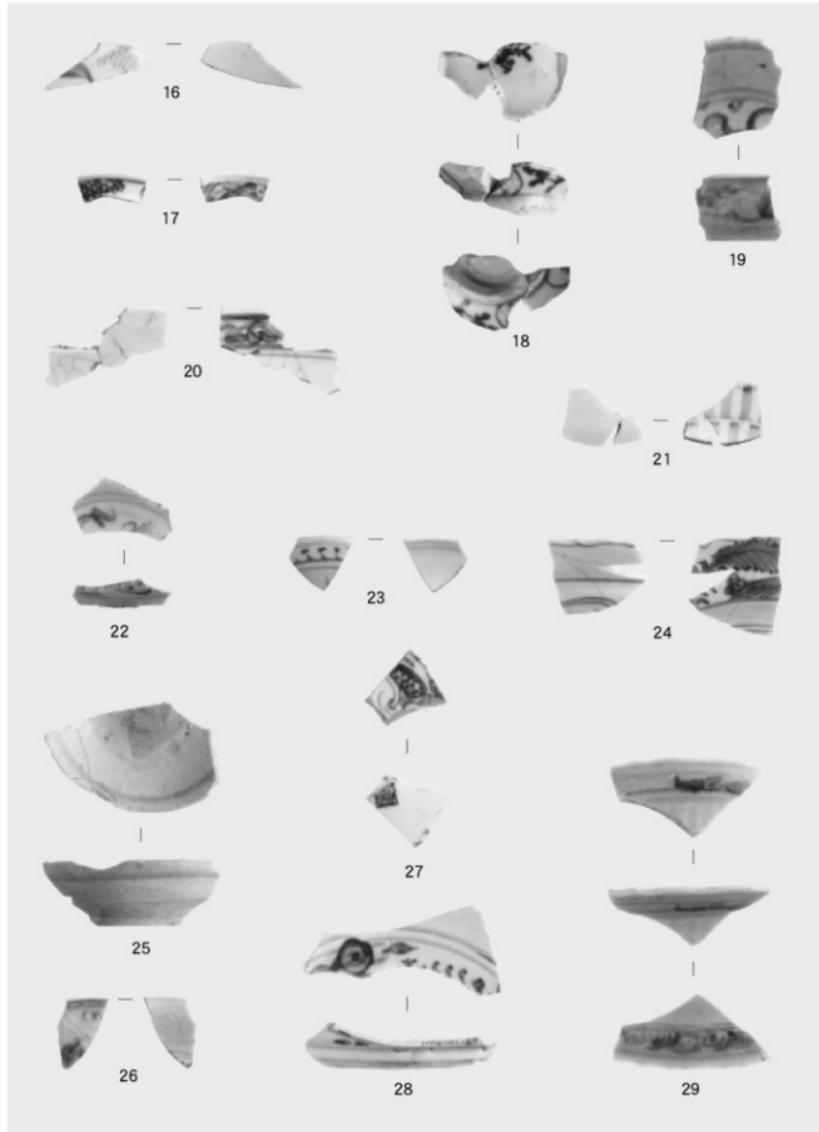
図版10 中国産白磁・青白磁 1



図版11 中国産白磁・青白磁 2



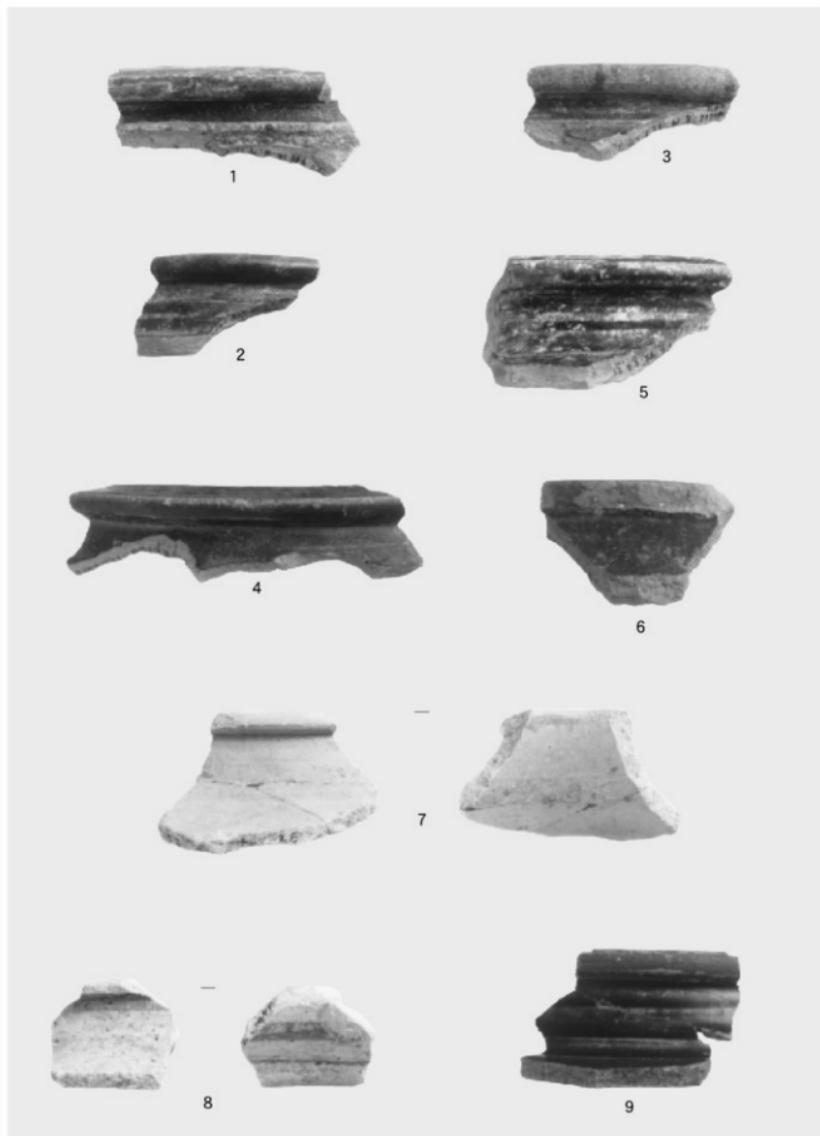
図版12 中国産染付 1



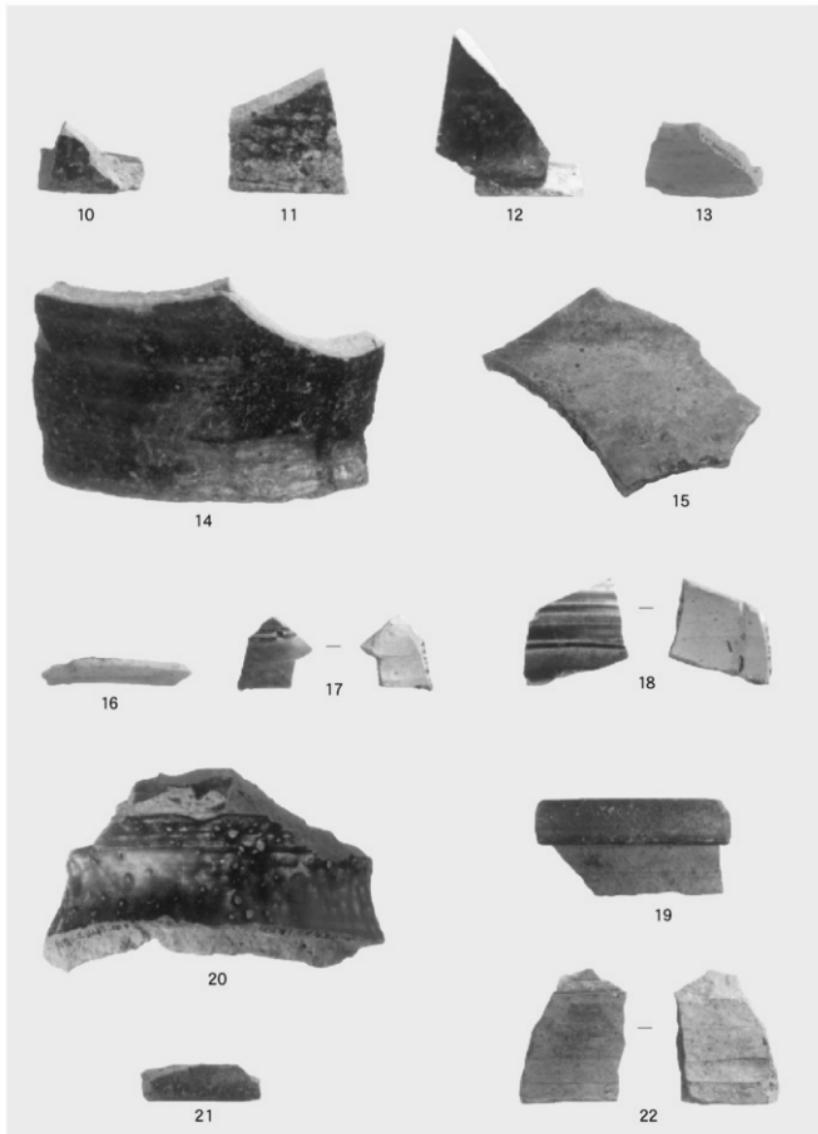
図版13 中国産染付 2



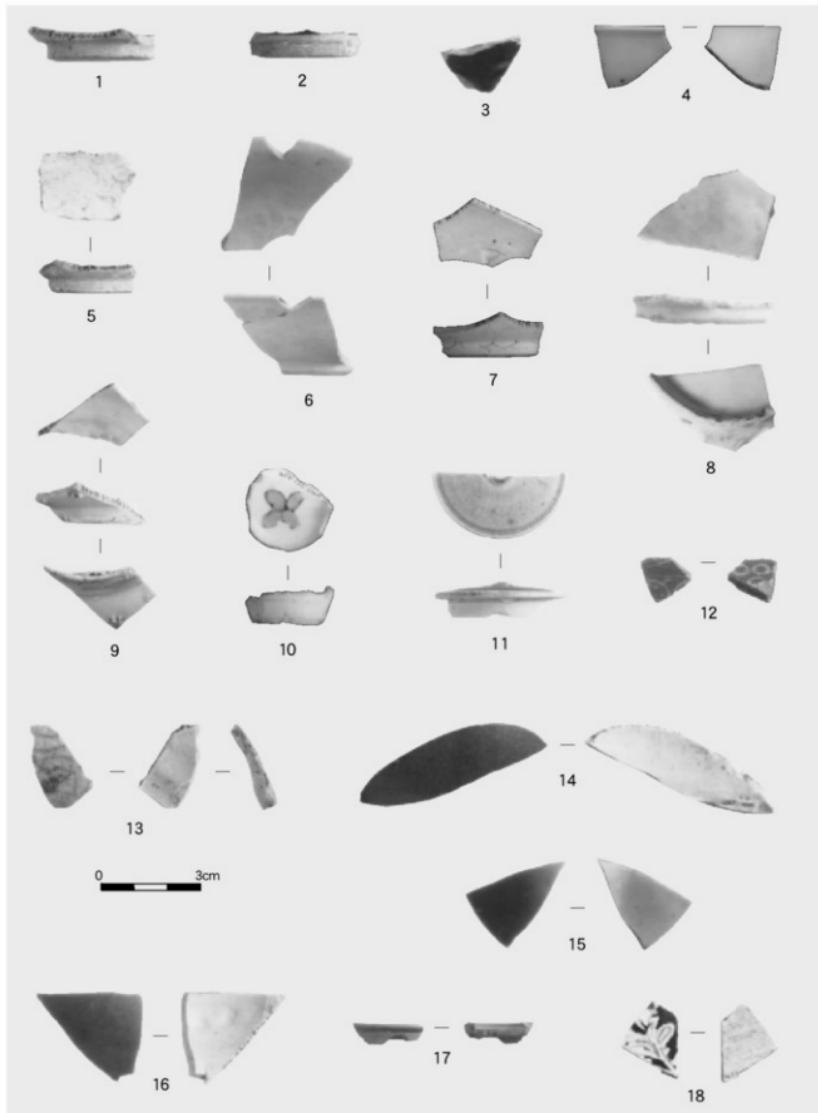
図版14 中国産染付 3



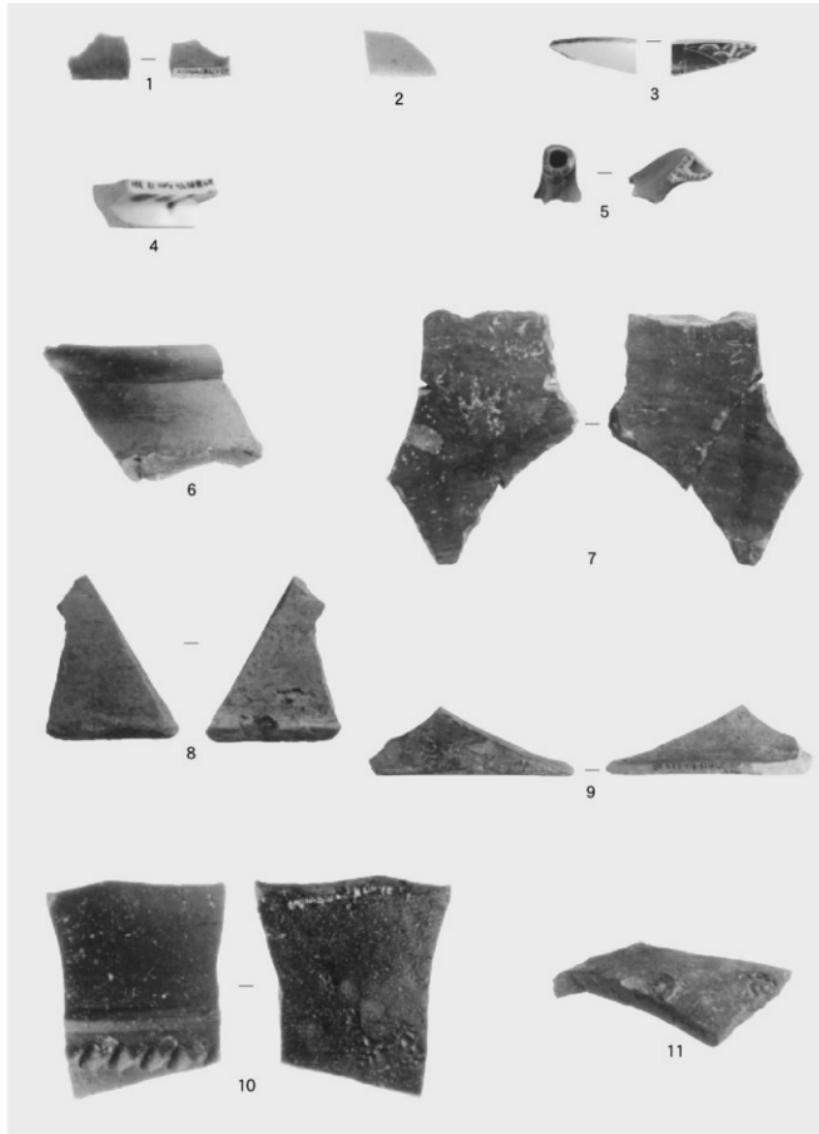
図版15 褐釉陶器 1 (中国産)



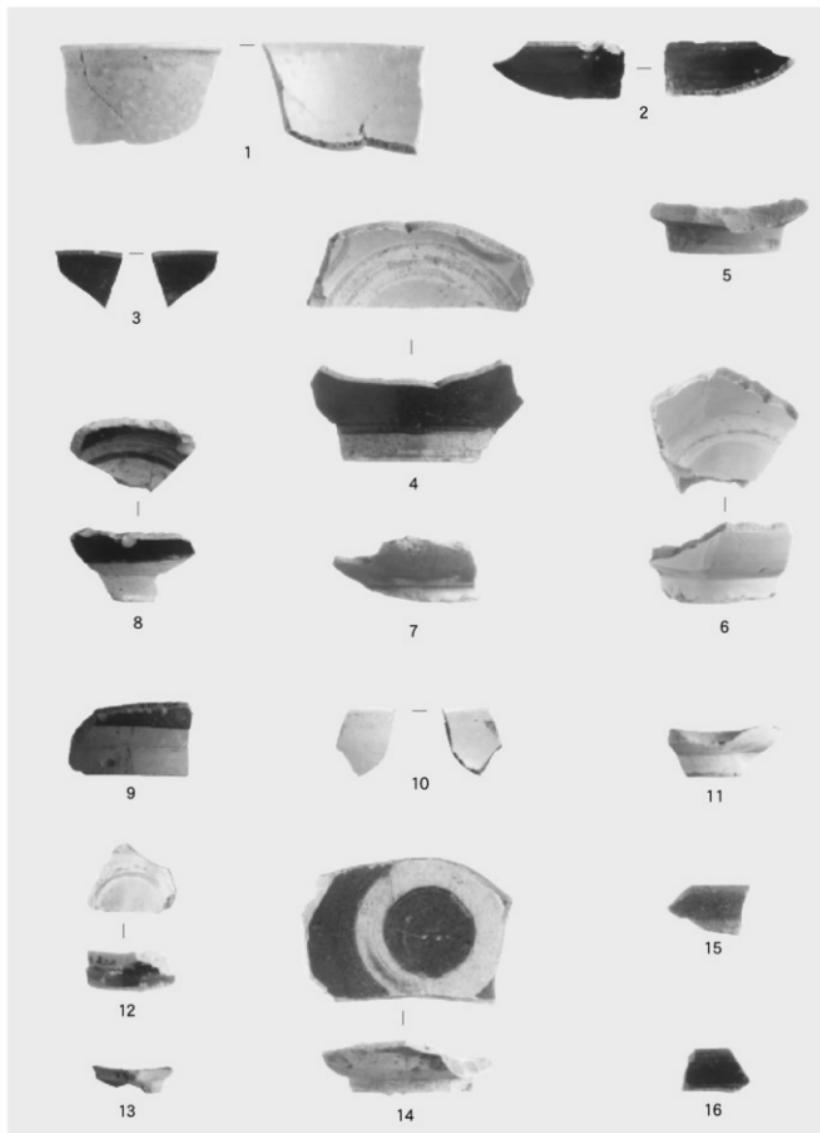
図版16 褐釉陶器 2 (中国産10~18、タイ産19~22)



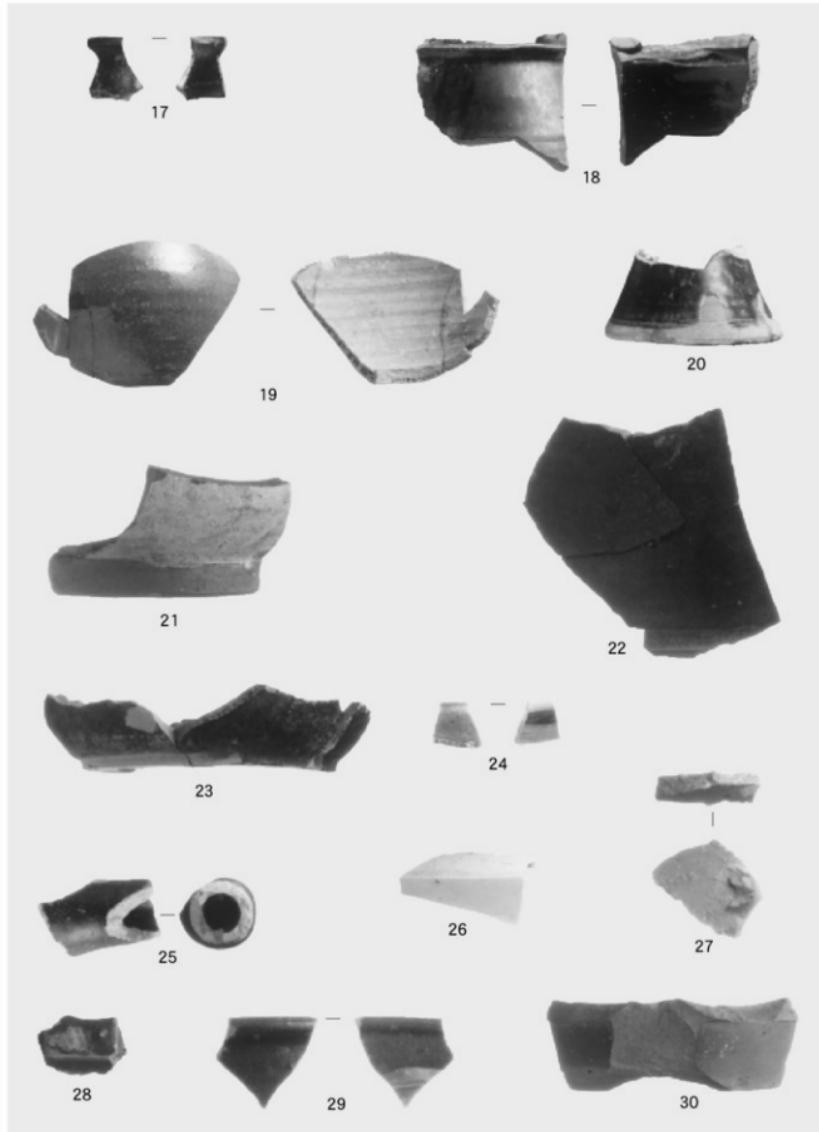
図版17 その他の輸入陶磁器 (黒釉陶器 1~3、色絵4~11、高麗青磁12、ベトナム青花13、瑠璃釉14~16、無釉陶器17、法花18)



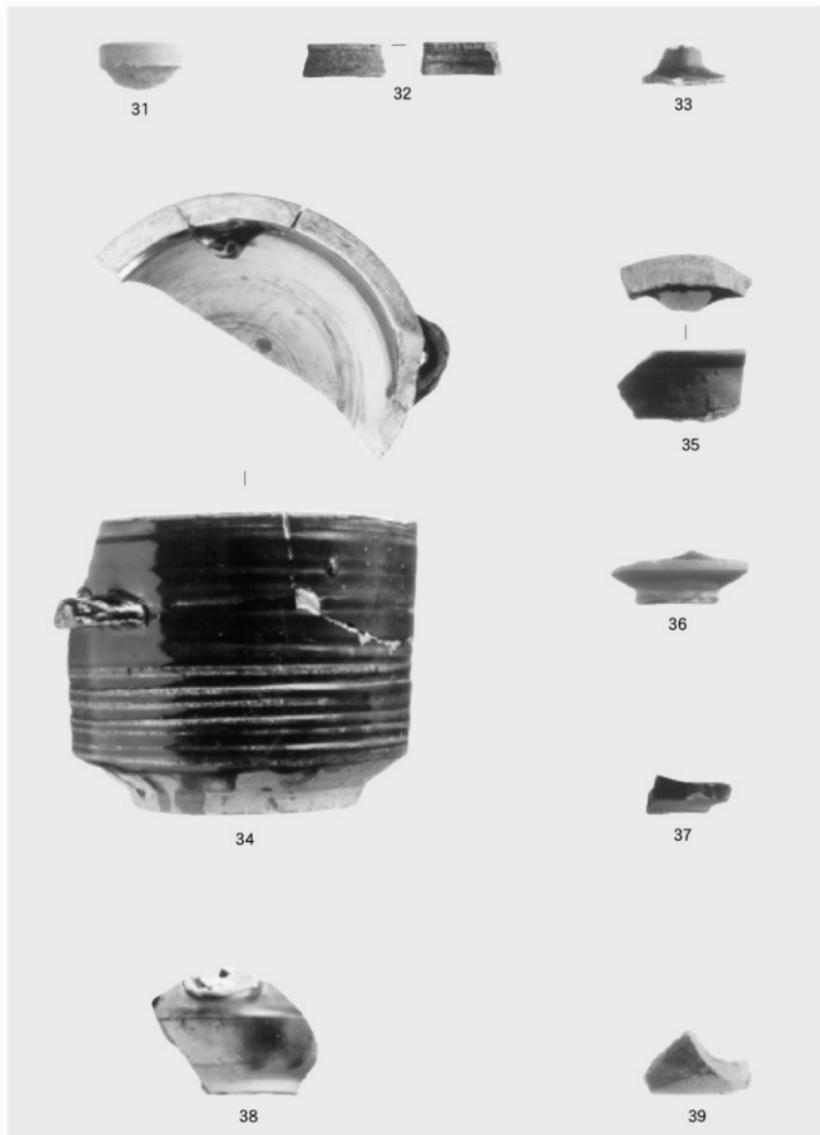
図版18 本土産陶磁器



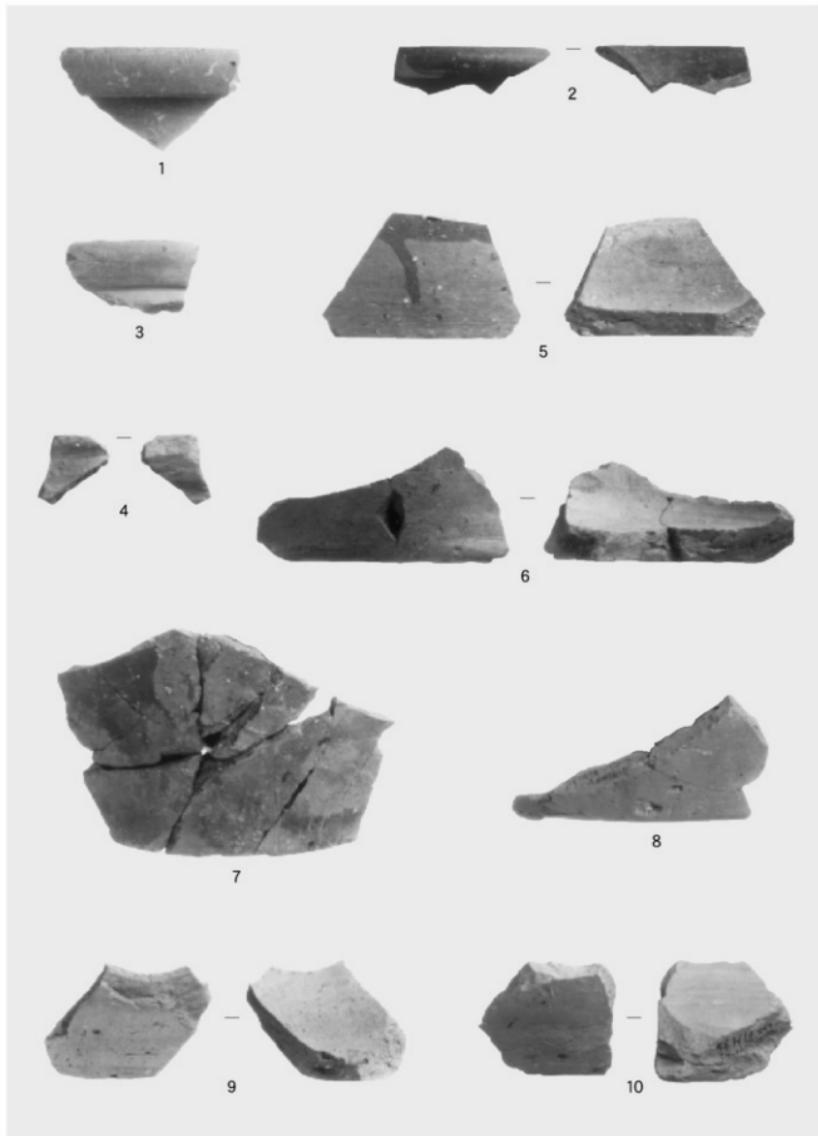
図版19 沖縄産施釉陶器 1



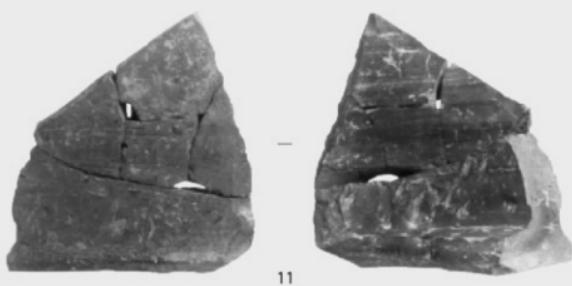
図版20 沖縄産施釉陶器 2



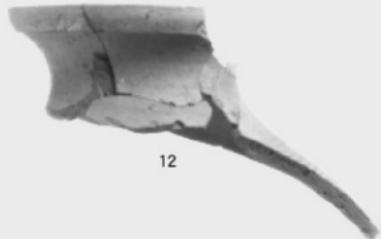
図版21 沖縄産施釉陶器 3



図版22 沖縄産無釉陶器 1



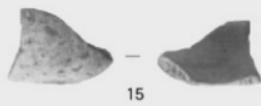
11



12



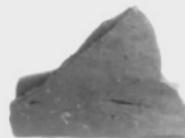
13



15



14

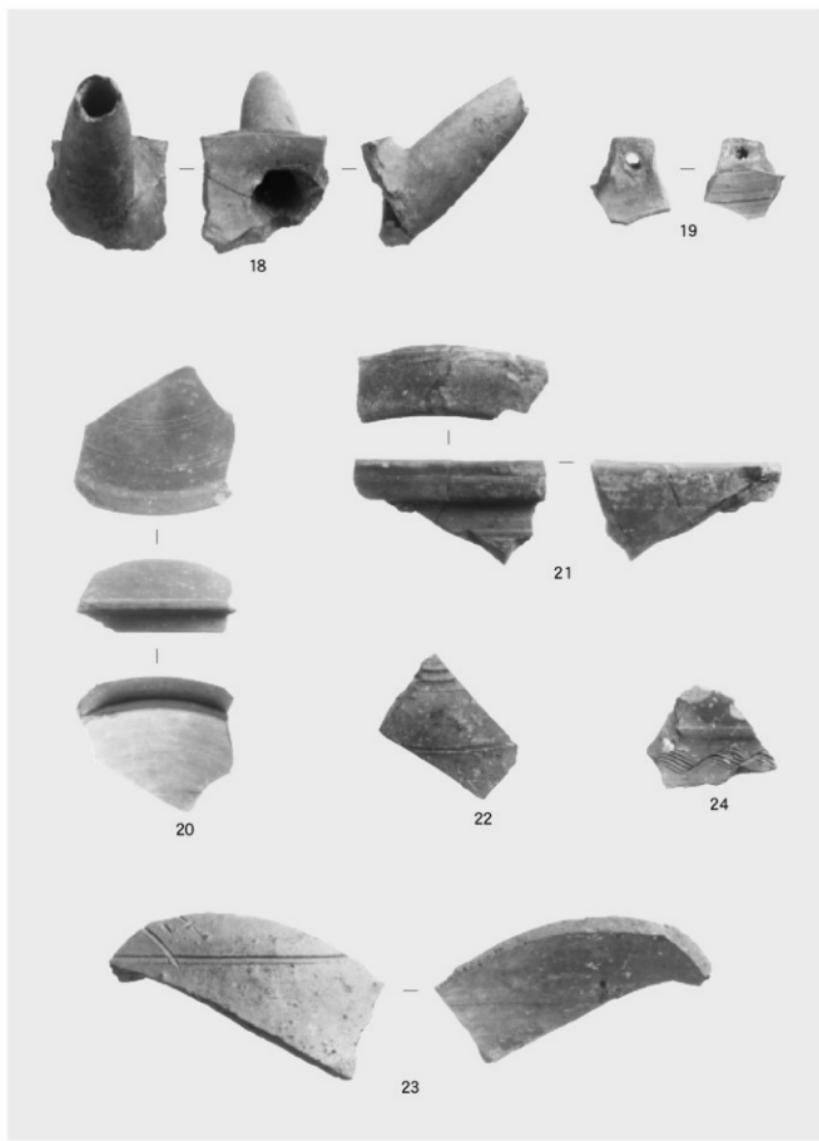


16

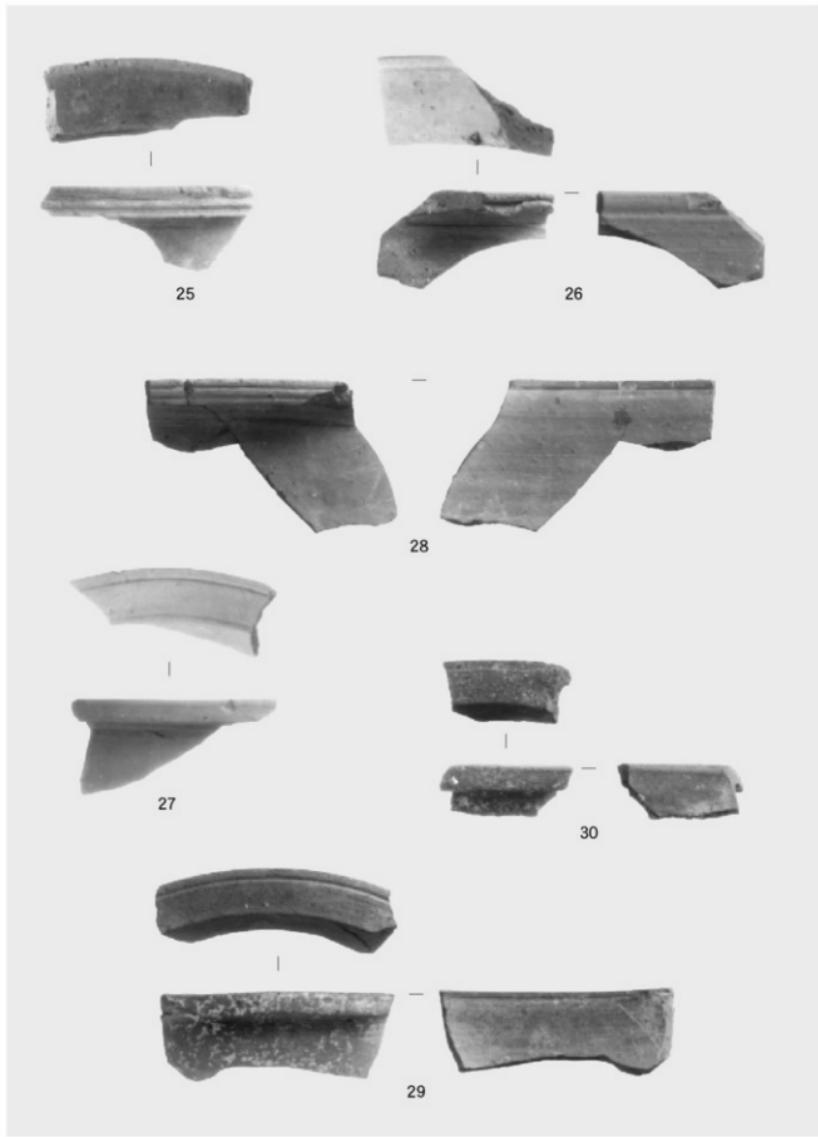


17

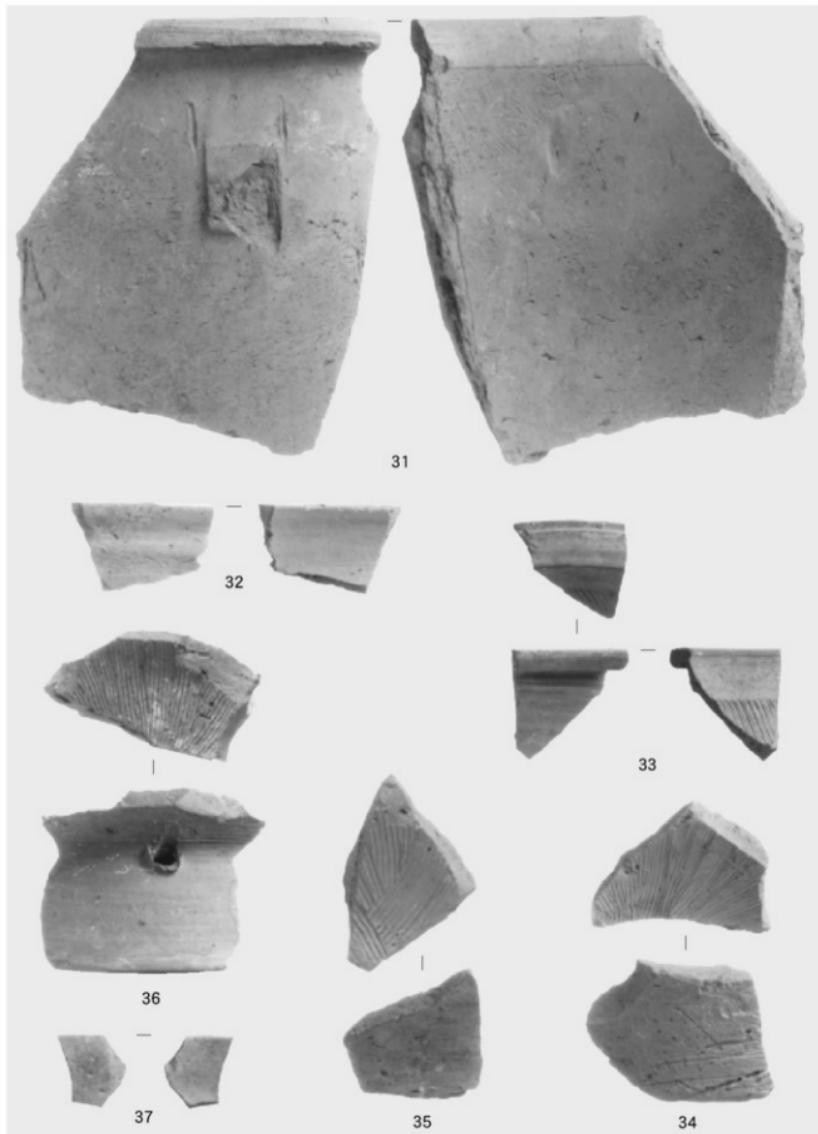
図版23 沖縄産無釉陶器 2



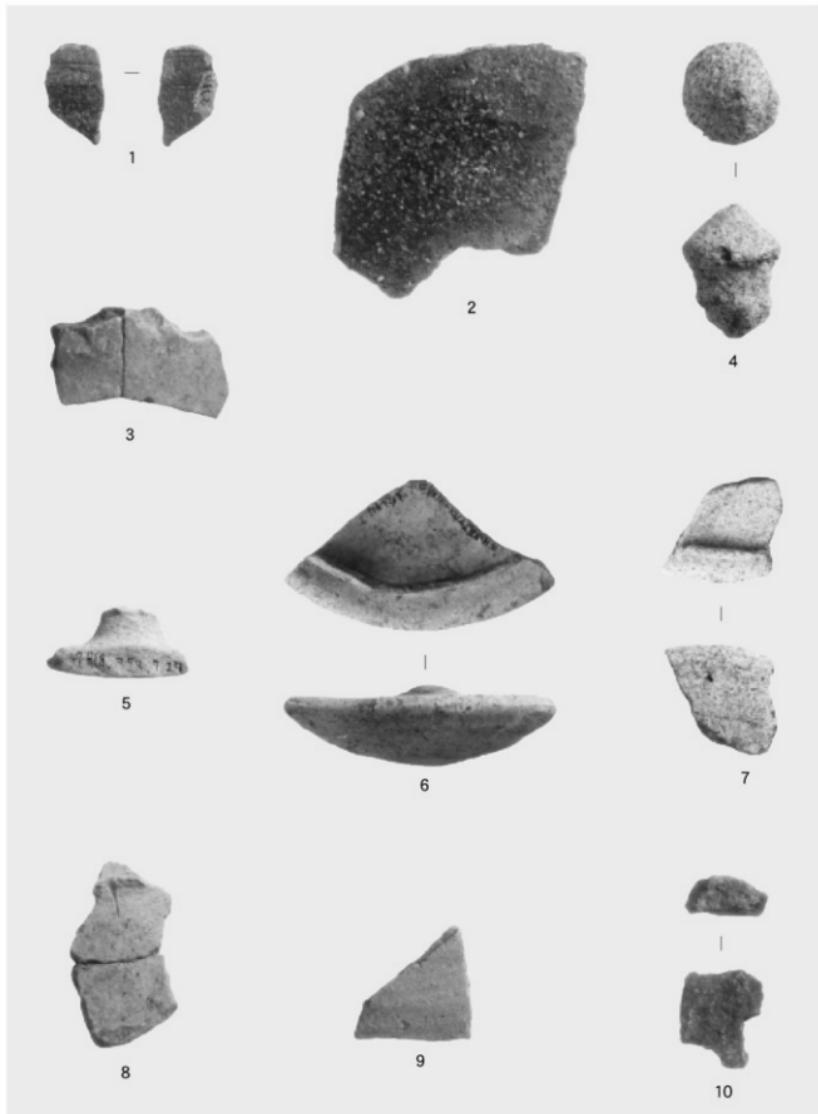
図版24 沖縄産無釉陶器 3



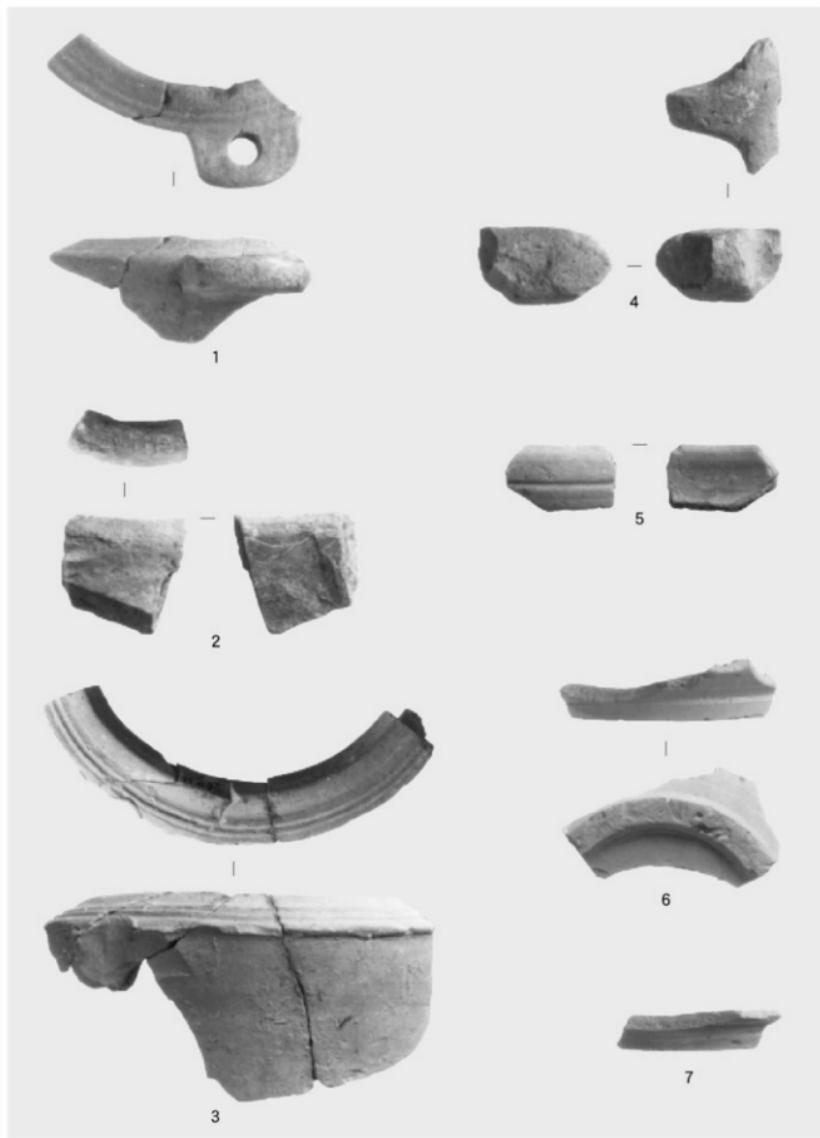
図版25 沖縄産無釉陶器 4



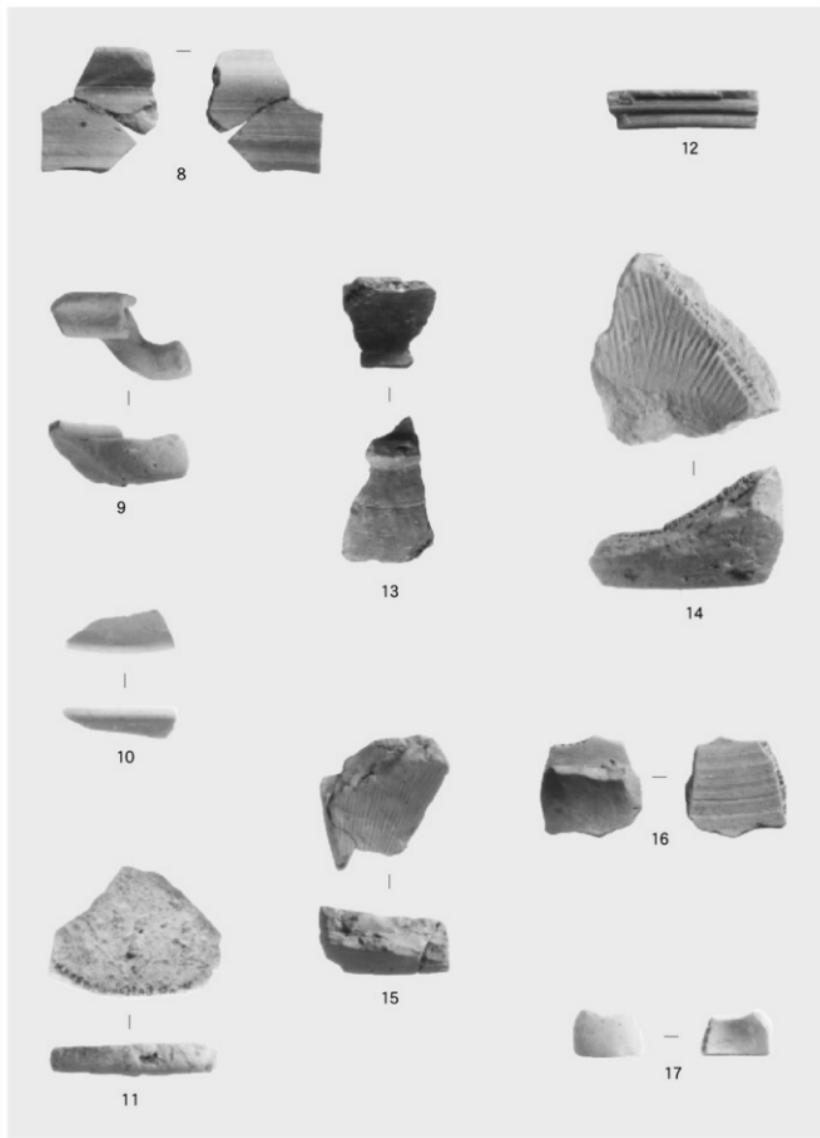
図版26 沖縄産無釉陶器 5



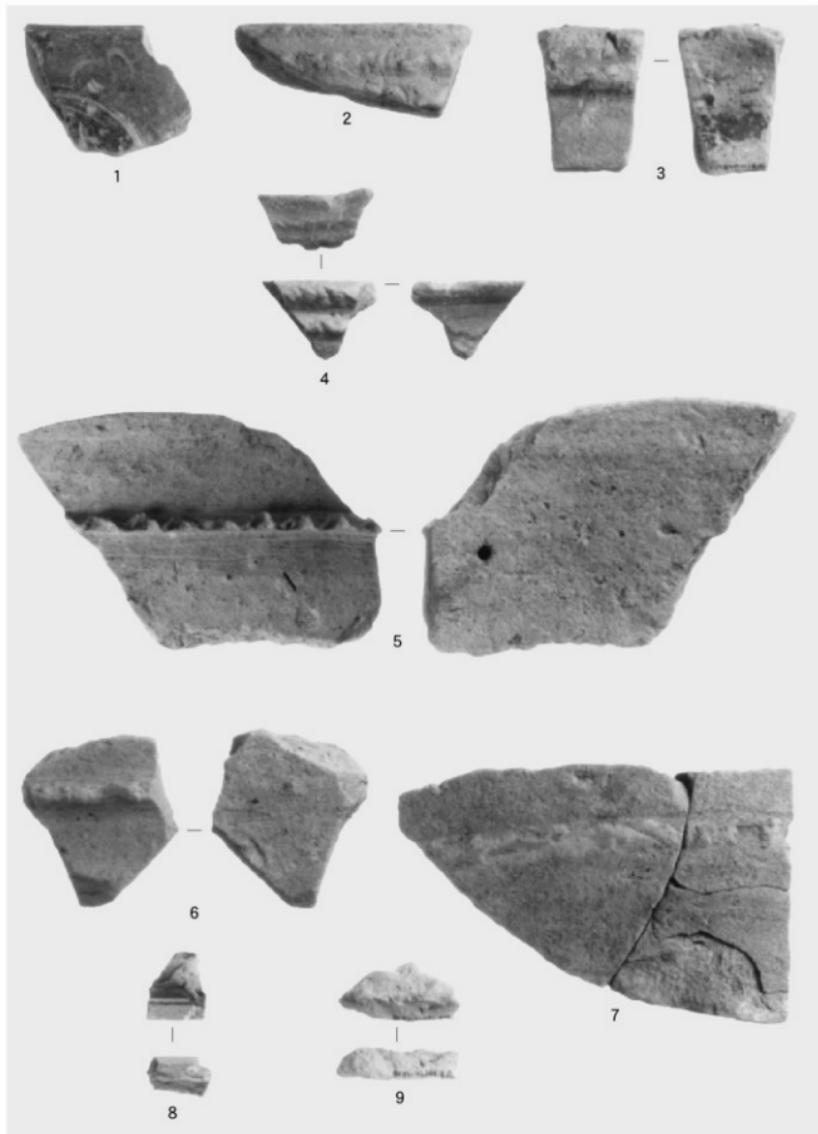
図版27 土器（中森式土器1・2、グスク土器・瓦質土器の中間タイプ3、タイ産半練4～7、  
产地不明土器8・9、土製品羽口10）



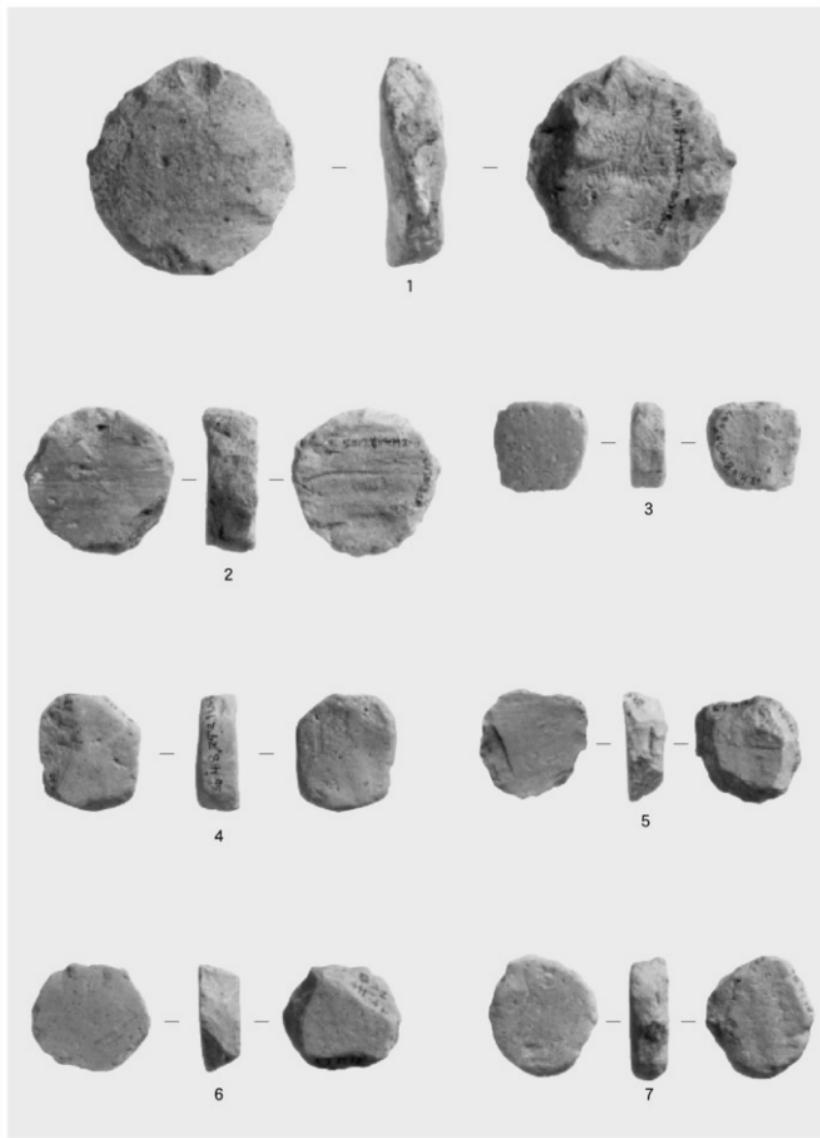
図版28 陶質土器 1



図版29 陶質土器 2



図版30 瓦質土器



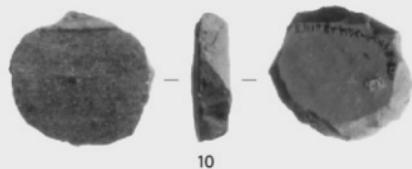
図版31 円盤状製品 1



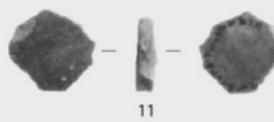
8



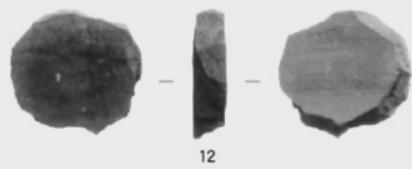
9



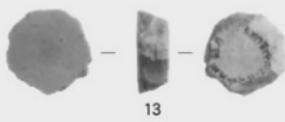
10



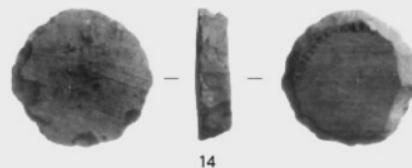
11



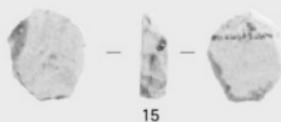
12



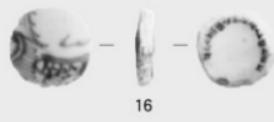
13



14



15

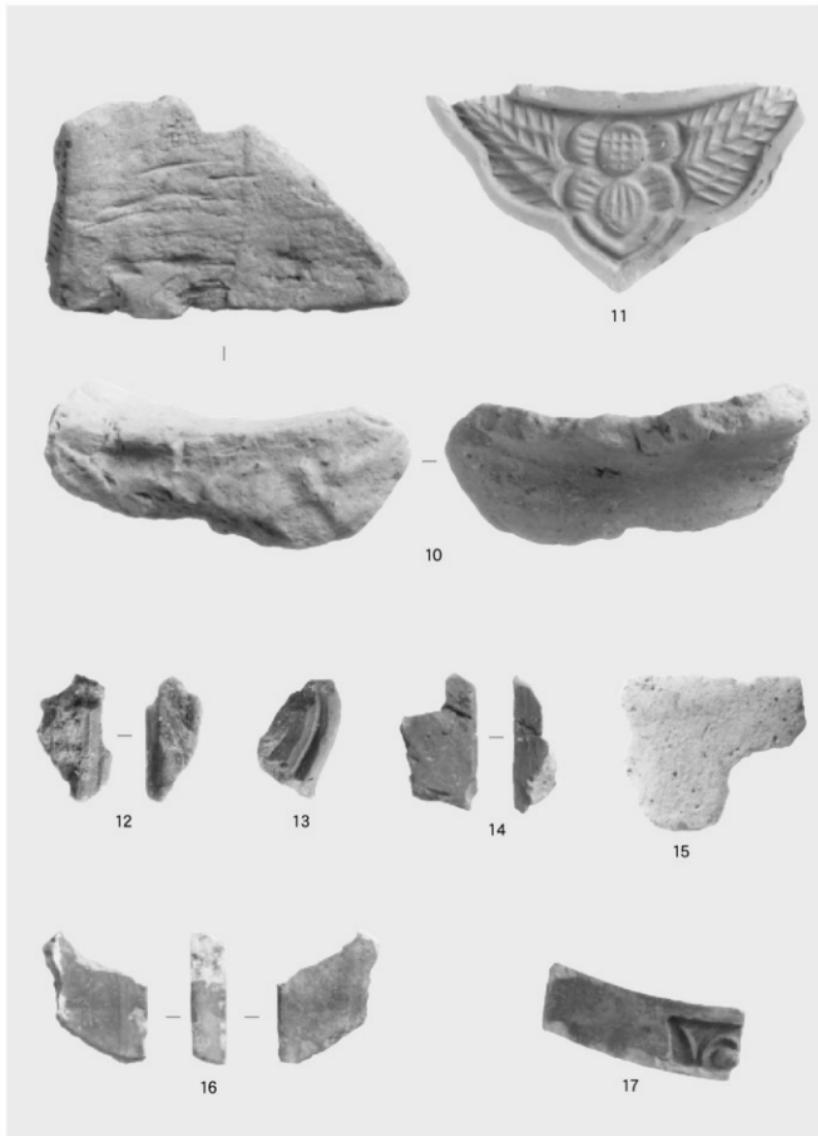


16

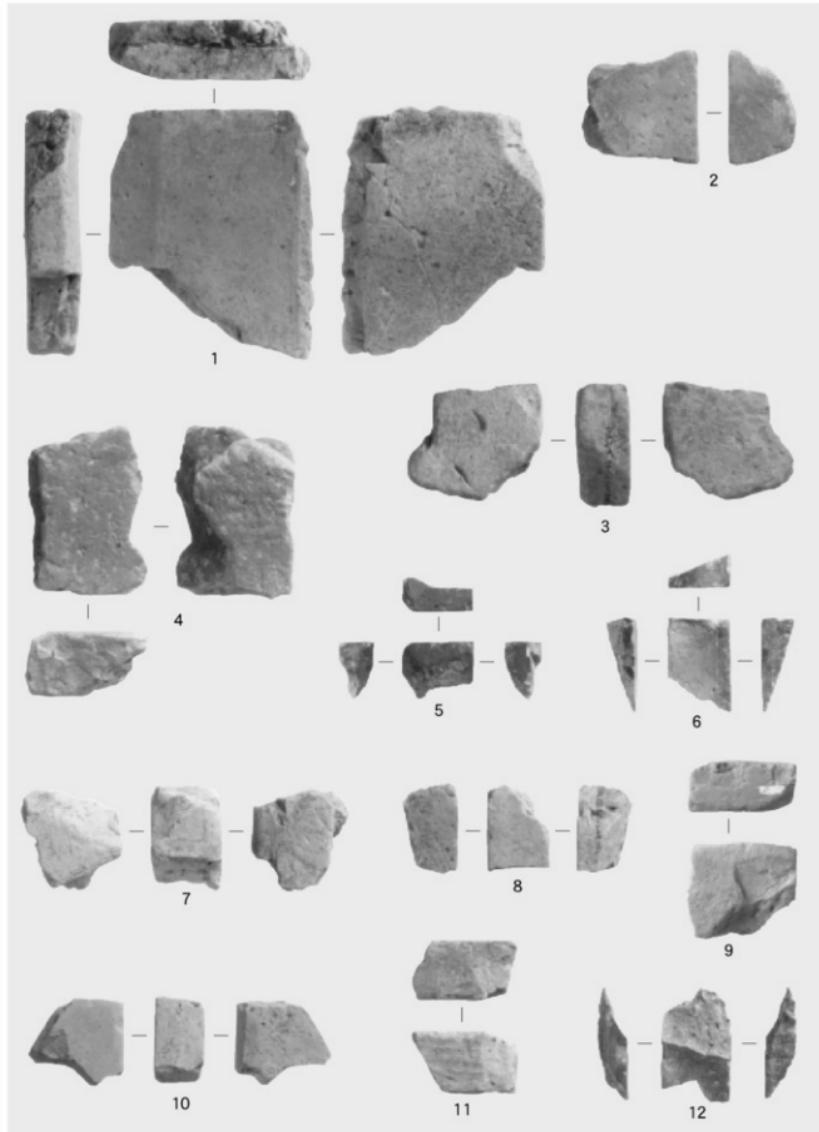
図版32 円盤状製品 2



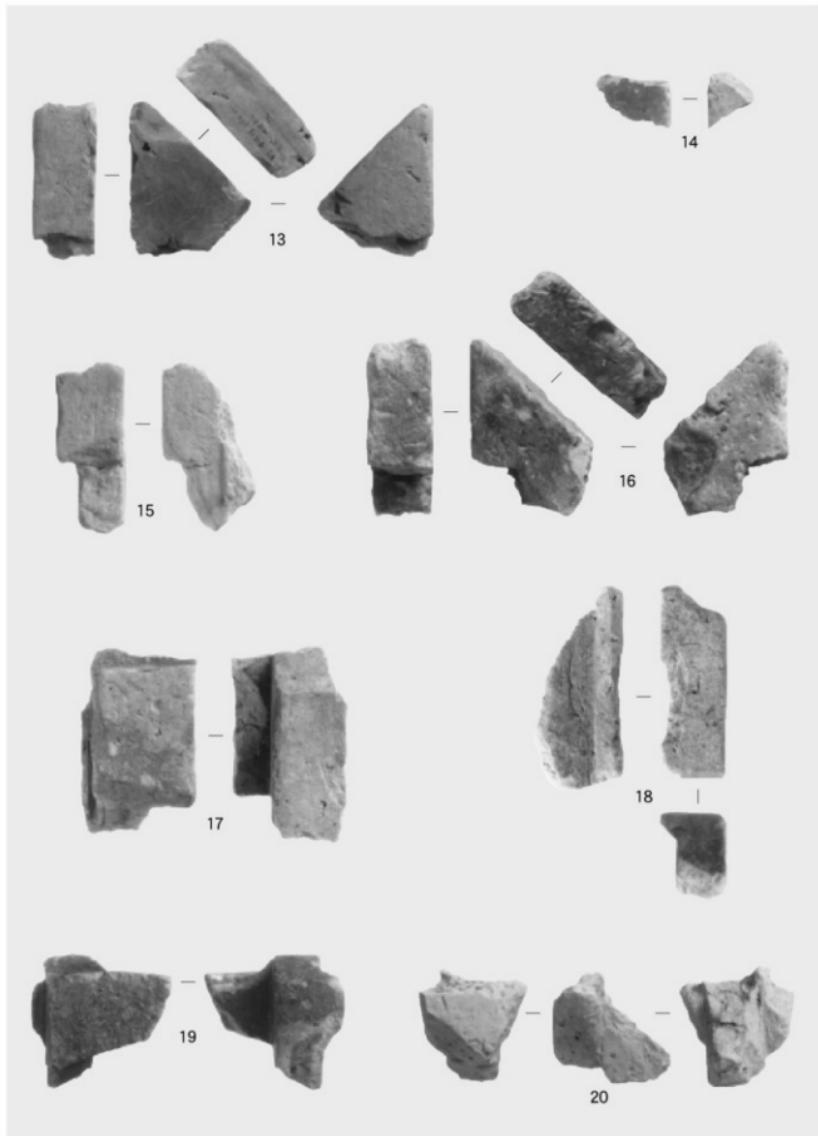
図版33 屋瓦 1 (高麗系瓦 1・2、大和系瓦 3、明朝系軒丸瓦 4~7、明朝系軒平瓦 8・9)



図版34 屋瓦 2 (明朝系軒平瓦10・11、鬼瓦12・13、屋根瓦14、漆喰15、大和瓦16・17)



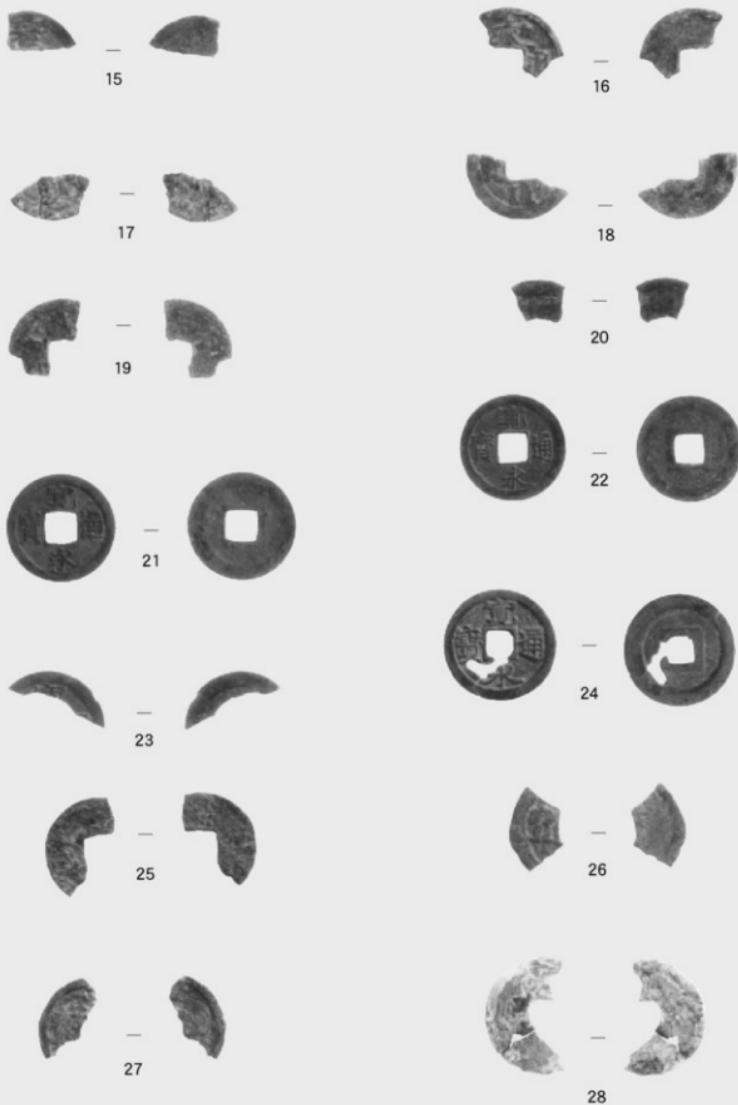
図版35 塙・埴瓦 1



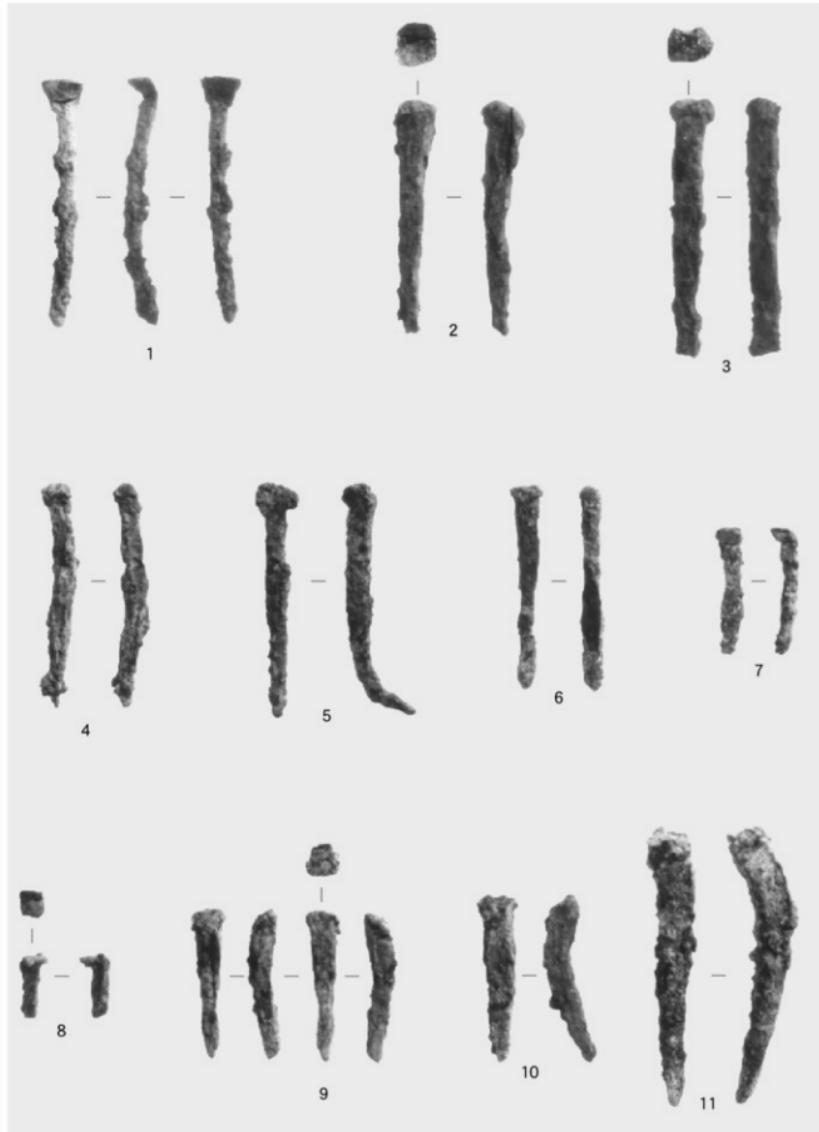
図版36 塙・埴瓦 2



図版37 錢貨 1



図版38 錢貨 2



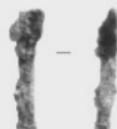
図版39 金属製品 1



12



13



14



15



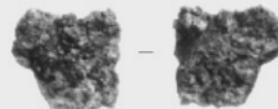
16



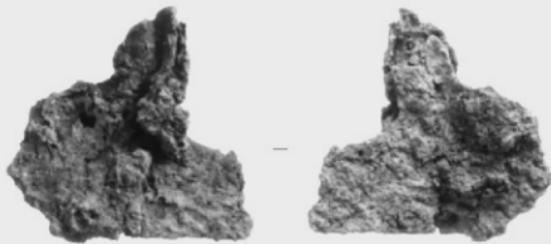
17



18

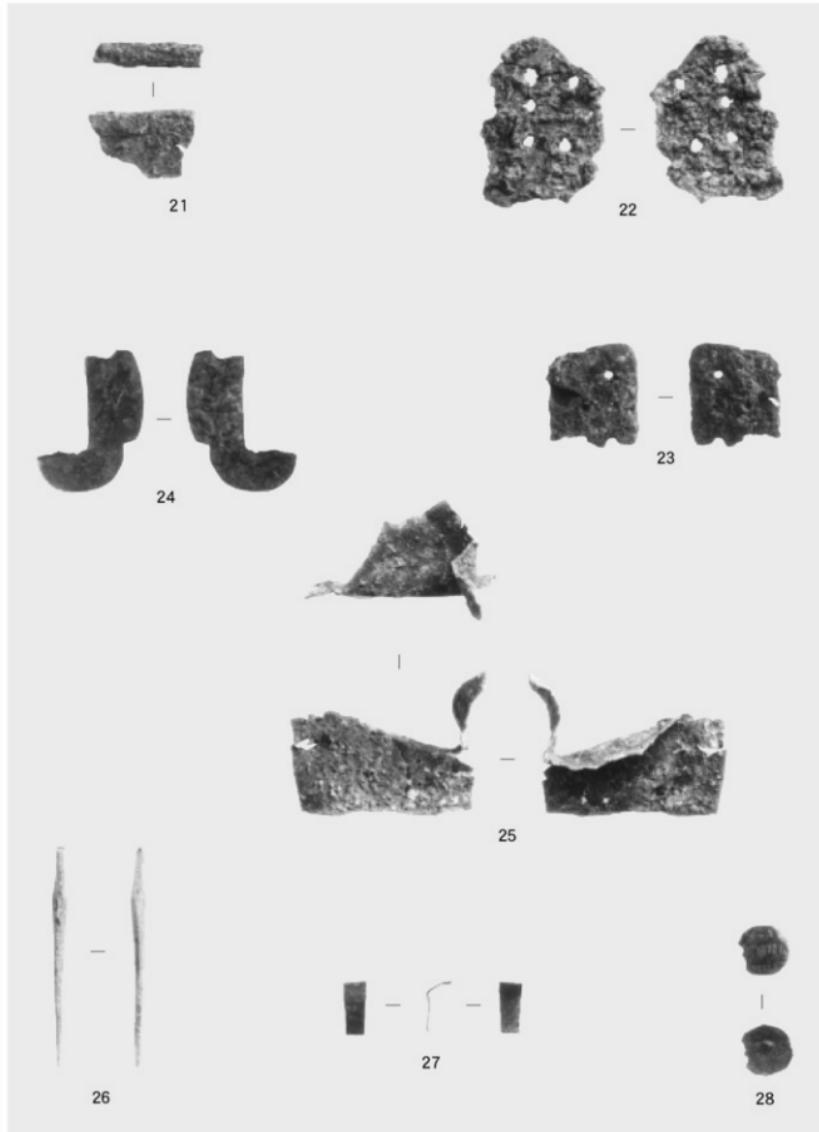


19

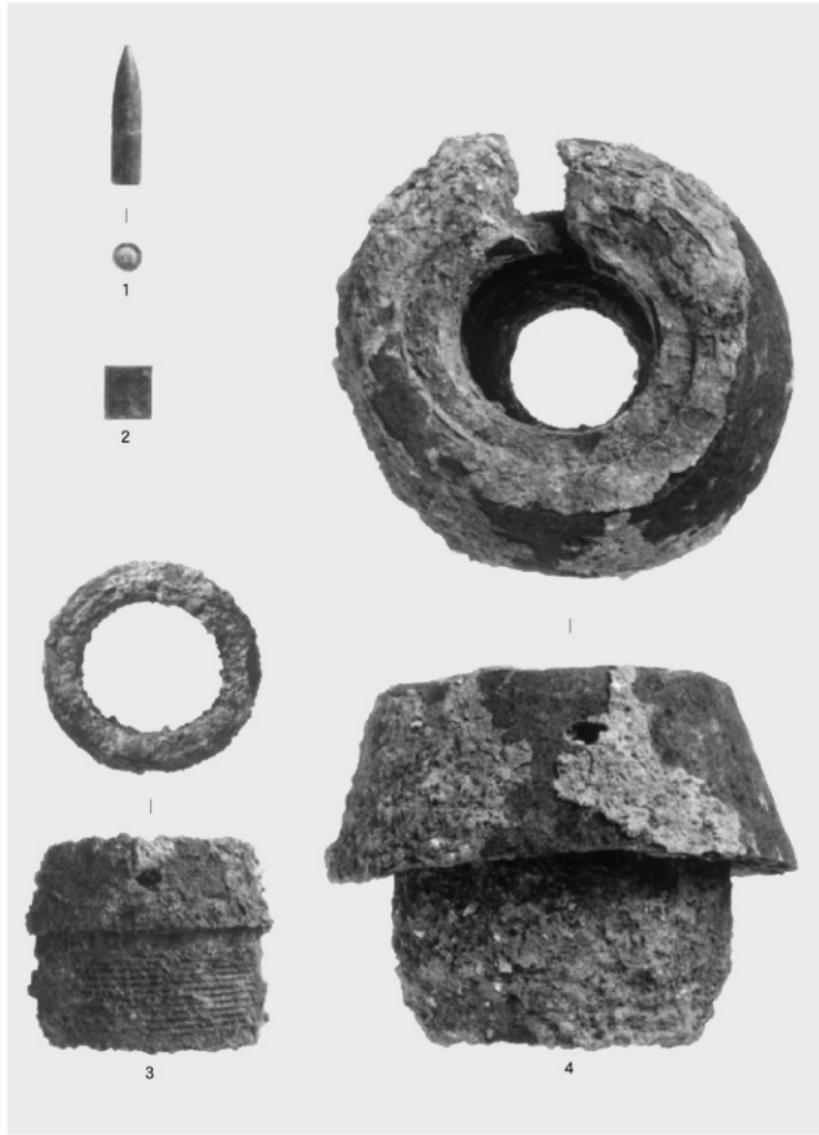


20

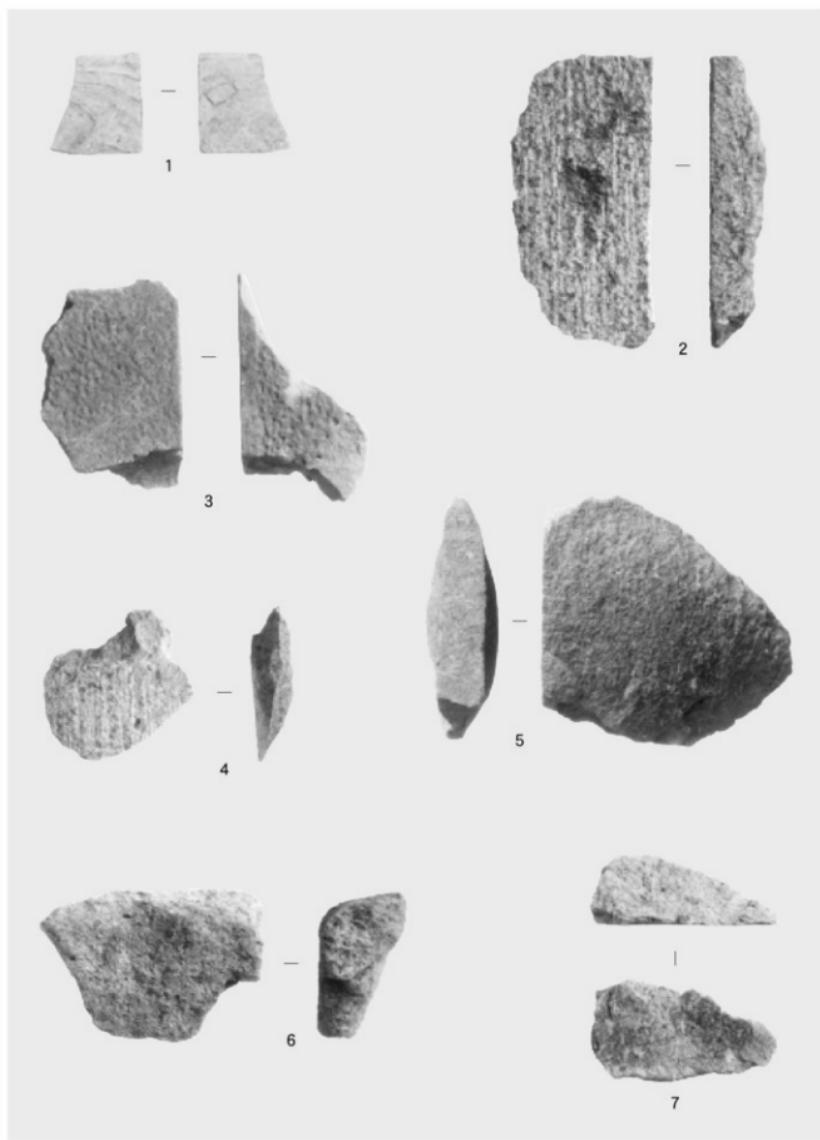
図版40 金属製品 2



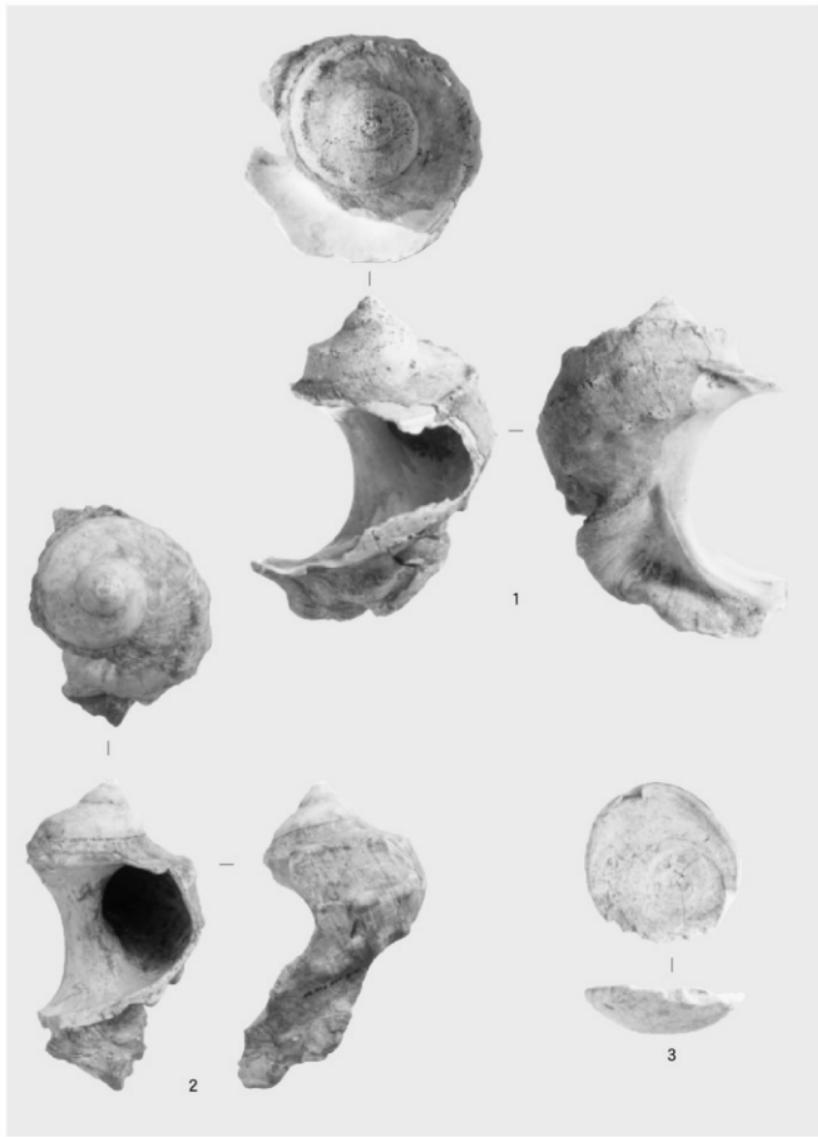
図版41 金属製品 3 (鉄製品21~23、銅製品24~28)



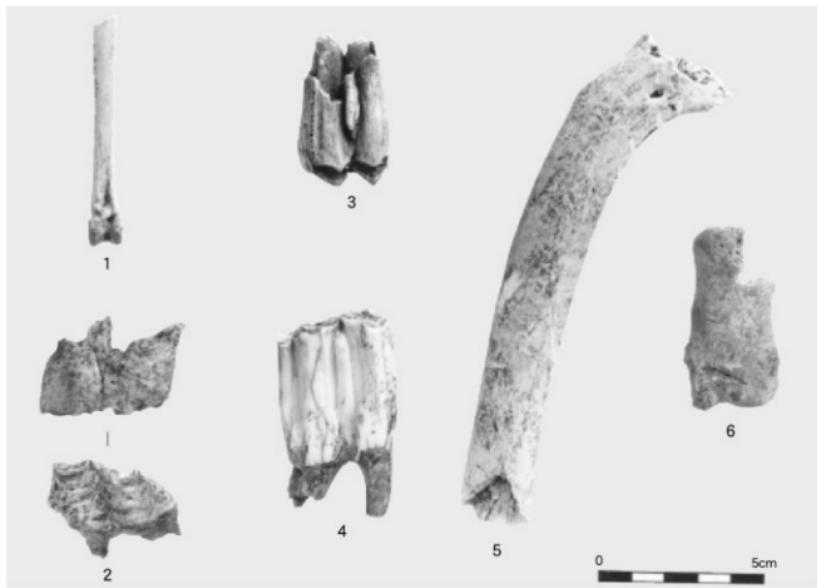
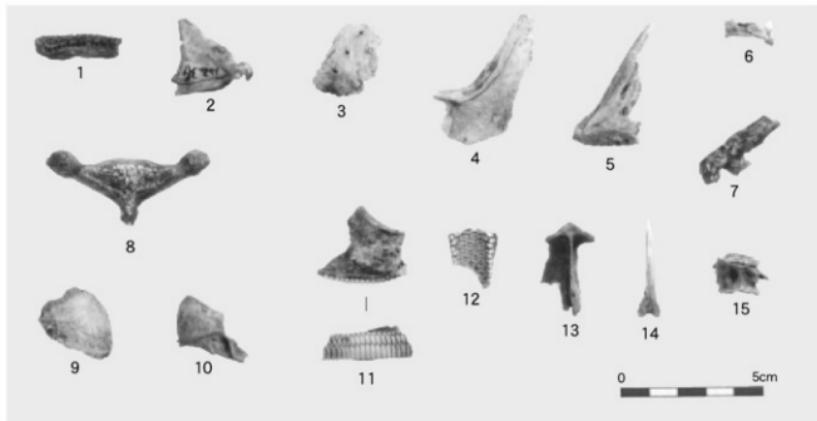
図版42 金属製品 4 (戦争遺物)



図版43 石製品・石材



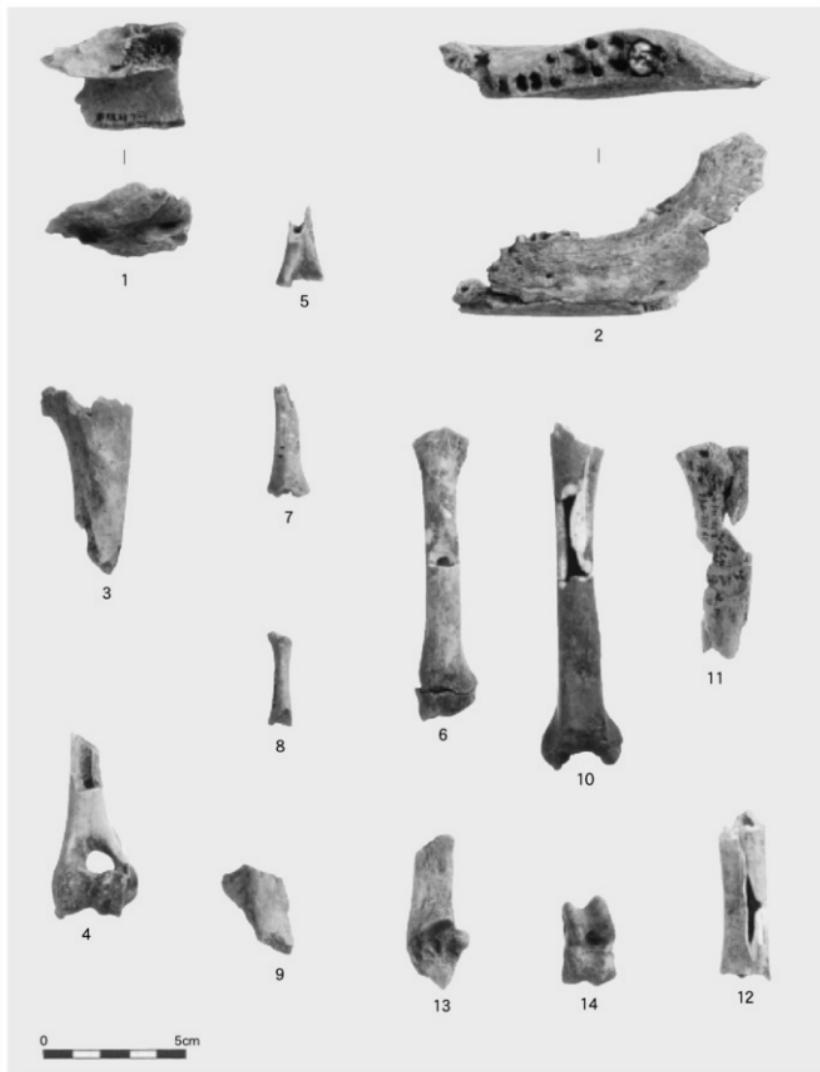
図版44 貝製品



図版45 脊椎動物遺存体 1

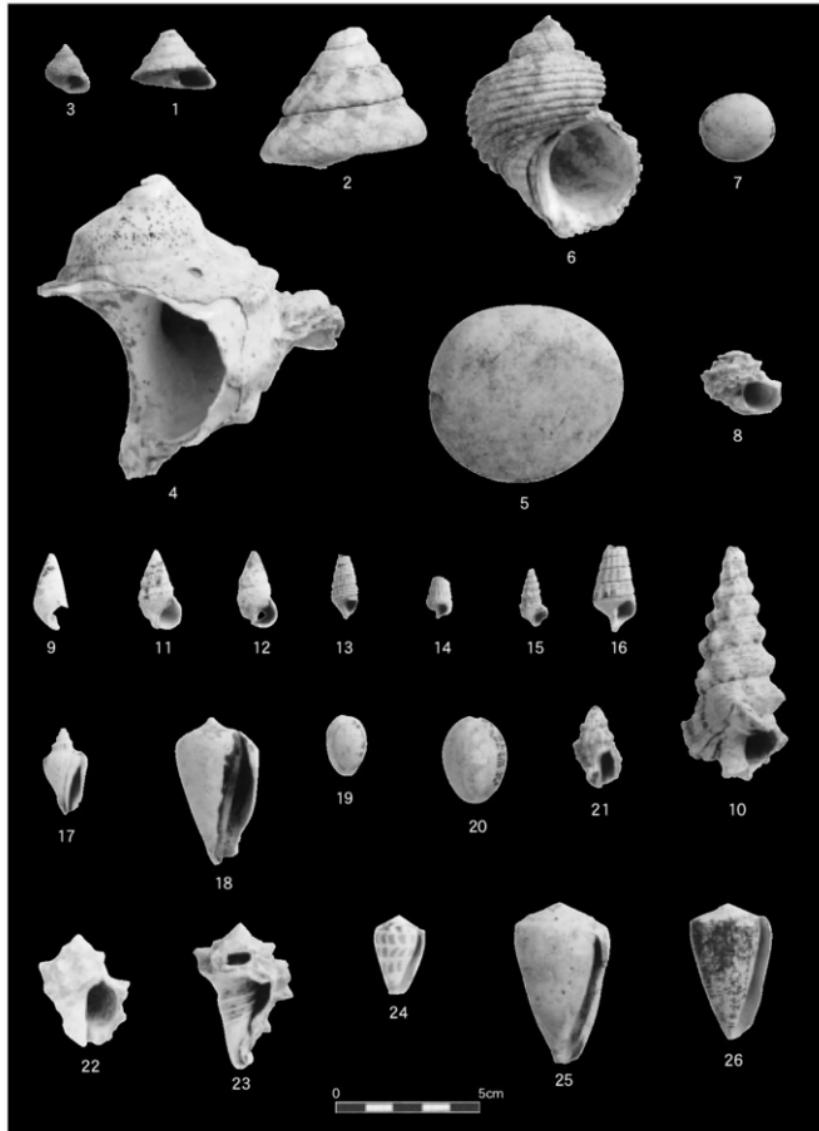
上 サカナ: ハタ科 1. 右 齒骨 ハタ類 2. 左 方骨 3. 右 前鰓蓋骨 4. 右 摺鎖骨 ハマフエフキ  
5. 右 前上頸骨 6. 右 主上頸骨 7. 左 口蓋 コブダイ 8. 下咽頭骨 ブダイ科  
9. 右 前上頸骨 10. 左 齒骨 イロブダイ 11. 右 上咽頭骨 ナガブダイ 12. 下咽頭骨  
種不明 13. 鰓骨 14. 背鰭棘 15. 脊椎骨

下 ニワトリ: 1. 右 軽骨 ワマ: 2. 左 上頸骨 P<sup>3</sup> ウシ: 3. 左 上頸骨 M1 4. 右 下頸骨 M<sub>3</sub>  
5. 右 肋骨 6. 左 基節骨

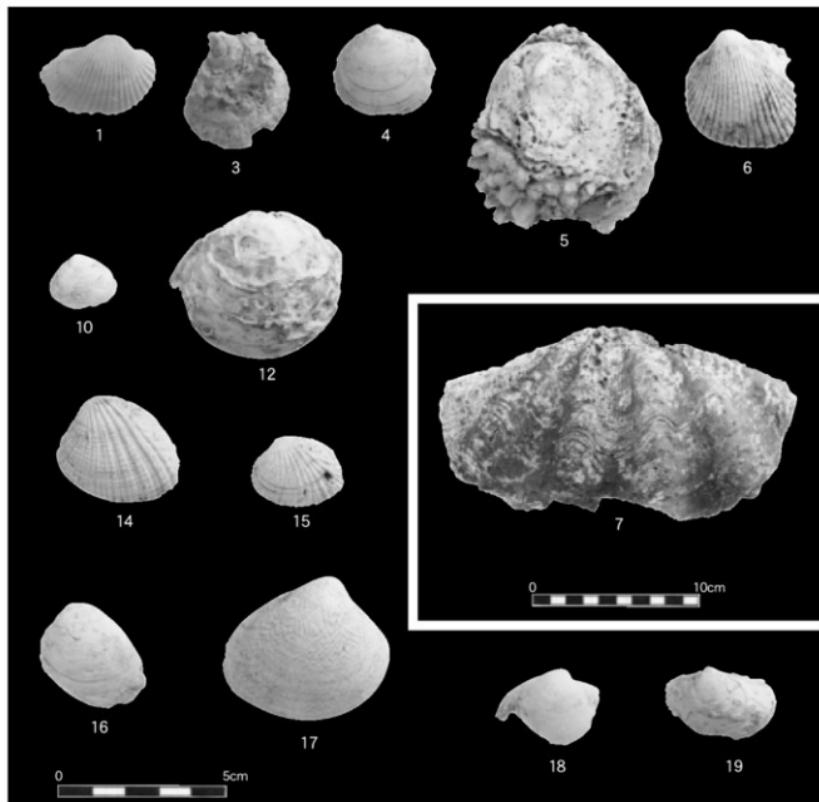
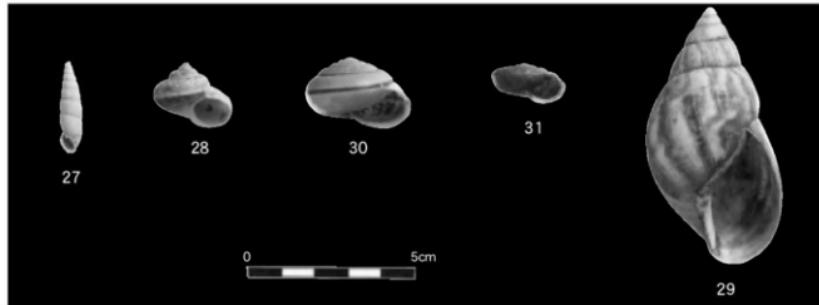


図版46 脊椎動物遺存体 2

ブタ：1、右 側頭骨 2、左 下頸骨 M<sub>3</sub> 3、右 上腕骨 4、左 上腕骨 5、右 上腕骨(幼)  
6、左 桡骨 7、左 桡骨(幼) 8、左 中手骨IV 9、左 寬骨 10、左 大腿骨  
11,12、左 脛骨 13、左 跗骨 14、左 距骨



図版47 貝類遺存体 1 卷貝 番号は第41表(平成18年度)と一致



図版48 貝類遺存体 2 上(巻貝) 番号は第41表(平成18年度)と一致  
下(二枚貝) 番号は第42表(平成18年度)と一致

## 附編1 真珠道の現況調査について

### 1. はじめに

首里城守礼門南東側にあった「国王頌徳碑」と「眞珠湊碑文」の両碑文は、第二尚氏王統（1470～1879年）の尚真王在位の1522年（尚真46年）に建立された。前者の「国王頌徳碑」は、宮古の仲宗根豊見親から宝剣治金丸と真珠が献上された事と舜天・英祖・察度以来、王が死ぬと殉死する風習の禁止を銘記している。後者は当時頻々に出没していた倭寇対策で真珠湊（国場川下流域、那覇港）沿岸に隣接した豊見城グスクと桶川（井泉）を守備する目的で首里城から豊見城までの道路（軍事兼用）整備や真玉橋の橋架をおこなった事と、島尻を中心とした人員の手配などが銘記されている。

この真珠道の起点部分を直接示した名称はないが「国王頌徳碑」・「眞珠湊碑文」の間を石門とも称している。そのため石門の東に隣接した「国王頌徳碑」を俗称で「石門之東之碑文」、西側に隣接した「眞珠湊碑文」を「石門の西のひもん」とも称されていた（註1）。ところで真珠道の起点から、終点の垣花の浜に至る道筋の整備時期は不明な点が多いため道筋の整備時期をある程度推定のものを第1図に示した。

今回の真珠道跡の現況調査を実施する契機となったのが、平成15（2003）年度から平成19（2007）年度までの5ヵ年間、継続的に実施されてきた県営首里城公園整備事業に伴う「真珠道跡」の発掘調査であった。特に平成17（2005）年度に実施した発掘調査では、守礼門南東側隣地域から「眞珠湊碑文」の台座跡とその石敷きが発見（註2）されたことによる。

発掘調査によって検出された台座跡や石敷きは、沖縄戦による砲弾の着弾と爆発で大部分が破壊された状態で検出された。また、平成18（2006）年度の調査では、守礼門近くで、道路上約1mの深さから綾門大道南側石墻の根石及び石墻に付随する排水溝の延伸部分が検出された。検出された綾門大道南側石墻の根石及び排水溝とほぼ直角に南側にすり付けられたような形で「真珠道」の起点部分が検出された。起点部分の「真珠道」も沖縄戦や戦後の道路整備などの改変を受けて往時の石疊道の面影が損なわれた状態で、大半が破壊されていた。辛うじて真珠道の両脇側溝縁石が確認された。残存する側溝縁石から道路の幅員を求めたところ340cm（約二間弱）であることが確認された。

この発掘調査により「眞珠湊碑文」台座跡と「真珠道」起点部分の発見により真珠道跡の起点から終点の那覇港（在沖米陸軍管理の施設で立ち入りはできなかった）までを約10kmの区間（第1～9図）を調査することとなった。

調査の方法については、23年前の沖縄県教育委員会が1984（昭和59）年3月に刊行した『沖縄県歴史の道調査報告書－真珠道・末吉宮参詣－』（註3）を基本にしながら「歴史の道」の調査で確認された真珠道の道筋と周辺文化財の位置確認をおこないながら現況の把握に終始した。記録は写真記録のみ行った。その他に真珠道のルート沿いにある豊見城グスク（第6・7図）については現地を確認しながら写真撮影（図版7・8）をおこなった。

現地調査には金城亀信、山本正昭、中山晋の三名で、5月18日（金城・山本）と6月1日（金城・中山）の二日間実施した。期間的にも二日間と限られていた為、真珠道周辺の文化財については主要なものを取り上げた。他の文化財については前記した沖縄県歴史の道調査報告書と那覇市教育委員会が発行した『那覇市歴史地図－文化遺産悉皆調査報告書－』（註4）があるので参照されたい。

使用した地形図は、那覇市役所都市計画部都市計画課が平成8年3月に作成した「那覇市全図」（1/10,000、等高線間隔2m）を基本にして、豊見城市役所が平成15年10月に作成した「豊見城市地形図」（1/10,000、等高線間隔10m）を貼り合わせて作成したものを使用した。また、豊見城市教育委員会が1988年3月に刊行した

『豊見城村の遺跡』(註5)掲載の豊見城グスク縄張り推定図(第7図)に加筆・修正を加えた。

ここでは紙数の都合上、現況調査の成果と「眞珠湊碑文」の文面から幾つかを取り上げて真珠道について考えて、若干の考察や課題を挙げることにする。

## 2. 真珠湊碑文に掲載された地名等について

ここでは1522年(尚真46年)創建の「眞珠湊碑文」(註1)の銘文に記載された。①「とよみくすぐ」、②「ねたてひかわ」、③「かきのはな」の①～③までの三つの地名や建造物に絞り込んで、その概要を記載して若干の所見を加えることにする。

### 1) 「とよみくすぐ」

①の「とよみくすぐ」は、眞珠湊碑文に次の様に記されている「前略・・ねたてひかわ又とよみくすぐ此くすぐとミつのかくこのために・・以下省略(意訳: 前略・・根立て桶川、又とよみぐすく此のぐすくと水の確認のため・・)」とあり、1522年頃までは「とよみくすぐ」と記載されていることから本来の名称であった「とよみぐすく」から「み」が省略され、「とみぐすく」、「豊見ぐすく」、「豊見城」と標記されるようになり、今日に至る。「とよみ」は「名高い、貴い」の名声・美称を表す意味と解される。例えば宮古の仲宗根豊見親も平たく表現すると「仲宗根の名高い親(領主)」となる。ここでは豊見城市教育委員会が刊行した『豊見城村の遺跡』(註5)に準じて「豊見城グスク」として標記する。

さて、国場川下流にある漫湖<sup>まんこ</sup>の南東側に流れ注ぐ鏡波川河口の西岸丘陵(標高54m)に立地する豊見城グスク(第6・7図)<sup>はんぱちゅうりょう</sup>は、伝承によると南山王従弟の汪応祖によって14～15世紀頃に築城されたようである。城門は南北にあり南側が南風原門(野面積みが残存)、北側が西原門(切石が点存)と称されている。城壁は野面積みと切石積みが併用されていたようである。『豊見城村史』(註6)に掲載された地図から面積は11,079坪(約36,600m<sup>2</sup>)とあり、首里城(約40,000m<sup>2</sup>)に次ぐ大型のグスクに入るようである。第7図に示した縄張り推定図で南風原門の南南東約110mの位置に標高48mのウガンヤマ(ホバナ嶺)があり、ここは東南に張り出した曲輪となっている。また、南風原門の南南西約140mの位置にも飛び地の曲輪(南風原村跡の範囲内に所在)が存在することなどから豊見城グスクの面積が更に拡大するようである。この二箇所の具体的な機能として、ウガンヤマの張り出し曲輪は北東側から南西側までの監視と石火矢橋の保守・管理、そして石火矢橋から城内に通じる旧道の監視や旧道に集結した敵兵、或いは旧道へ上ってくる敵兵を攻撃のできる位置に在ることから豊見城グスクの縄張りが南へ延びていくことが予想されるところである。この張り出し曲輪と飛び地曲輪からは本城があった南山城(現在の糸満市大里)に向けて狼煙を上げた場所(豊見城グスクの南側約2km～2.5km先には、標高106mのユダマグスクと標高108mの平良グスクがあり、豊見城グスクの位置からは南山城を直接目視することができない)からユダマグスクや平良グスクを中継した形で狼煙を上げる。)としての利用も考えられた。

また、ウガンヤマから西側約70～100mの位置に前記した飛び地的な曲輪(以下、飛び地曲輪)が存在した可能性が高い。飛び地曲輪は、南風原村跡(豊見城古島B遺跡)の範囲内にあり、豊見城グスクの虎口であつた南風原門へ通じる旧道を監視できる位置にあることからグスク南側の防禦で最も重要な位置にある。

この飛び地曲輪もウガンヤマと同様に石火矢橋の監視と旧道に入ってくる敵兵への攻撃、そして旧道を登りきって虎口に向かう敵兵を背面から(後方)から攻撃ができる位置にある。その他にグスクの西側には西原村跡(豊見城古島A遺跡)が隣接するようである。

ところで、グスクの西原門から北西約350mの位置に第6図に示したチーヤ(津屋、別名カーミーモー。)と称される小島があり、読谷村の都屋(方名ではトゥヤー)と同義語と解され、「海辺の倉庫である苦屋」に相

当し、豊見城グスクの公庫（交易品を荷揚げと一時的な保管庫）として考えられている（註7）。近世においては1853年（尚豊3年）に来航した米国海軍ペリー提督の探検隊による調査で本丸（第7図）にあった下御門とみられる門が描かれて、門に支那銭が架けかれていることとグスクの面積が8エーカであることを記載している（註8）。

明治時代には垣花にあった刑務所の囚人が農場として利用していたようである。昭和12年（1937年）に刊行された『琉球建築』（註9）には本丸の上御門、若しくは下御門が撮影され、野面積みの城壁も撮影されている。

さて、豊見城グスクへ渡るには鏡波川に架けられた第7図の石火矢橋（俗称：イシビヤーシ）を渡ることになるが、この橋は本来石造りの橋脚に木を渡した橋であったが1694年（尚貞26年）の洪水によって決壊し、その後の1697年（尚貞29年）に五連の石造拱橋（アーチ橋）となったが沖縄戦によって破壊された。破壊を免れた橋の架脚も最近取り壊されたようである。石火矢橋を渡りきった西側斜面地に1697年創建の「重修石火矢橋碑」（註1）があったが沖縄戦で碑文の大部分が破壊され、現在は僅かに残った碑文と台座のみが残っている程度である（第7図、図版7）。

この石火矢橋が最初に架けられた橋の由来については、『豊見城村史』（註5）に次のような記載がある。「前略・・尚巴志王の女間者（スパイ）は非常に美人であった（与那原美人だとの話がある）。彼女は豊見城城を探って来るよう命ぜられ、女物売りに化けて豊見城城に来た。門番も美人物売りを城に通して、そして按司はいろいろな珍品を彼女から買い取って、今後もたびたび来るようと言わされた。彼女はたびたび来たいが、前の川（鏡波川）には橋が架けてないので非常に不便で、思うように来れませんと言上した。按司は、それでは橋をかけてやろうといって現在の石火矢橋の所に木橋をかけた。・・中略・・後は按司とよい仲になり、按司の側室となつた。そしていろいろな城の秘密をさぐったり、如何なる方法で攻めたらよいかなども探知した。そしてその旨中山王に報告したのである。中山城からは精兵が送られ、川には橋がかけられているので、これを渡り、城には水が豊富でないところを見て、火攻めにされ、とうとう落城したことである。・・以下、後略。」この伝承からすると尚巴志が即位した1422年（尚巴志1年）から尚巴志が山南王他魯毎を滅ぼした1429年（尚巴志8年）の間に豊見城グスクは、中山の軍勢によって滅ぼされたことになる。豊見城グスクの按司が女間者に架けた橋は当初から石造りの橋脚に木を渡した橋とは考え難く、初期の橋は木造の橋脚を持つた木橋であったものと解される。女間者が按司の側室となつた前後の時期に木造の橋脚から落城後に中山によって石造りの橋脚に改修されその後に橋脚に木を渡した橋（1697年以前の姿）へと改築されたものとして考えられるところである。このグスクは那覇港に流れる漫湖を一望できる位置にあり、那覇港及び国場川下流域の外敵監視や外敵との攻防戦上、最も重要なグスクである。

## 2) 「ねたてひかわ」と「かきのはな」

次に「ねたてひかわ」と「かきのはな」は、眞珠湊碑文に「前略・・ねたてひかわ又とよみくすぐ此くすぐとミつかくこのために・・以下省略（・・根立て樋川、又とよみぐすぐ此のぐすぐと水の確護のため・・）」「ねたてひかわ（根立て樋川）」とあり、この樋川は今のところ「落平樋川（ウティンダヒージャー）」（第8図）が考えられる。また、「かきのはなにせいそろい（垣の花地に勢揃い）」は垣花の浜（第1図）に比定されているようである。

仮に「落平樋川」であれば、この樋川の創建が1522年以降となる可能性がある。落平樋川については1808年（尚願5年）に建立された「落平樋記碑」があり、碑文の内容は樋を修理し、新設の樋を設けた記念碑であることから創建整備された落平樋川は1522年前後の時期から存在したものとして考えられる。

この落平樋川（図版9）は戦前まで那覇市街地から水売りの舟が水をくみに来たようであり、舟を樋川の樋近くまで接岸して水桶に蓄えて販売用の水を確保したようである。また、「落平樋記碑」の銘文にも「夫落平樋者水澄味美白古有之潮江甚近凡商舟客樹併諸島貢船諸県來貢会集之時皆汲此泉以為用水測無朝無夕取水繁多或有争先致口論者・・以下省略」（註1）と記載され、商船や貢納船などの船舶に給水し易い位置環境にあつ

たことが窺い知ることができる。「落平樋川」は港に近い重要な水源であった事などから判断すると1500年代において「落平樋川」のある石灰岩丘陵上部に外敵であった倭寇などの監視、或いは攻防のできる何らかの施設が存在していた可能性が高いことから本来の真珠道（本線）から「落平樋川」に向かう脇道（支線）、或いは別ルート（「落平樋川」専用のルート）が存在していたことが可能性として考えられた。「かきのはな」については、垣花の浜（第1・9図）が那覇港南岸の津口にあたることから那覇港口の重要な防禦ラインであった。垣花の浜の地形的な位置条件などから1554年（尚清28年）に「屋良座森グスク」（第9図）が普請され、強固な防禦拠点が確立された。実際に築城から二年後の1556年（尚元1年）に倭寇が来襲し、王が兵を率いて倭寇を撃退した。

「屋良座森グスク」が普請された後に対岸に三重グスク〔ミーグスクとも称す。築城時期不詳であるが、伝承では那覇の王農大親が嘉靖年間（1522～1566年）に西村の突端に高く城垣を築いて長堤をつくって防禦に備えたとある〕が普請された（第1・9図）。屋良座森グスク（別名：南砲台）・三重グスク（別名：北砲台）が普請されたことによって、那覇港口の第一防禦ラインがより強固となった。

那覇港内（第A図）には、王府の公庫であった御物グスク（築城時期不詳。15世紀中頃の琉球國圖（申叔舟『海東諸国記』李氏朝鮮1471年成立、刊行16世紀初頭）には「寶庫」と記載。）、とあるが、公庫以外にある程度の防禦や攻撃を兼ね備えたグスクであったものと考えられる。御物グスク（第A図）の北岸には、中国との貿易品の中で重要品目であった硫黄を貯蔵する硫黄グスク（築城時期不詳。屋良座森グスクの後詰として築城）があった。この御物グスク・硫黄グスクが第二防禦ラインとなるのではないだろうか。

### 3. 真珠道の起点部分について

沖縄県歴史の道調査報告書（註3）で山本弘文氏は次のように記述している「一地方の交通路の統一や整備は、古代オリエントやギリシア、ローマなどの例を引くまでもなく、その地方の軍事的、政治的統一と密接に結びついている。わが国の場合も、大化の改新（645）後の集権体制の成立にともなって諸道や駿制の整備が進み、幕政時代にも鎌倉や江戸から地方に向けて、放射線状の街道が建設・整備された。街道とその付属施設は、洋の東西を問わず、政権の確立にとって必要不可欠な軍事・行政施設であった。」とある。

この起点部分北側には、園比屋武御嶽石門があり石門を中心にして道路網が整備され東には首里城歓会門（1477年創建）へ抜ける広場空間、北東は園比屋武御嶽石門前から圓覚寺に抜ける「圓覚寺前の道」と首里城北側城郭沿いから上の毛に延びる「グスクの下道」、北側に石門東脇から龍淵橋を通って松崎馬場に抜ける「仮称：ハンタン山の道」、西側は守礼門（1527年～55年創建）を起点に中山門（1428年創建）まで延びる「綾門大道（発掘調査の結果、15世紀前半頃の石積み遺構が検出）」（註10）があり、中国皇帝の使者であった冊封使を新しい国王が守礼門まで迎えの儀式がおこなわれた琉球王国第一の道路であった。以上のように園比屋武御嶽石門前（歓会門前の空間を含めて）を中心に東西南北の各方向に道路網が整備・展開されるなど琉球王国にとって重要な広場空間であり、「真珠道」や「綾門大道」を初めとする主要な道路の起点となっている。

ところで真珠道の起点となった「国王頌徳碑（石門之東之碑文）」と「真珠湊碑文（石門の西のひもん）」に「石門」として解されているが、この碑文（1522年建立）より先に創建された「園比屋武御嶽石門（1519年創建）」の「石門」を示していた時期があったのではないかと若干の疑問が残り解釈ができないところである。

「門」の名称とその意味合いや解釈の手掛かりとして糸満市の例を挙げると、字糸満には白銀堂から糸満ロータリーにかけて国道より漁港に至る小道には北から南に向かって、イーピンメーンジョー、トゥムインジョー（富盛ン門）、ナガニンジョー（長嶺ン門）、クンメーヴーンジョー、タカラグワーンジョー（高良小ン門）、マーチンジョー（町ン門）、カニクグワーンジョー（兼久小門）、ニシミージンジョー（西新地ン門）、カンジャー



第A図 『那霸港内の文化財と旧海岸線』  
『渡地村跡』 沖縄県立埋蔵文化財センター 2007年7月より（一部加筆修正）

## 註及び引用文献

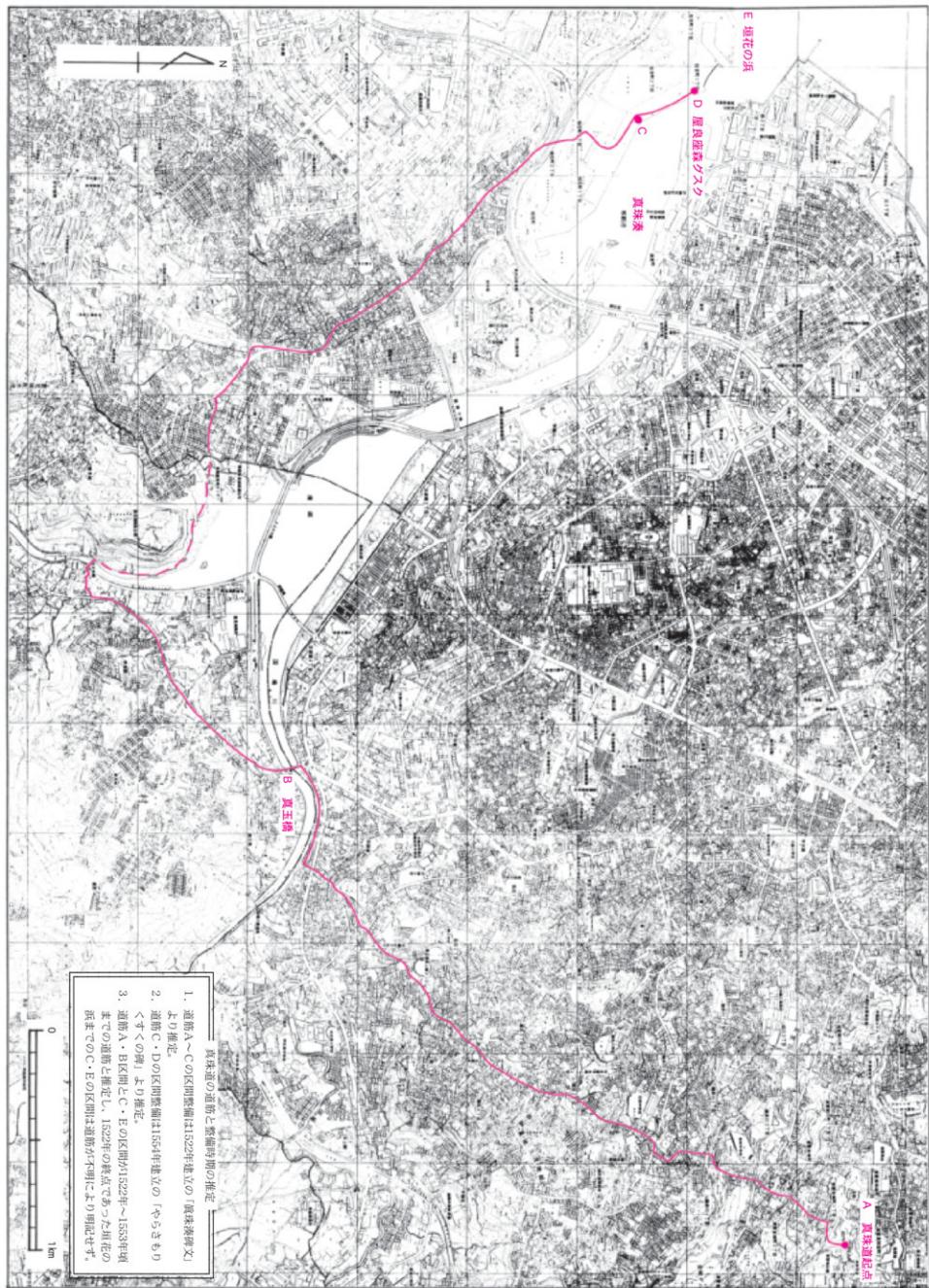
- 註 1. 沖縄県教育委員会『金石文－歴史資料調査報告書V－』昭和60（1985）年3月。
- 註 2-a. 沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第42集『真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(II)－』沖縄県立埋蔵文化財センター 2007年3月。
- b. 金城亀信「真珠湊碑文跡の発掘調査概要－首里城公園発掘調査綾門大道地区－」『首里城復元期成会会報』第24号首里城復元期成会 2006年7月10日。
- 註 3. 沖縄県教育委員会『沖縄県歴史の道調査報告書－真珠道・末吉宮参詣－』初版昭和59（1984）年3月。再版昭和61年（1986）年10月緑林堂書店。
- 註 4. 那覇市教育委員会『那覇市歴史地図－文化遺産悉皆調査報告書－』1986年3月。
- 註 5. 豊見城村文化財調査報告書第3集『豊見城村の遺跡』豊見城村教育委員会1988年3月。
- 註 6. 豊見城村史編纂委員会『豊見城村史』豊見城村役所再版1993年2月15日発行。
- 註 7. 豊見城村教育委員会『豊見城村の文化財（増補）』2002年3月。
- 註 8. 外間政章対訳『ペリー提督沖縄訪問記』球陽堂書房1975年2月15日。
- 註 9. 田辺泰・巖谷不二雄『琉球建築』座右宝刊行会1937年。
- 註10. 沖縄県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書第13集『綾門大道跡－首里城跡守礼門周辺地区発掘調査報告書－』沖縄県立埋蔵文化財センター 2003年3月。
- 註11. 糸満市教育委員会生涯学習課長の金城 善氏より聞き取り。「ジョー御願」（旧暦2月のタティウグヮン（立御願）、旧暦6月のナカウグヮン（中御願）、1年間の感謝を締めくくるシリガフーの三回と、旧暦5月4日のハレーや八月十五夜の糸満の大綱引きの前後）に各ジョー（門）単位で執り行われている。
- 註12. 島根県教育庁文化財課世界遺産登録推進室『世界遺産 石見銀山遺跡とその文化的景観 公式記録』島根県教育委員会 2007年11月9日。

## 参考文献

1. 沖縄大百科事典刊行事務局『沖縄大百科事典』（上・中・下巻）沖縄タイムス社 1983年5月30日。
2. 當眞嗣一「歴史の道」とグスク『紀要』第4号 沖縄県教育委員会文化課 1987年3月。
3. 加藤久子『糸満アンマー～海人の妻たちの労働と生活～』ひるぎ社 1990年3月15日。
4. 与那嶼 豊「豊見城グスクの現状と課題」『南島考古だより』第53号 沖縄考古学会 1995年11月15日。
5. 金城亀信「真珠湊碑文台座跡と真珠道跡の発掘調査概要－首里城公園発掘調査真珠道・綾門大道地区－」『首里城復元期成会会報』第25号首里城復元期成会 2007年7月10日。
6. 沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書第46集『渡地村跡－臨港道路那覇1号線整備に伴う発掘調査報告書－』沖縄県立埋蔵文化財センター 2007年7月。
7. 嘉手納宗徳『球陽をみるための那覇読史地図（明治初年の那覇）』沖縄文化史料集成5『球陽』 球陽研究会編 角川書店 1982年5月30日 三版。
8. 久手堅恵夫「79 ジョウ＝門・道・馬場・原野」『地名を歩く 増補改訂 奄美・沖縄の人・神・自然』 南島地名研究センター ポーダーインク 2006年10月7日 第1刷発行。

第1図 真珠道の道筋

- 179 -





第2図 真珠道の道筋と沿道の文化財分布（首里～識名）



図版 1 真珠道の道筋と沿道の文化財等（首里～識名①）

ジョー（鍛治屋門）九つの小道があり、これらの「門（ジョー）」単位にジョー毎の結束が生まれ、ジョー御順（門拝み）も各ジョー単位で執り行われている（註11）。このことから判断すると門は祭祀や儀式を執り行なう場所としても利用されたものと考えられるところである。

#### 4. おわりに

真珠道の現況調査で若干の私見を記すとすれば真珠道以外のルートであった。那覇港北岸にあった三重グスク、御物グスク、硫黄グスクなどを防禦するための首里城からの道筋であった。現時点で考えられたのが、守礼門から中山門を通って崇元寺前にあった崇元寺橋（1451年以前創建。別称：安里橋）から長江堤（1451年建設。約1kmの海中道路で石橋7座が設置）を渡って若狭町新村渠と久茂地諸嘉地の境界にあったイベガマまでの長江堤を利用し、那覇港に向かうルートが考えられる。このルートは中国皇帝の使者であった冊封使が宿舎として利用した天使館（第A図・那覇市東26番地の那覇医師会会館付近）から冊封使が先王の論祭をおこなった崇元寺との位置関係から当該ルートが最も有力であろうと想定された。

次に2003年（平成15）に文化庁記念物課埋蔵文化財部門の坂井秀弥主任文化財調査官より首里城のみ指定されているが那覇港や点在する文化財についても石見銀山のように有機的に結び付く文化財を整理し、広域的な視野から考える（従来の考え方とは点（拠点）から線（点在する文化財）、そして面（広域的な視野から））ように指導を受けた。今回の現況調査でもこのことが脳裏をかすめながら実施した。

首里城跡から那覇港まで延びる真珠道とその周辺文化財を指定や活用する方法について実際に島根県の石見銀山に関する情報を参考までに記載してみた。

2007年（平成19）7月2日付けで世界遺産として登録された島根県太田市の「石見銀山遺跡とその文化的景観（資産14件）」（註12）が国内で14件目、鉱山遺跡としてはアジアで初めて登録された。「石見銀山遺跡とその文化的景観」の内容と構成は、以下の三つの分野からなる。

- ① 「銀鉱山跡と鉱山町」（銀生産が行われた鉱山と鉱山町。資産9件）

16世紀から20世紀にかけて採掘から精錬まで行われた鉱山跡を中心として、銀の生産及びこれに関連する生業に携わった人々の居住地区、これらを軍事的に守った周辺の山城跡から成る。

- ② 「街道」（鉱山と港をつなぐ銀と物資輸送のための二つのルート。資産2件）

銀鉱山・鉱山町と港・港町の間を結び、銀鉱石及び銀と諸物資の輸送を担う重要な役割を果たした石見銀山街道鞆ヶ浦道と石見銀山街道尾温泉津・沖泊道。

- ③ 「港と港町」（銀の積出しと物資搬入にかかる港と港町。資産3件）

銀山の外港として重要な役割を果たした鞆ヶ浦（16世紀前半に日本最大の貿易港であった博多に向けて銀鉱石及び銀を搬出した港）、沖泊（16世紀後半に鞆ヶ浦に代わって銀を搬出した港）、温泉津（16世紀以前から日本海沿岸の主要な港として存在し、銀山で必要とする物資を搬入した港）

上記①～③の項目を仮に首里城跡から那覇港まで延びる真珠道とその周辺文化財をあてた場合に以下のような考え方も成立する。

- ① 「銀鉱山跡と鉱山町」与「琉球王国首里城跡と周辺文化財（円覚寺、玉陵など）」

- ② 「街道」与「真珠道周辺の文化財（金城町石疊道、豊見城グスクなど）と崇元寺跡・長江堤周辺文化財」

- ③ 「港と港町」与「那覇港湾遺跡（御物グスク、硫黄グスクなど）と港町（渡地村跡、宮古蔵跡など）」

中国をはじめとする海外交易によって繁盛した琉球王国は、那覇港での交易によって獲得された品々と共に外来の文化などがもたらされ、これを独自に吸収して琉球の文化が成立したことから那覇港は琉球王国の生命線とも言える。「眞珠湊碑文」の銘文からもこの生命線と言える那覇港を必死に守備・管理する願望が読み取れるところであった。



9 内金城御嶽（小嶽）

10 金城町村屋



11 内金城町大桶川

12 金城町石畠入口



13 重修金城橋碑文（新旧碑文）

14 重修金城橋碑文と金城橋



15 金城橋と識名坂を望む

16 繁多川

図版2 真珠道の道筋と沿道の文化財等（首里～識名②）



17 坊主川（識名）



18 識名宮鳥居



19 神応寺跡（識名）



20 識名シードー坂

図版3 真珠道の道筋と沿道の文化財等（首里～識名③）



第3図 真珠道の道筋と沿道の文化財分布（譲名～上間）



21 ケブンジャー撻川（識名）



22 クバサ坂（識名）



23 尚徳王御陵跡の石碑



24 識名の大井



25 識名の撻川



26 真和志番所跡

図版4 真珠道の道筋と沿道の文化財等（識名～上間）



第4図 真珠道の道筋と沿道の文化財分布（上間～国場）



27 ナンチチャ一坂より国場・豊見城市を望む



28 国場の土帝君

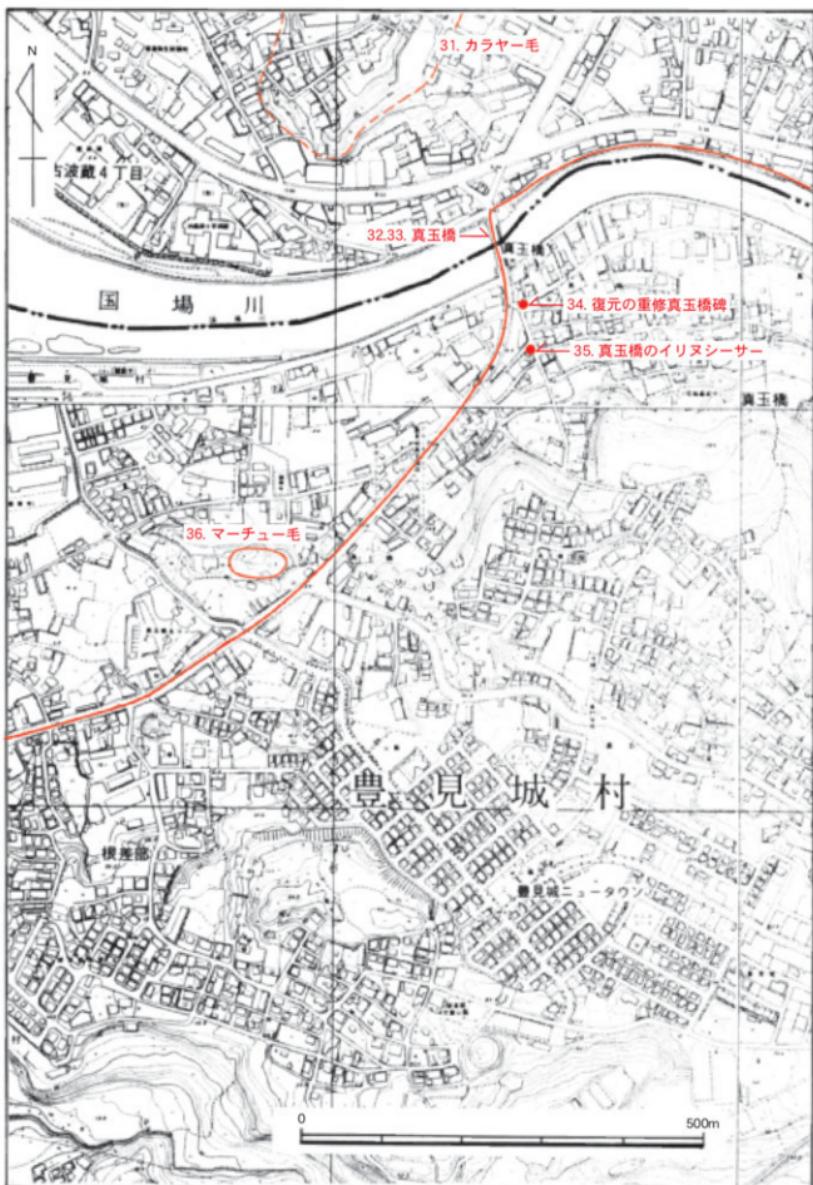


29 国場の拝所（中之御嶽・唐御殿ほか）



30 国場上又毛遠景

図版5 真珠道の道筋と沿道の文化財等（上間～国場）



第5図 真珠道の道筋と沿道の文化財分布（国場～根差部）



31 真玉橋カラヤー毛



32 移築された真玉橋（那覇市）



33 現在の真玉橋（北東より）



35 真玉橋のイリヌシーサー

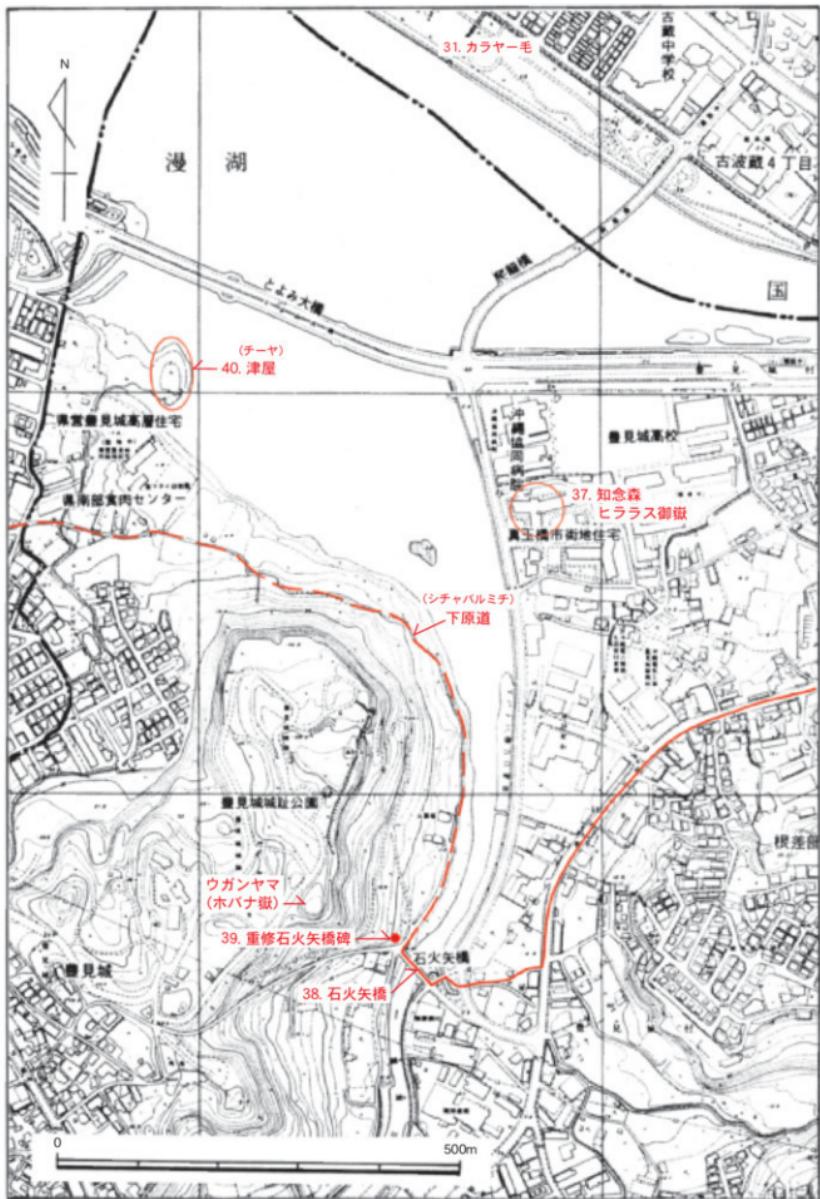


34 復元された重修真玉橋碑文



36 マーチュー毛を嘉数入口の坂より望む

図版6 真珠道の道筋と沿道の文化財等（国場～根差部）



第6図 真珠道の道筋と沿道の文化財分布（根差部～豊見城）



37 豊見城城跡より知念森（左側団地）を望む



38 現在の石火矢橋（南より）

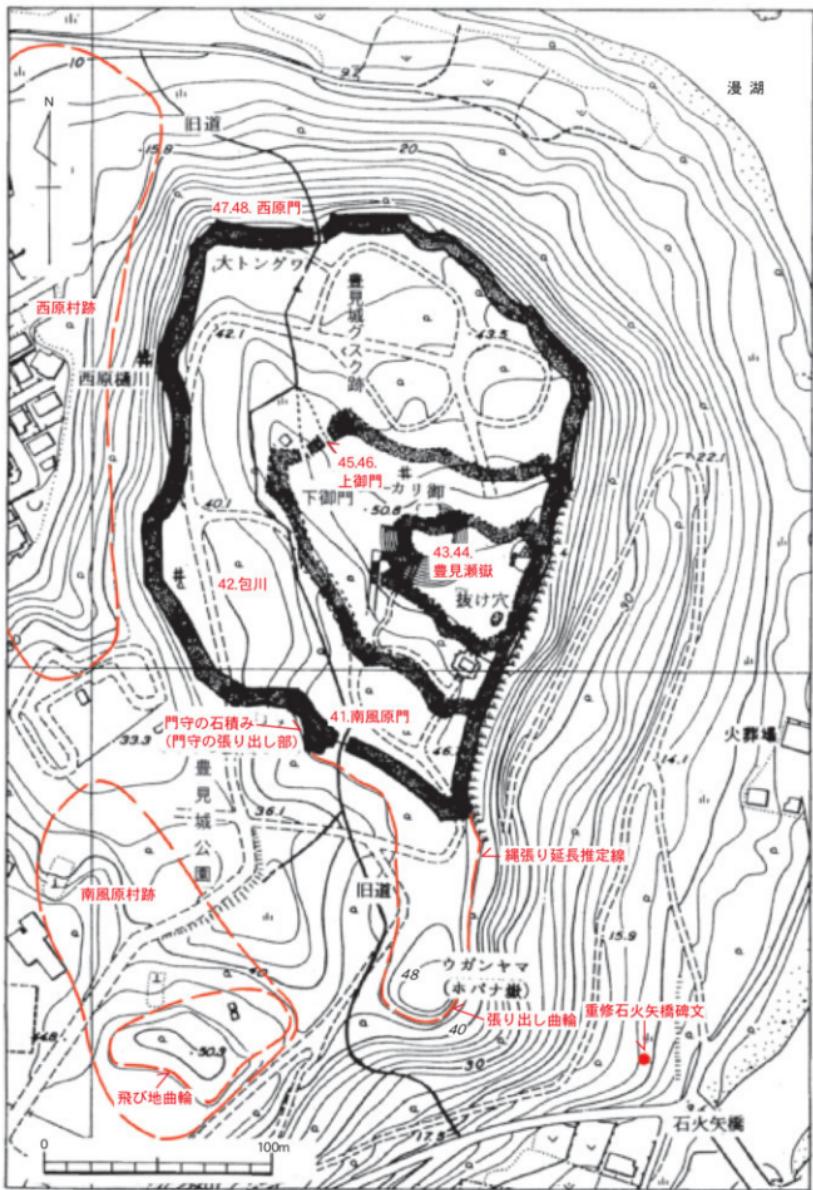


39 重修石火矢橋碑文台座



40 豊見城城跡よりチーヤ（津屋）を望む

図版7 真珠道の道筋と沿道の文化財等（根差部～豊見城）



第7図 豊見城グスク縄張り推定図（金城亀信原図）  
『豊見城村の遺跡』豊見城村教育委員会1998年3月に加筆修正



41 豊見城城跡入口の南風原門跡



42 豊見城城内西側斜面の包川



43 豊見城城内の豊見瀬嶽



44 豊見城城内の豊見瀬嶽本体部



45 豊見城城本丸跡の上御城跡付近から北東側（漫湖ほか）を望む



46 豊見城城本丸跡から西側（那覇港ほか）を望む



47 豊見城城内北側の西原門跡（遠景）



48 豊見城城内北側の西原門跡（近景）

図版8 豊見城城の現況と周辺環境



第8図 真珠道の道筋と沿道の文化財分布（小禄～垣花）



49 ミーガー毛と「ユ川原のハル石」を祀った祠  
(那覇市小禄 315 番地)

50 ユ川原のハル石



51 小禄之殿と後ヌ御嶽の祠

52 カニマン御嶽遺物散布地ほか (小禄)



53 小禄のガーナー森 (西より)

54 山下町第一洞穴遺跡



55 県道7号線沿いにある落平 (穂川、奥武山)

図版9 真珠道の道筋と沿道の文化財等 (小禄～垣花)



第9図 真珠道の道筋と沿道の文化財分布（垣花～那覇港）



56 たちちがー（山下西児童公園内）



57 ガジャンピラ公園から那覇港と御物グスク（右側小島）を望む



58 三重グスクから対岸（屋良座森グスク付近）を望む



59 ガジャンピラ公園から那覇港口を望む（中央対岸の小高い緑地が三重グスク）

図版 10 真珠道の道筋と沿道の文化財等（垣花～那覇港）

## 附編 2 琉球王国・首里城関係年表

| 西暦    | 日本年号 | 中国年号              | 王統            | 事項   | 日本・世界                                 |
|-------|------|-------------------|---------------|--|---------------------------------------|
| 604年  | 推古12 | 仁寿4               | 隋             | 隋の海師何蛮、流求を訪れる(隋書)  | 隋の楊帝即位                                |
| 605年  | 13   | 大業1               | 隋             | 隋の海帝、宋高祖を流求に遣わす(隋書)  | 隋の楊帝即位                                |
| 607年  | 15   | 3                 | 被攻入、大和朝廷に朝貢する | 隋の楊帝即位   |                                       |
| 616年  | 24   | 12                |               |  |                                       |
| 618年  | 26   | 武德1               |               |  |                                       |
| 625年  | 33   | 9                 |               | この頃『隋書』(流求国伝)編集(~656年)   | 唐興る                                   |
| 630年  | 舒明2  | 貞觀4               |               |  | 遣唐使始まる(~894年廃止)                       |
| 753年  | 勝宝5  | 天宝12              |               | 麁眞、商島(阿尻奈波島)に漂着  |                                       |
| 997年  | 長徳3  | 至道3               |               | 太宰府、奄美人が管内諸國に乱入して人物を奪取したことを奏す(小舟記)   |                                       |
| 998年  | 4    | 4                 |               | 太宰府言上す。貴島島(南房総)に商船を捕えむるの由を下知する(日本書紀)大和朝廷が太宰府の出先機関を奄美群島の「貴島島」(喜界島)に設置(城久太跡跡:8世紀末~14世紀)。 |                                       |
| 1187年 | 文治3  | 淳熙14              | 舜天元           | 舜天王即位と伝わる  |                                       |
| 1192年 | 建久3  | 紹熙3               |               |  | 雄略幕府成立(1192~1333年)                    |
| 1231年 | 寛喜3  | 紹定4               |               |  | 蒙古、高麗に侵入                              |
| 1243年 | 寛元1  | 淳祐3               | 舜馬順熙          | 6長崎の漁業者一行、琉球に漂着  |                                       |
| 1257年 | 正嘉1  | 祐祐5               | 英祖1           | タイ、スコータイ朝成立(1257~1350年)  |                                       |
| 1259年 | 正元1  | 開慶1               | 英祖1           | 高麗王高宗、蒙古に降伏  |                                       |
| 1260年 | 文応1  | 景定1               | 英祖1           | 英祖王即位と伝わる  |                                       |
| 1261年 | 弘長1  | (南宋)景定2<br>(元)中統2 | 英祖2           | 捕鯨権業山に墓を築く(瀬良ようざれ)   |                                       |
| 1264年 | 文永1  | (元)至元1            | 英祖5           | 久良・麁眞間、伊平屋の各島、中山に入貢  |                                       |
| 1266年 | 3    | 3                 | 7             | 大島諸島、中山に入貢、この頃、泊に公館建造。   | 蒙古、国守を元とす(1271~1368年)                 |
| 1271年 | 8    | 8                 | 12            |  | 元軍日本来襲(文永の役)                          |
| 1274年 | 11   | 11                | 15            |  | マルコ・ポーロ、中国に至る(~1295年)                 |
| 1275年 | 12   | 12                | 16            |  | 南宋滅ぶ                                  |
| 1279年 | 弘安2  | 16                | 20            |  | 元軍日本来襲(弘安の役)                          |
| 1281年 | 4    | 18                | 22            |  |                                       |
| 1291年 | 永仁4  | 28                | 32            | 元の世祖(フビライ汗)、蘿求を討つが失敗   |                                       |
| 1292年 | 正応5  | 5                 | 29            |  | 元軍、ジャワ侵攻に失敗                           |
| 1296年 | 永仁4  | 元貞2               | 37            | 仲納本島に元軍来襲  |                                       |
| 1314年 | 正和3  | 延祐元               | 玉城1           | この頃から三山封立  |                                       |
| 1323年 | 元亨3  | 至治3               | 3             |  | 日光貿易船、韓国新安沖で没没                        |
| 1338年 | 延祐3  | 4                 | 西蔵2           |  | 室町幕府開く(1338年~1573年)                   |
| 1350年 | 正平5  | 至正10              | 察度1           | 察度王即位(瀬添按司から王となり首里へ)   | タイ、アユタヤ朝成立(1350~1576年)                |
| 1368年 | 23   | (明)洪武1            | 19            |  | 元滅び明興る(1368~1644年)明の海禁政策(官料制・海外渡航の禁止) |
| 1369年 | 24   | 2                 | 20            |  | 景松珠山山麓に御殿廠を設置し監督官を置き焼造、一説にこの年景徳鎮器廠設置。 |
| 1372年 | 文忠元  | 5                 | 23            | 明の太祖、福寧を遣し招徳、中山王察度、明へ進貢  |                                       |
| 1380年 | 天授6  | 13                | 31            | 中山王承察度、明へ進貢  |                                       |
| 1383年 | 弘和3  | 16                | 34            | 中山王伯尼芝、明へ進貢  |                                       |
| 1388年 | 元中5  | 21                | 39            | 明の太祖(朱元璋)、元朝17代元帝の次男「地保奴」と妃、娘を捕らえ、多くの資財を与えて琉球に配流(明実績)。                                 |                                       |
| 1389年 | 6    | 22                | 40            | 中山王、朝鮮(高麗)と通好する  |                                       |
| 1390年 | 7    | 23                | 41            | 宮古(与那国島豊見城)、八重山はじめて中山に入貢   |                                       |
| 1392年 | 元中9  | 43                | 43            | 中山王察度、高屋御殿を建造し遷都する   | 李氏朝鮮成立(1392~1910年)                    |
|       | 明應3  |                   |               | 中国閩人三十六姓來琉と伝わる。宮生(中國留学生)始まる  |                                       |
| 1400年 | 応永4  | 建文2               | 武寧1           | 朝鮮へ使者を派遣する(季朝使節)   |                                       |
| 1404年 | 7    | 永楽2               | 9             | 明の皇帝の封爵地、はじめて楽城。シム(タイ王国)船渡来交換。   |                                       |
| 1405年 | 12   | 3                 | 10            |  | 鄭和の南海遠征(1405~1433年)                   |
| 1406年 | 応永13 | 4                 | 尚巴志1          | 尚巴志即位。次男尚忠を北山監守に任せる。   |                                       |
|       |      |                   |               | 美濃門ができる(1422年~1439年と推定)。   |                                       |
| 1415年 | 22   | 13                | 10            | 他御海、山衝などなる   |                                       |
| 1416年 | 23   | 14                | 11            | 尚巴志、山北王撃安知を滅ぼす   |                                       |
| 1420年 | 27   | 18                | 15            | ケム(タイ王国)へ遣船  |                                       |
| 1421年 | 28   | 19                | 16            | パレンバン(エンドネシア)との交易はじめまる   |                                       |
| 1422年 | 29   | 20                | 尚巴志1          | 尚巴志即位。次男尚忠を北山監守に任せる。   |                                       |
|       |      |                   |               | 美濃門ができる(1422年~1439年と推定)。   |                                       |
| 1427年 | 34   | 宣德2               | 6             | 蘭嶼を蚕田山を築く。安国山耕華木之記碑建立。   |                                       |
| 1428年 | 正長元  | 3                 | 7             | 建國門(中山門)を創建  |                                       |
| 1429年 | 永享元  | 4                 | 8             | 尚巴志、山南王他魯魯を滅ぼし三山を統一  |                                       |
| 1430年 | 2    | 5                 | 9             | カワフ(インデネシア)との交渉はじめまる。この頃、首里城美福門(1422~1439年)が創建。  |                                       |
| 1451年 | 宝徳3  | 景泰2               | 尚金福2          | 閑懶機、長崎城を築く   |                                       |
| 1453年 | 寧寧2  | 4                 | 4             | 王位継承争い「志物・布里の乱」起こる。首里城焼失。  |                                       |
| 1454年 | 3    | 5                 | 尚泰1           | 琉球貢負、「大志通寶」が初めて鋳造  |                                       |
| 1456年 | 康正2  | 7                 | 3             | 『子朝實錄』。この年既に漏刻門があり時を太鼓で報じる   |                                       |
| 1458年 | 長祿2  | 天順2               | 5             | 護佐丸・阿麻利和の乱。「万国津梁の鐘」鋳造され首里城正殿にかかる。  |                                       |

| 西暦    | 日本年号 | 中国年号 | 王統                         | 事項  | 日本・世界                              |
|-------|------|------|----------------------------|---|------------------------------------|
| 1459年 | 長禄3  | 天順3  | 尚泰久                        | 6 府主失火で倉庫（京の内倉庫跡）などを焼く  |                                    |
| 1461年 | 寛正2  | 5    | 尚徳1                        | 5 流球鉄貨、「世高通寶」が初めて鋳造   |                                    |
| 1462年 |      | 3    |                            | 2 朝鮮人8人、宮古島に漂着  |                                    |
| 1463年 |      | 4    |                            | 3 マックア（マーシャ）へ使者を派遣  |                                    |
| 1466年 | 文正1  | 成化2  |                            | 6 俊徳、室町幕府將軍足利義政に属して前去に贈る「火船」（石火矢）を鳴らして京を驚かす。尚徳王、喜界島に遠征し、凱旋して八幡宮を建立。   |                                    |
| 1467年 | 応仁1  | 3    |                            | 7   | 応仁の乱起こる（1467～1477年）                |
| 1470年 | 文明2  | 6    | 尚門1                        | 1 金丸、王位に就き尚円と号し、第二尚氏王統始まる。琉球鉄貨、「金國通寶」が初めて鋳造。  |                                    |
| 1471年 |      | 3    |                            | 2 李氏朝鮮成宗王の命で申叔舟『海東諸国記』を著す（御物グスクが、『實錄』に記載）。  |                                    |
| 1472年 |      | 4    |                            | 3 マックアへ進貢   |                                    |
| 1475年 |      | 7    | 11                         | 6   | ベトナム占城國と安南國の戦いで、琉球船占城國に休身し、安南側を攻撃。 |
| 1477年 |      | 9    | 13                         | 尚宣成1 尚宣威王位に就くが、尚真に位を譲る  |                                    |
|       |      |      |                            | 尚真1 朝鮮済島民金衣非衣ほか三名、与那國島に漂着、首里に転送、船上に斬送される。この頃（1477～1526年）、歓会門、久慶門、白銀門ができる。   |                                    |
| 1490年 | 延徳2  | 弘治3  |                            | 14 バハニ（タイ）との交易開始  |                                    |
| 1494年 | 明応3  | 7    | 18                         | 18 円覚寺建立（1494年後竣工）  |                                    |
| 1497年 | 6    | 9    |                            | 21 多良間島民慈可仁導花ら8名、琉球に紅花献納の帰り大風に遭い朝鮮済州島に漂着する。   |                                    |
| 1500年 |      | 9    |                            | 24 八重山、才ヤアカハチの乱が起き中山軍に平定  |                                    |
| 1501年 | 文龜1  | 14   |                            | 25 玉珠を築く。   |                                    |
| 1502年 |      | 2    |                            | 26 円覚寺の前に御園池を造り、弁財天堂を建し朝鮮王贈られた方財経を納める。  |                                    |
| 1506年 | 永正3  | 正統1  |                            | 30 3月米島、具志川校司を征討  |                                    |
| 1508年 |      | 5    | 3                          | 32 青島城正殿に透櫻干造（中國の様式）、北殿創建、一対の大龍柱（中國産青石：舞陽石）を設置。   |                                    |
| 1519年 |      | 16   | 14                         | 43 比屋原武御門、門、斧型の石門創建   |                                    |
| 1522年 | 大永1  | 嘉靖1  |                            | 46 与那国島の曳尾、宮古の比那根鹿耳原から征討。<br>眞珠碑文（元和書きのミセセルの書かれた）建立し、軍事兼用の眞珠道整備、眞玉橋構築、那羅那御門を銘記。石門（眞珠道）の東側へ国王宿禰建立（宮古の仲間御門見豊玄、宝劍丸丸などを銅鏡し国王の御掛え、殉死を禁じる）。1522年創建の眞玉橋は木橋五座（中央が眞玉橋、北側が世持橋、両端に無名の二橋）、この頃（1527～1555年）、龍徳、首里門（守礼門）を創建。 |                                    |
| 1528年 | 享禄1  | 7    | 尚清                         | 7 待機門（後の守礼門）建立  |                                    |
| 1532年 | 天文1  | 11   |                            | 6 「むろさう」巻一編集  | 一向一揆、越前朝貢石を散る                      |
| 1537年 |      | 6    |                            | 11 尚清王、兵を發して大島を征討   |                                    |
| 1543年 |      | 12   |                            | 17  |                                    |
| 1544年 |      | 13   |                            | 18 西表城東南側の城理工事をめる   | 種子島に鉄砲伝来                           |
| 1546年 |      | 15   |                            | 20 首里城東南側城壁工事を完成し、城壁の重量となる。繩続門を築き、添瀬御門（北之御門）・南向の神門を建立。  |                                    |
| 1549年 |      | 18   |                            | 23  | キリスト教伝来                            |
| 1554年 | 23   | 33   |                            | 26 那覇港に屋良麻森城が築城。碑文が建立される  |                                    |
| 1556年 | 弘治1  | 35   | 尚光1                        | 1 甫良即位、倭寇襲来し尚光王、兵を率いてこれを被る  |                                    |
| 1562年 | 永禄5  | 41   | 7                          | 7 首里城奉神門の石欄干子を撤てる   |                                    |
| 1571年 | 元龟2  | 隆慶1  |                            | 16 大祭を征服する。円覚寺に廟を建立。  |                                    |
| 1573年 | 天正1  | 万暦1  | 尚永1                        | 1 尚永即位  | 室町幕府滅亡                             |
| 1579年 | 7    | 7    | 7                          | 7 首里門に「守礼之邦」の額縁を掲げる   |                                    |
| 1590年 | 18   | 18   | 尚寧2                        |   | 豊臣秀吉、全國統一                          |
| 1592年 | 文禄1  | 20   |                            |   | 豊臣秀吉、朝鮮出兵（1592～1598年）              |
| 1597年 | 慶長2  | 25   |                            | 9 須磨から首里に至る道路が開通し、大平橋（平良橋）が右橋に改築。明日より甘藷持ち帰ると伝わる。  | 慶長の役（1597～1598年）                   |
| 1600年 | 5    | 28   | 12                         |   | 開ヶ原の戰い、イギリス、東インド会社設立               |
| 1603年 | 8    | 31   | 15                         |   | 徳川家康、江戸幕府を樹く                       |
| 1605年 | 10   | 33   | 17                         | 勝利城筑て「萬暦三十三年」銘入り瓦實器が焼成。野国御官、福島より甘藷を持ち帰る。  |                                    |
| 1609年 | 14   | 37   | 21                         | 薩摩軍（3万の兵）侵攻。浦添樂寺等、弁財天堂を破壊し、   | 幕府、島津家久に琉球を賜る。                     |
| 1610年 | 15   | 38   |                            | 向寧王摩摩・進行（～1611年崩御）。   | オランダ商館、長崎平戸に設置。                    |
| 1616年 | 元和2  | 44   | 22                         | 萬暦、琉球檢査。尚寧王總理家康に拜謁  |                                    |
|       |      |      | 23                         | 萬暦より朝鮮工、朝獻使ら三来流し名田村に朝鮮式陶法を伝授。   | 奥州王朝興る                             |
|       |      |      | 24                         | 弁財天堂再創され、この頃、首里城南殿（1621～1627年）が創建。  |                                    |
| 1623年 | 9    | 天暦3  | 尚豐3                        | 3 「むろさう」巻三以下成る  |                                    |
| 1624年 | 寛永1  | 4    |                            | 4   | オランダ、台湾占領（1624～1661年）              |
| 1628年 | 5    | 崇禎1  | 8                          | 首里城南殿創建   |                                    |
| 1634年 | 11   | 7    |                            | 14 将軍への使者として江戸上り「慶賀使・謝恩使」が始まる   |                                    |
| 1635年 | 12   | 8    |                            | 15 八重山キリシタン事業の石組水栓、渡名喜島で発見。   |                                    |
| 1636年 | 13   | 13   | 16 国吉、明から螺鈿の法（螺器装飾法）を学んで頬団 | 満州王朝、国号を清とする島原の乱起こる（～1638年）   |                                    |
| 1639年 | 16   | 12   | 19                         | 地震があり、城壁崩壊し、修復仕事をおこなう   |                                    |
| 1641年 | 18   | 14   | 尚賢3                        | 8 八重山に大和在番を設置（～1649年廃止）   | オランダ、マラッカ占領                        |
| 1644年 | 正保1  |      | 4                          | 4 各所に蓮池（火の木の池）を設置   | 明王朝滅亡、清が興る                         |
| 1650年 | 慶安3  | 7    |                            | 3 向寧賢、「千山世鑑」を著する  |                                    |
| 1656年 | 明暦2  | 13   | 尚質9                        | 当間（伊地所）重疊、鳩目錢を铸造  |                                    |

| 西暦    | 日本年号 | 中国年号 | 王統   | 事項   | 日本・世界                 |
|-------|------|------|------|--|-----------------------|
| 1660年 | 万治3  | 順治17 | 尚清13 | 青里城、火災で土しし正殿他の焼が全壊する   |                       |
| 1666年 | 寛文1  | 18   | 14   | 慈恩寺橋が瀧原に移設されて持続となる   | 鄭成功、台湾に渡る(鄭氏台湾)       |
| 1665年 | 5    | 康熙4  | 18   | 平田典通ら源方仲左衛門より上級物産書を譲り受ける   | シャム、清に朝貢              |
| 1670年 | 10   | 9    | 尚貞2  | 青里城正殿再建工事により五重きに改まる。平田典通(宿駕印)中国より「五百石諸侯物奉仕け」(上賜き)手札を獲得する。  |                       |
| 1677年 | 延宝5  | 16   | 9    | 東丸(御茶屋御所)が創建、首里金城の石橋が完成する。   |                       |
| 1681年 | 天和1  | 20   | 13   | 中城山の瓦葺に改修される   |                       |
| 1682年 | 2    | 21   | 14   | 百里城を五色彩絵の裳で飾る。陶工を牧志村彦屋に集住せられ、陶窯が一ヶ所に統合。  |                       |
| 1694年 | 元禄7  | 33   | 26   | 石火矢櫓を石橋に改築   |                       |
| 1707年 | 宝永4  | 46   | 39   | 真玉城石橋に改修   |                       |
| 1709年 | 6    | 48   | 41   | 首里城正殿・北殿・南殿焼失。はじめて墨を造る   |                       |
| 1710年 | 7    | 49   | 尚益1  | 馬軒船建造はじめる  |                       |
| 1712年 | 正徳2  | 51   | 3    | 首里城再建が開始化し、1715年に完了する  |                       |
| 1714年 | 4    | 53   | 尚教2  | 平安洋(はじて)石版を造る  |                       |
| 1721年 | 享保6  | 60   | 9    | 円鏡寺大殿(鹿鳴殿)などが炎上する  |                       |
| 1724年 | 9    | 雍正2  | 12   | 仲宗閑致元、八重山の山腹平等に宮を造り造りおよび上焼を伝授。   |                       |
| 1726年 | 11   | 4    | 14   | 八重山の山腹等より「雍正四年丙午」銘入り無輪陶器が焼成。   |                       |
| 1729年 | 14   | 7    | 17   | 首里城正殿焼失され、「御差床」の位置を中央に移設。  |                       |
| 1730年 | 15   | 8    | 18   | 仲宗閑致元、御厨の立替と代州代において陶器の陶法を伝授。比謝橋の構三井を石橋に改修(五座まで石橋となる)。  |                       |
| 1731年 | 16   | 9    | 19   | 仲宗閑致元、湧水村に陶工を構築し細工を焼く  |                       |
| 1732年 | 17   | 10   | 20   | 佐世御殿を世襲門内に置き、世説宮の東に裁を建て、宝物を収蔵する  |                       |
| 1736年 | 元文1  | 乾隆1  | 24   | 首里城北殿老朽化により改修  |                       |
| 1739年 | 4    | 4    | 27   | 百里城漏刻門に日時計と設置し看守役人を置く  |                       |
| 1745年 | 延享2  | 10   | 33   | 『福臨』『御老説』完成  |                       |
| 1753年 | 宝曆3  | 18   | 尚修2  | 首里城寂廟殿・世添御殿創建される   |                       |
| 1754年 | 4    | 19   | 3    | 中国の制に倣い、首里城奉神門を改修  |                       |
| 1760年 | 10   | 25   | 9    | 大加賀があり、首里城壁櫓57ヶ所が損壊  |                       |
| 1768年 | 明和17 | 33   | 17   | 地盤の被害によって首里城正殿を修繕  |                       |
| 1771年 | 8    | 36   | 20   | 明和の大津波(宮古・八重山で遭難者11,861人)  |                       |
| 1773年 | 安永2  | 38   | 22   | 首里城北殿改修  |                       |
| 1776年 | 5    | 41   | 25   |  | アメリカの独立宣言             |
| 1789年 | 寶政1  | 54   | 31   |  | フランス革命                |
| 1797年 | 9    | 嘉慶2  | 尚修3  | 宮古多良間島沖で英國艦船プロビデンス号(船長プロートン)難船し、同年那覇に寄港する。   |                       |
| 1798年 | 10   | 3    | 4    | 首里城御殿・公学校所(国学)創設   |                       |
| 1799年 | 11   | 4    | 5    | 識園(南庵)が造営される   |                       |
| 1801年 | 享和1  | 6    | 7    | 公学校所を龍潭池畔に移転し国学と改める  |                       |
| 1808年 | 文化3  | 11   | 9    | 首里城広福門改修   |                       |
| 1809年 | 6    | 14   | 6    | 真玉橋(北側の世寄橋)が大雨で決壊  |                       |
| 1811年 | 8    | 16   | 8    | 首里城正殿重修  |                       |
| 1816年 | 13   | 21   | 13   | 英艦船ライアン号・アルセスト号来航し、42日間滞在  |                       |
| 1820年 | 文政3  | 25   | 17   | 大鳥島(ボロジ島)イギリス海軍ボーフィン大佐に見発  |                       |
| 1827年 | 10   | 道光7  | 24   | 英艦船ブロッサム号来航する  |                       |
| 1836年 | 天保7  | 16   | 尚育2  | 真玉橋重修(北側の世寄橋のアーチを大きくし、その北側に世溝橋を新たに建設、北から南へ、世寄橋・世寄橋・真玉橋)。   |                       |
| 1837年 | 8    | 17   | 3    | 真玉橋重修(北側の世寄橋を石橋に改修した記碑文、1708年と1837年の二次の改修の事が一つの碑文に記す)  |                       |
| 1840年 | 11   | 20   | 6    |  | アヘン戦争                 |
| 1844年 | 弘化1  | 24   | 10   | フランシス軍艦アルクメル号那覇に入港し、宣教師フォルカードを西して那覇に逗留。(聖観寺に逗留)。   |                       |
| 1845年 | 2    | 25   | 11   | 英艦船サマラン号八重山測量を測量し、那覇に到来。   |                       |
| 1846年 | 3    | 26   | 12   | 英艦船スマーリング号那覇に到来し、英國宣教師ペーテルハイム(9年連任)が登場。首里城正殿重修、首里城外郭の欽天門、久慶門、繼世門を一重屋とする。仮櫻クオバートル号はか二隻來航し、フォルカードを乗せて去る。 |                       |
| 1851年 | 嘉永4  | 咸豐1  | 尚參4  | 異国人(英國人等)が滞在につき、城の防備を固めため城壁の積み石に石灰を塗り固める   |                       |
| 1853年 | 6    | 3    | 6    | 米軍軍督ペリー、サスクハナ号以下三隻で来航し首里城訪問  | ロシア使節・チャーチン・長崎来航・通商要求 |
| 1854年 | 安政1  | 4    | 7    | 琉球修好条約が調印される。ロシアのチャーチン・提督バルラダ号で来航。   |                       |
| 1857年 | 4    | 7    | 10   | 中城御殿(世子殿)を当麻へ移転。宮古多良間島高田の浜沖にオランダ商船ファン・ボッセ号(船長ハーゲマン)潜入、那覇へ輸送後オランダ商船ヤン・ダニエル号(船長ハーガス)が迎える。                |                       |
| 1867年 | 慶応3  | 同治6  | 20   |  | 江戸幕府倒れる               |
| 1868年 | 明治1  | 7    | 21   |  | 王政復古、明治と改元            |
| 1869年 | 2    | 8    | 22   | 仲財天荒が焼失する  |                       |
| 1872年 | 5    | 11   | 25   | 徳島藩設置  |                       |
| 1873年 | 6    | 12   | 26   | ドイツ商船ベルトソン号宮古島宮村仲合で難破し、8名を救出。  |                       |
| 1876年 | 9    | 光緒2  | 28   | ドワツ皇帝軍クロープ号を派遣し、博愛記念碑を宮古島に建立   |                       |
| 1879年 | 12   | 5    | 32   | 尚育王、首里城明け渡し(南藩遷出)、450年に及ぶ琉球王室崩壊。興本詔台分隊陳首里城駐留・琉球処分。沖縄県誕生。鍋島直彬領令兼任。                                      |                       |

| 西暦    | 日本年号 | 中国年号 | 王 統  | 事 項  | 日本・世界               |
|-------|------|------|------|--|---------------------|
| 1894年 | 明治27 | 光緒16 | 明治27 |  | 日露戦争はじまる            |
| 1897年 | 30   | 23   |      | 沖縄歸範学校、首里城から当鏡に移転。   |                     |
| 1904年 | 37   | 30   |      |  | 日露戦争はじまる            |
| 1907年 | 40   | 33   |      | 首里城の中山門、朽薬化のため売却撤去   |                     |
| 1909年 | 42   | 宣統1  |      | 首里城、首里宮に払い下された   |                     |
| 1912年 | 45   | 民国1  |      | 首里城内に第一小学校ができ、広福門、奉神門撤去  | 中華民国成立              |
| (大正1) |      |      | 大正1  |  |                     |
| 1914年 | 3    | 3    |      |  | 第一次世界大戦はじまる（～1918年） |
| 1923年 | 大正12 | 12   |      | 首里市会、首里城正殿の解体を決議する。首里城伊東忠太・種倉芳太郎来県。首里城の調査研究を行い文部省に保存を訴える。  |                     |
| 1924年 | 13   | 13   |      | 沖縄神社復興、首里城正殿を拜殿とする   |                     |
| 1925年 | 14   | 14   |      | 首里城正殿を国宝に指定  |                     |
| 1927年 | 昭和2  | 16   | 昭和2  | 国庫補助により首里城正殿の解体修理工事着手  |                     |
| 1931年 | 6    | 20   |      | 首里城正殿修理工事完成  | 満州事変おこる             |
| 1933年 | 8    | 22   |      | 首里城歓慶門・瑞泉門・白龍門・守礼門ほか国宝指定   |                     |
| 1934年 | 9    | 23   |      | 首里城北殿の修理始まる（～1936年完成）  |                     |
| 1936年 | 11   | 25   |      | 伊東忠太・種倉芳太郎の両氏、首里城跡・浦添城跡・照屋城跡・南山城跡の発見調査（～1937年）。徳永重康、伊江島ガタ原洞窟遺跡を調査。                                 |                     |
| 1937年 | 12   | 26   |      | 田辺泰・藤谷不二雄『琉球建築』を刊行   |                     |
| 1939年 | 14   | 28   |      | 翁ヶ嶽石門、国宝指定   | 第二次世界大戦はじまる（～1945）  |
| 1944年 | 19   | 33   |      | 首里城地下に第32軍司令部壕が構築される   |                     |
| 1945年 | 20   | 34   |      | 首里城正殿を含む造物群や石積み等、沖縄戦で焼失、崩壊。  |                     |
| 1946年 | 21   | 35   |      | GHQ、日本と南西諸島を行政分離宣言。パックスター海軍少将、軍政府官員就任。米軍政府、戦前の市町村長を原則として市町村に任命。                                    |                     |
| 1951年 | 26   | 40   |      | 首里城跡に琉球大学開學  |                     |
| 1952年 | 27   | 41   |      | 琉球政府免足、初代行政主席に比嘉秀平任命   |                     |
| 1953年 | 28   |      |      | 奄美群島日本統治開始   |                     |
| 1957年 | 32   |      |      | 園比屋武御殿石門を復元する  |                     |
| 1958年 | 33   |      |      | 守礼門を復元する   |                     |
| 1967年 | 42   |      |      | 首里城跡を含む琉球文化財の復元整備計画立案  |                     |
| 1972年 | 47   |      |      | 東民政府解散。沖縄本土復帰（沖縄県となる）。首里城跡会門復元整備着手（～2001年度までに外郭石積み、木曳門、世羅門などの各門が完成）。                               |                     |
| 1982年 | 57   |      |      | 首里城跡より琉球大学移転   |                     |
| 1984年 | 59   |      |      | 沖縄県が「首里城公園基本計画」策定  |                     |
| 1985年 | 60   |      |      | 首里城正殿跡の発掘調査着手（～1986年度まで実施）   |                     |
| 1986年 | 61   |      |      | 首里城内御所の跡地を「国際化記念公園首里城跡区」に沖縄復興事業として復元整備をねらないうが閣議決定  |                     |
| 1988年 | 63   |      |      | 北殿・南殿・冲縄地区的発掘調査が開始。  |                     |
| 1989年 | 平成1  |      |      | 首里城正殿及び北殿、番所、北庭、奉神門復元工事に着手   |                     |
| 1992年 | 平成4  |      |      | 首里城正殿、北殿、南殿から復元整備完了し一般公開   |                     |
| 1994年 | 6    |      |      | 首里城京の内地古墳跡（1459年火災で焼失）出土陶器518点が戦前・戦後をとおして初めて考古資料の部での重要文化財に指定される。沖縄サミット開催。首里城跡、園比屋武御殿石門が世界遺産に登録される。 |                     |
| 2000年 | 12   |      |      | 首里城京の内地古墳跡（1459年火災で焼失）出土陶器518点が戦前・戦後をとおして初めて考古資料の部での重要文化財に指定される。沖縄サミット開催。首里城跡、園比屋武御殿石門が世界遺産に登録される。 |                     |

〔参考資料〕

- ① 宮城昌良・高宮廣衛『沖縄歴史地図』（歴史編） 桜書房 1983年。
- ② 沖縄大百科事典刊行事業局『沖縄大百科事典』 別巻 沖縄タイムス社 1983年。
- ③ 日本史料編纂会『中国・朝鮮の史籍における 日本史料集成 明史録之部1』 国書刊行会 1979年。
- ④ 池田榮史・津波古 駿『灰軸鏡の話』『沖縄県立博物館』 第17号 1991年。
- ⑤ 沖縄県教育委員会『新校正 中山世鑑』 1983年。
- ⑥ 沖縄県教育委員会『湧田古窯跡（I）』 1993年。
- ⑦ 阿利直治『沖縄県石垣市山田等窯址、慶田川窯址、黒石川窯址』 黒石川窯址 石垣市教育委員会 1993年。
- ⑧ 沖縄県教育委員会『首里城の歴史概略』『首里城－南殿・北殿跡の遺構確認調査－』 1995年。
- ⑨ 兵庫理藏鉄調査会『日本出土鉄紀観』 1996年。
- ⑩ 沖縄県教育委員会『首里城跡 京内の内跡発掘調査報告書（I）』 1998年。
- ⑪ 金田明美『多良間沖で難破したオランダ商船ファン・ボッセ号の歴史的考証』『日蘭学会会誌』 第26号 通巻48号 2001年10月。
- ⑫ 文部科学省科学研究費補助金特定領域研究『中世考古学の総合的研究－学融合を目指した新領域創生－』 平成18年度シンポジウム『古代・中世の境界領域－カキツバタの位置付けをめぐって－』 資料集 2007年2月10・11・12日 奄美市中央公民館 喜界町自然休養村管理センター
- ⑬ 上里隆史『最新歴史コラム 日からウロコの琉球・沖縄史』 有限会社 ポーダーインク 第1刷 2007年2月25日。
- ⑭ 「沖縄の歴史」・「琉球王国とは」『海洋博覧会記念公園管理財团 首里城公園管理センター ホームページ』 2007年6月。

## 真 珠 道 跡

—首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(Ⅲ)—

発 行 年 2008年(平成20)3月28日

発 行 沖縄県立埋蔵文化財センター

編 集 沖縄県立埋蔵文化財センター調査課

〒903-0125

沖縄県中頭郡西原町字上原193-7

TEL 098(835)8751・8752

印 刷 文進印刷株式会社

〒901-0305

沖縄県糸満市西崎町5丁目10-14

TEL 098(994)5777

この報告書は、500部製作し、  
1部あたりの経費は、1,874円です。

---

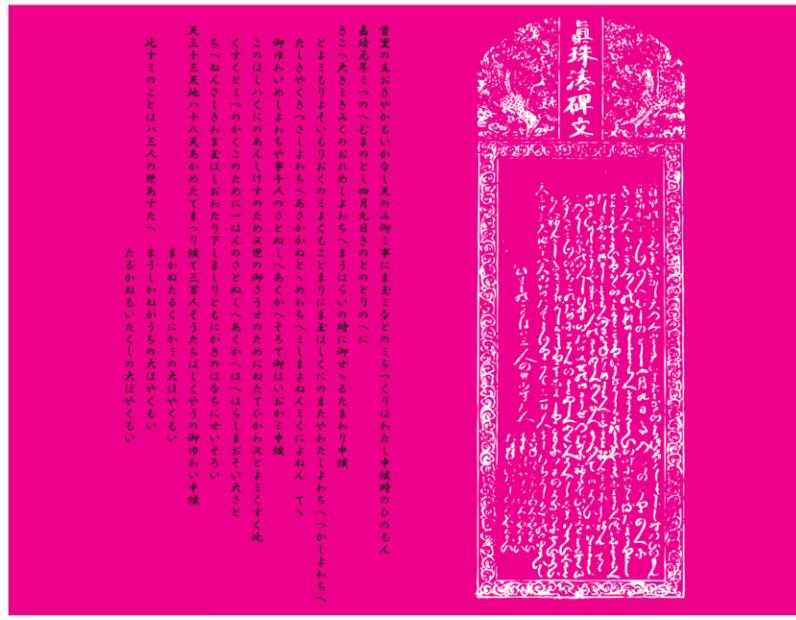
沖縄県立埋蔵文化センター2008 Printed in Japan  
許可無く本書の無断複製、転載、複写を禁ずる。





復元された『眞珠漆碑文』(平成18年8月30日除幕式)  
写真画像を加工処理したもの

首里の玉おきやかもいか今し天のみ御事にまおミ念とのみちつくりはわたし申候時のひのもん  
嘉靖元年三つ（へどまのとし四月十九日のとどりの）／＼  
さこへ大きミニきみののおれめしょわらまうはらいの時にせゝるたまわり申候  
ビヨミモリよぞいよりおくのミよくことどまりにまおはくにのまたやわらしそわらへつかよわらへ  
たしきやくさつさよわらへあらかねどくめわらへこしまよねんみくによねん て  
御ゆわいめよもらや事千人さくぬくへあくらへるて脚はいおりもじ領  
このはしはくにあんしけすのため世の御さうせのためにねたてひかわヌキとミニくすく比  
くすくどミニのひくこのため一はんのさどぬへあらかへはくらもおぞい大きさと  
ちへねんさしきわらあはしおわたりへしましりどものにきのはならにせそろい  
天三十三天地八十八度あめたまより候て三百八十九らはしくやうの御ゆわい申候  
まかねたるくにミの大はやくもい  
まうしかねかうるの大はやくもい  
此すミのことばは三人の世あすたへ  
たるかねもいたくしの大はやくもい



復元された『眞珠湊碑文』(平成18年8月30日除幕式)  
写真画像を加工処理したものを掲載。

嘗ての五おきやかるいかなし天のみ御に事にまがみなとのもつくりはわたし申候時のひのもん  
あ頃元亨二年の「むすのどし西月九日うどりの比リ」に  
さこの「大きこころのめおれめしよわら」まうはるいの時にせへるたまわり申候  
どすこりゆきびりゆくのこゑくことよりまよははくにのまたやわらかくよわらへ「かしよわら」  
たしきやくろつらよわら「あらかねビシメモル」へこまよねんくにのねんで  
御ゆわいしるわらや争千人のひとおくか「そらし御はいおか三里候  
これはしくにのれしけすのため世め御るうせめたにねたてひかわとよみくすく死  
くすくビニ「のからこのために」ははるうとおく「ははらしまぶさい大さと  
ち「ねえさしさわ重はしづわたりへましりどくははるうは是もにせ」そろい  
又三十三天地ハ十八丈あかめたまつり候て三百人そうたははしくやうの御ゆわい申候  
まかねなるくにかの大きはやくもい  
もうしかねかかうも大きはやくもい  
此すこのことはハ三人の世あすたへ  
たるかねもいたしの大きはやくもい